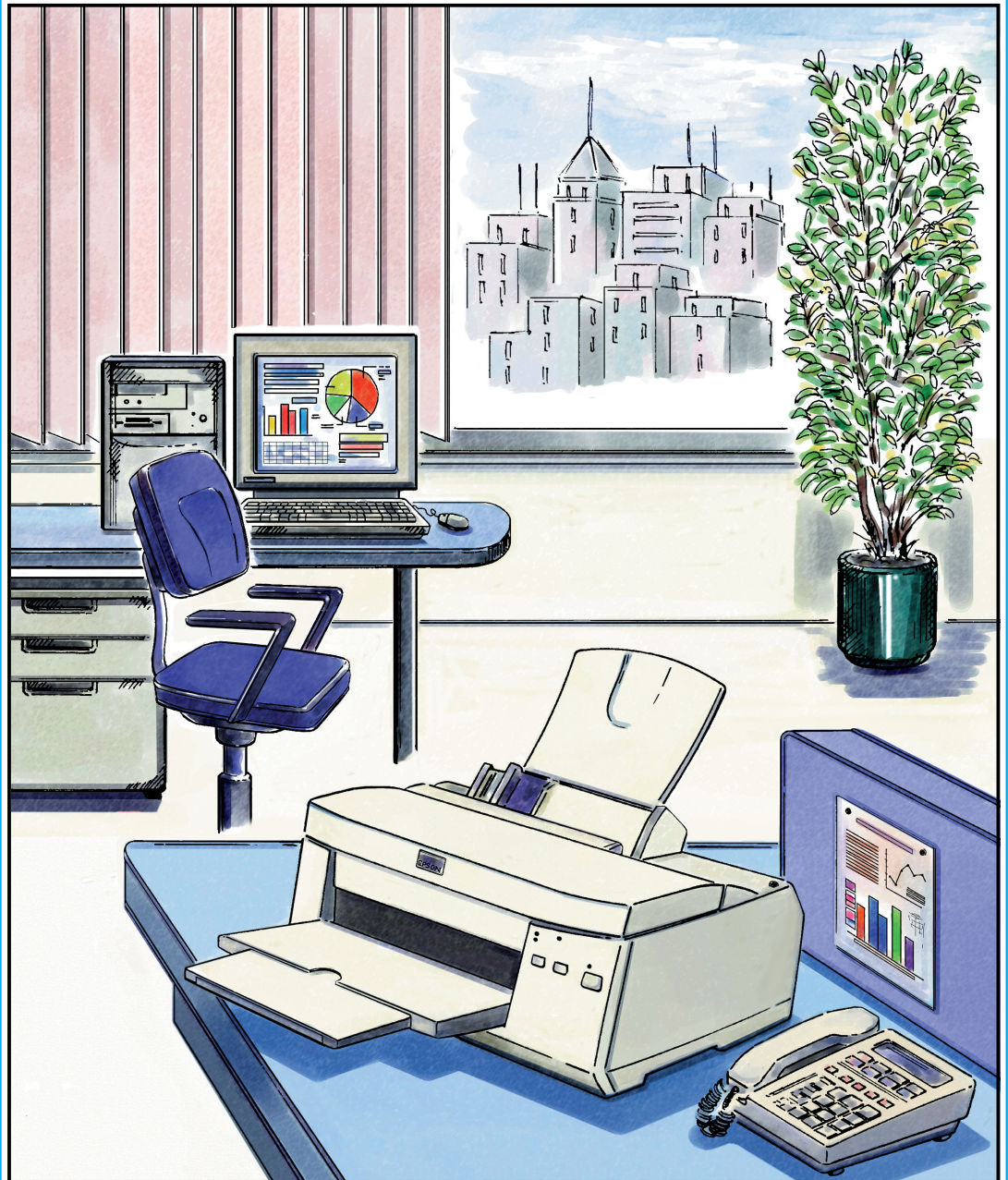


EM-900C/900CN

ユーザーズガイド

機能、操作方法、各種トラブルの解決方法について記載しています。
必要に応じてお読みください。



—本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください—

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

はじめにお読みください



梱包内容の確認と保護具の取り外し方について説明しています。

セットアップガイド



必ずお読みください

プリンタの組み立てからプリンタドライバのインストールまでの手順が記載されています。

ユーザズガイド（本書）



機能、操作方法など、本プリンタを使用していく上で必要となる情報が詳しく記載されている説明書です。ご使用の目的に応じて、必要な章をお読みください。

なお、巻末部分には各種トラブルの解決方法が記載されています。「印刷できない」などのトラブルでインフォメーションセンターにお問い合わせいただく前にお読みください。

ネットワーク設定ガイド EM-900CNのみ



EM-900CNをネットワーク上に接続してご使用いただくための方法についてご説明しています。

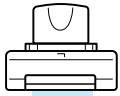
システム管理者の方がご利用の環境に応じて必要な章をご覧いただきセットアップしてください。

今読んでる
取扱説明書
はこれ！

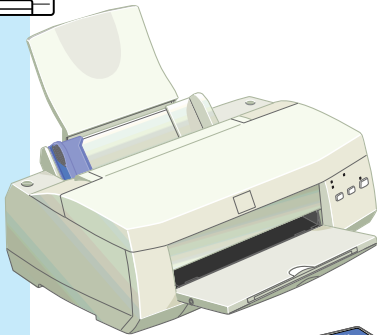


ユーザーズガイドのご案内

カラーイメージングの世界へようこそ



プリンタ



さまざまな用紙への印刷 7 ページ

プリンタ仕様・お手入れ・付録 147 ページ

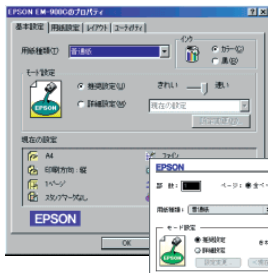
スイッチとランプについて 1 ページ

エラー表示 5 ページ

インクカートリッジの交換 131 ページ



プリンタドライバ



Windows での印刷 25 ページ

Macintosh での印刷 71 ページ

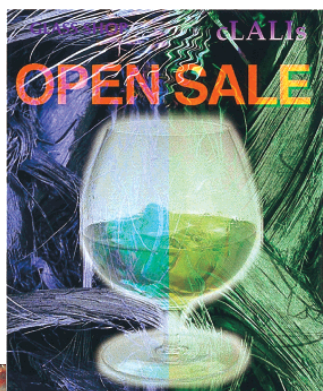


ユーティリティの使い方 101 ページ



便利な印刷機能について
Windows 49 ページ
Macintosh 90 ページ

カラーイメージングの世界へようこそ



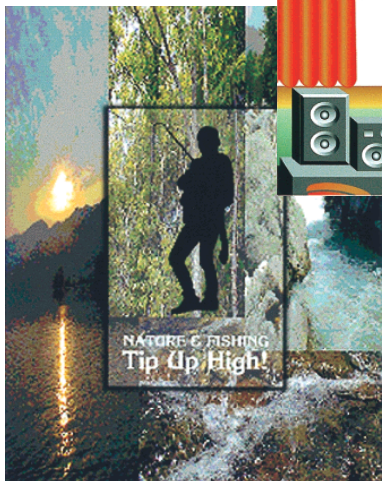
Welcome to Color Imaging World

さまざまな写真データを活用して、EM-900C/900CNで印刷した例です。

カラーで印刷することにより、より豊かで説得力のある表現が可能となります。これをヒントに、お客様ご自身のアイデアを盛り込んだ楽しいカラー印刷に挑戦してください。



New Guinea Merry Christmas
Santa Claus no special lucky drink
A Cocktail glass
now on sale!



色の概念

普段、何気なく見ているディスプレイや紙の上で表現される“色”にも、さまざまな要素が含まれています。ここでは、カラー印刷の知識の基礎となる、「色」について説明しています。

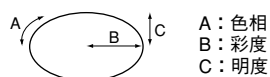
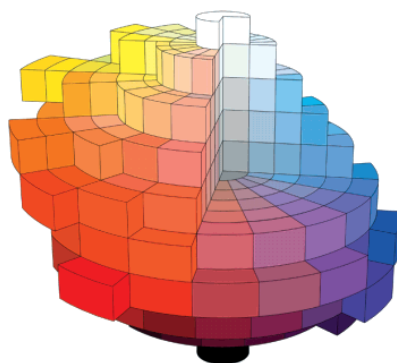
色の要素

一般に「色」というと赤や青などの色相（色合い）を指すことが多いのですが、色を表現する要素には、色相の他に彩度、明度という要素があります。

彩度はあざやかさの変化を表す要素で、白みを帯びていない度合をいいます。例えば赤色の場合、彩度を上げるとより赤くなりますが、彩度を落とすに従って無彩色になっていき、最後はグレーになります。

明度はその名の通り、明るさ、つまり光の強弱を表す要素です。明度を上げればより白っぽく、逆に明度を落とせば暗くなります。

右の図（色立体と呼びます）は円周方向が色相変化を、半径方向が彩度変化を、高さ方向が明度変化を表します。

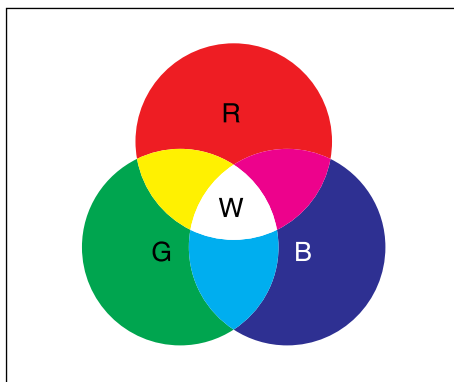


ディスプレイの発色プロセス＜加法混色＞

色は光によって表現されますが、ここでは、光がどのように色を表現するかを説明します。

例えば、テレビやディスプレイなどを近くで良く見ると、赤(R)、緑(G)、青(B)の3色の光が見えます。これは「光の三原色」と呼ばれるもので、光はこれら3色の組み合わせによってさまざまな色を表現します。

この方法は、どの色も光っていない状態（全てが0:黒）を起点に、全ての色が光っている状態（全てが100:白）まで色を加えることで表現するため、CRTディスプレイで表現される色は、加法混色（加色法）と呼ばれます。

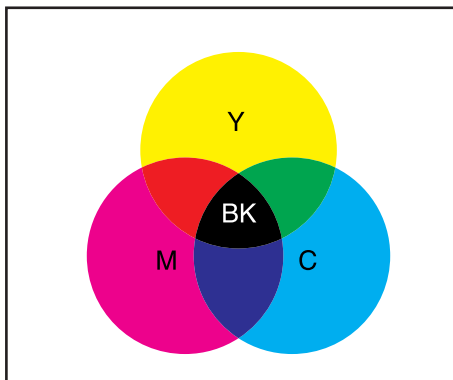


R:赤 G:緑 B:青 W:白

プリンタ出力の発色プロセス<減法混色>

加法混色で色が表現できるのは、そのもの自らが光を発することができる場合です。しかし多くの場合、自ら光を出すことはないため、反射した光で色を表現することになります。(正確には、当たった光のうち一部の色を吸収(減色)し、残りの色を反射することで色を表現します。)

例えば「赤いインク」の場合、次のようになります。一般的に見られる「光」の中には、さまざまな色の成分が含まれています。この光が赤いインクに当たった場合、ほとんどの色の成分がインクに吸収されてしまいますが、赤い色の成分だけは、吸収されずに反射されます。この反射した赤い光が目に入り、その物体(インク)が赤く見えるのです。



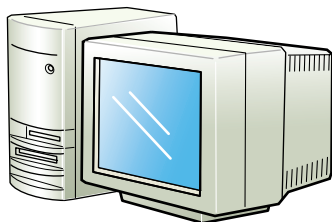
Y:黄 M:マゼンタ C:シアン BK:黒

このような方法を減法混色(減色法)と呼び、プリンタのインクや絵の具などはこの減法混色によって色を表現します。このとき、基本色となる色は加法混色のRGBではなく、混ぜると黒(光を全く反射しない色)になるシアン(C)、マゼンタ(M)、黄色(Y)の3色です。この3色を一般に「色の三原色」と呼び、「光の三原色」と区別します。

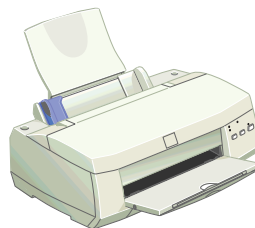
理論的にはCMYの3色を混ぜると黒になります。しかし一般に印刷では、より黒をくっきりと表現するために黒(BK)インクを使用し、CMYBKの4色で印刷します。

出力装置による発色の違い<ディスプレイとプリンタ出力>

コンピュータで作成したグラフィックスデータをプリンタに出力するとき、この加法混色と減法混色を考え合わせる必要があります。なぜなら、CRTディスプレイで表現される色は加法混色であるのに対して、プリンタで表現される色は減法混色であるからです。



“光”の三原色で表示



“色”の三原色で印刷

この加法混色(RGB)→減法混色(CMY)変換はプリンタドライバで行いますが、ディスプレイの表示はディスプレイの調整状態によっても変化するため、ディスプレイ表示とプリンタからの出力結果を完全に一致させることはできません。このように発色方法の違いにより、ディスプレイ表示と実際の印刷出力の色合いに差異が生じます。

ただし、これらの差異をできる限り合わせこむことも可能です。

☞「より高度な色合わせについて」(13) ページ

スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画(CMY)→ディスプレイ(RGB)→印刷(CMY)の変換が必要になり、完全に一致させることが難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチングの方法をキャリブレーションと呼び、市販のスキャナユーティリティソフトウェアの中にはこの機能があるものもあります。

カラー印刷のポイント

8～16色程度のイラストを印刷する場合は、プリンタドライバやアプリケーションソフトでカラー印刷を行う設定さえしておけば、特別な準備や調整は不要です。しかし、本書の出力サンプルや販売店でご覧になった写真のような印刷を行うには、印刷データの調整やパソコン環境の整備が必要です。

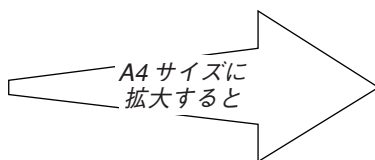
印刷サイズと解像度の関係

一つの画像データに含まれる点（ドット）の総数を画素数（ピクセル数）と呼びます。画素数は、アプリケーションソフトなどで調整しない限り拡大/縮小してもその数は変わりません。つまり、画素数の少ない画像データを大きなサイズに印刷すれば、画像を構成する点（ドット）も大きくなることで解像度が低下し、好ましい画像品質は得られません。逆に、画素数の多い画像データを小さなサイズに印刷すれば、解像度は上がりますが、印刷時間がかかるだけで見た目には画像品質の向上は認識できません。

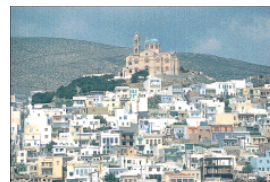
画素数 1500x2100 印刷サイズ A6



解像度はおよそ 360DPI



画素数 1500x2100 印刷サイズ A4



解像度はおよそ 180DPI になります。

下表は、各入力装置で生成される画像データの基本的な画素数および画像データ容量（ファイルサイズ）と印刷サイズごとの画像品質の関係を示しています。△または＊ランクの場合は、画像データの解像度をアプリケーションソフトなどで調整する必要があります。

（下表は目安としてお使いください。実際の印刷においては、元となる画像データの質により、印刷結果に差異が生じます。）

入力装置／品質		原稿サイズ画素数(ピクセル)		画像データ容量	印刷サイズ				
					A6	A5	B5	A4	
デジタルカメラ	350,000画素	—	640×480	900	KB	○	△	△	△
	870,000画素	—	1024×768	2.3	MB	◎	○	○	△
	1,300,000画素	—	1290×960	3.52	MB	◎	◎	○	○
フィルムスキャナ	1200DPI	—	1700×1100	5.4	MB	◎	◎	○	○
フラットベッド スキャナ	300DPI	4'×6'	1200×1800	6.2	MB	◎	◎	○	○
		A4	2550×3600	26.3	MB	*	*	◎	*
	600DPI	4'×6'	2400×3600	24.7	MB	*	*	◎	◎
		A4	5100×7200	105.1	MB	*	*	*	*
Photo CD	BASE	—	768×512	1.1	MB	○	△	△	△
	4BASE	—	1536×1024	4.5	MB	◎	◎	○	○
	16BASE	—	3072×2048	18.0	MB	*	*	◎	◎

* オーバースペック 用紙サイズに対して画素数が多すぎます。印刷に時間がかかるだけで、印刷品質の向上は望めません。

- ◎推奨 用紙サイズに対し理想的な画素数です。高品質な印刷結果を出力できます。
- 許容 用紙サイズに対し多少画素数が少なめですが、十分な品質の印刷結果を出力できます。
- △推奨外 用紙サイズに対し画素数が少なすぎます。印刷結果の品質は期待できません。

スキャナから画像を取り込む場合のポイント

ハイライト/シャドウ/ガンマの設定に注意する

ハイライトは画像の階調を有して最も明るい部分、シャドウは階調を有して画像の最も暗い部分です。ガンマはこれらの傾きです。この3点を適切に設定して取り込むだけで、おおむねきれいな画像が得られます。

スキャナの取扱説明書を参照し、ハイライト/シャドウ/ガンマを正しく設定した上で画像を取り込んでください（画像中の暗い部分が黒くつぶれないように、明るい部分が白くとはないように注意してください）。詳しくは、お使いのスキャナの取扱説明書をご覧ください。



適切な設定



ハイライトが強い設定



シャドウが強い設定

Photo CD から出力する場合のポイント

Photo CDの画像を印刷で利用する場合、開いた画像をそのまま出力しても必ずしも高品質な出力結果は得られませんので、適切な処理が必要です（ハイライト/シャドウの設定、色かぶりの除去、シャープネス設定など）。

適切な処理をするためには、通常 Photoshop などのアプリケーションソフトで画像を補正しますが、本機のプリンタドライバで「オートフォトファイン!3」を使用して印刷すると、元データはそのまま出力する画像に対してのみ適切な処理を施し、高画質化して印刷することができます。

処理すべき内容・方法については、「Photo CD プリプレスリファレンス*」などに詳しく記載されていますので、そちらを参照してください。

* Photo CD 制作サービスの窓口でお求めください。

環境を整える

圧縮をかけない画像解像度240DPIのフルカラーデータは、サイズによっては容量も膨大になります。大きなデータを扱うには、コンピュータの環境を整えることが必要になります。画像の読み書き・表示・印刷などの作業に影響を与える要素には、次のものが挙げられます。

メモリ・ハードディスクの容量

画像の読み書き・表示・印刷など、すべての作業効率に影響を与える重要な要素です。そのため、メモリやハードディスク（システムを起動しているドライブ、または仮想記憶領域を割り当てているドライブ）には十分な容量を確保してください。快適に作業するには、ハードディスクに、最低でも「扱う画像データ容量の2倍以上の空き容量」が必要です。高速なCPUを搭載していれば、さらに快適な作業が可能です。

ディスプレイアダプタの性能

フルカラーのデータを扱うには、WindowsではHighColor（65000色）以上の色数を表示できるディスプレイアダプタおよびディスプレイドライバが必要です。さらに、表示色数だけでなく、表示速度も作業効率に影響を与える重要な要素です。

アプリケーションソフトウェアの性能

メモリ・ハードディスクと同じく、画像の読み書き・表示・印刷など、すべての作業に影響を与える重要な要素です。画像の読み書きの速度は、アプリケーションソフトウェアによって差があります。

また、カラーマッチング（表示および印刷）の点でも、モニタキャリブレーションの機能を持つものがベストな選択と言えます。

Photoshopなどの、本格的なグラフィックス向けのアプリケーションソフトを使用されることをお勧めします。

印刷解像度と用紙種類

印刷解像度や印刷する用紙の違いによっても、プリンタ出力の結果に大きな違いがあります。フォト印刷はもっとも美しく印刷できますが、同時に時間もかかります。使用目的にあわせて、最適な印刷解像度および用紙を選択してください。以下の印刷サンプルでは、印刷解像度と用紙種類による印刷の違いを確認していただけます。



印刷品質：フォト (MSDT (マルチサイズドット))
用紙種類：専用光沢フィルム



印刷品質：スーパーファイン
用紙種類：フォトプリント紙



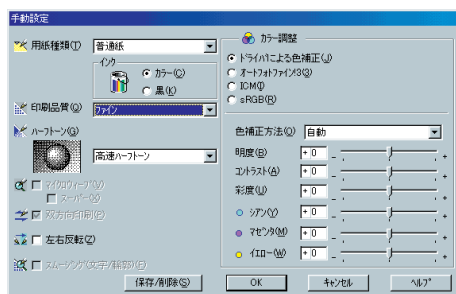
印刷品質：ファイン
用紙種類：普通紙

カラー調整

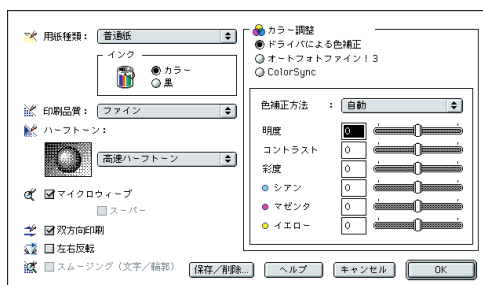
プリンタドライバの設定

プリンタドライバの設定モードは、通常「推奨設定」にしておけば、標準的な印刷結果が得られるように色調整されています。しかし、ここで行われる色調整は、あくまでも一般的かつ一律的なレベルですので、さらに細かく調整をしたい場合には「詳細設定」で微調整（設定変更）を行ってください。

● Windows ドライバ



● Macintosh ドライバ



オートフォトファイン!3

オートフォトファイン!3とは、エプソン独自の画像解析/処理技術を用いて自動的に画像を高画質化して印刷する、業界初の機能です。

一般的に、市場で「きれい」と感じられるデジタル画像には、ほとんどの場合、元データに対して何らかの「補正」がかけられています。通常、このような「補正」はフォトタッチソフトなどを使用して行いますが、この作業には「色」に関する知識と、豊富な作業経験が要求されます。また、この作業には時間もかかります。このような難しい補正作業を、人の手に代わって自動的かつ短時間に行う機能が「オートフォトファイン!3」です。（印刷時に補正するだけで、元データに補正は加えません。）

この機能は、1ページ内に複数の画像イメージが存在する場合にも、それぞれのイメージに対して個別の解析を行い、最適な処理を行います。

- 画像によって補正の効果は異なります。例えば、すでに適切な補正がかけられている画像などについては効果が薄くなります。
- 256色などの色数の少ない画像データには有効に機能しないことがあります。
- 画像を解析しながら印刷処理を行うため、処理速度の遅いCPUを搭載しているコンピュータなどでは印刷時間が長くなります。
- EPSON製デジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファインを使用した画像データには、プリンタドライバのオートフォトファイン!3は使用しないでください。

オートフォトファイン!3を指定して印刷を実行すると、プリンタドライバはまず画像全体の中から主要なオブジェクトを認識します。そして、このオブジェクトを次のように解析して処理を行います。

RGB カラーバランスの補正 ➡ **色かぶりが補正されます。**

オブジェクトのRGBごとのヒストグラムを分析し、RGBごとにトーンカーブ補正を行います。

解像度の補正 ➡ **低解像度の粗い画像をきめ細かく表現します。**

画像データの解像度が低い場合、擬似的に解像度を上げて印刷します。

明るさの補正 ➡ **暗すぎる（露出不足）画像などが修正されます。**

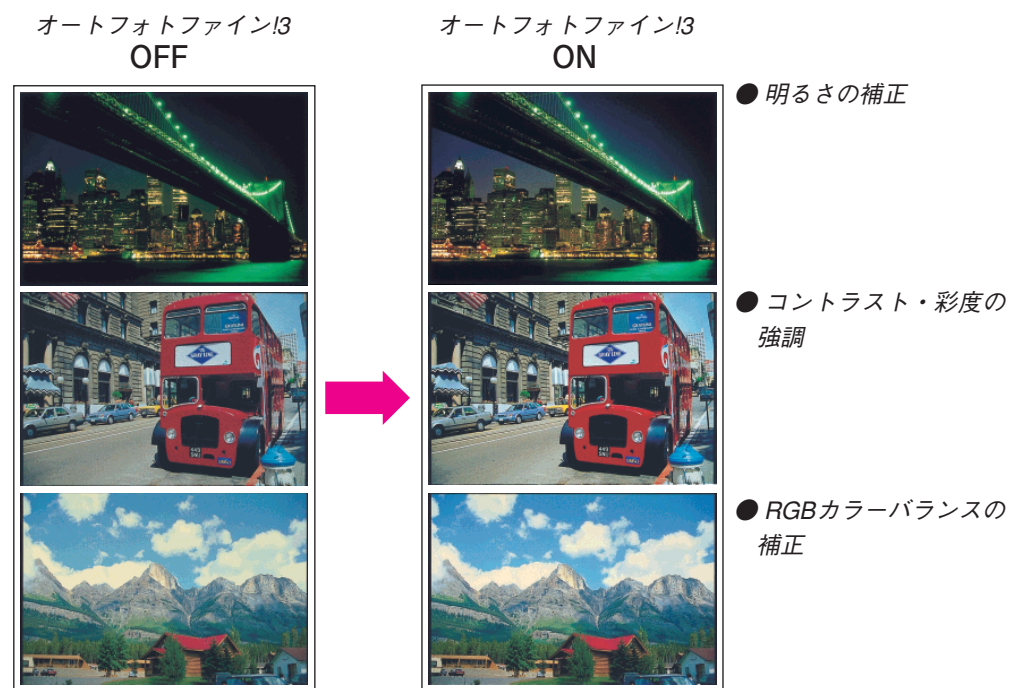
オブジェクトの明るさを分析し、輝度に対して最適なトーンカーブ補正を行います。

コントラストの強調 ➡ **中間調のコントラストが上がり、メリハリのある画像になります。**

ヒストグラムの最小値と最大値を、それぞれ最適になるようにダイナミックレンジを拡大し、さらにヒストグラムの分布から、トーンカーブを画像に応じて適切に調整します。

彩度の強調 ➡ **色あせた画像が鮮やかになります。**

画像の彩度の程度を分析し、その程度に応じた彩度調整をかけます。



※ 1ページの複数の画像に対して個別に適切な補正が行われます。

イメージ補正

明度の調整

プリンタ出力の結果がディスプレイ表示に比べて、色が暗い、または色が明るく飛んでしまうときに調整します。



設定-



設定0



設定+

コントラストの調整

画像全体の明暗の差がはっきりしない、プリンタ出力の結果がディスプレイ表示に比べて全体的にぼやけているときに調整します。



設定-



設定0



設定+

彩度の調整

プリンタ出力の結果を、もっと鮮やかに、色の深みを増したいときに調整します。



設定-



設定0



設定+

カラーコントロールの調整

※画像はISO/JIS-SCIDのものを使用しています。

シアン・マゼンタ・イエローの濃淡を調整して、色合いを変えたいときに行います。

シアンの調整

プラス（+）方向に上げると青緑色がかかり、マイナス（-）方向に下げるとシアンの補色である赤みが強くなります。



設定-



設定0



設定+

マゼンタの調整

プラス（+）方向に上げると赤紫色がかかり、マイナス（-）方向に下げるとマゼンタの補色である緑色が強くなります。



設定-



設定0



設定+

イエローの調整

プラス（+）方向に上げると黄色みが強くなり、マイナス（-）方向に下げるとイエローの補色である青みが強くなります。



設定-



設定0



設定+

より高度な色合わせについて

例えばスキャナで取り込んだ画像を印刷する場合、原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いは完全には一致しません。これは、それぞれの機器の色の表現方法の違い、階調表現力の違い、またディスプレイ表示のクセ(偏った色表示をする)などが原因です。このような場合の、原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いをできるだけ一致(カラーマッチング)させるには、次の方法があります。

●ディスプレイを調整する(モニタキャリブレーション)

ディスプレイはその機器ごとに表示特性が異なり、赤っぽく表示するディスプレイもあれば、青っぽく表示するディスプレイもあります。このように偏った表示をしている状態では、スキャナから取り込んだ画像やPhoto CDなどの画像は適切な明るさや色合いで表示されませんし、また印刷結果が予測できません。そこで、ディスプレイの調整が必要になります。ディスプレイの調整については、次項を参照してください。

●カラーマネジメントシステムを使う

原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いを一致させるためのシステムとして、MacintoshではApple社の「ColorSync」、Windows95/98ではMicrosoft社の「ICM」があります。カラーマネジメントシステムについては、次ページを参照してください。

ディスプレイの調整

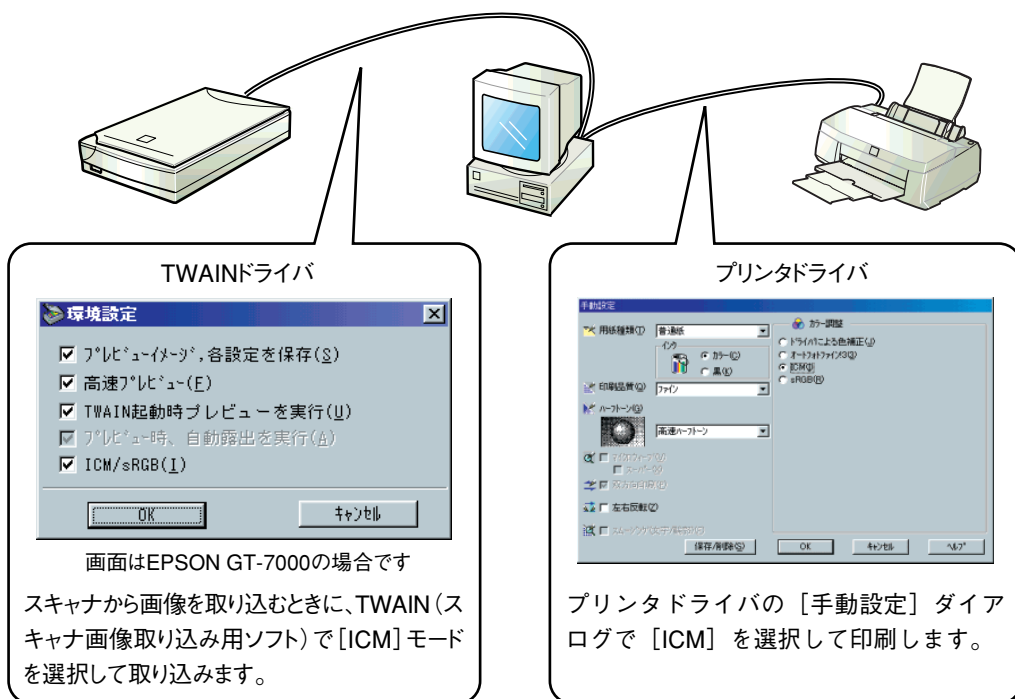
ディスプレイ調整(モニタキャリブレーション)は、本格的に行くと非常に手間のかかる作業で、また測定機器なども必要になります。ここでは簡易的な調整手順を紹介します。ディスプレイの調整方法については、お使いのディスプレイの取扱説明書を参照してください。

これらの調整を行うと、一部の明るさや色合いは、原稿または印刷結果に近づけることができますが、全てを近づけることはできません。最も気になる部分(肌色など)を重点的に調整してください。

- 1 ディスプレイの電源をオンにし、30分以上においてディスプレイの表示を安定させます。
- 2 室内の照明環境を一定にします。
自然光は避けて、なるべく一定の照明条件になるようにし、さらにフードを装着すると良いでしょう。
- 3 ディスプレイのカラーバランス(色温度)を調整できる場合は、6500°Kに調整します。
- 4 ディスプレイのブライトネス調整を行います。
ディスプレイで表示される「黒」が、「真っ黒」に近くなるように調整します。
- 5 Macintoshをお使いで、コントロールパネルに「ガンマ」が登録されている(Adobe Photoshopがインストールされている)場合は、ディスプレイのガンマ(グレー)調整を行います。
ガンマ補正の値は、一般的な1.8に設定するのが良いでしょう。
- 6 ディスプレイでコントラスト調整ができる場合は、スキャナで取り込んだ画像の色が原稿またはプリンタの出力結果に近くなるように調整を行います。
- 7 調整が終了したら、ディスプレイのダイヤルなどが動かないように固定します。

カラーマネージメントシステム [ICM]

スキャナから取り込んだ画像とプリンタでの印刷結果の色合いを近づけるために、Windows95/98では、Microsoft社の「ICM」というカラーマネージメントシステムがあります。



ICMでは、基本的にディスプレイ表示をスキャナから取り込んだ画像や印刷結果の色合いに近づけることはできません。

ただし、次の場合に、ディスプレイ表示の色合いを近づけることができます。

- ディスプレイ調整機能によって、ディスプレイをガンマ特性2.2、色温度6500°Kに調整した場合。
- Windows98をご利用で、ディスプレイメーカーからICCプロファイル（色特性データファイル）が提供されており、なおかつアプリケーションソフトが対応している場合。
詳細は、ディスプレイおよびアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。



ポイント

- ICMは、Windows95/98用のプリンタドライバでのみご利用になれます。
- TWAINドライバなどスキャナについての詳細は、スキャナの取扱説明書をご覧ください。
- Windows98のICMはWindows95のICMよりも高い精度で色合いを近づけることができます。

カラーマネージメントシステム「Color Sync」

「Color Sync」は、原画（印刷データ）、ディスプレイの表示、印刷結果の色の合わせ込みを行う Apple 社のカラーマネージメント機能です。

以下に、「Color Sync」を使用しての、画像の取り込みから印刷までの流れを示します。

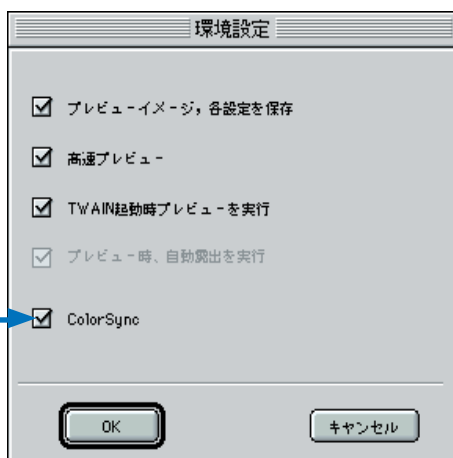
「ColorSync」を利用するには、Macintoshに「ColorSync」がインストールされている必要があります。

1 まず始めに、お使いのディスプレイの特性を設定します。

本書「ColorSync について」94 ページ

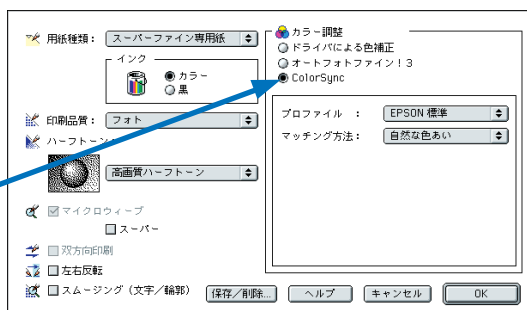
2 スキャナから画像を取り込む場合は、TWAIN（スキャナの画像取り込み用ソフト）で、「ColorSync」を使用して画像を取り込みます。

選択します



3 プリンタドライバで「ColorSync」を選択して、印刷します。

選択します

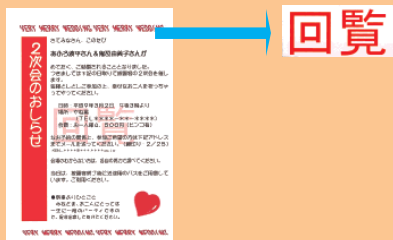


- 「ColorSync」を選択して色合わせを行う場合は、RGBの画像データを使用してください。CMYK、Labなどのデータでは、正しく色合わせができません。
- 一部のアプリケーションソフトでは、ソフトウェア上でColorSyncの設定が行えます（Adobe PageMaker6.5J、Photoshop4.0J、Illustrator7.0Jなど）。ソフトウェア上でColorSyncの設定を行う場合は、プリンタドライバでは「ColorSync」を選択せず、[ドライバによる色補正] - [色補正なし]を指定してください。

こんなこともできます

本機のプリンタドライバには、お客様のさまざまな用途にお応えできるよう便利な印刷機能をご用意しています。

■スタンプマーク印刷機能



文書に $\text{\textcircled{秘}}$ などのイメージを重ねて印刷することができます。
お客様のオリジナルのイメージを保存し、使用することも可能です。

☞ 本書「スタンプマークを印刷するには」
Windows 51 ページ
Macintosh 91 ページ

■印刷領域拡大機能



通常、印刷する際に必要な用紙下部の余白 14mm を、3mm にすることができます。
※ただし、用紙の下部 (14mm～3mm) において印刷品質が低下する場合があります。

☞ 本書Windows「用紙設定」39 ページ
Macintosh「用紙設定ダイアログ」
77 ページ

■割り付け印刷機能



2ページまたは4ページ分のデータを
1ページにまとめて印刷できます。

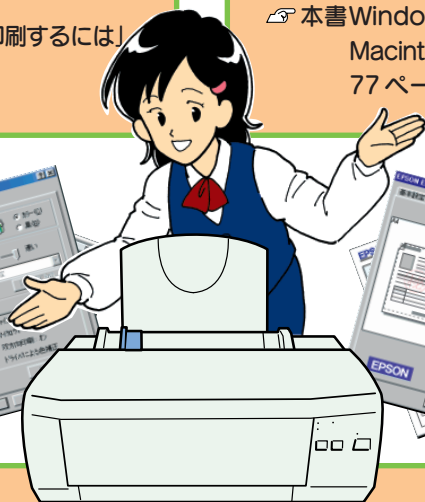
☞ 本書「1ページに複数ページのデータを印刷するには」
Windows 50 ページ
Macintosh 93 ページ

■セピア印刷機能



オートフォトファイン!3 を使用して印刷することにより、お好みの画像をセピア調に印刷することもできます。

☞ 本書Windows「手動設定」44 ページ
Macintosh「詳細設定ダイアログ」
85 ページ





本書のご案内

詳しいもくじは次のページにあります。

カラーイメージングの世界へようこそ

スイッチとランプについて

さまざまな用紙への印刷

Windows での印刷

Macintosh での印刷

ユーティリティの使い方

インクカートリッジの交換

オプションと消耗品の紹介

付録

困ったときにお読みください

故障かな？と思ったら

索引



もくじ

本書のご案内	(17)
本書中のタブ、マーク、表記について	(22)

1 スイッチとランプについて

スイッチとランプについて	2
スイッチ	2
操作パネルで実行できる機能について	3
ランプ	4
エラー表示	5

2 ささまざまな用紙への印刷

用紙について	8
印刷可能用紙サイズ(定形紙)	10
用紙のセット方向について	10
印刷可能領域と印刷推奨領域	11
使用できる用紙の種類	12
クリーニングシートについて	14
普通紙・専用紙への印刷	15
ハガキへの印刷	18
封筒への印刷	20
印刷可能な封筒のサイズ	20
封筒の印刷領域	21
封筒のセット方法	21
封筒への印刷方法	22
厚紙へ印刷するときは	24

3 Windows での印刷

印刷までの流れ	26
印刷の設定と実行	27
印刷を実行すると	31
スプールマネージャ (Windows95/98)	31
プログレスメータ	32
印刷の中止方法	33
通常の中止方法	33
Windows95/98—印刷の強制終了... ..	34
WindowsNT4.0—印刷の強制終了.. ..	35
プリンタドライバの 設定項目について	36
基本設定	37
用紙設定	39

レイアウト	41
ユーティリティ	42
環境設定	43
手動設定	44

便利な印刷機能について

拡大/縮小して印刷するには	49
1ページに複数ページのデータを印刷するには(割り付け)	50
スタンプマークを印刷するには	51

プリンタドライバの削除

USBデバイスドライバの削除 ..

印刷を高速化するには

DMA転送とは	57
DMA転送を設定する前に	57
DMA転送の設定 (Windows95/98)	58
DMA転送の設定 (WindowsNT4.0)	61

ネットワーク上でのプリンタ

共有方法(ピアトゥピア接続) ..

Windows95/98	63
WindowsNT4.0	66

プリンタ接続先の設定

(Windows95/98)

4 Macintosh での印刷

印刷までの流れ

印刷の設定と実行

用紙設定の手順	73
印刷設定の手順	74
用紙設定ダイアログ	77
印刷ダイアログ	80
プレビューダイアログ	82

高度な印刷設定について

設定の手順	83
詳細設定ダイアログ	85

便利な印刷機能について

自動的に拡大/縮小して印刷するには	90
スタンプマークを印刷するには	91
印刷順序を設定するには	92
1ページに複数ページのデータを印刷するには(割り付け)	93

ColorSyncについて	94
ColorSyncとは	94
ColorSyncを使用するときの 準備作業	94
バックグラウンドプリント について	96
バックグラウンドプリントを 使用するには	96
EPSON Monitor3の機能	96
印刷の中止方法	98
バックグラウンドプリント使用時の 場合	98
バックグラウンドプリント未使用の 場合	98
プリンタドライバの削除	99

5 ユーティリティの使い方

EPSONプリンタウィンドウ!2 ..	102
EPSONプリンタウィンドウ!2とは ...	102
EPSONプリンタウィンドウ!2を お使いになる前に	103
管理プリンタの追加	107
操作方法	108
プリンター一覧ウィンドウ	110
[ステータス詳細]シート	112
[消耗品情報]シート	112
[プリンタ情報]シート	113
環境設定ダイアログ	114
監視アイコンと簡易表示について	115
監視を中止/再開するには	116
初期設定を変更する場合	117
EPSONプリンタウィンドウ!2の 削除	118
EPSONプリンタウィンドウ (Macintosh)	119
起動方法	119
EPSONプリンタウィンドウ (インク残量モニタ)	120
環境設定	120
目詰まりパターン印刷	121
ヘッドクリーニング	122
パネル操作でのヘッドクリーニング 方法	122

ユーティリティでのヘッドクリーニング 方法	123
ギャップ調整	124
ユーティリティでのギャップ調整	124
パネル操作でのギャップ調整	126
プリンタ情報(Windows)	129

6 インクカートリッジの交換

インクカートリッジについて	132
インクカートリッジの種類	132
使用上のご注意	132
保管上のご注意	132
インク消費について	132
交換時のご注意	133
インクカートリッジを 交換します	134
インクカートリッジの 強制交換	139
プリントヘッドの保護	140

7 オプションと消耗品の紹介

オプションと消耗品の紹介 ...	142
パラレルインターフェイスケーブル .	142
USBインターフェイスケーブル	143
インターフェイスカード	144
インクカートリッジ	144
用紙	144
通信販売のご案内	145
お申し込み方法	145
お届け方法	145
お支払い方法	145
料金システム	145
インターフェイスカードの 取り付け(EM-900C)	146

8 付録

DOSでの印刷	148
DOSアプリケーションソフトでの プリンタドライバ設定	148
各種機能の設定	149
変更できる項目と初期状態	149
各設定項目の機能	150

操作パネルでの設定変更	152
ドライブ名の確認方法について (Windows)	154
インターフェイスケーブルを 変更する場合	155
パラレルケーブルからUSBケーブルへ 変更	155
USBケーブルからパラレルケーブルへ 変更	156
プリンタドライバの バージョンアップ	157
最新のプリンタドライバ入手方法 ..	157
インストール手順	158
プリンタドライバの インストール方法について ...	159
プリンタドライバの収録ディレクトリ ..	159
フロッピーディスクについて ..	160
フロッピーディスクの作成方法	160
フロッピーディスクでのインストール ..	161
プリンタのお手入れ	162
プリンタ内部がインクで汚れた 場合は	162
プリンタを長期間使用しない場合の ご注意	163
プリンタを輸送するときは ...	164
プリンタの仕様	165
英数カナ文字コード表	171
カタカナコード表	171
拡張グラフィックスコード表	171
マルチリンガルコード表	172
マルチリンガルユーロコード表	172
国際文字	173
漢字コード表	174
漢字コード表	174
旧JISとの違いについて	181
用語集	185
アルファベット	185
数字	187
アイウエオ	187

9 困ったときにお読みください

故障かな?と思ったら	192
電源ランプが点灯しない	194
コンピュータから印刷できない ..	195
プリンタとコンピュータの接続を 確認します	195
プリンタドライバの状態を 確認します	196
プリンタの状態を確認します	197
コンピュータの状態を確認します ...	200
アプリケーションソフトを確認します ..	201
もう一度コンピュータを確認します ...	202
紙送りが正しく行えない	203
用紙が正しくセットされているか 確認します	203
用紙の状態を確認します	204
給紙補助が必要なか確認します ..	205
紙詰まりしていないか確認します ...	205
アプリケーションソフトの設定を 確認します	206
印刷結果が画面表示と異なる ..	207
印刷されない色がある	207
画面表示と印刷される 文字が異なる	207
画面表示と印刷位置が異なる	208
画面表示と色合いが異なる	209
罫線がずれる	210
印刷品質上のトラブル	211
印刷がきたない、汚れる	213
印刷にムラがある、薄い、 または濃い	215
色がぼやける、にじむ	216
USBケーブル接続時の トラブル	217
インストールできない(Windows) ..	217
印刷先のポートに、使用する プリンタ名が表示されない	219
USBハブに接続すると正常に 動作しない	219
印刷できない(Windows)	220

EPSONプリンタウインドウ!2	
でのトラブル	221
ステータス詳細シートに「通信エラーが 発生しました」と表示される	221
NetWare共有プリンタが 監視できない	222
画面の表示とプリンタの状態が 異なる	223
インク残量が正しく表示されない ...	223
EPSONプリンタウインドウ!2を 削除できない	223
その他の一般的なトラブル ...	224
NEC製98版Windows 95を 使用して印刷ができない	224
Macintoshで印刷に時間がかかる、 印刷が始まらない	224
Macintoshのセレクト画面に プリンタドライバが表示されない	224
コンピュータ、マウスがまったく 動かない	225
プリンタドライバのコピーが できてしまったら?	225
Microsoft Windows Printing System 対応プリンタ使用時のご注意	226
オプションのインターフェイスカード 使用時のご注意 (EM-900C)	226
最新のプリンタドライバを 入手したい	227
インターネットで取得した画像を きれいに印刷したい	227
お問い合わせいただく前に ...	228
サービス・サポートのご案内 ..	230
エプソンFAXインフォメーション	230
エプソンインフォメーションセンター ..	230
インターネット・パソコン通信サービス .	230
ショールーム	230
パソコンスクール	231
保守サービスのご案内	231
お問い合わせ確認票	233
お問い合わせ確認票記入の ために	234

索引

索引	235
アルファベット	235
アイウエオ	235
修理依頼票	巻末
消耗品FAX注文書 (代引き専用)	巻末
トラブルチェック用 印刷サンプル	巻末



本書中のタブ、マーク、表記について

Win このタブの付いているページは、Windows95/98/NT4.0 をお使いの方のみお読みください。

DOS このタブの付いているページは、DOS をお使いの方のみお読みください。

Mac このタブの付いているページは、Mac をお使いの方のみお読みください。

マーク

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。なお、それぞれのマークには次のような意味があります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。



お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）、知っておいていただきたいことを記載しています。必ずお読みください。

用語¹⁾ 分かりにくい用語の説明を、欄外に記載している事示しています。

 関連した内容の参照ページを示しています。

表記

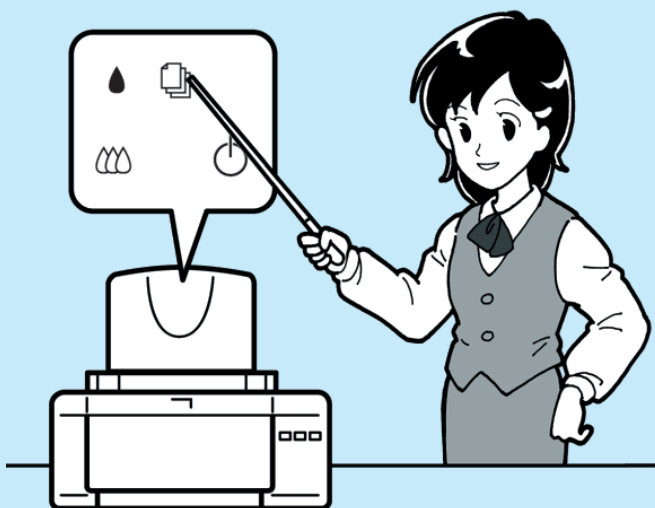
Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版

— の表記について

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0 と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0 を総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows95/98/NT4.0」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

第1章

スイッチとランプについて



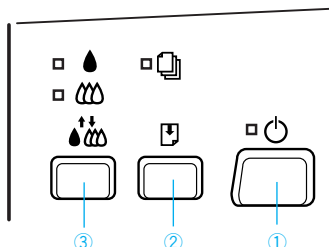
ここでは、スイッチとランプの説明をしています。

- スイッチとランプについて 2
- エラー表示 5



スイッチとランプについて

スイッチ



①電源スイッチ

プリンタの電源をオン/オフにします。

プリンタの電源をオフにした後、約 10 秒以内に再度オンにした場合、プリンタは、バッファ*1をクリアし電源投入時と同じ状態に戻ります。(リセット)

*1 バッファ：
処理するための
印刷データを、
一時的に蓄える
ためのメモリ。

②給紙 / 排紙スイッチ

プリンタ内に用紙がない状態で押すと給紙し、用紙がある状態で押すと排紙します。

通常の印刷時は自動的に給紙/排紙されますので、このスイッチを押す必要はありません。

③インクメンテナンススイッチ

3秒間押したままにすると、プリントヘッド*2のクリーニングを行います。また、インクエンド（黒またはカラー）ランプが点滅または点灯しているときに3秒間押したままにすると、プリントヘッドがインクカートリッジの交換位置（少し左）へ移動します。

*2 プリントヘッド：
用紙にインクを
吹き付けて印刷
する部分。
外部からは見え
ない位置にある。

操作パネルで実行できる機能について

特定のスイッチを押したまま電源をオンにすることによって、次のような機能が実行されます。

プリンタの動作確認

*1 目詰まりパターン：
プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっているかどうかを確認するための格子状のパターン（図柄）。

給紙 / 排紙 + 電源 オン

プリンタ内部で持っている目詰まりパターン*1を印刷する機能です。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。プリンタにA4の普通紙をセットしてから実行ください。

プリンタ設定値変更

インクメンテナンス + 電源 オン

特にDOS上でお使いの場合に、印字方向や給紙位置などプリンタの設定状態を変更することができます。

☞本書「各種機能の設定」149ページ

ギャップ調整

インクメンテナンス + 電源 オン ➡ 用紙チェックランプ点滅中(約3秒間) 給紙 / 排紙

印刷時の縦罫線のズレや、黒インクとカラーインクの印刷位置のズレを補正します。

ギャップ調整は、通常、ユーティリティを利用してコンピュータの画面上から行いますので、システムなどの都合でユーティリティが使用できない場合に、操作パネル上からのギャップ調整を行ってください。

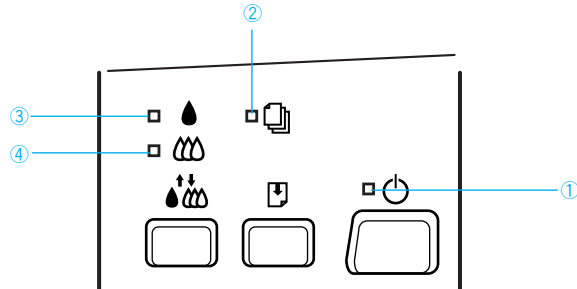
☞本書「パネル操作でのギャップ調整」126ページ



ポイント

- 以上のいずれかの機能を実行した後は、必ず一度電源スイッチをオフにしてください。
- 失敗した場合は、電源スイッチをオフにし、再度実行してください。

ランプ



①電源ランプ

印刷可能状態の時に点灯し、データの受信・処理中には点滅します。
また、インクカートリッジの交換作業中、およびクリーニング中にも点滅します。

②用紙チェックランプ

給紙動作後、用紙がないときに点灯し、紙詰まり状態のときに点滅します。

ランプが点灯しているときは、用紙をセットしてから「給紙/排紙」スイッチを押してください。用紙が給紙され、ランプが消灯します。

③インクエンド（黒）ランプ

黒インクが残り少なくなると点滅し、インクがなくなると点灯します。

④インクエンド（カラー）ランプ

カラーインクが残り少なくなると点滅し、インクがなくなると点灯します。



ポイント






















































エラーが発生したときは、いくつかのランプが点滅/点灯します。
本書「エラー表示」次ページ











エラー表示

プリンタにエラー（正常でない状態）が発生したときは、操作パネルのランプが点滅 / 点灯して知らせます。

点灯 点滅 消灯

ランプ	エラー内容と処置方法
       	内容：用紙がありません。 処置：オートシートフィーダに用紙をセットして 給紙 / 排紙 スイッチを押して給紙します。
       	内容：用紙がプリンタ内部で詰まっています。 処置： 給紙 / 排紙 スイッチを押して排紙します。それでもエラーが解除されない場合は、プリンタカバーを開け詰まった用紙を取り除き、オートシートフィーダに用紙をセットし直して 給紙 / 排紙 スイッチを押してください。 なお用紙を取り除くときに詰まっている用紙を強く引き抜かないでください。プリンタが故障するおそれがあります。また、用紙が切れてプリンタ内部に残らないように気を付けてください。 (用紙が切れてプリンタ内部に残り、取れなくなってしまった場合は、無理に取ろうとしたりプリンタを分解せずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンフィールドセンター / サービスセンターへご相談ください。)
      	内容：黒インクカートリッジのインクが、残り少なくなりました。 処置：インクがなくなるまで、印刷できます。新しいインクカートリッジ (EPSON 純正品型番：IC1BK04) を準備してください。
       	内容：カラーインクカートリッジのインクが、残り少なくなりました。 処置：インクがなくなるまで、印刷できます。新しいインクカートリッジ (EPSON 純正品型番：IC3CL04) を準備してください。
      	内容：黒インクカートリッジのインクがなくなったが、インクカートリッジがセットされていません。 処置：新しいインクカートリッジに交換してください。 本書「インクカートリッジの交換」131ページ
      	内容：カラーインクカートリッジのインクがなくなったが、インクカートリッジがセットされていません。 処置：新しいインクカートリッジに交換してください。 本書「インクカートリッジの交換」131ページ
       	内容：キャリッジ（プリントヘッドが載っている部分）が正常に動作していません。 処置：一旦 電源 スイッチをオフにしてください。再度電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、 電源 スイッチをオフにしてください。その後、輸送用の保護具が残っていないか、プリンタ内部に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べて異常の原因を取り除き、 電源 スイッチを入れ直してください。
	内容：通風口がふさがれています。 処置：一旦 電源 スイッチをオフにしてください。その後、通風口をふさいでいるものがないか調べ異常の原因を取り除いてから、 電源 スイッチを入れ直してください。

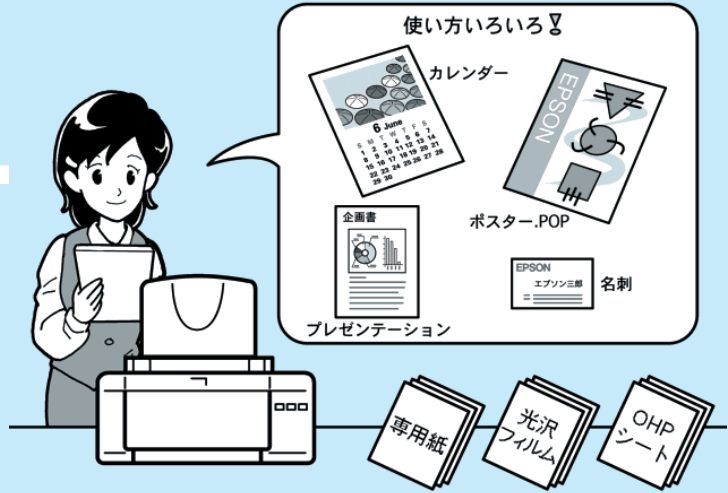
 点灯
  点滅
  消灯

ランプ	エラー内容と処置方法
       	<p>内容：プリンタ内部の部品調整が必要です。</p> <p>処置：一旦電源スイッチをオフにしてください。プリンタケーブルを外して再度、電源スイッチをオンにしてもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはお近くのエプソンフィールドセンター／サービスセンターにご相談ください。</p>

処置した後もエラー表示が続く場合は、お買い求めいただいた販売店、またはお近くのエプソンフィールドセンター／サービスセンターにご相談ください。エプソンフィールドセンター／サービスセンターのご相談先は巻末にあります。

第2章

さまざまな用紙への印刷



ここでは、本機で印刷できる用紙の詳細と、各用紙への印刷の手順について説明します。

●用紙について	8
●普通紙・専用紙への印刷	15
●ハガキへの印刷	18
●封筒への印刷	20
●厚紙へ印刷するときは	24



用紙について

お客様のさまざまなご要望にお応えできるよう、各種用紙をご用意いたしました。ここに挙げる使用例はほんの一部。お客様の自由な発想で新しい使い方を発見してください。

● スーパーファイン専用光沢フィルム

写真のような、つややかで鮮明なカラー印刷ができるフィルム製の用紙です。写真や3Dイラストレーションなど、繊細な画像の印刷に適しています。金属やガラスなど、光沢のある素材の質感も鮮やかに再現できます。

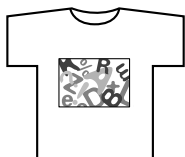


ポスター etc...



● アイロンプリントペーパー

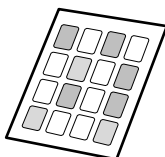
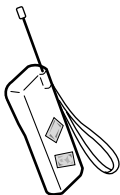
アイロンを使用することで出力結果を布（綿 100%または綿 50%以上の混紡）に転写することのできる用紙です。



- ・Tシャツ
 - ・テーブルクロス
 - ・エプロン
- etc...

● ミニフォトシール

16分割シール/ハガキサイズに対応したアプリケーションソフトを使用して、小さなシールを作るためのシートです。



● 専用 OHP シート

ファインモードで印刷でき、写真やグラフが鮮明に再現できるOHPシートです。カラフルなプレゼンテーション用資料などが、簡単に作成できます。

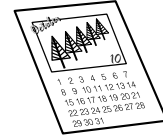


● フォト・プリント紙 2

写真並みの色鮮やかさが実現でき、デジタル画像を写真感覚でプリントアウトできます。スキャナやデジタルカメラなどで加工した写真出力に最適です。



ポスター

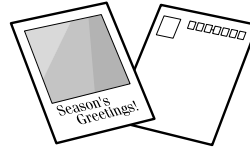


カレンダー

etc...

● フォト・クオリティ・カード 2

写真などを印刷することで、きれいな年賀状などが手軽にできあがります。宛名面には、7桁郵便番号に対応したハガキのフォーマットが印刷されています。



● フォトカード 2

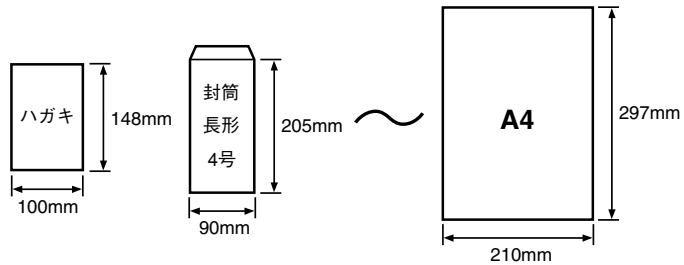
印刷後に用紙の周囲を切り取ることで、余白のない全面印刷を実現します。裁ち落としに便利なミシン目付きです。



オリジナルカード etc...

印刷可能用紙サイズ（定形紙）

プリンタにセットして印刷することのできる定形紙のサイズは、最小で100mm x 148mm（ハガキ）、90mm x 205mm（封筒長形4号）、最大で210mm x 297mm（A4）です。



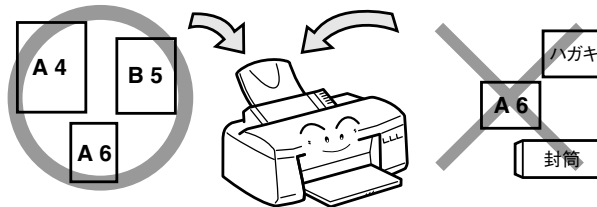
ポイント

プリンタドライバでは、ユーザー定義サイズとして最小89mm x 89mm、最大で241.3mm x 1117.6mmの用紙サイズが設定できます。

📖 本書 Windows「用紙設定」39ページ

Macintosh「用紙サイズの登録/変更」79ページ

用紙のセット方向について

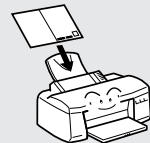


用紙（往復ハガキを除く）は、すべて縦方向にセットしてください。横方向にセットすると、正常に印刷や排紙ができません。



ポイント


往復ハガキのみ横方向にセットしてください。



印刷可能領域と印刷推奨領域

本機で印刷できる領域は、以下の通りです。

印刷可能領域

本機の印刷可能領域は、右図の  の部分です。

上下左右の各 3mm を除く部分に印刷することができます。

- この印刷可能領域いっぱい印刷するためには、プリンタドライバで印刷領域を [最大] に設定する必要があります。

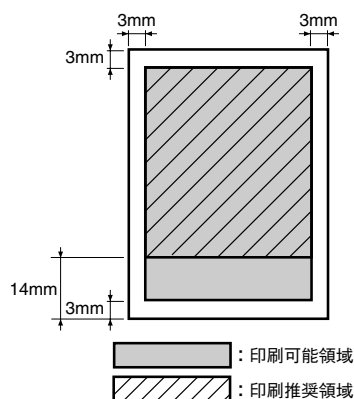
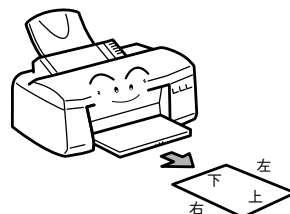
☞ 本書 Windows 「用紙設定」

39 ページ


Macintosh 「用紙設定ダイアログ」

77 ページ

- 印刷データの内容によっては、用紙下端の 14mm～3mm (印刷推奨領域外) において印刷品質が低下する場合があります。



印刷推奨領域

上図の印刷可能領域のうち、 の部分が印刷推奨領域です。(上 3mm、下 14mm、左 3mm、右 3mm を除く範囲。)

通常はこの領域にのみ印刷されます。



ポイント

- フォトカード2は、「印刷推奨領域」に印刷することを前提にミシン目が入っていますので、印刷推奨領域に印刷されることをお勧めします。(印刷可能領域いっぱい印刷しても、印刷推奨領域外の部分が切り取られるため無駄になります。)
- 用紙幅が 216mm を超える場合は、右側の余白が 3mm 以上になります。

使用できる用紙の種類

用紙の種類と品質は印刷の仕上がりに大きく影響します。ご使用前に以下の説明を必ずお読みいただき、用途に合った用紙をご使用ください。



ポイント

- 用紙の印刷面には触れないように注意してください。手についた水分や油分が、印刷品質に影響します。
- 各種用紙（事務用普通紙を除く）は、一般の室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。

'99年5月1日現在

印刷に使用できる用紙および特長		サイズ	EPSON 推奨品型番
定形紙	市販品 事務用普通紙 コピーなどで使用する一般のコピー用紙や上質紙、または再生紙です。 * 坪量64～90g/m ² 、厚さ0.08～0.11mmの範囲のものを使用してください。	—	—
	● 一度にセットできる量は、エッジガイドの▼マークまでです。		
	EPSON 製 上質普通紙 業務用普通紙に比べ、特に黒インクでの印刷に優れた普通紙です。	A4	KA4250NP
	● 一度にセットできる量は、エッジガイドの▼マークまでです。		
	● レーザープリンタやコピー機では使用しないでください。		
	フォト・プリント紙2 フォトまたはスーパーファイン印刷で光沢を持った仕上がり結果が得られます。	A4	PMA4SP1
● 一度にセットできる量は、20枚までです。			
● ご購入いただいた用紙に添付の給紙補助シートと組み合わせてプリンタにセットしてください。			
● 印刷面（表）は、より光沢のある面です。			
スーパーファイン専用光沢フィルム フォト印刷で光沢を持った仕上がり結果が得られます。 (写真のような仕上がりがリメイクになります。)	A6 A4	MJA6CP1 MJA4SP6	
● 一度にセットできる量は、1枚です。複数枚の光沢フィルムを同時にセットすることはできません。			
● 必ず普通紙と組み合わせて、一組ずつセットしてください。 (A6サイズの場合は、ご購入いただいた用紙に添付の給紙補助シートと組み合わせて、一組ずつセットしてください。)			
● 印刷が終了した光沢フィルムは、1枚ずつ乾かし、印刷面に普通紙を重ねて保管してください。			

定形紙	EPSON 製	専用 OHP シート 特殊加工した OHP 用の透明フィルムです。	A4	MJQHPS1N (30枚入) KA410SOHP (10枚入)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 一度にセットできる量は、30枚までです。ただし、10枚入りパックの場合は10枚を上限とします。10枚入りパックを複数パック重ねると正しく給紙できないことがあります。 ● 必ず普通紙と組み合わせてプリンタにセットしてください。 ● 印刷が終了した OHP シートは、1枚ずつ乾かし、印刷面に普通紙を重ねて保管してください。 ● 包装紙を開けてから6ヵ月以内のものを使用し、未使用の OHP シートは、元の包装に戻してください。 			
		アイロンプリントペーパー 本機で出力したカラー画像を、家庭用アイロンを使用して布などに転写するシートです。	A4	MJTRSP1
	<ul style="list-style-type: none"> ● 転写の方法は、アイロンプリントペーパーに添付の取扱説明書を参照してください。 ● 一度にセットできる量は1枚です。複数枚を同時にセットすると、正常に給紙されない場合があります。 ● 用紙が反っている場合は、反りを修正してからプリンタにセットしてください。 			
		ミニフォトシール 16分割シール/ハガキサイズに対応したアプリケーションソフトを使用して、小さなシールを作るためのシートです。	—	MJHSP5
	<ul style="list-style-type: none"> ● 一度にセットできる量は、1枚です。 ● ご購入いただいた用紙に添付の給紙補助シートA/Bと組み合わせてプリンタにセットしてください。 ● 用紙の印刷面には触れないでください。印刷品質が低下します。 ● 印刷の設定方法については、ご利用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。 			
	フォトカード2 フォトまたはスーパーファイン印刷で光沢を持った仕上がり結果が得られます。余白の断ち落としに便利な ミシン目付きです。	114mmx175mm (ミシン目切り取り後 102mmx152mm)	PMZSP1	
<ul style="list-style-type: none"> ● 一度にセットできる量は、20枚までです。 ● ご購入いただいた用紙に添付の給紙補助シートと組み合わせてプリンタにセットしてください。 ● 印刷面（表）は、より光沢のある面です。 ● ミシン目の余白の少ない短辺側を下にしてプリンタにセットしてください。 				

ハガキ	官製	官製ハガキ／往復ハガキ 往復ハガキは、中央に折り目のないものを使用してください。	—	—
		●一度にセットできるハガキの量は、30枚までです。 ●市販の再生紙ハガキなどを使用すると正常に給紙できない場合があります。 ●ハガキをプリンタ内部へ押し込まないでください。正常に給紙できなくなる場合があります。		
	EPSON 製	フォト・クオリティ・カード2 フォトまたはスーパーファイン印刷で光沢を持った仕上がり結果が得られるハガキです。 *宛名面に印刷する場合は、用紙種類の設定を普通紙で印刷してください。	—	PMHSP1
		●一度にセットできる量は、20枚までです。 ●ご購入いただいた用紙に添付の給紙補助シート<タイプC>と組み合わせプリンタにセットしてください。		
封筒	市販品	封筒（市販品） 表面に糊付、リボン、フック、凹凸、コーティングなど加工の施されていない封筒をお使いください。	長形3号・4号 洋形1号・2号・ 3号・4号	—
		●一度にセットできる封筒の量は10枚までです。 ●印刷可能な封筒、封筒のセット方法についての詳細は以下のページを参照してください。 ☞本書「封筒への印刷」20ページ		

保管時のご注意

- 高温、高湿、直射日光を避けて水平な状態で保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 開封後の専用紙や特殊用紙は、袋に戻して保管してください。

クリーニングシートについて

一部の専用紙に同梱されている「クリーニングシート」は、本プリンタでは紙送りの機構上ご使用になれません。

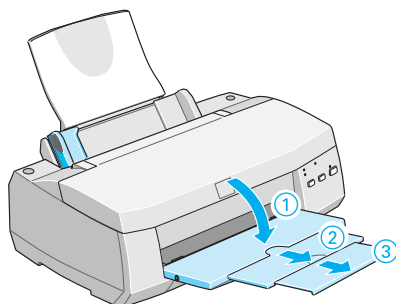
無理にご使用になると給紙機構に悪影響を及ぼすおそれがありますので、絶対にご使用にならないでください。



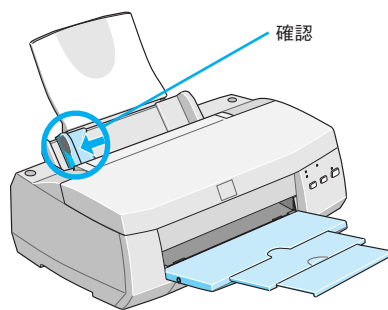
普通紙・専用紙への印刷

ここでは、普通紙・専用紙への印刷手順を説明します。

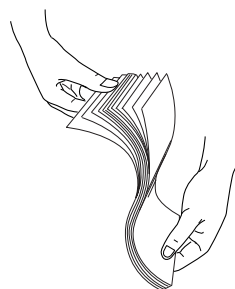
- 1 排紙トレイを手前に倒し、排紙サポートを引き出します。



- 2 左側のエッジガイドを、セットする用紙の紙幅よりやや広めの位置まで移動します。



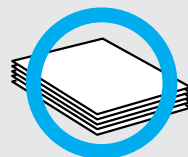
- 3 用紙を図のようによくさばき、端をそろえます。



ポイント

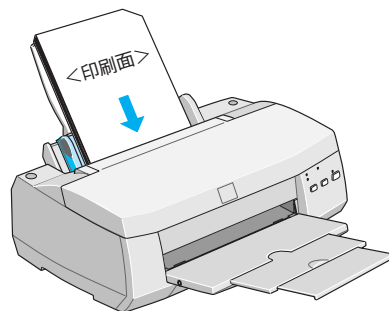
印刷領域を「最大」に設定して印刷するときは、特に用紙の反りを修正してください。


用紙が反ったまま使用すると、用紙の下端がプリントヘッドとこすれて汚れる場合があります。



4 印刷する面を手前側にして、用紙を右側のエッジガイドに沿わせて縦方向にセットします。

給紙補助シートが必要な場合（下表参照）は、先に給紙補助シートをセットして、その上に用紙を重ねてセットします。



用紙	セット可能枚数	印刷面	給紙補助の有無
事務用普通紙	▼マークまで	—	必要ありません
上質普通紙			
フォト・プリント紙2	20枚	より光沢のある面	給紙補助シート
スーパーファイン専用光沢フィルム	1枚ずつ	 コーナーカットが右上にくる面	普通紙 (A6の場合は給紙補助シート)
専用OHPシート	30枚		普通紙
アイロンプリントペーパー	1枚ずつ		必要ありません
ミニフォトシール	1枚ずつ		給紙補助シート A/B
フォトカード2	20枚	より光沢のある面	給紙補助シート

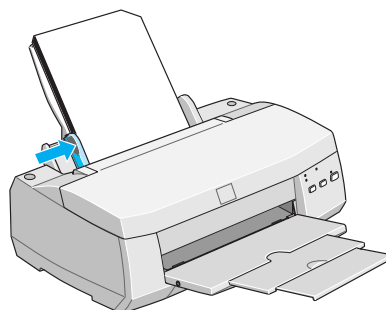
※「給紙補助シート」は、ご購入いただいた用紙に添付されています。



- 光沢フィルム、OHPシートのように印刷面がわかりにくい用紙をお使いの際は、コーナーカットを右側上部にしてセットしてください。
- 「給紙補助シート」は、セットした用紙（複数枚セットした場合は最後の1枚）を正しく給紙するために使用するシートです。補助シートの使用が指定されている場合は、必ずご使用ください。



5 左側のエッジガイドを、セットした用紙の側面に合わせます。



左側のエッジガイドは、用紙の側面にすき間なく当ててください。すき間が開いていると、正常に紙送りされないことがあります。

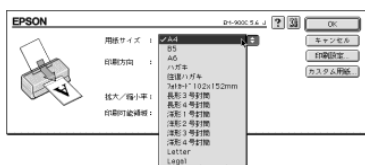
6 プリントドライバで「用紙サイズ」と「用紙種類」を選択します。



本書「用紙設定」39 ページ



本書「基本設定」37 ページ



本書「用紙設定の手順」73 ページ



本書「印刷設定の手順」74 ページ

用紙	[用紙サイズ]	[用紙種類]
事務用普通紙	A6・B5・A4	普通紙
上質普通紙	A4	普通紙
フォト・プリント紙2	A4	フォトプリント紙
スーパーファイン専用光沢フィルム	A6・A4	専用光沢フィルム
専用OHPシート	A4	専用OHPシート
アイロンプリントペーパー	A4	アイロンプリントペーパー
ミニフォトシール	ハガキ	専用光沢フィルム
フォトカード2	フォトカード	フォトプリント紙

7 印刷を実行すると、自動的に用紙が給紙されます。

Windows : **OK** ボタンをクリックし設定画面を閉じて、印刷を開始します。

Macintosh : **印刷** ボタンをクリックします。



ポイント

- 印刷が終了した光沢フィルムまたはOHPシートは、1枚ずつ取り出して乾かしてください。
- 印刷後に光沢フィルムまたはOHPシートを保管する場合は、用紙の間に普通紙をはさんでおいてください。

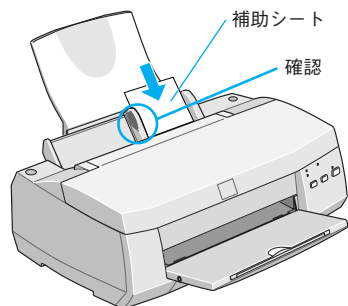


ハガキへの印刷

ここでは、ハガキへの印刷手順を説明します。

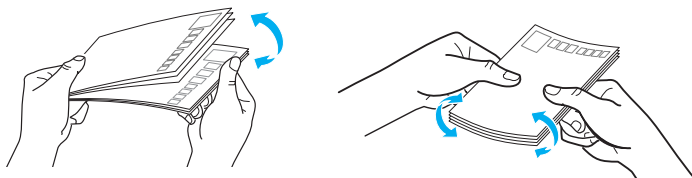
- 1** 左側のエッジガイドを、セットするハガキの紙幅よりやや広い位置まで移動します。

専用ハガキの場合は、給紙補助シートが必要です。専用ハガキをセットする前に、給紙補助シートをプリンタにセットしてください。



用紙	セット可能枚数	給紙補助シート
官製ハガキ	30 枚	必要ありません
フォト・クォリティ・カード2	20 枚	ご購入いただいた用紙に添付の給紙補助シート<タイプC>

- 2** ハガキを図のように指で3～4回さばいてから、反りをなくします。

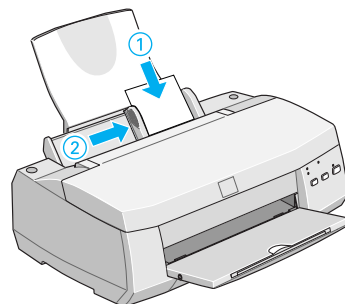
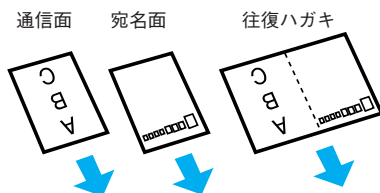


ポイント

印刷領域を「最大」に設定して印刷可能領域いっぱい印刷する場合は、右図のように多少反りを付けてください。



- 3** 印刷する面を手前側にして、ハガキを右側のエッジガイドに沿わせてセットします。続いて、左側のエッジガイドをセットしたハガキの側面に合わせます。



ポイント

左側のエッジガイドは、ハガキの側面にすき間なく当ててください。すき間が開いていると、正常に紙送りされないことがあります。

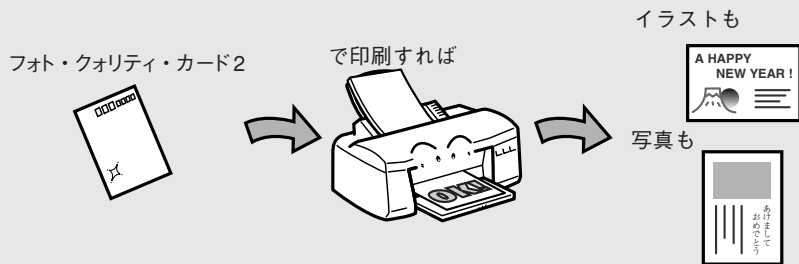
4 プリントドライバで「用紙サイズ」と「用紙種類」を選択し、印刷を実行します。

☞本書 Windows : 「用紙設定」39ページ／「基本設定」37ページ
 Macintosh : 「用紙設定の手順」73ページ／「印刷設定の手順」74ページ

用紙	〔用紙サイズ〕	〔用紙種類〕
官製ハガキ（通信面・宛名面）	ハガキ（100 x148mm）	普通紙
官製往復ハガキ（通信面・宛名面）	往復ハガキ（200 x 148mm）	普通紙
フォト・クオリティ・カード2（通信面）	ハガキ（100x148mm）	フォトプリント紙
〃（宛名面）	〃	普通紙

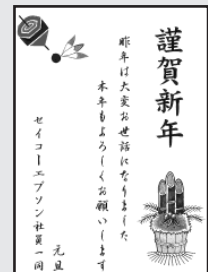
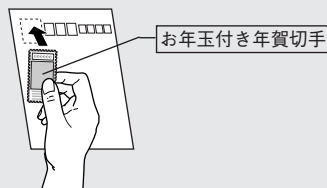
年賀状を印刷してみよう！

市販されているお年玉付き年賀状は、官製ハガキのためインクがにじみやすく、印刷品質に限界があります。お世話になった皆様へお送りする年始のご挨拶ですから、ここは専用ハガキを使用して、美しいあなただけの年賀状をお送りしてはいかがでしょうか。



プロ顔負けの仕上がりです!!

- ①「ハガキへの印刷」（18ページ）の手順に従って、作成したデータを印刷します。
- ②「お年玉付き年賀切手」を貼って切手の下に「年賀」と書き込めば、りっぱな年賀状の出来上がりです。

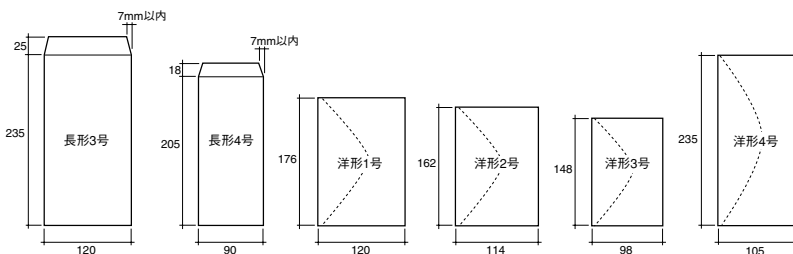




封筒への印刷

印刷できる封筒のサイズと印刷領域について説明します。封筒に印刷する前に、必ずご確認ください。

印刷可能な封筒のサイズ

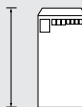


*1 フラップ：
封を閉じる折り
返しの部分

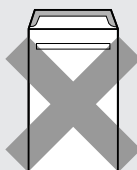


ポイント

- 上記の封筒であってもフラップ^{*1}のサイズが異なる封筒をご利用いただく場合は、ユーザー定義サイズで封筒のサイズを設定してから印刷してください。
- ユーザー定義サイズで封筒のサイズを設定する場合、用紙の長さは、フラップを含めた長さに設定してください。
 本書 Windows 「用紙設定」 39 ページ
 Macintosh 「用紙サイズの登録／変更」 79 ページ



- ご利用の封筒によっては、上記の定形サイズの封筒またはユーザー定義サイズで設定した封筒で印刷したにも関わらず、印刷開始位置がずれることがあります。印刷前には必ず試し印刷されることをお勧めします。試し印刷をして、印刷開始位置がずれる場合は、アプリケーションソフトで余白の設定を調整してください。
- 印刷可能なサイズの封筒であっても、以下の封筒はご使用になれません。無理にご使用になると、給紙機構に悪影響を及ぼすおそれがありますので、絶対にご使用にならないでください。



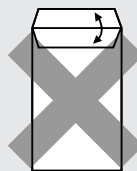
のり付け及び接着の
処理が施された封筒



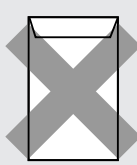
二重封筒



フラップの先が円弧
形状の封筒



フラップを一度折り、
再度広げた封筒



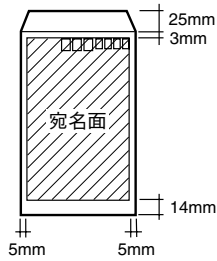
すでにフラップが折
られている封筒



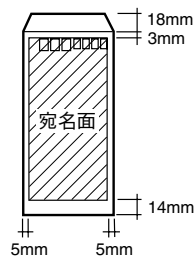
フラップの先端が鋭
角な封筒

封筒の印刷領域

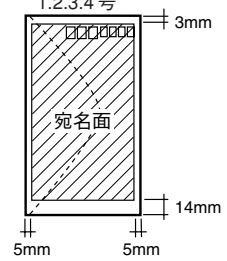
長形3号封筒



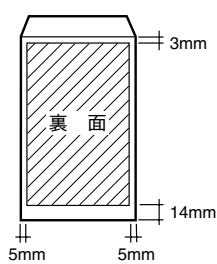
長形4号封筒



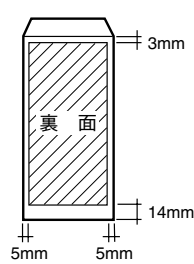
洋形封筒
1.2.3.4号



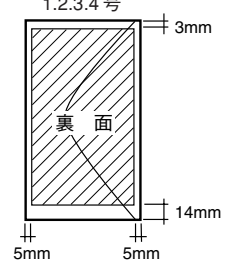
長形3号封筒



長形4号封筒



洋形封筒
1.2.3.4号



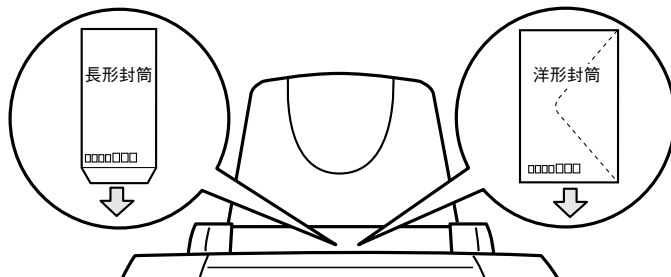
長形封筒の場合、アプリケーションソフトで余白の設定をする場合は、フラップの部分も余白に含めて設定してください。

封筒のセット方法

封筒は、以下の向きにして右側のエッジガイドに沿わせてプリンタへセットしてください。

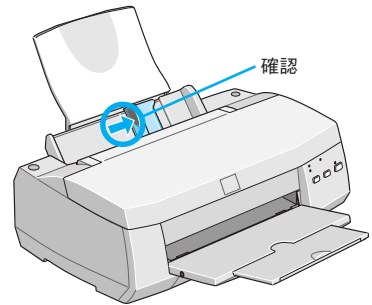
フラップは開いた状態で。

フラップは閉じた状態で。

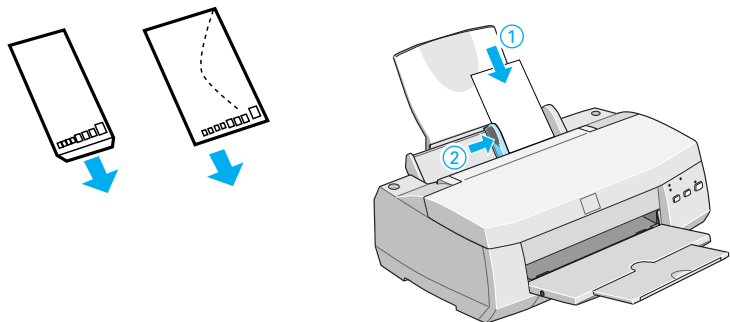


封筒への印刷方法

- 1** 左側のエッジガイドを、セットする封筒の紙幅よりやや広めの位置まで移動します。

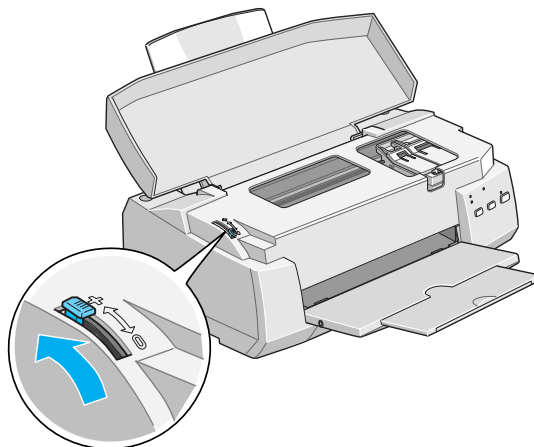


- 2** 印刷する面を手前側にして、封筒を右側のエッジガイドに沿わせてセットし、左側のエッジガイドを封筒の側面に合わせます。

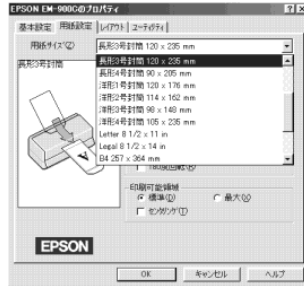


左側のエッジガイドは、封筒の側面にすき間なく当ててください。すき間が開いていると正常に紙送りされることがあります。

- 3** プリンタカバーを開け、アジャストレバーを<+>位置へ倒します。
☞本書「厚紙へ印刷するときは」24ページ



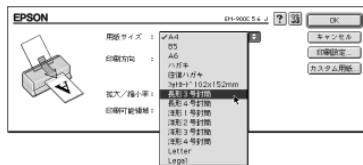
4 プリントドライバで「用紙サイズ」と「用紙種類」を選択します。



本書「用紙設定」39 ページ



本書「基本設定」37 ページ



本書「用紙設定の手順」73 ページ



本書「印刷設定の手順」74 ページ

封筒種類	[用紙サイズ]	[用紙種類]
長形封筒	長形3号封筒・長形4号封筒	普通紙
洋形封筒	洋形1号封筒・洋形2号封筒・洋形3号封筒・洋形4号封筒	



複数枚の封筒に印刷をする場合は、事前に試し印刷をして、印刷結果を確認していただくことをお勧めします。

5 印刷を実行すると、自動的に用紙が給紙されます。

Windows : **OK** ボタンをクリックし設定ダイアログを閉じて、印刷を開始します。

Macintosh : **印刷** ボタンをクリックします。

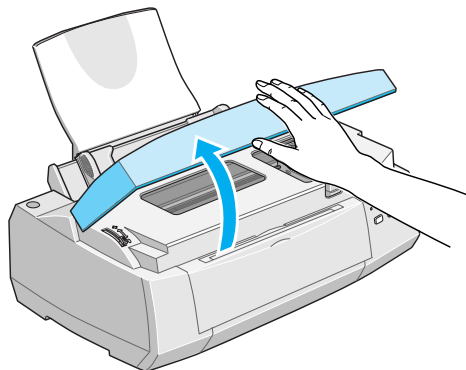


厚紙へ印刷するときは

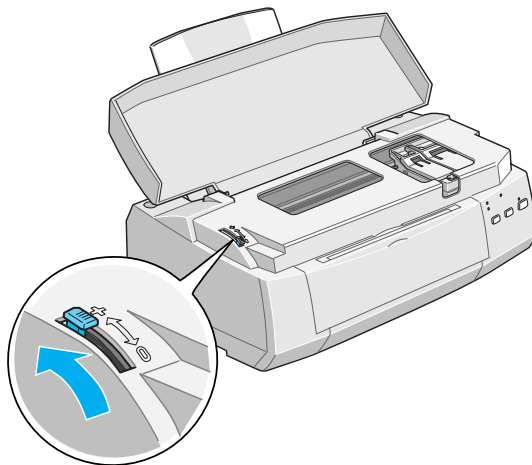
厚い用紙を使用すると、用紙とプリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。このような場合には、アジャストレバーを<+>位置に設定してください。

アジャストレバーを<+>位置に設定すると、プリントヘッドと用紙との間が広がります。

1 プリンタカバーを開けます。



2 アジャストレバーを<+>位置へ倒します。



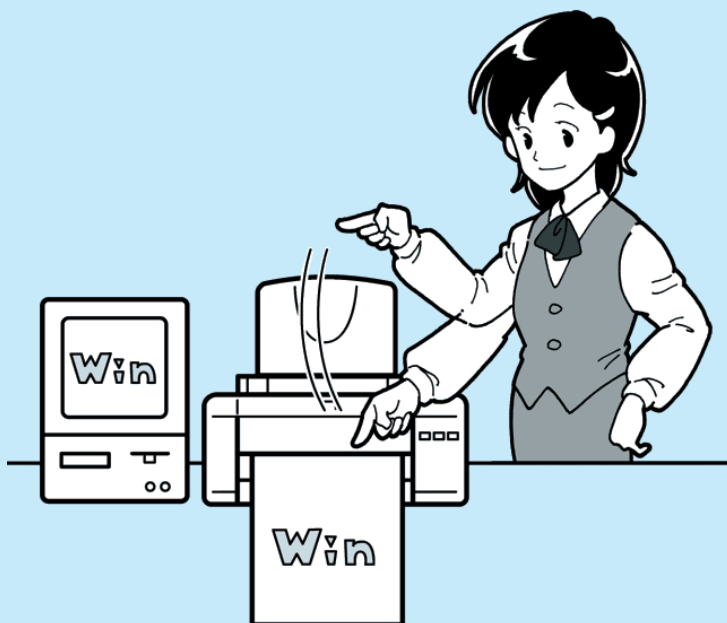
3 プリンタカバーを閉じます。

- アジャストレバーを<+>位置にした場合、双方向印刷は行わないでください。なお、印刷品質の設定によっては、双方向印刷をオフにできません。この場合は、双方向印刷をオフに指定できる印刷品質に設定を変更してください。
- 厚い用紙への印刷終了後、アジャストレバーの位置は必ず<0>位置へ戻してください。アジャストレバーを<+>位置のまま普通の厚さの用紙に印刷すると、印刷結果がぼけたようになる場合があります。

第3章

Windowsでの印刷

Win



ここでは、Windowsで印刷する場合の手順や、プリンタドライバの詳細な内容などについて説明しています。

●印刷までの流れ	26
●印刷の設定と実行	27
●印刷を実行すると	31
●印刷の中止方法	33
●プリンタドライバの設定項目について	36
●便利な印刷機能について	49
●プリンタドライバの削除	54
●USB デバイスドライバの削除	56
●印刷を高速化するには	57
●ネットワーク上でのプリンタの共有方法	63
●プリンタ接続先の設定 (Windows95/98)	67



印刷までの流れ

Win

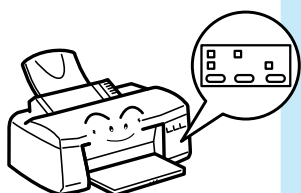


印刷データを作成します

1

アプリケーションソフトなどで印刷するデータを作成します。

プリンタの電源をオンにします

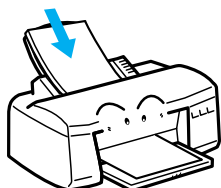


2

インクは充分にありますか？操作パネルのランプでプリンタの状態がわかります。

☞本書「スイッチとランプについて」1ページ

用紙をセットします



3

☞本書「普通紙・専用紙への印刷」15ページ

☞本書「ハガキへの印刷」18ページ

☞本書「封筒への印刷」20ページ

プリンタドライバで印刷条件を設定します



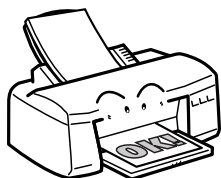
4

☞本書「印刷の設定と実行」27ページ

☞本書「プリンタドライバの設定項目について」36ページ

☞本書「便利な印刷機能について」49ページ

印刷を実行します



5

☞本書「印刷を実行すると」31ページ

☞本書「印刷の中止方法」33ページ



印刷の設定と実行

EM-900C/900CN用プリンタドライバをインストールすると「EPSON EM-900Cお読み下さい」というファイルも同時にインストールされます。ここでは「EPSON EM-900Cお読み下さい」ファイルを開いてから印刷を実行するまでの手順を説明します。

Win



ポイント

- 「EPSON EM-900Cお読み下さい」ファイルには、プリンタドライバに関する最新の情報が記載されています。印刷が完了したら、必ず内容をご確認ください。
- プリンタドライバの設定画面の開きかたは、各アプリケーションソフトによって異なります。詳細は、各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。ここではWindowsに添付の「ワードパッド」を例に説明します。



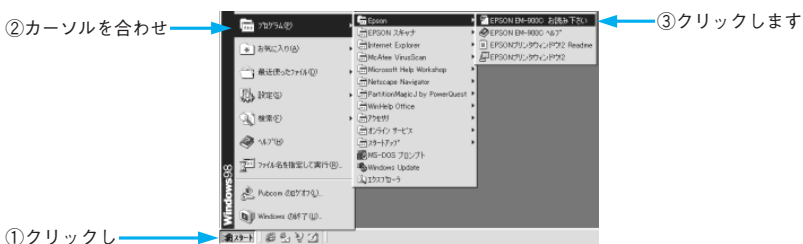
スタート ボタンをクリックし、[プログラム] - [Epson] にカーソルを合わせ [EPSON EM-900Cお読み下さい] をクリックします。

ワードパッドが起動し、ファイルが表示されます。

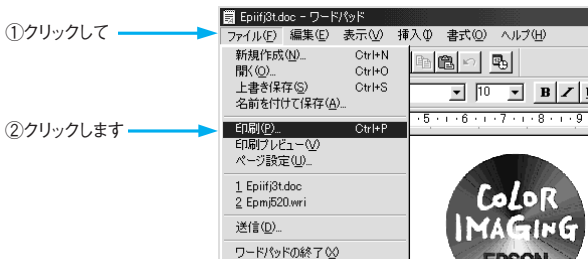


ポイント

「Microsoft Word」がインストールされている場合は、Microsoft Wordが起動します。

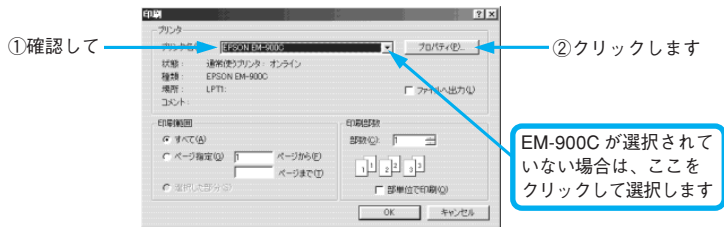


[ファイル] メニューをクリックし、[印刷] をクリックします。



3 EM-900Cが選択されていることを確認し、**プロパティ** ボタンをクリックします。

EM-900C が選択されていない場合は、リストボックスの中から選択します。



4 [用紙設定] タブをクリックして、「用紙サイズ」のリストボックスから [A4 210x297mm] を選択します。



5 [基本設定] タブをクリックして、各項目を設定し、**OK** ボタンをクリックします。

ここでは、試し印刷に向けた印刷速度の速い設定にします。

用紙種類	普通紙
インク	カラー
モード設定	推奨設定 - 速い





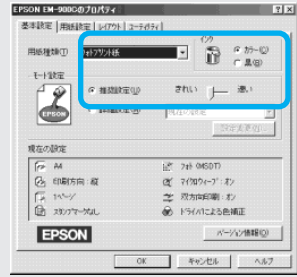
ポイント

通常は、用紙種類と用紙サイズを設定するだけで十分な品質の印刷結果を得ることができますが、さらに印刷品質を向上させる方法として、以下の3つの設定方法があります。

方法 1. 印刷品質を向上させるには

用紙種類	プリンタにセットした専用紙
モード設定	推奨設定ーきれい
インク	カラー

- 印刷する用紙を「フォト・プリント紙 2」などの専用紙にします。
📖 本書「用紙について」8 ページ
- 用紙の種類によっては「きれい/速い」の選択ができないことがあります。



方法 2. 用途に合わせたプリセットメニューで印刷するには

用紙種類	プリンタにセットした用紙
モード設定	詳細設定
インク	カラー

- 各メニューの詳細については以下のページを参照してください。
📖 本書「基本設定」37 ページ
- 用紙種類により、選択できるプリセットメニュー^{*1}が異なります。

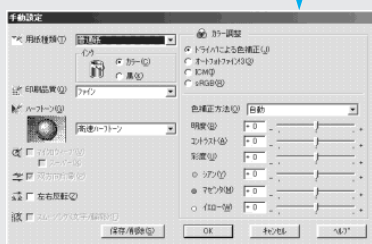


*1 プリセットメニュー：あらかじめ用意されている、用途別の選択肢。リストボックスの中に、一覧で表示される。

方法 3. 独自に調整して印刷するには

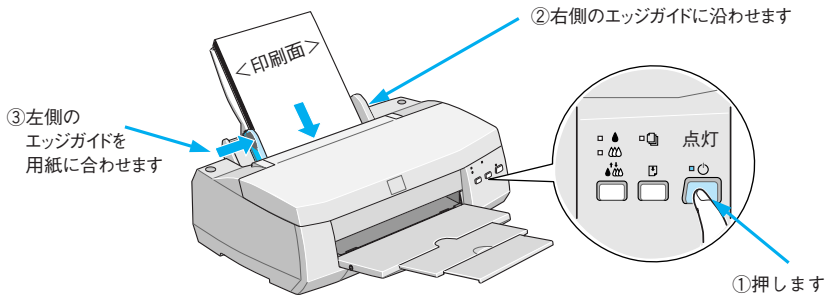
モード設定	詳細設定
-------	------

- 各メニューの詳細については以下のページを参照してください。
📖 本書「手動設定」44 ページ



6 プリンタの電源スイッチをオンにして、A4サイズの「普通紙」を6枚以上セットします。

☞本書「普通紙・専用紙への印刷」15 ページ



7 OK ボタンをクリックします。

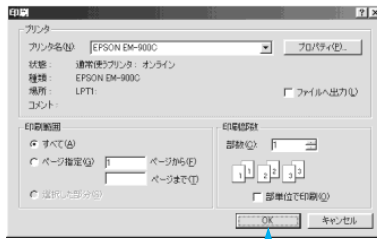
画面上にプログレスメータ*1が表示され、印刷が始まませす。

Windows95/98の場合は、スプールマネージャ*2も同時に起動させす。

☞本書「印刷を実行させると」31 ページ

*1 プログレスメータ：
印刷の進行状況
(コンピュータの
処理状況)やイン
ク残量などを表示
させるダイアログ
ボックス。

*2 スプールマネージャ：
印刷データを一
時的に蓄えるア
プリケーション
ソフト。スプール
マネージャが印
刷処理を実行せ
るため、印刷中
でもコンピュータ
は別の作業をせ
ることが可能と
なる。



クリックさせす



ポイント

右のように正常に印刷できなかつた場合は、お問い合わせいただく前に以下のページを参照してください。

☞本書「困ったときにお読みください」

191 ページ

正常な印刷例 (1ページ目)





印刷を実行すると

印刷を実行するとスプールマネージャ（Windows95/98）が起動し、プログレスメータが表示されます。

Win

スプールマネージャ（ Windows95/98 ）

印刷データはスプールマネージャに蓄えられ、そこからプリンタに出力されます。これによって、印刷実行中も別の作業をすることができます。

印刷を実行すると、タスクバー上に「EPSON EM-900C」ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、スプールマネージャが表示されます。

ドキュメント名	用紙名	状態	進行状況	開始日時
Epiif3v.doc	A4 普通紙	印刷中	1 / 2 ページ	11:12:46 98/12/25

① 印刷ジョブ一覧

印刷中のデータの名称、用紙サイズ、状態、進行状況、印刷実行日時が表示されます。

② 削除

印刷を中止して削除します。削除する印刷データをクリックしてからこのボタンをクリックします。印刷データが選択されていない場合は、一番上の印刷データが削除されます。

③ 一時停止 / 再開

印刷を一時停止/再開します。停止する印刷データをクリックしてからこのボタンをクリックします。

④ 再印刷

現在印刷中のページを再印刷します。

⑤ ヘルプ

ヘルプ情報を表示します。このボタンをクリックすると、スプールマネージャの詳細を参照できます。

プログレスメータ

印刷を実行するとプログレスメータが表示されます。プログレスメータは印刷の進行状況（コンピュータの処理状況）を表示するダイアログです。EPSONプリンタウィンドウ!2がインストールされている場合は、インク残量なども表示されます。



① プリンタ名と接続先

プリンタ名と接続先が表示されます。

② 状態表示

アイコンによって現在の状態を表示します。



：通常の印刷状態です。



：エラー停止状態です。



：一時停止状態です。



：インクが少なくなったか、またはなくなった状態です。

③ プログレスメータ

印刷の進行状況をグラフィックで表示します。

④ 残り時間

印刷データ名、印字枚数、予測残り時間を表示します。予測残り時間は、複数枚印刷する場合、または印刷時間が一定時間を超えると予測された場合に表示されます。

⑤ 印刷制御ボタン

印刷を制御するボタンです。

■：印刷を中止して削除します。

||：印刷を一時停止します。クリックすると、「▶」に変わります。

▶：印刷を再開します。

◀◀：現在印刷中のページを再印刷します。

⑥ 消耗品情報

インク残量の目安を表示します。

⑦ 詳細 ボタン

クリックすると「EPSONプリンタウィンドウ!2」のステータス詳細シートが表示されます。

⑥～⑦の項目は、EPSONプリンタウィンドウ!2がインストールされていないと表示されません。

📖本書「EPSON プリンタウィンドウ!2」102 ページ




印刷の中止方法

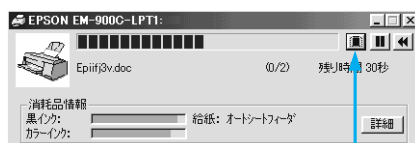
印刷は次の方法で中止します。

通常の中止方法

Win

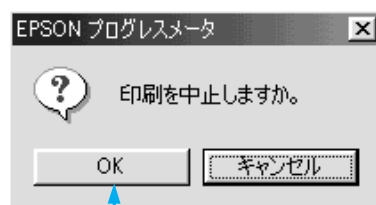
コンピュータで処理済のデータが印刷されてから印刷を中止し、用紙を排紙します。

- 1 「プログレスメータ」のボタンをクリックします。



クリックします

- 2 ボタンをクリックします。

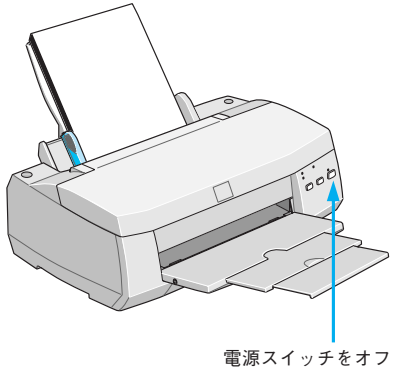


クリックします

Windows95/98 – 印刷の強制終了

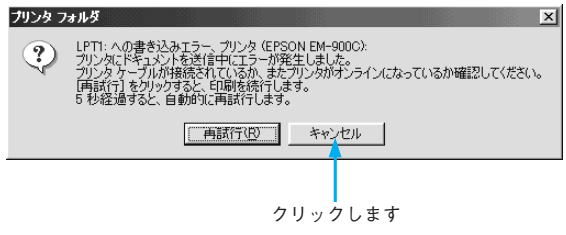
何らかの理由により文字化けなどが発生した場合は、次の手順で印刷を強制終了させてください。

- 1 プリンタの電源スイッチをオフにします。
印刷途中であっても、プリンタの電源スイッチをオフにします。
印刷中の用紙は排紙されます。

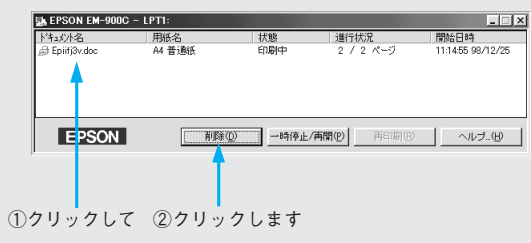


ポイント プリンタの電源スイッチをオフにすることで、プリンタに残っている印刷途中のデータがクリアされます。必ずプリンタの電源スイッチをオフにしてください。

- 2 キャンセル ボタンをクリックします。
以下の画面が表示されるまでには少し時間がかかります。



ポイント キャンセル ボタンをクリックした後に、以下の画面が表示された場合は、印刷を中止する印刷データをクリックし、削除 ボタンをクリックしてください。



WindowsNT4.0 – 印刷の強制終了

Win

何らかの理由により文字化けなどが発生した場合は、次の手順で印刷を強制終了させてください。

- 1 プリンタの **電源** スイッチをオフにします。
印刷途中であっても、プリンタの **電源** スイッチをオフにします。印刷中の用紙は排紙されます。

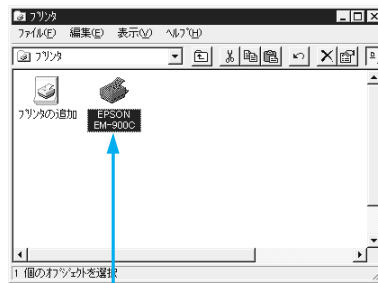


ポイント

プリンタの **電源** スイッチをオフにすることで、プリンタに残っている印刷途中のデータがクリアされます。必ずプリンタの **電源** スイッチをオフにしてください。

- 2 [プリンタ] フォルダを開き、[EM-900C] アイコンをダブルクリックします。

[プリンタ] フォルダは、**スタート** ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックして開きます。



ダブルクリックします

- 3 [プリンタ]メニュー内の[印刷ドキュメントの削除]をクリックします。



クリックします



ポイント

- プリントマネージャからプリンタへのデータ転送が終了している場合、プリントマネージャに印刷データは表示されません。その場合、プリンタの **電源** スイッチをオフにするだけで印刷は正常に中止されます。
- 特定の印刷データだけを削除する場合は、印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューの [キャンセル] をクリックします。



プリンタドライバの設定項目について

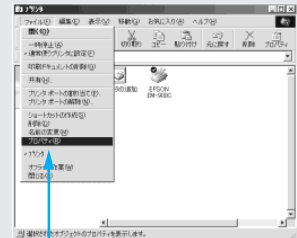
プリンタドライバの設定項目は、いくつかのメニュー（ダイアログボックス）に分れています。ここではそれらのメニューの関係と項目の概要を説明しています。

Win



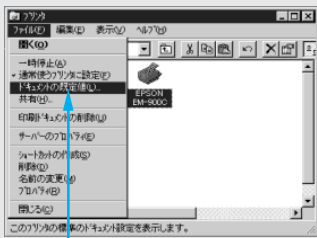
[プリンタ] フォルダ*の [ファイル] メニューからもプリンタドライバ設定画面を開くことができます。ここでの設定は、アプリケーションソフトなどでプリンタドライバを設定する際の初期値（デフォルト値）となります。最もよく使う設定をしておく、印刷の際の設定がなくなり便利です。

Windows95/98



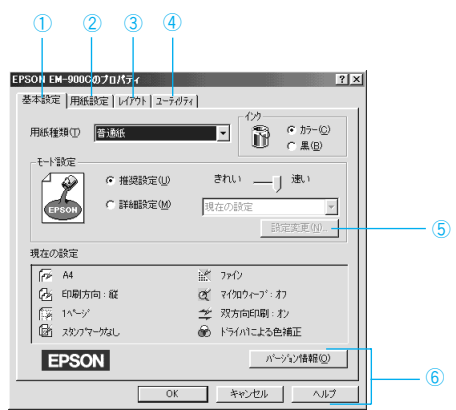
クリックします

WindowsNT4.0



クリックします

* [プリンタ] フォルダは、**スタート** ボタンをクリックして [設定]-[プリンタ] をクリックすると開きます。

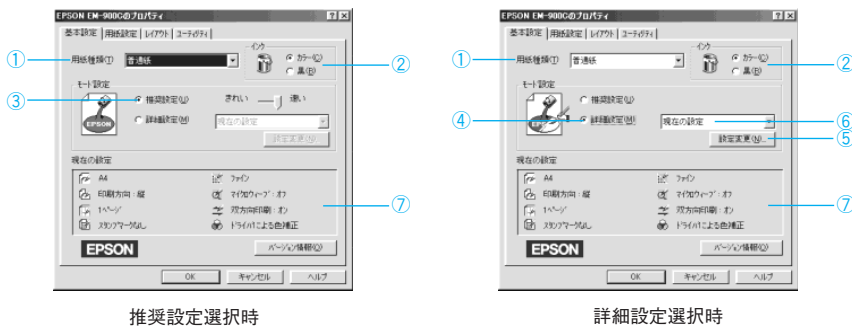


- ① [基本設定] ————— 37 ページ
- ② [用紙設定] ————— 39 ページ
- ③ [レイアウト] ————— 41 ページ
- ④ [ユーティリティ] ——— 42 ページ
- ⑤ **設定変更** ボタン
([手動設定]) ————— 44 ページ
[詳細設定] をクリックしてから **設定変更** ボタンをクリックします。

- ⑥ **バージョン情報**
著作権、商標およびプリンタドライバのバージョン情報を表示します。
OK
設定の内容を保存して、設定を終了します。
キャンセル
設定の変更内容を保存せずに、設定を終了します。
ヘルプ
EPSON インクジェットプリンタヘルプを開きます。

基本設定

Win



推奨設定選択時

詳細設定選択時

①用紙種類

印刷する用紙の種類を、リストボックスの中から選択します。

②インク

インクの種類を「カラー」と「黒」から選択します。「黒」を選択するとモノクロ印刷になります。

③推奨設定

用紙種類、インク、用紙サイズを設定するだけで自動的に最適な設定で印刷します。用紙種類によっては、きれい／速いを選択できないものもあります。

きれい：印刷品質を重視した設定で印刷します。

速い：印刷速度を重視した設定で印刷します。

④詳細設定

印刷の設定を手動で行います。「詳細設定」をクリックして選択するとプリセットメニュー*1のリストボックスと「設定変更」ボタンが有効になります。
☞本書「手動設定」44ページ

⑤設定変更 ボタン

詳細設定を選択してクリックすると、「手動設定」ダイアログが開きます。詳細な設定は、この画面で行います。

☞本書「手動設定」44ページ

*1 プリセットメニュー：あらかじめ用意されている、用途別の選択肢。リストボックスの中に、一覧で表示される。

⑥プリセットメニュー

[詳細設定]をクリックして選択すると有効になります。▼ ボタンをクリックして、リストボックスの中から選択します。

- 高精細 : 最高の印刷品質が得られる設定で印刷します。
- オートフォトファイン!3 : EPSON 独自の画像補正技術オートフォトファイン!3 を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。
- デジタルカメラ : デジタルカメラで撮影したデータを印刷する場合に選択してください。
- ワープロ / グラフ : ワープロなどで作成したカラーのデータを印刷する場合に選択してください。
- エコノミー : 試し印刷に最適です。印刷速度は早いですが、印刷品質にこだわらない場合に選択してください。
- ICM (Windows95/98 のみ) : Windows の ICM (Image Color Matching) 機能を使用してスキャナから取り込んだ画像と、プリンタでの印刷結果の色合いを合わせるときに選択します。
☞本書「カラーマネージメントシステムICM」(14) ページ
- sRGB : スキャナやディスプレイなどの機器が、sRGB*1 に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング(色合わせ)を行って印刷します。ご利用の機器がsRGBに対応しているかは機器のメーカーにお問い合わせください。

*1 sRGB : Microsoft 社とヒューレットパッカード社が共同で制定した RGB の色の規格。

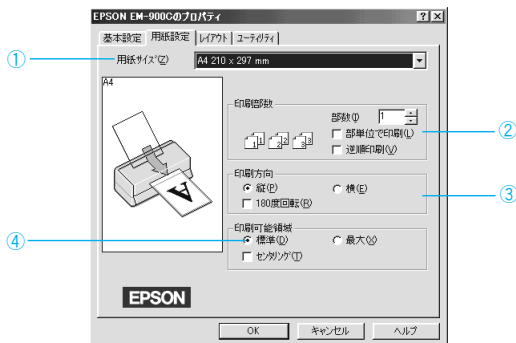
①で設定した用紙の種類により、選択できるプリセットメニューが異なります。

⑦現在の設定

現在設定されている内容が確認できます。

用紙設定

Win

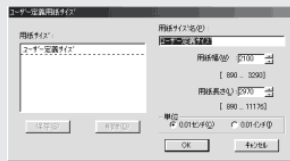
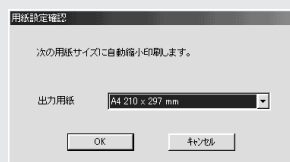


① 用紙サイズ

作成した印刷データの用紙サイズをリストボックスの中から選択します。



- ① 「用紙サイズ」で B4 以上の用紙を選択すると右記の画面が表示されます。プリンタにセットしてある用紙サイズを「出力用紙」のリストボックスから選択してください。自動的に縮小して印刷します。
- ② ユーザー定義サイズを選択すると定形外の用紙サイズを登録することができます。「用紙サイズ名」「用紙幅」「用紙長さ」を入力して「保存」ボタンをクリックします。



② 印刷部数

印刷の部数（コピー数）を入力します。2部以上印刷する場合は印刷方法を選択します。最大9999枚まで印刷できます。


部単位で印刷：1部ずつ、入力した部数を印刷します。

逆順印刷：最終ページから印刷します。

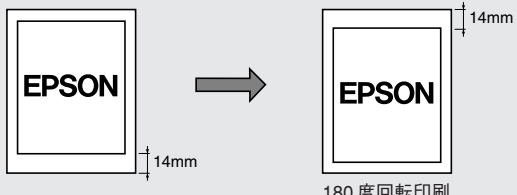
③ 印刷方向

印刷データを [縦] / [横] どちらで印刷するか選択します。[横] を選択すると印刷イメージを 90 度回転して印刷します。

180 度回転印刷 : 印刷イメージを 180 度回転して、印刷データの下端から印刷します。

 印刷推奨領域印刷時 (印刷可能領域 [標準] 選択時) に 180 度回転印刷を行うと、印刷データ上部の余白が 14 mm になります。

ポイント



180 度回転印刷


④ 印刷可能領域

印刷する領域 (位置) を選択します。

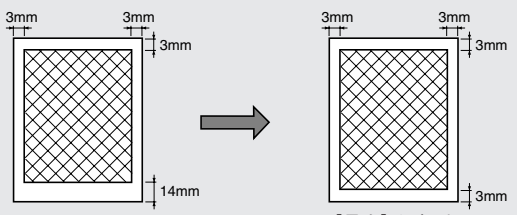
標準 : 左上を起点にして、印刷推奨領域内へ印刷します。

最大 : 左上を起点にして、印刷可能領域内へ印刷します。

センタリング : 用紙の中央に印刷します。

 通常、本プリンタは紙送りの機構上、印刷データの下部に余白が必要です。印刷可能領域の [最大] を選択することで 14mm の余白を 3mm にして印刷することができます。ただし、印刷するデータの内容によっては、用紙の下部において印刷品質が低下することがあります。

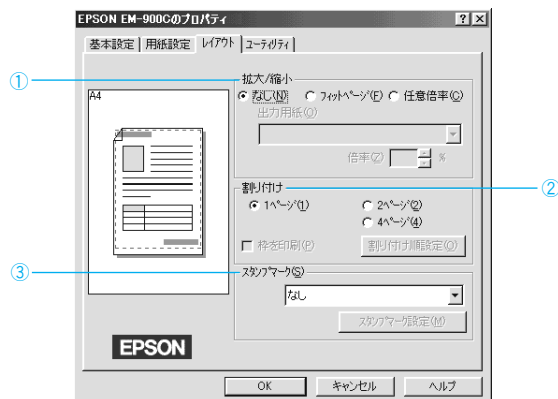
本書「印刷可能領域と印刷推奨領域」11 ページ



[最大] 選択時

レイアウト

Win



① 拡大/縮小

拡大/縮小印刷を設定します。

なし : 拡大/縮小して印刷しません。等倍（100%）で印刷します。

フィットページ : プリンタにセットした用紙を設定することで、自動的に倍率を設定し印刷します。

任意倍率 : 10%～400%の倍率を指定して印刷します。



拡大/縮小印刷をすると、カラーの色合いが元データと比べて変わることがあります。

② 割り付け


2ページ、または4ページ分の連続したデータを1枚の用紙に自動的に縮小し、割り付けて印刷することができます。

③ スタンプマーク

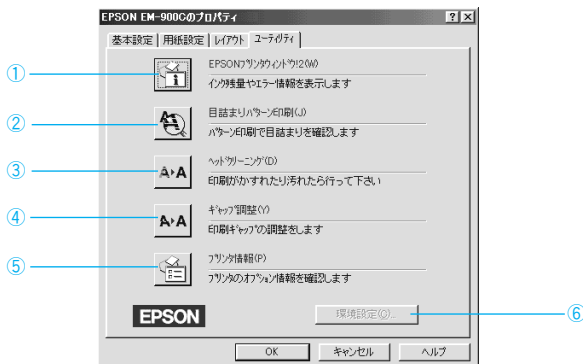
あらかじめ用意したパターンを印刷データに重ねあわせて印刷する機能です。



レイアウトダイアログの詳細については以下のページを参照してください。

 本書「便利な印刷機能について」90ページ

ユーティリティ



① EPSON プリンタウィンドウ!2

プリンタの状態を監視できる「EPSONプリンタウィンドウ!2」が起動します。EPSONプリンタウィンドウ!2をインストールしていない場合は、機能しません。

② 目詰まりパターン印刷

プリントヘッドの目詰まりを確認するパターンを印刷します。

③ ヘッドクリーニング

プリントヘッドをクリーニングするときにクリックします。

④ ギャップ調整

双方向印刷時に縦の罫線がずれたり、ピントがぼけたような印刷結果になる場合に調整します。

⑤ プリンタ情報

色の再現性を向上させるためのプリンタID情報を取得する場合にクリックします。

⑥ 環境設定

印刷速度やプログレスメータ表示、EPSONプリンタポートに関する設定をします。

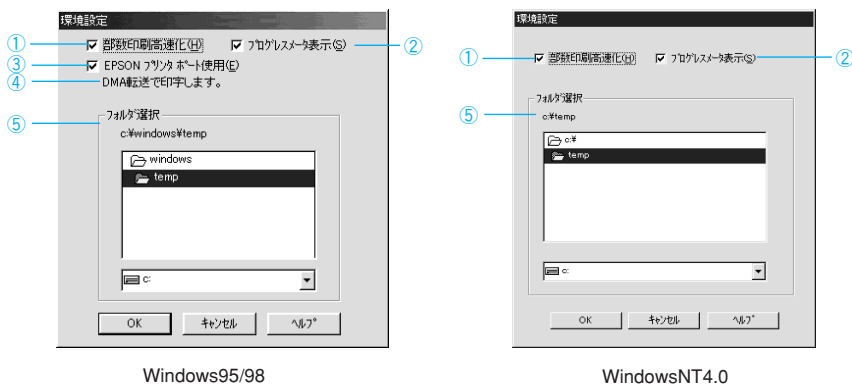
📖 本書「環境設定」次ページ



ユーティリティの詳細については以下のページを参照してください。
📖 本書「ユーティリティの使い方」101ページ

環境設定

Win



環境設定ダイアログを開く場合は、[スタート]ボタン - [設定] - [プリンタ]をクリックして[プリンタ]フォルダを開いてからEM-900Cを選択し、[ファイル]メニューの[プロパティ] (WindowsNT4.0の場合は[ドキュメントの既定値])をクリックして設定画面を開いてください。

① 部数印刷高速化

1部目の印刷処理データをハードディスクに保存し、2部目以降は、そのデータを使用することで印刷速度を高速化します。チェック(✓印)を外すと、ハードディスクの使用量が減ります。通常はチェックして(✓印を付けて)使用してください。

② プログレスメータ表示

印刷実行時に印刷の進行状況を表示します。

③ EPSON プリンタポート使用 (DOS/V機、Windows95/98のみ)

EPSONプリンタポートドライバを使用して、印刷を高速化します。通常はチェックして(✓印を付けて)使用してください。USBケーブル接続時(EPUSBポート接続時)は、ご利用いただけません。

④ DMA 転送 (DOS/V機、Windows95/98のみ)

DMA転送の状態を表示します。詳細は以下のページを参照してください。USBケーブル接続時(EPUSBポート接続時)は、ご利用いただけません。
☞本書「印刷を高速化するには」57ページ

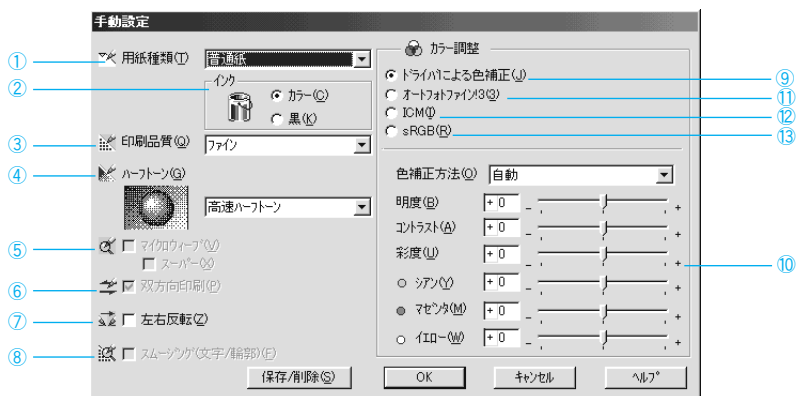
⑤ フォルダ選択

スプールファイルや部数印刷高速化機能を使用する際に、一時的にデータを保存するフォルダを選択できます。通常は、設定の必要はありません。Windows95/98をご利用で、ハードディスクのドライブが一台のみの場合は表示されません。

手動設定

*1 ハーフトーン：
色の階調表現。

「用紙種類」「印刷品質」「ハーフトーン*1」など設定の組み合わせで、選択できる項目が変わります。



① 用紙種類

印刷する用紙の種類を、リストボックスの中から選択します。

② インク

インクの種類を選択します。印刷の目的にあわせて、「カラー」が「黒」のどちらかをクリックします。

③ 印刷品質

印刷の品質を、リストボックスの中から選択します。

ドラフト：インク消費量をセーブしながら高速に印刷します。試し印刷に向いています。

ファイン：印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良く、日常使用に最適な印刷です。

スーパーファイン：印刷時間は多少かかりますが、MSDT（マルチサイズドット）*2機能を使用することにより高品質な印刷結果が得られます。

フォト：720DPI以上の解像度で印刷します。印刷時間は多少かかりますが、MSDT（マルチサイズドット）*2機能を使用して、さらに美しい写真品質の印刷を行います。

*2 MSDT（マルチサイズドット）：
ヘッドから吐出するインクの量を、大、中、小と3タイプに吹き分けることによって、印刷ムラのない美しい出力を可能にしたエプソン独自の機能。

④ ハーフトーン

中間色の印刷方法（色の階調表現の方法）を指定します。[印刷品質] の設定によって、選択できるハーフトーン方法が異なります。

高速ハーフトーン : 処理速度を重視したハーフトーン処理を行って印刷します。

高画質ハーフトーン : 写真やグラデーション*1などの階調（色調）のある画像を表現するのに適しており、細かい部分まで表現できます。

*1 グラデーション：画像の色合いや濃淡が徐々に変わること。

⑤ マイクロウィーブ

行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現できる機能です。

スーパー : チェックボックスがチェックされていると 1440DPI の解像度で印刷します。ムラのない写真品質の印刷結果が得られますが、印刷時間は長くなります。

⑥ 双方向印刷

プリントヘッドが左右どちらに移動するときでも印刷するので、より高速に印刷できます。ただし、印刷品質が多少低下する場合があります。

⑦ 左右反転

左右を反転させて印刷する場合は、このチェックボックスをチェックします。

アイロンプリントペーパーに印刷する場合は、チェックボックスをチェックして左右を反転させて印刷することをお勧めします。

⑧ スムージング（文字 / 輪郭）

テキストデータや線画の輪郭を、なめらかに印刷します。印刷時間は多少長くなります。

⑨ ドライバによる色補正

次の「色補正方法」の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。

*1 オブジェクト：対象物。ここでは、色補正を行う際に対象となるものを指している。

自動：文書内のオブジェクト*1に対して最適な色処理をします。通常はこの設定でご使用ください。

自然な色あい：より自然な発色状態になるように色処理します。

あざやかな色あい：彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする処理をします。

*2 プロファイル：各機種固有の色情報が記された、色補正用データ。

色補正なし：ドライバでは色補正を行いません。ICM用プロファイル*2を作成する際の、基準色を印刷するときに選択します。通常は選択しないでください。


⑩ 各スライダーについて

明度：画像全体の明るさをバーで調整します。標準を0として、-25～+25%の間で、マイナス<->方向は暗く、プラス<+>方向は明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。

コントラスト：画像の明暗比をバーで調整します。標準を0として、-25～+25%の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。

彩度：画像の彩度（色のあざやかさ）をバーで調整します。標準を0として、-25～+25%の間で調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。「インク」で〔黒〕を選択した場合は調整できません。

シアン / マゼンタ / イエロー：それぞれの強さをバーで調整します。標準を0として、-25～+25%の間で調整します。「インク」で〔黒〕を選択した場合は調整できません。

		
シアン	赤みを強くします。	青緑（シアン）を強くします。
マゼンタ	緑色を強くします。	赤紫（マゼンタ）を強くします。
イエロー	青色を強くします。	黄色（イエロー）を強くします。

⑪ オートフォトファイン!3 (カラー印刷の場合のみ)

ビデオ、デジタルカメラ、フィルムスキャナ、スキャナなどから取り込んだ画像やPhotoCDのデータなどを自動的に補正して印刷します。コントラスト、彩度、カラーバランスが適切でないデータにも最適な補正を加え、高画質化して印刷します。(印刷時に補正するだけで、元データには補正を加えません)

画像のサイズやコンピュータの性能によっては印刷時間が多少長くなります。
 本書「オートフォトファイン!3」(10) ページ



オートフォトファイン!3 選択時

色調 : 印刷する際の画像の色調を以下の項目から選択することができます。

[標準] : エプソン標準の色調に調整して印刷します。

[硬調] : コントラストを上げ、メリハリのある色調に調整して印刷します。

[セピア] : セピア調の色調に調整して印刷します。

デジタルカメラ用補正 : デジタルカメラで撮影した画像に対して、最適な補正をして印刷します。

シャープネス : 画像の輪郭を強調する場合に選択します。



ポイント

- オートフォトファイン!3は1677万色(24bit)の色情報を持った画像データに対して、最も有効に機能します。256色などの少ない色情報の画像データには、有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。
- EPSON製デジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファインを使用した画像データには、プリンタドライバのオートフォトファイン!3は使用しないでください。

⑫ ICM (Image Color Matching) (Windows95/98のみ)

ICM機能を使用してスキャナから取り込んだ画像と、プリンタでの印刷結果の色合いを合わせるときに選択します。

本書「カラーマネージメントシステムICM」(14) ページ

*1 sRGB :

Microsoft社とヒューレットパッカード社が共同で制定したRGBの色の規格。

⑬ sRGB

スキャナやディスプレイなどの機器が、sRGB*1に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング(色合わせ)を行って印刷します。ご利用の機器がsRGBに対応しているかは機器のメーカーにお問い合わせください。

ユーザー設定の登録方法

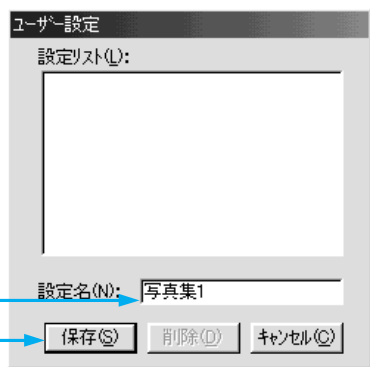
ここでは、手動設定ダイアログでの設定を登録する方法、および、以前に登録した設定を削除する方法を説明します。

- 1 手動設定ダイアログで各項目を設定し、**保存/削除** ボタンをクリックします。



クリックします

- 2 「設定名」に任意の名称を入力し、**保存** ボタンをクリックします。



①任意の名称を入力し

②クリックします

これで基本設定ダイアログのリストボックスに設定が加えられました。

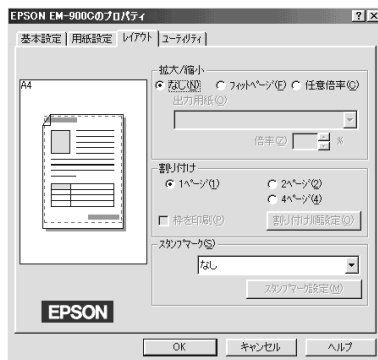


設定を削除する場合は、「設定リスト」から削除するリストをクリックして選択し、**削除** ボタンをクリックします。



便利な印刷機能について

ここでは[レイアウト]ダイアログで設定できる便利な印刷機能について説明します。



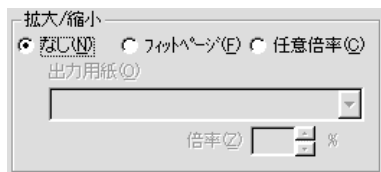
Win

拡大 / 縮小して印刷するには

印刷データを 10%～400%の比率で拡大 / 縮小して印刷することができます。

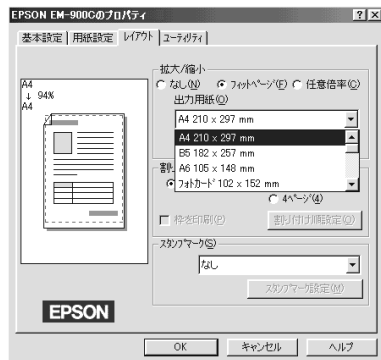
●なし

印刷データを拡大 / 縮小しません。
等倍（100%）で印刷します。



●フィットページ

「出力用紙」（プリンタにセットした用紙）を設定することで、自動的に印刷倍率を設定して印刷します。
印刷倍率は、[用紙設定]ダイアログの「用紙サイズ」で設定されている用紙サイズに対して設定されます。



●任意倍率

「倍率」「出力用紙」とも手動で設定します。



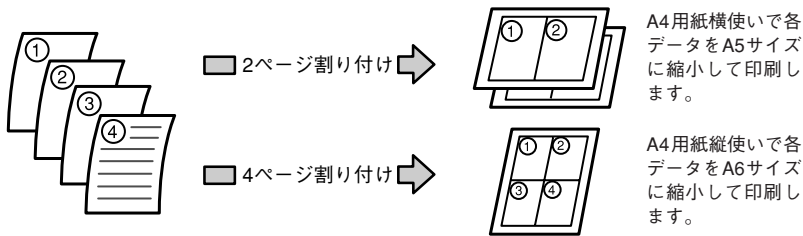
ポイント

- 拡大 / 縮小印刷をした場合、カラーの色合いが元データと比べて変わることがあります。
 - 印刷データの印刷領域が本機の印刷可能領域を超える、または同等の場合、レイアウトが変わることがあります。
- 📖 本書「印刷推奨領域と印刷可能領域」11 ページ

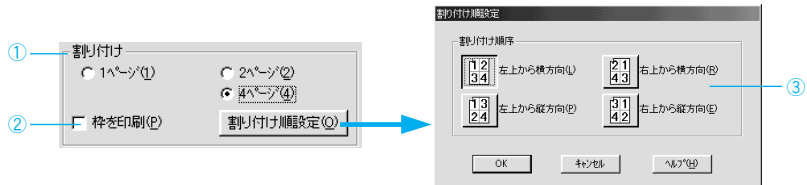
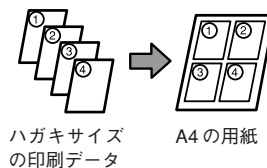
1 ページに複数ページのデータを印刷するには (割り付け)

2 ページまたは 4 ページ分の連続した印刷データを縮小して、1 ページにまとめて印刷できます。

● A4 サイズで作成した印刷データを割り付け印刷する場合




拡大/縮小機能(フィットページ機能)を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。

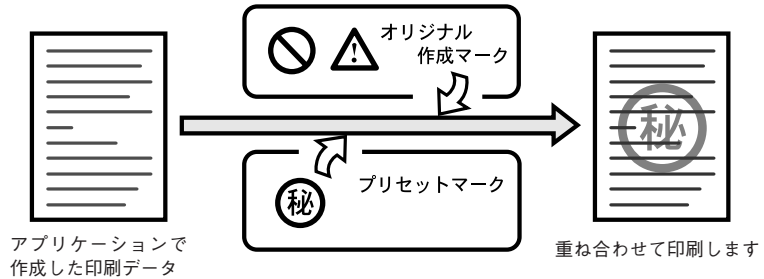


画面は「4 ページ」を選択した場合です。

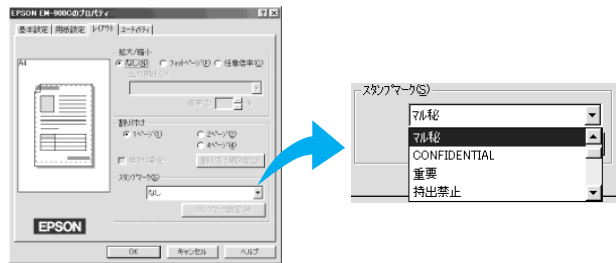
- ① **割り付け**
何ページ分のデータを 1 ページに割り付けるか選択します。
- ② **枠を印刷**
割り付けたページに枠線を描きます。
- ③ **割り付け順設定**
割り付ける順番を選択します。割り付け順序を示す数字のアイコンをクリックして **OK** ボタンをクリックしてください。

スタンプマークを印刷するには

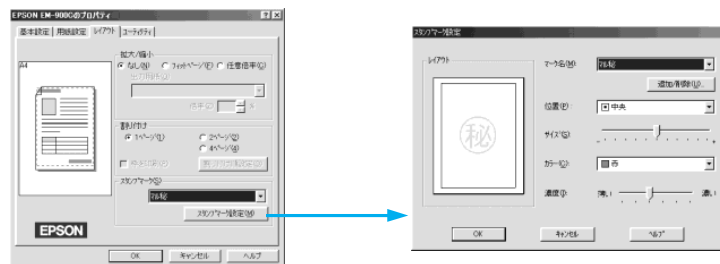
印刷データに「」などのイメージを重ね合わせて印刷することができます。

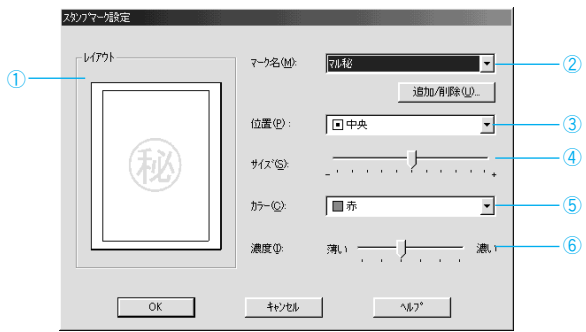


スタンプマークを印刷するにはリストボックスから印刷するスタンプマークを選択します。



リストボックスからスタンプマークを選択すると、「[スタンプマーク設定](#)」ボタンが有効になります。「[スタンプマーク設定](#)」ボタンをクリックするとスタンプマーク印刷の詳細な設定が行えます。





*1 BMP :
画像データを保存
する際のファイル
形式のひとつ。
Windows 上でもっ
とも一般的に使用
されている。

① **レイアウト**

設定したイメージを表示します。

② **マーク名**

印刷するスタンプマークをリストボックスから選択します。**追加/削除** ボタンをクリックすると、新たにマーク (BMP*1画像ファイル) を登録、または削除できます。(最大保存数は 10)

③ **位置**

マークの印刷位置をリストボックスから選択します。

④ **サイズ**

マークの印刷サイズを設定することができます。

⑤ **カラー**

マークの印刷カラーをリストボックスから選択します。ただし、新規に登録したマークの色指定はできません。

⑥ **濃度**

印刷する際の、マークの濃さを調整します。

オリジナルマークの登録方法

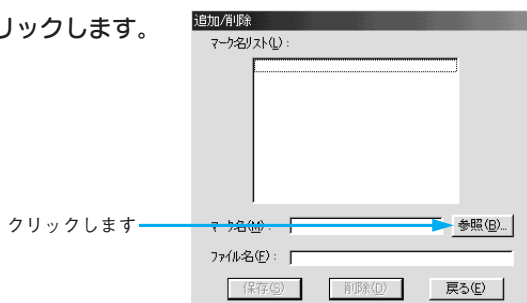
あらかじめアプリケーションソフトでオリジナルマークを作成し、BMP形式で保存しておきます。(以下の説明では、Windows98の画面を使用しています。)

- 1 **追加/削除** ボタンをクリックします。



クリックします

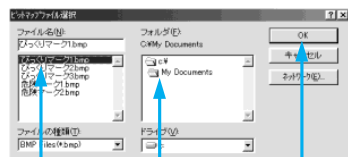
- 2 **参照** ボタンをクリックします。



クリックします

- 3 マークを保存したディレクトリを選択し、登録するマークをクリックして、**OK** ボタンをクリックします。

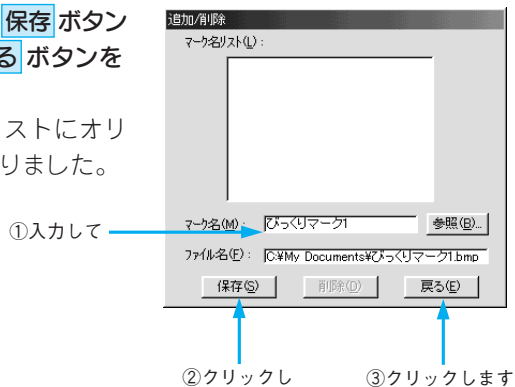
WindowsNT4.0の場合は、**開く** ボタンをクリックします。



②クリックして ①選択して ③クリックします

- 4 [マーク名]を入力し、**保存** ボタンをクリックして、**戻る** ボタンをクリックします。

これでマーク名のリストにオリジナルマークが加わりました。



①入力して

②クリックし

③クリックします



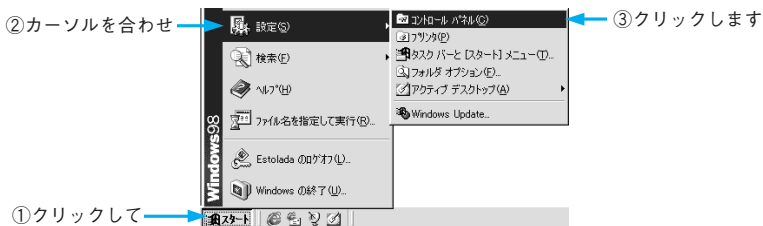
プリンタドライバの削除

プリンタドライバのバージョンアップや再インストールを行う場合は、まずインストールされているドライバを削除（アンインストール）してください。

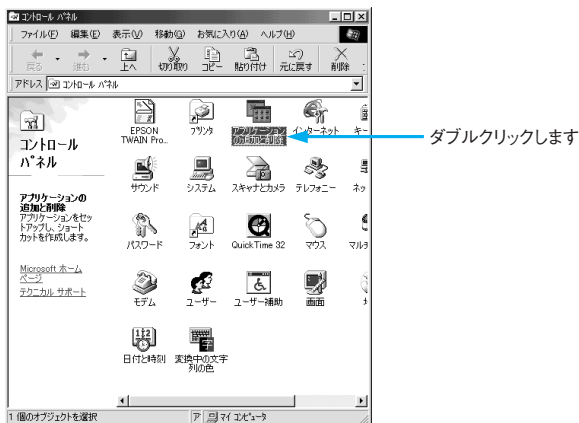
Win



- 1 起動しているすべてのアプリケーションソフトを終了させます。
- 2 **スタート** ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[コントロールパネル] をクリックします。



- 3 [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。



- 4 一覧の中から[EPSONプリンタ
ドライバ・ユーティリティ]をク
リックし、**追加と削除** ボタンを
クリックします。

[EPSONプリンタユーティリティ
アンインストール] ダイアログ
ボックスが表示されます。



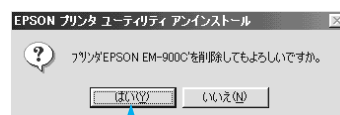
①クリックして ②クリックします

- 5 [EM-900C] アイコンをクリック
し、**OK** ボタンをクリックします。



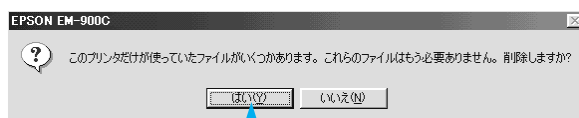
②クリックします ①クリックして

- 6 **はい** ボタンをクリックします。
EPSON EM-900C プリンタ
ドライバの削除を行います。



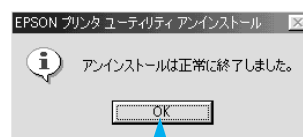
クリックします

- 7 **はい** ボタンをクリックします。
EPSON EM-900C に関するファイルの削除を行います。



クリックします

- 8 終了のメッセージが表示されたら
OK ボタンをクリックします。
これでプリンタドライバの削除
(アンインストール) は終了です。



クリックします



ポイント


この後、プリンタドライバを再度インストールする場合は、一旦、コンピュータを再起動させてから行ってください。




USB デバイスドライバの削除

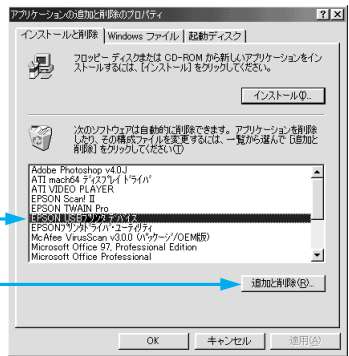
USBデバイスドライバはWindows98をご利用でUSB接続されている場合に必要なドライバです。次の手順でUSBデバイスドライバを削除することができます。

Win

 **ポイント** USBデバイスドライバを削除する前に、必ずプリンタドライバを削除してください。プリンタドライバの削除については、以下のページを参照してください。

 本書「プリンタドライバの削除」54 ページ

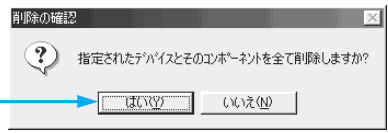
- 1 起動しているすべてのアプリケーションソフトを終了させます。
- 2 **スタート** ボタンをクリックし、[設定]にカーソルを合わせ、[コントロールパネル]をクリックします。
- 3 [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。
- 4 一覧の中から[EPSON USB プリンタデバイス]をクリックし、**追加と削除** ボタンをクリックします。



①クリックし →

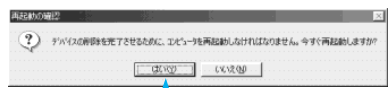
②クリックします →

- 5 **はい** ボタンをクリックします。



クリックします →

- 6 USBケーブルを引き抜いてから、**はい** ボタンをクリックします。コンピュータが再起動します。これでUSBデバイスドライバが削除されました。



クリックします



印刷を高速化するには

本機をパラレルインターフェースケーブルで接続している場合、データの転送方法に「DMA（ディーエムエー）転送」を使用することで、印刷を高速化することができます。

Win

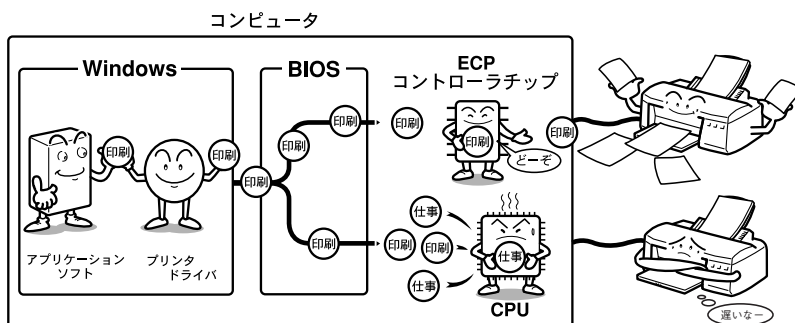
DMA 転送とは

通常、印刷データは、コンピュータの頭脳であるCPU（Central Processing Unit）を通してプリンタへ送られます。しかし、CPUは同時に幾つもの処理をこなしているため、この方法ではCPUに負担がかかり効率的にプリンタへデータを送ることができません。

コンピュータにECP*1コントローラチップを搭載した機種の場合は、印刷データの流れの設定を変更することで印刷データをCPUを介することなくプリンタへ直接送ることができます。これにより、処理工程が少なくなり、効率的にプリンタへ印刷データを送ることができるため、結果として印刷速度が向上することになります。



このようなデータ転送の形式を、DMA（Direct Memory Access）転送と呼びます。

*1 ECP(イーシーピー):
(Extended Capability Port)
パラレルポートの拡張仕様の一つ。




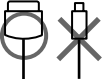
DMA 転送を設定する前に

プリンタドライバでDMA転送を行う前に以下の項目の確認、設定が必要です。


-  **①** **DOS/V機**
 - ご利用のコンピュータはDOS/V機でECPコントローラチップが搭載されていますか？
ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただくか、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
-  **②** **DMA**
 - ご利用のコンピュータでDMA転送が可能ですか？
ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただくか、コンピュータメーカーにお問い合わせください。

*1 BIOS(バイオス): (Basic Input/Output System) コンピュータの基本的な動作を命令するプログラム。

- ③  • BIOS*1 セットアップでパラレルポートの設定が「ECP」または「ENHANCED」になっていますか？
ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただきBIOSの設定をしてください。BIOS 設定は、EM-900C プリンタドライバを一度削除してから行ってください。設定後、再度プリンタドライバをインストールしてください。
☞本書「プリンタドライバの削除」54 ページ

- ④  • パラレルケーブルでプリンタとコンピュータを接続していますか？
USB インターフェイスケーブルでは、DMA 転送機能はご利用いただけません。

DMA 転送の設定 (Windows95/98)

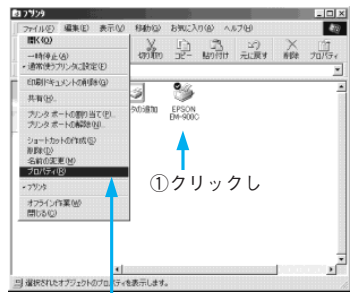
 **ポイント**

- お使いのコンピュータに ECP コントローラチップが搭載されているかどうか、またDMA転送が可能かどうかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- PC-9800/9821 シリーズのコンピュータは、ご利用になれません。

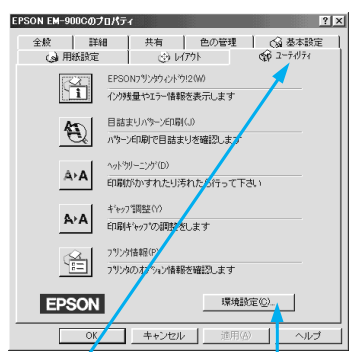
※以下の説明では、Windows98 の画面を使用しています。

1 **スタート** ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。

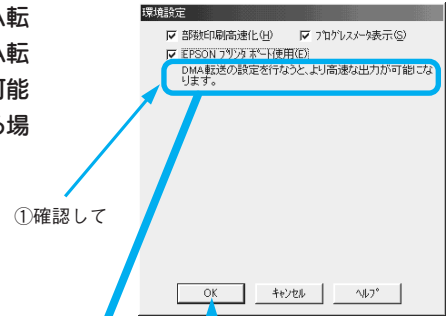
2 [EM-900C] アイコンをクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。



3 [ユーティリティ] タブをクリックし、**環境設定** ボタンをクリックします。



- 4** ご利用のコンピュータでDMA転送が可能か確認します。「DMA転送を行うとより高速な出力が可能になります」と表示されている場合のみ **5** に進みます。



①確認して

②クリックします

「DMA 転送で印字します」	すでにDMA転送が設定されています。 OK ボタンをクリックして設定を終了してください。
「DMA 転送の設定を行うと、より高速な出力が可能になります。」	5 に進みます。
「何も表示されない場合」	DMA転送はできません。 OK ボタンをクリックして終了します。



ポイント

- 上記ステップで何も表示されない場合、コンピュータの BIOS 設定でパラレルポートを「ECP」または「ENHANCED」に設定すると、「DMA 転送」による印字が可能になる場合があります。各コンピュータメーカーにDMA転送が可能かどうかお問い合わせの上、BIOSのパラレルポート設定を行ってください。
- BIOSのパラレルポート設定を行う場合は、EM-900Cのプリンタドライバを削除してから設定し、再度プリンタドライバをインストールしてください。
[本書「プリンタドライバの削除」54 ページ](#)

- 5** **スタート** ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[コントロールパネル] をクリックします。

- 6** [システム] アイコンをダブルクリックします。

ダブルクリックします



システム

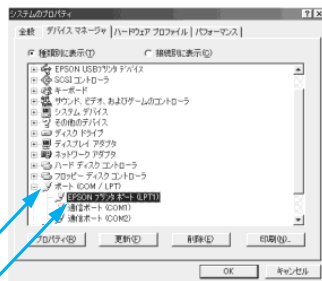
- 7** [デバイスマネージャ] タブをクリックします。

クリックします



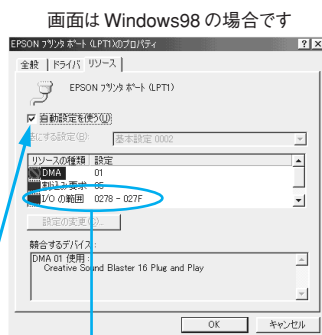
8 [ポート (COM&LPT)] をダブルクリックし、EM-900Cが接続されているポートをダブルクリックします。
 プリンタの接続先を変更していない場合は、[LPT1]を選択します。

- ①ダブルクリックして
- ②ダブルクリックします



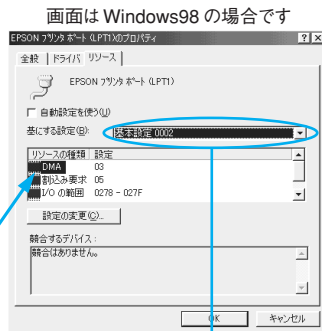
9 [リソース]のタブをクリックし、[自動設定を使う]のチェックボックスをクリックしてチェックを外します。
 自動設定時に設定されているI/Oポートアドレスが、次のステップで必要になります。メモ用紙などに控えておいてください。

クリックします 控えてください



10 「基にする設定」(Windows98) または 「設定の登録名」(Windows95) のリストボックスの中から、自動設定時に設定されていたI/Oポートアドレスが変更されずに「DMA」「IRQ」(割り込み要求)の設定が表示される基本設定を探します。

②画面表示を確認します



①リストボックスの中から選択します

11 **OK** ボタンをクリックします。

これで、データの転送方法が「DMA転送」に変更されました。



ポイント

一部のコンピュータでは、上記の設定をしたにもかかわらず、DMA転送がご利用になれない場合があります。この場合は、お使いのコンピュータのメーカーにDMA転送が可能かどうかをお問い合わせください。

DMA 転送の設定 (WindowsNT4.0)

WindowsNT4.0 をご利用の場合は、BIOS のパラレルポートの設定を「ECP」モードに設定した上で、本機のプリンタドライバをインストールすることによりDMA転送をご利用いただくことができます。



ポイント

- BIOS の設定方法については、ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照してください。
- お使いのコンピュータに ECP コントローラチップが搭載されているかどうか、また、DMA 転送が可能かどうかはご利用のコンピュータメーカーにお問い合わせください。
- PC-9800/9821 シリーズのコンピュータではご利用になれません。

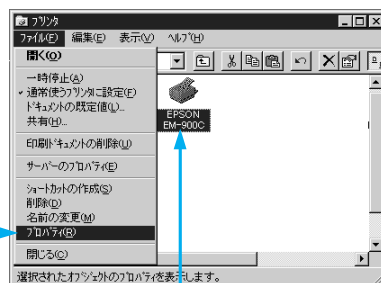
DMA 転送を使用しない場合の設定方法

本機のプリンタドライバをインストールすると、自動的にDMA転送が設定されます。DMA 転送を使用しない場合は、以下の手順に従ってください。

1 **スタート** ボタンをクリックし、**[設定]** にカーソルを合わせ **[プリンタ]** をクリックします。

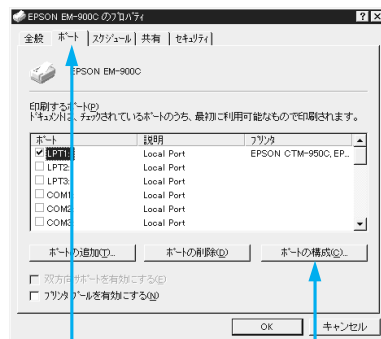
2 **[EM-900C]** アイコンをクリックし、**[ファイル]** メニューの **[プロパティ]** をクリックします。

②クリックします



①クリックして

3 **[ポート]** のタブをクリックし、**ポートの構成** ボタンをクリックします。



①クリックして

②クリックします

4

[LPT1]のタブをクリックします。
[DMA を使用する] のチェック
ボックスをクリックしてチェッ
ク(✓印)を外すと、DMA 転送
を行いません。



①クリックして ②クリックします



ポイント

拡張スロットにLPTが装着されている場合のみ、LPT2,LPT3が表示されます。

LPT2,LPT3の構成情報には、拡張ボードで設定されているI/Oアドレスが表示されます。IRQ,DMAは、拡張ボードの設定を手動で設定する必要があります。

設定方法は、[リソースの設定]の[IRQ][DMA]をダブルクリックするか、[IRQ][DMA]をクリックして、**設定の変更**ボタンをクリックして設定してください。



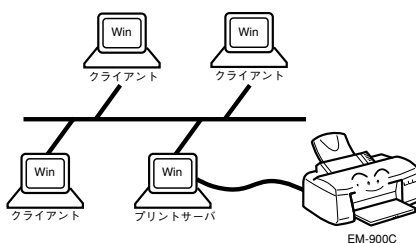
ネットワーク上でのプリンタ共有方法 (ピアトゥピア接続)


Win

本機とコンピュータを平行またはUSBケーブルで接続してご利用の場合、ネットワーク環境下において、Windowsの機能を使用することで本機をネットワークプリンタ（共有プリンタ）としてお使いいただくことができます。

このように、インターフェイスカードやネットワークサーバを使用することなくプリンタを共有する接続形態を「ピアトゥピア接続」と呼びます。

ここでは、平行またはUSBインターフェイスケーブルでプリンタを接続し、他のユーザに共有させるコンピュータ（プリントサーバ）の設定方法をご説明します。



 **ポイント**

- 共有したプリンタへの接続方法は以下のページを参照してください。
[セットアップガイド「ネットワーク接続時のインストール」](#)
 36 ページ
- 画面は Microsoft ネットワークの場合です。
- 以下の設定方法は、ネットワーク環境が構築され、プリントサーバとクライアントが同一ネットワーク管理下にある場合です。

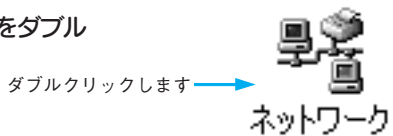
Windows95/98

ピアトゥピア接続では、共有するプリンタを接続するコンピュータがサーバ*1の役割をします。ここでは、そのコンピュータをプリントサーバと呼びます。

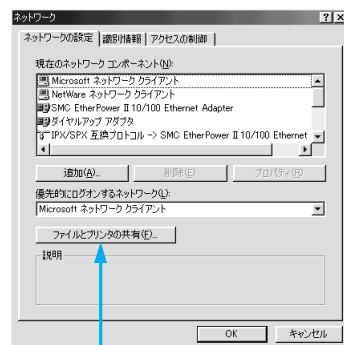
*1 サーバ：ネットワーク環境下において、クライアントにサービスを提供する機能をもつハードウェアやソフトウェア。(クライアント=サービスを受ける側のコンピュータ。)

1 **スタート** ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[コントロールパネル] をクリックします。

2 [ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。

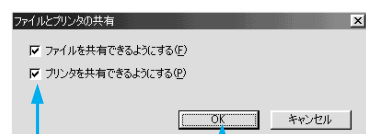


3 ファイルとプリンタの共有 ボタンをクリックします。



クリックします

4 [プリンタを共有できるようにする] のチェックボックスをチェックし、 OK ボタンをクリックします。



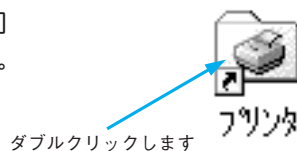
①クリックして ②クリックします

5 ネットワークの設定画面で OK ボタンをクリックします。

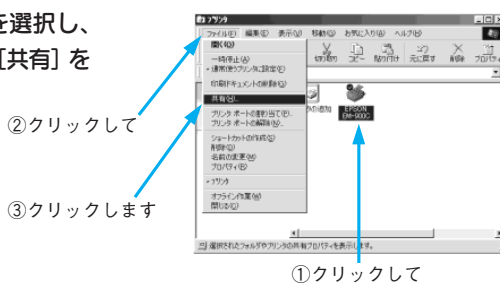
ポイント

- Windows の CD-ROM を要求する画面が表示された場合は、Windows CD-ROM をコンピュータにセットし、OK ボタンをクリックして画面の指示に従ってください。
- 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後、6 の手順から設定してください。

6 コントロールパネルで [プリンタ] アイコンをダブルクリックします。



7 [EM-900C] アイコンを選択し、 [ファイル] メニュー内の [共有] を クリックします。



8 [共有する] をクリックして、
必要に応じて各項目を入力し、
OK ボタンをクリックします。
これでプリントサーバ側の設定
は終了です。

①クリックして

②クリックします



共有したプリンタへの接続方法は、以下のページを参照してください。
☞ セットアップガイド「ネットワーク接続時のインストール」36ページ



ポイント

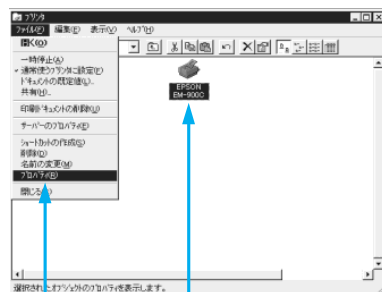
エラーが発生する場合がありますので、共有名には□（スペース）や
-（ハイフン）を使用しないでください。
× EM □900C、EM-900C
○ EM_900C、EM900C など

Win

WindowsNT4.0

1 スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。

2 [EM-900C] アイコンをクリックし、[ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。



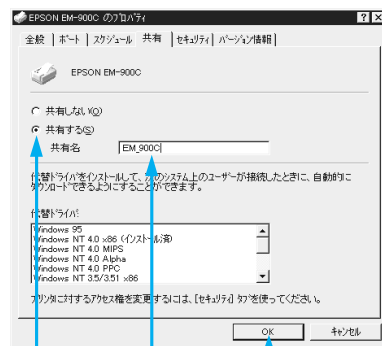
②クリックします ①クリックして

3 [共有] のタブをクリックします。



クリックします

4 [共有する] をクリックして、共有名を入力し、OK ボタンをクリックします。
これで、プリントサーバ側の設定は終了です。



①クリックして ②入力して ③クリックします

共有したプリンタへの接続方法は、以下のページを参照してください。
☞ セットアップガイド「ネットワーク接続時のインストール」36ページ



ポイント

代替ドライバは選択しないでください。



プリンタ接続先の設定 (Windows95/98)

*1 ポート：
プリンタなどの
周辺機器とコン
ピュータを接続
するためのコネ
クタやソケット。

プリンタを接続しているコンピュータ側のポート*1を変更します。ここでは、プリンタ側のエラー状態を示すメッセージ条件なども変更できます。Windows98をご利用の場合、USBケーブルとパラレルインターフェイスケーブルでは印刷先のポートが異なります。接続ケーブルに応じて印刷先のポートを変更してください。

Win



ポイント

- プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各機能設定を確認してください。
- ここで設定した内容は、アプリケーションソフトなどからプリンタドライバの設定画面を開いた場合の初期設定値になります。

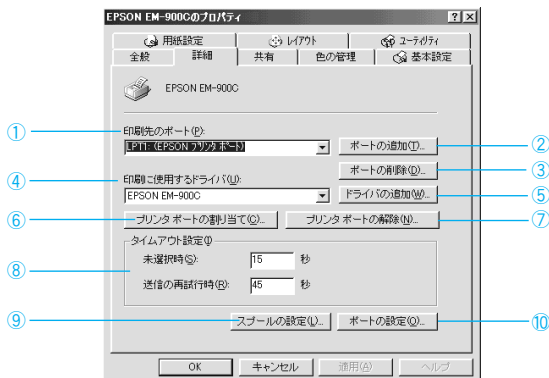
1 **スタート** ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。

2 [EM-900C] アイコンをクリックして選択し、[ファイル] メニュー内の [プロパティ] をクリックします。



3 [詳細] メニューのタブをクリックし、設定を変更して **OK** ボタンをクリックします。

各項目の詳細については次ページ以降をご覧ください。これで接続先の設定は終了です。



① 印刷先のポート

プリンタを接続したポート（インターフェイス）を選択します。

PRN : EPSON PCシリーズ/NEC PC-9800シリーズ標準の14ピンプリンタポートに接続している場合の設定です。このPRNが表示されない場合はLPT1を選択します。

LPT : パラレルインターフェイスケーブルでプリンタポートに接続している場合は、この中のLPT1を選択します。

EPUSBx: Windows98をご利用で本機をUSBケーブルで接続した場合に選択します。プリンタの電源がオン、USBケーブルが接続されている状態でこの画面を開くとEPUSBxの後にプリンタ名が表示されます。ご利用のプリンタ名が表示されるポートを選択してください。

FILE : 印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。

② ポートの追加

新しいポートやネットワークパスを指定するときにクリックします。

③ ポートの削除

ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

④ 印刷に使用するドライバ

プリンタドライバの種類が表示されます。お使いの機種が選択されていることを確認してください。通常は、設定を変更しないでください。

⑤ ドライバの追加

プリンタドライバを、追加するときにクリックします。

⑥ プリンタポートの割り当て

ポートをネットワークドライブに割り当てるときにクリックします。

⑦ プリンタポートの解除

ネットワークドライブに割り当てたポートを削除するときにクリックします。

⑧ タイムアウト設定

タイムアウトの [未選択時]、[送信の再試行時] の時間を設定します。

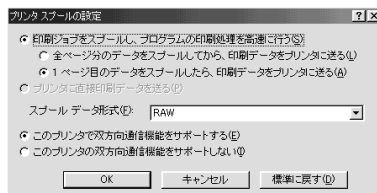
未選択時 : プリンタが印刷できる状態になるまで待つ時間を設定します。ここで指定した時間を経過してもプリンタが印刷できる状態にならないと、エラーが表示されます。

送信の再試行時 : プリンタが印刷途中でデータを受信できなくなったときに、データの送信を繰り返す時間を設定します。ここで指定した時間を経過してもプリンタがデータを受信できないと、エラーが表示されます。

*1 スプール：
プリンタ出力な
どで印刷データ
を一時的にディ
スクに保存して
からプリンタに
送信する出力の
手法。

⑨ スプール*1の設定

印刷データのスプール方法の設定を変更する場合にクリックします。通常は変更する必要はありません。



印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う：

印刷データのスプール方法には2つの方法がありますが、どちらを選択しても、印刷速度は変わりません。

プリンタに直接印刷データを送る：

印刷データをスプールせずに、直接プリンタに送ります。

スプールデータ形式：

通常は変更しないでください。

このプリンタで双方向通信機能をサポートする：

プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使うように指定します。

本機に添付のEPSON プリンタウィンドウ!2は、双方向通信機能により動作可能なユーティリティソフトのため、使用する際は必ず「サポートする」をクリックしてください。

このプリンタで双方向通信機能をサポートしない：

プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使わないように設定します。



双方向通信機能については、EPSON プリンタウィンドウ!2 をインストールしていないとグレイアウトした状態になり設定できません。

⑩ ポートの設定

通常は設定を変更する必要はありません。

MS-DOSの印刷ジョブをスプール：

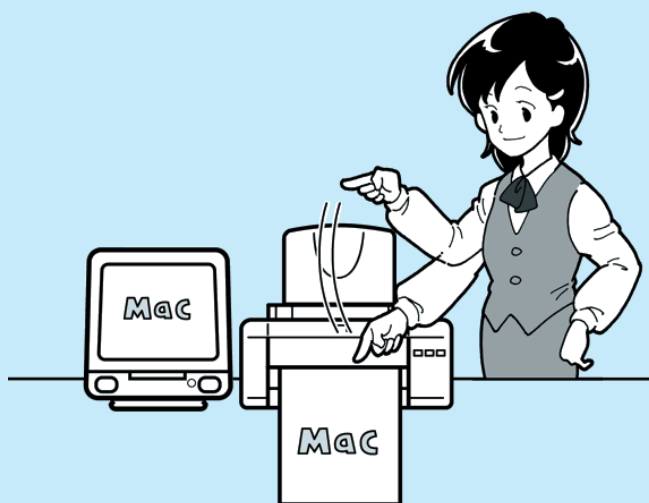
MS-DOS アプリケーションソフトの印刷データを Windows にてスプールします。

印刷前にポートの状態をチェック：

印刷先のポートが印刷可能な状態かどうかを、印刷を行う前にチェックします。

第4章

Macintoshでの印刷



Mac

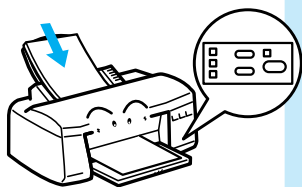
ここでは、Macintoshで印刷する場合の手順や、プリンタドライバの詳細な内容などについて説明しています。

- 印刷までの流れ 72
- 印刷の設定と実行 73
- 高度な印刷設定について 83
- 便利な印刷機能について 90
- ColorSyncについて 94
- バックグラウンドプリントについて 96
- 印刷の中止方法 98
- プリンタドライバの削除 99



印刷までの流れ

プリンタの電源をオンにして用紙をセットします



1

☞ 本書「スイッチとランプについて」1ページ

☞ 本書「さまざまな用紙への印刷」7ページ

セレクトで EM-900C を選択します



2

☞ セットアップガイド「セレクトでの選択」50ページ



MacintoshとプリンタをUSBケーブルで接続している場合は、セレクトの画面を開く前にプリンタの電源スイッチをオンにしてください。

用紙を設定して印刷データを作成します



3

アプリケーションソフトを起動してから用紙サイズを設定します。その後、印刷データを作成します。

☞ 本書「用紙設定の手順」73ページ

プリンタドライバで印刷条件を設定します



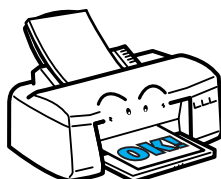
4

☞ 本書「印刷設定の手順」74ページ

☞ 本書「高度な印刷設定について」83ページ

☞ 本書「便利な印刷機能について」90ページ

印刷を実行します



5

☞ 本書「バックグラウンドプリントについて」96ページ

☞ 本書「印刷の中止方法」98ページ



印刷の設定と実行

ここでは、プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROMに収録されている「はじめにお読みください」ファイルを開いてから印刷を実行するまでの手順を説明します。

用紙設定の手順

実際に印刷する前に、プリンタドライバで印刷方向や拡大/縮小率の設定をします。新規に印刷データを作成する場合は、データを作成する前に用紙サイズを設定します。

- アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 普通紙・専用紙などの用紙種類は、印刷する前に印刷ダイアログで設定しますので、ここで設定する必要はありません。



ポイント

セレクトで、EM-900Cは選択されていますか？選択されていない場合は、セレクトを開いてEM-900Cを選択してください。

🔗 セットアップガイド「Macintosh側で行う印刷の準備」49ページ

- 1 プリンタの電源をオンにして、Macintoshを起動します。
- 2 「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをMacintoshにセットします。
- 3 「はじめにお読みください」アイコンをダブルクリックします。

ダブルクリックします

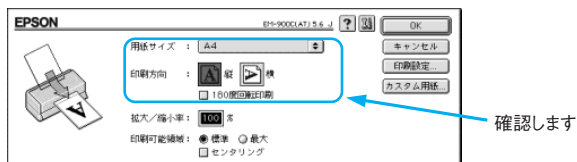


- 4 「[ファイル]」メニューから「用紙設定」(または「プリンタ設定」など)を選択します。

クリックします



- 5** 各項目を設定します。
 用紙サイズが [A4]、印刷方向が [縦] に設定されていることを確認します。各項目については、以下のページを参照するか、**[?] ボタン** をクリックしてヘルプをご覧ください。
 ☞本書「用紙設定ダイアログ」77 ページ

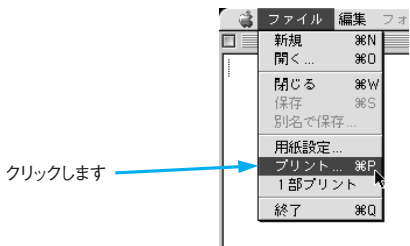


- 6** **OK** ボタンをクリックして、終了します。
 次に、用紙種類などの設定をして、印刷を実行します。引き続き、以降の手順へお進みください。

印刷設定の手順

アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

- 1** [ファイル] メニューから [プリント] (または [印刷]) を選択します。



- 2** [印刷] ダイアログ内の各項目を設定します。
 ここでは試し印刷に向けた設定にします。用紙種類が [普通紙]、インクが [カラー]、モード設定が [推奨設定-速い] であることを確認します。各項目の内容は以下のページを参照するか、**[?] ボタン** をクリックしてください。
 ☞本書「印刷ダイアログ」80 ページ





通常は、用紙種類と用紙サイズを設定するだけで十分な品質の印刷結果を得ることができますが、さらに印刷品質を向上させる方法として、以下のポイント 3つの設定方法があります。

方法 1. 印刷品質を向上させるには

用紙種類	プリンタにセットした専用紙
モード設定	推奨設定一きれい
インク	カラー

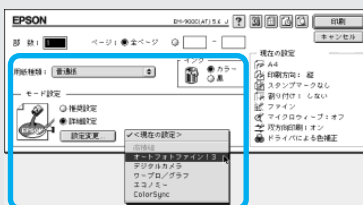
- 印刷する用紙を「フォト・プリント紙 2」などの専用紙にします。
本書「用紙について」8 ページ
- 用紙の種類によっては「きれい/速い」の選択ができないことがあります。



方法 2. 用途に合わせたプリセットメニューで印刷するには

用紙種類	プリンタにセットした用紙
モード設定	詳細設定 ポップアップメニューから 選択します。
インク	カラー

- 各メニューの詳細については以下のページを参照してください。
本書「印刷ダイアログ」80 ページ
- 用紙種類により、選択できるプリセットメニュー^{*1}が異なります。

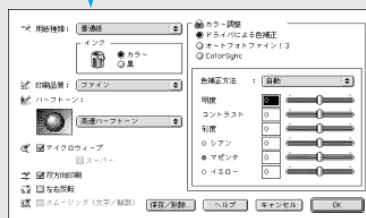


*1 プリセットメニュー：あらかじめ用意されている、用途別の選択肢。ポップアップメニューの中に、一覧で表示される。

方法 3. 独自に調整して印刷するには

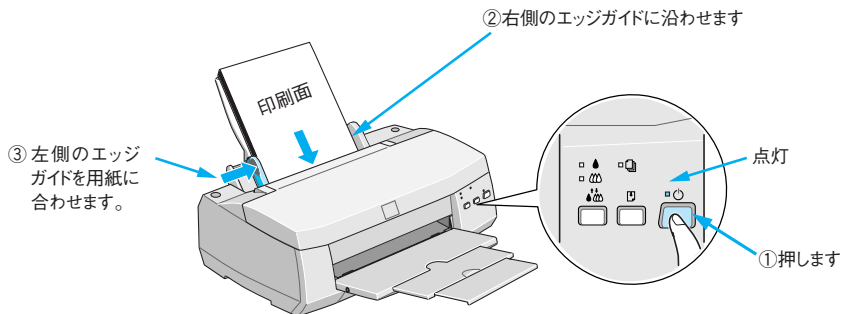
モード設定	詳細設定
	設定変更 ボタンをクリックします。

- 各メニューの詳細については以下のページを参照してください。
本書「詳細設定ダイアログ」85 ページ



Mac

3 プリンタの電源スイッチをオンにして、A4サイズの「普通紙」を6枚以上セットします。



4 印刷ボタンをクリックして、印刷を実行します。
 セレクタで「バックグラウンドプリント」を[入]に設定していた場合は、画面上にEPSON Monitor3の画面が表示され、印刷が始まります。印刷実行時の設定手順の説明は以上で終了です。
 本書「バックグラウンドプリントについて」96ページ



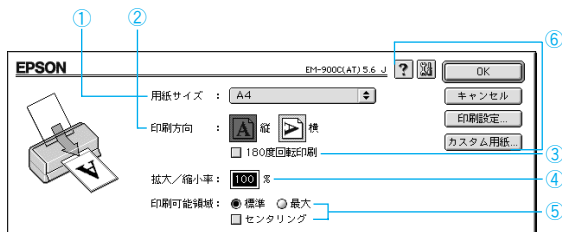
ポイント

プリンタが動作しないなど正常に印刷できない場合は、お問い合わせいただく前に以下のページを参照してください。
 本書「困ったときにお読みください」191ページ

正常な印刷例(1ページ目)



用紙設定ダイアログ



Mac

*1 ポップアップメニュー：枠内をクリックすることにより、複数の選択肢が表示されるメニュー。

① 用紙サイズ

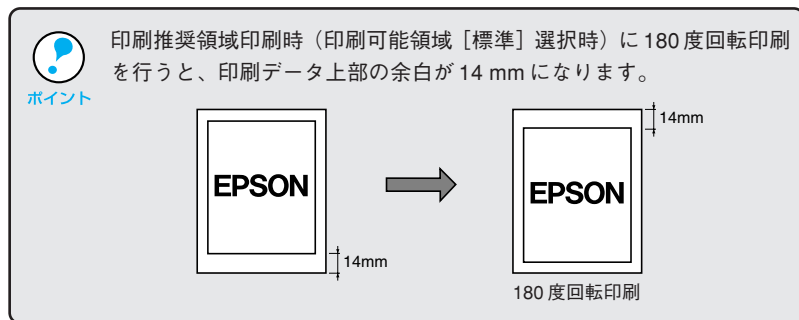
印刷する用紙のサイズをポップアップメニュー*1の中から選択します。メニュー以外の用紙サイズを使用する場合は、⑥の中の「カスタム用紙...」ボタンをクリックして用紙サイズを登録してください。

② 印刷方向

用紙の挿入方向に対する印刷方向を選択します。「横」ボタンをクリックすると印刷データを90度回転させて印刷します。印刷イメージのアイコンをクリックして選択します。

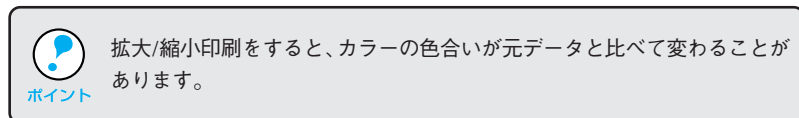
③ 180度回転印刷

印刷実行時に180度回転して印刷します。



④ 拡大/縮小率

印刷するときの拡大/縮小率を25～400%まで1%単位で設定できます。ただし、特定のアプリケーションソフトと用紙サイズの組み合わせによっては、拡大/縮小の設定範囲が変わることがあります。



⑤ 印刷可能領域

印刷する領域（位置）を選択します。

標準 : 左上を起点にして、印刷推奨領域に印刷します。

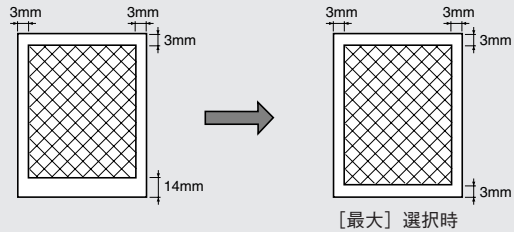
最大 : 左上を起点にして、印刷可能領域に印刷します。

センタリング : 用紙の中央に配置して印刷します。



- 通常、本プリンタは紙送りの機構上、印刷データの下部に余白が必要です。印刷可能領域の「最大」を選択することで14mmの余白を3mmにして印刷することができます。ただし、用紙の下部において印刷品質が低下することがあります。

☞本書「印刷可能領域と印刷推奨領域」11 ページ



⑥ 各種ボタン

OK

: 変更した設定を有効にして設定を終了するボタンです。

キャンセル

: 変更した設定を無効にして設定を終了するボタンです。

印刷設定 ...

: 印刷オプションが設定できます。印刷する直前に印刷ダイアログでも同様の項目が設定できます。

☞本書「印刷ダイアログ」80 ページ

カスタム用紙 ...

: このボタンをクリックすると、用紙サイズ登録ダイアログが表示され、用紙サイズを登録できます。詳しくは次ページの「用紙サイズの登録/変更」を参照してください。



: ヘルプ情報を表示するボタンです。



: 各種ユーティリティを実行するユーティリティダイアログを表示するボタンです。

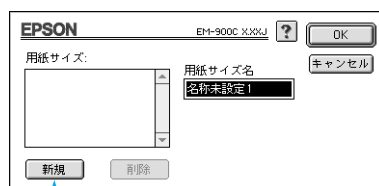
☞本書「ユーティリティの使い方」101 ページ

用紙サイズの登録 / 変更

用紙サイズ登録ダイアログでは、新しい用紙サイズを登録したり、以前に登録した用紙サイズを変更できます。

1 用紙設定ダイアログの **カスタム用紙...** ボタンをクリックします。

2 **新規** ボタンをクリックします。
以前に登録した内容を変更するときは、左のリストの用紙サイズ名をクリックします。
用紙サイズを指定するボックスが現れます。



クリックします



- 登録できる用紙サイズは8つまでです。
- 用紙サイズ名を指定してから **削除** ボタンをクリックすると、その用紙サイズは削除されます。

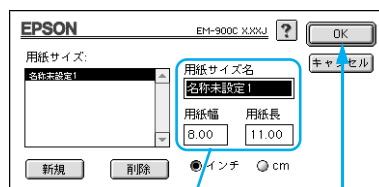
3 サイズと用紙サイズ名を入力して **OK** ボタンをクリックします。

登録する用紙幅と用紙長をインチ単位で入力します。下のラジオボタン*1でcm単位に変更することもできます。

指定できるサイズの範囲は次のとおりです。

用紙幅 : 3.5 ~ 22.00 インチ (8.89 ~ 55.88cm)

用紙長 : 3.5 ~ 44.00 インチ (8.89 ~ 111.76cm)



①入力して ②クリックします

*1 ラジオボタン : 2つまたはそれ以上の選択肢の中から1つだけを選択するための画面上のボタン。選択されている項目は●で表示される。

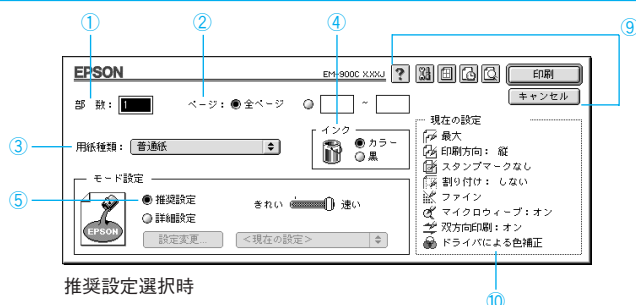
A4を超える幅の用紙サイズを指定する場合は、印刷を実行する前にプリンタドライバで縮小率を設定するか、またはフィットページ機能を使用してください。

☞本書「用紙設定ダイアログ」77ページ

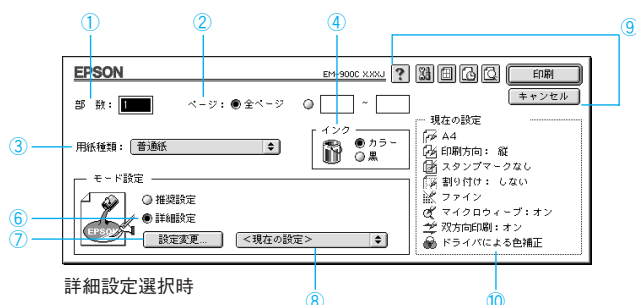
☞本書「自動的に拡大/縮小して印刷するには」90ページ

Mac

印刷ダイアログ



推奨設定選択時



詳細設定選択時

① 部数

印刷する部数を直接入力して指定します。

② ページ

印刷ページを指定します。[全ページ]を選択すると、文書の全ページを印刷します。印刷するページを指定するときは、右側のラジオボタンをクリックしてページ指定ボックスに指定ページを入力します。

③ 用紙種類

印刷する用紙の種類をポップアップメニューの中から選択します。

④ インク

インクの種類を[カラー]と[黒]から選択します。[黒]を選択するとモノクロ印刷になります。

⑤ 推奨設定

用紙種類、インクを設定するだけで自動的に最適な設定で印刷します。用紙種類によっては、きれい/速いを選択できないものもあります。
きれい：印刷品質を重視した設定で印刷します。
速い：印刷速度を重視した設定で印刷します。

⑥ 詳細設定

印刷の設定を手動で行います。[詳細設定]をクリックして選択すると、プリセットメニュー（ポップアップメニュー）と **設定変更** ボタンが有効になります。

⑦ 設定変更 ボタン

[詳細設定ダイアログ] を開くボタンです。高度な印刷設定は、このダイアログで行います。

☞本書「高度な印刷設定について」83 ページ











⑧ プリセットメニュー (ポップアップメニュー)

[詳細設定] をクリックして選択すると有効になります。次のリストの中から、用途に合わせたプリセットメニューを選択します。

- 高精細 : 最高の印刷品質が得られる設定で印刷します。
- オートフォトファイン!3 : EPSON 独自の画像補正技術オートフォトファイン!3 を使用し、画像を高画質化して印刷します。
☞本書「オートフォトファイン!3」(10) ページ
- デジタルカメラ : デジタルカメラで撮影したデータを印刷する場合に選択してください。
- ワープロ / グラフ : ワープロなどで作成したカラーのデータを印刷する場合に選択してください。
- エコノミー : 印刷品質にこだわらない場合に選択してください。
- ColorSync : ColorSync を使用して画面上の表示に最も近い色で印刷します。
☞本書「ColorSync について」94 ページ

③で設定した用紙の種類により、選択できるプリセットメニューが異なります。

⑨ 各種ボタン

-  : 設定した内容で印刷を開始するボタンです。
-  : 設定した内容を無効にして、印刷を中止するボタンです。
-  :  ボタンの表示を  ボタンに切り替えます。
 ボタンに戻す場合は、 をクリックします。
 ボタンをクリックすると印刷イメージを表示するプレビューダイアログを開きます。
-  : クリックするとバックグラウンドプリントなどを設定するダイアログを表示します。バックグラウンドプリントについては以下のページを参照してください。
☞本書「バックグラウンドプリントについて」96 ページ
-  : 印刷機能を設定するためのボタンです。
☞本書「便利な印刷機能について」90 ページ



: 「EPSONプリンタウィンドウ」や「ヘッドクリーニング」などの各種ユーティリティを実行するためのダイアログを表示するボタンです。

☞本書「ユーティリティの使い方」101ページ

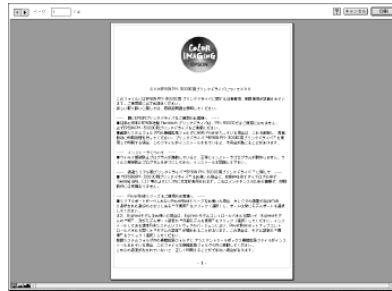


: ヘルプ情報を表示するボタンです。

⑩現在の設定

現在設定されている内容が確認できます。

プレビューダイアログ



印刷

: 設定した内容で印刷を開始するボタンです。

キャンセル

: 設定した内容を無効にして、印刷を中止するボタンです。



: ヘルプ情報を表示するボタンです。



: 表示するページを切り替えるボタンです。直接数値を入力して切り替えることもできます。



: 印刷データ（1ページ単位）の全体を表示します。



: 印刷結果と同等のサイズで表示します。



: 印刷データを拡大して表示します。



高度な印刷設定について

ここでは、高度な印刷設定（詳細設定）の設定方法や設定項目について説明します。

設定の手順

1 [ファイル] メニューから [プリント]（または [印刷]）を選択します。

2 「モード設定」で [詳細設定] を選択し、**設定変更...** ボタンをクリックします。
詳細設定ダイアログが開きます。



①選択して ②クリックします

3 ダイアログ内の各項目を設定します。

各項目の内容は以下のページを参照するか、**ヘルプ** ボタンをクリックしてください。

本書「詳細設定ダイアログ」
85 ページ

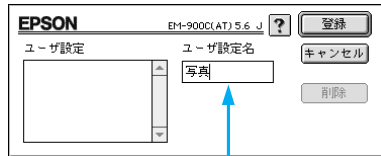


4 設定内容を保存する場合は、**保存 / 削除** ボタンをクリックします。



クリックします

5 表示されたダイアログに、任意の名称を入力します。



名称を入力します

以前保存した設定名を選択して、**削除** ボタンをクリックすると、登録されている設定を削除することができます。

Mac

6 登録 ボタンをクリックします。



クリックします

ここで保存した内容は、印刷ダイアログで [詳細設定] を指定したときに、ポップアップメニューから呼び出すことができるようになります。



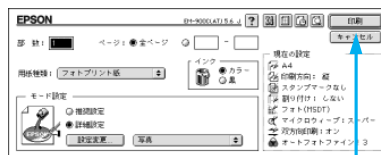
ポップアップメニューのリストに追加されます。

7 OK ボタンをクリックします。



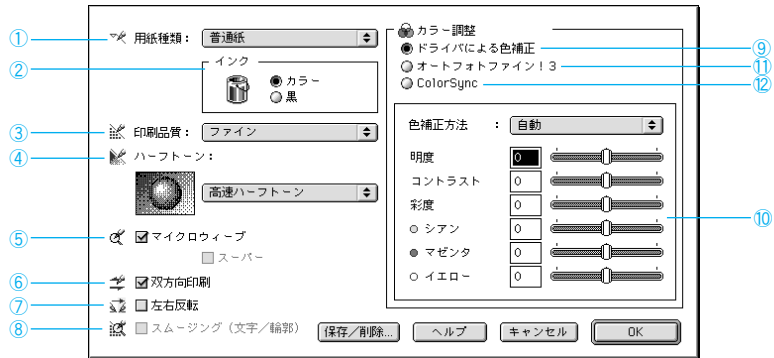
クリックします

8 印刷 ボタンをクリックして印刷を実行します。



クリックします

詳細設定ダイアログ



ダイアログ内の各項目は、「用紙種類」「インク」「印刷品質」の組み合わせで選択できる項目が変わります。設定を変更できない項目は、薄いグレーで表示されます。

①用紙種類

印刷する用紙の種類を、ポップアップメニューの中から選択します。

②インク

インクの種類を選択します。印刷の目的にあわせて、「カラー」か「黒」のどちらかをクリックします。

③印刷品質

印刷の品質を、ポップアップメニューの中から選択します。

ドラフト : インク消費量をセーブしながら高速に印刷します。試し印刷に向いています。

ファイン : 360DPIの解像度で印刷します。印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良く、日常使用に最適な印刷です。

スーパーファイン : 印刷時間は多少かかりますが、MSDT (マルチサイズドット)*1機能を使用することにより高品質な印刷結果が得られます。

フォト : 印刷時間は多少かかりますが720DPI以上の解像度で、MSDT (マルチサイズドット)*1機能を使用して印刷を行います。

*1 MSDT (マルチサイズドット) : ヘッドから吐出するインクの量を大中小と3タイプに吹き分けることによって印刷ムラのない美しい出力を可能にしたエプソン独自の機能。

*1 ハーフトーン：
色の階調表現。

*2 グラデーション：
画像の色合いや
濃淡が徐々に変
わること。

④ ハーフトーン*1

中間色の印刷方法（色の階調表現の方法）を指定します。「印刷品質」の設定によって、選択できるハーフトーン方法が異なります。

なし : ハーフトーン処理をしません。グレースケールや中間調を表現できませんので、濃淡や階調のない印刷結果になります。

高速ハーフトーン : 処理速度を重視したハーフトーン処理を行って印刷します。

高画質ハーフトーン : 写真やグラデーション*2など階調（色調）のある画像を表現するのに適しており、細かい部分まで表現できます。

⑤ マイクロウィーブ

行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックイメージを表現できる機能です。

スーパー : チェックボックスがチェックされていると1440DPIの解像度で印刷します。ムラのない写真品質の印刷結果が得られますが、印刷時間は長くなります。

⑥ 双方向印刷

プリントヘッドが左右どちらに移動するときでも印刷するので、より高速に印刷できます。ただし、印刷品質が多少低下する場合があります。

⑦ 左右反転

左右を反転させて印刷する場合は、このチェックボックスをチェックします。

アイロンプリントペーパーに印刷する場合は、チェックボックスをチェックして、左右反転印刷をすることをお勧めします。

⑧ スムージング（文字/輪郭）

テキストデータや線画の輪郭を、なめらかに印刷します。印刷時間は多少長くなります。

⑨ ドライバによる色補正

次の「色補正方法」の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。

*2 オブジェクト：
対象物。ここでは、
色補正を行う際に
対象となるものを
指している。

自動 : 文書内のオブジェクト*2 に対して最適な色処理を
します。通常はこの設定でご使用ください。

自然な色あい : より自然な発色状態になるように色処理します。

あざやかな色あい : 彩度(あざやかさ)を上げ、色味を強くする処理を
します。

*3 プロファイル：
各機種固有の色
情報が記された
色補正用データ。

色補正なし : ドライバでは色補正を行いません。ColorSync用
プロファイル*3を作成する際の、基準色を印刷する
ときに選択します。通常は選択しないでください。

⑩ 各スライドバーについて

明度 : 画像全体の明るさをバーで調整します。標準を0として、
-25~+25%の間で、マイナス<->方向には暗く、
プラス<+>方向には明るくなります。全体的に暗い
画像や明るい画像に対して有効です。

コントラスト : 画像の明暗比をバーで調整します。標準を0として、
-25~+25%の間で調整します。コントラストを上げる
と、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなり
ます。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が
少なくなります。

彩度 : 画像の彩度(色のあざやかさ)をバーで調整できます。
標準を0として、-25~+25%の間で調整します。
彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、
色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。
[インク]で[黒]を選択した場合は調整できません。

シアン/マゼンタ/イエロー

: それぞれの強さだけをバーで調整できます。

標準を0として、-25~+25%の間で調整します。

[インク]で[黒]を選択した場合は調整できません。

	<-><	0	>>>
シアン	赤みを強くします。		青緑(シアン)を強くします。
マゼンタ	緑色を強くします。		赤紫(マゼンタ)を強くします。
イエロー	青色を強くします。		黄色(イエロー)を強くします。

⑪オートフォトファイン!3 (カラー印刷の場合のみ)

ビデオ、デジタルカメラ、フィルムスキャナ、スキャナなどから取り込んだ画像やPhotoCDのデータなどを自動的に補正して印刷します。コントラスト、彩度、カラーバランスが適切でないデータにも最適な補正を加え、高画質化して印刷します。

画像のサイズやコンピュータの性能によっては多少印刷時間が長くなります。
 本書「オートフォトファイン!3」(10) ページ



オートフォトファイン!3 選択時

色調 : 印刷する際の画像の色調を以下の項目から選択することができます。

[標準] : エプソン標準の色調に調整して印刷します。

[硬調] : コントラストを上げ、メリハリのある色調に調整して印刷します。

[セピア] : セピア調の色調に調整して印刷します。

デジタルカメラ補正 : デジタルカメラで撮影した画像に対して、最適な補正をして印刷します。

シャープネス : 画像の輪郭を強調する場合に選択します。



ポイント

- オートフォトファイン!3は1677万色(24bit)の色情報を持った画像データに対して最も有効に機能します。256色などの少ない色情報の画像データには有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。
- EPSON製デジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファインを使用した画像データには、プリンタドライバのオートフォトファイン!3は使用しないでください。

⑫ ColorSync

ColorSyncによるカラーマッチングを行います。

[プロファイル] と [マッチング方法] を選択します。

[プロファイル] のポップアップメニューからは、次の項目が選択できます。

通常は、[EPSON 標準] を選択してください。

EPSON 標準 : 本機からの印刷用に最適化されたプロファイルです。

その他 : 通常は選択することができません。アプリケーションソフトなどによってはプロファイルが添付されているものがあり、それらをインストールした場合にのみ、選択可能となります。

通常の印刷では [EPSON標準] 以外を選択する必要はありません。

[マッチング方法] のポップアップメニューからは、次の項目が選択できます。

自然な色あい : より自然な発色状態になるように処理をします。写真などの印刷に適しています。


あざやかな色あい : 画面の彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする色処理を行います。グラフや図表などの印刷に適しています。

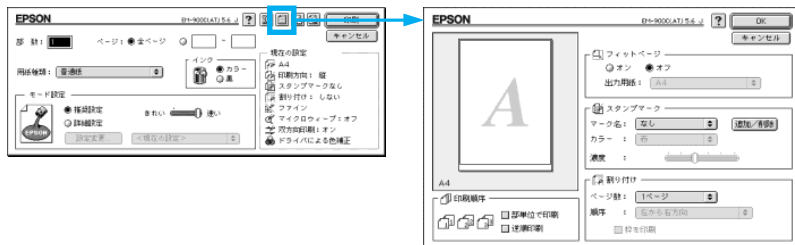
特定色マッチ : 特定色（例えばコーポレートカラーなど）を印刷する際に選択します。それぞれの特定色が、できる限り正しく印刷されるような色処理を行います。

- [ColorSync] の設定は、カラー印刷の場合にのみ選択できます。
- ColorSync についての詳細は、以下のページを参照してください。
📖 本書「ColorSync について」94 ページ



便利な印刷機能について


ここでは [レイアウト] ダイアログで設定する便利な印刷機能について説明します。レイアウトダイアログは印刷ダイアログの  ボタンをクリックすると開きます。



Mac

自動的に拡大 / 縮小して印刷するには

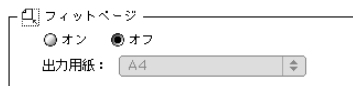
プリンタにセットした用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小して印刷します。印刷倍率は用紙設定ダイアログで設定した用紙サイズに対して設定されます。

 印刷倍率を手動で設定するときは、用紙設定ダイアログで設定してください。

ポイント

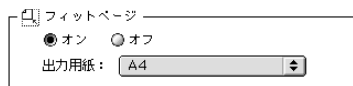
●オフ


印刷データを拡大 / 縮小しません。
等倍（100%）で印刷します。



●オン

[出力用紙] を設定することで自動的に印刷倍率を設定して印刷します。印刷倍率は、[用紙設定] ダイアログの「用紙サイズ」で設定されている用紙サイズに対して設定されます。



 拡大 / 縮小印刷をした場合、カラーの色合いが元データと比べて変わることがあります。

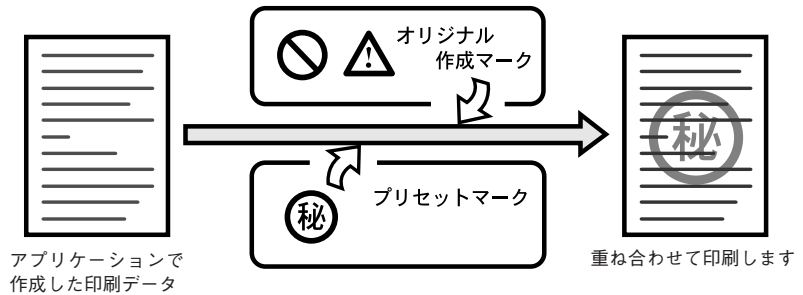
● 印刷データの印刷領域が本機の印刷可能領域を超える、または同等の場合、レイアウトが変わることがあります。

📖 本書「印刷推奨領域と印刷可能領域」11 ページ

ポイント

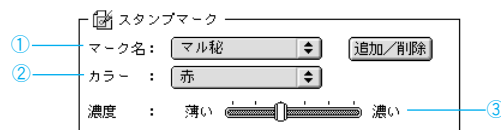
スタンプマークを印刷するには

印刷データに「秘」などのイメージを重ね合わせて印刷することができます。



Mac

スタンプマークを印刷するには、ポップアップメニューから印刷するスタンプマークを選択します。



① マーク名

重ね合わせるマークをポップアップメニューから選択します。

追加/削除 ボタンをクリックすると、新たに作成したマーク (PICT*1ファイル) を登録、または削除できます。登録できるファイルの最大サイズは1MByteです。(最大登録数は10)

*1 PICT :
画像データを保存する際のファイル形式のひとつ。
Macintosh でもっとも一般的に使用されている。

② カラー

マークの印刷色が選択できます。ただし、新規に登録したマークの色指定はできません。

③ 濃度

印刷する際の、マークの濃さを調整できます。

*2 ドラッグ :
マウスのボタンをクリックすることにより対象となるアイコンやオブジェクトを掴み、マウスのボタンを押したままマウスを動かして、アイコンやオブジェクトを移動させること。

The screenshot shows the 'スタンプマーク' dialog box with a mouse cursor hovering over the '追加/削除' button. A callout box with a blue circle and 'ポイント' (Point) contains the following text:

ダイアログ上に表示されているスタンプマークにカーソルを移動し、カーソルがマークに変わる所でドラッグ*2するとスタンプマークの移動と拡大/縮小ができます。

- ☞ : スタンプマークを移動できます。
- ☞ : スタンプマークを拡大/縮小できます。

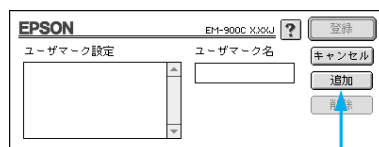
On the right, a smaller screenshot shows the dialog box with a '秘' mark and a mouse cursor pointing at it.

オリジナルマークの登録方法

あらかじめアプリケーションソフトでオリジナルマークを作成し、PICT形式で保存しておきます。

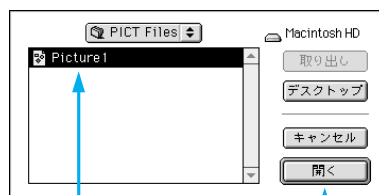
1 [レイアウト] ダイアログを開き **追加 / 削除** ボタンをクリックします。

2 **追加** ボタンをクリックします。



クリックします

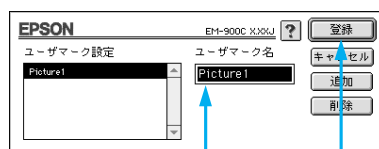
3 アプリケーションソフトなどで作成した、画像ファイル（PICTファイル）を選択し、**開く** ボタンをクリックします。



① 選択して

② クリックします

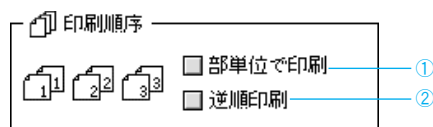
4 必要があれば名称を入力して、**登録** ボタンをクリックします。これでオリジナルマークがポップアップメニューに加わりました。



① 入力して ② クリックします

印刷順序を設定するには

同じ印刷データを複数枚印刷する際の印刷順序を設定します。



① 部単位で印刷

1部ずつ設定した部数を印刷します。

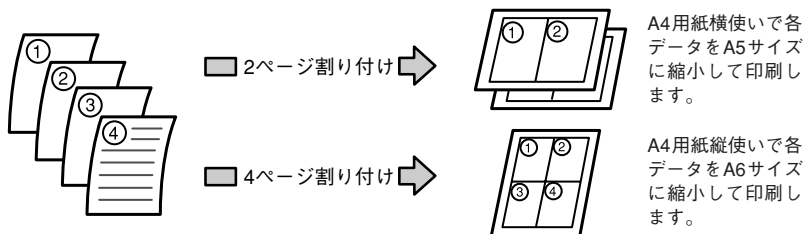
② 逆順印刷

最終ページから印刷します。

1 ページに複数ページのデータを印刷するには (割り付け)

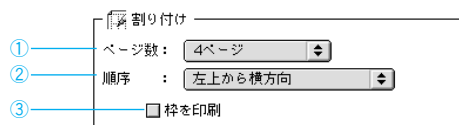
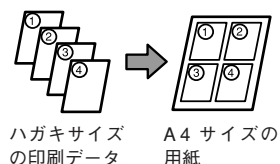
2 ページまたは 4 ページ分の連続した印刷データを縮小して、1 ページにまとめて印刷できます。

● A4 サイズの印刷データを割り付け印刷する場合



Mac

フィットページ機能を同時に使用することで印刷データと異なるサイズ用の紙にも割り付けて印刷できます。



① ページ数

1 ページに割り付けるページ数を設定します。

② 順序

割り付ける順序を設定します。

③ 枠

チェックボックスをチェックすると、割り付けたページに枠線を引きます。



印刷可能領域いっぱいに印刷データを作成すると、レイアウトが変わる場合があります。



ColorSync について


本機のプリンタドライバは ColorSync に対応しています。

ColorSync とは

スキャナ、ディスプレイ、プリンタの色の表現は、それぞれのメーカー・モデル毎に異なるため、原画とディスプレイ表示、および印刷結果の色を一致させることは非常に困難でした。

例えば、ディスプレイには赤っぽく表示するディスプレイもあれば、逆に青っぽく表示するディスプレイもあります。これに対してプリンタは、ディスプレイの表示色に合わせて印刷しているわけではないのでディスプレイ上に表示される色と、プリンタから印刷される色との間に食い違いが生じてしまうわけです。

これに対応して、機器間のカラーマッチング（色合わせ）を行い、原画とディスプレイ表示、および印刷結果を一致させるための方法の一つが ColorSync と呼ばれるものです。

- 原画と印刷結果の色合わせを行うためには、画像入力機器・画像取り込みアプリケーションソフトが ColorSync に対応している必要があります。スキャナなどから画像を取り込む際に ColorSync の指定ができる場合は、指定してください。
- 巻頭カラーページにカラーマッチングについての説明が記載してありますので、併せてご覧ください。
 巻頭カラーページ「より高度な色合わせについて」(13) ページ

ColorSync を使用するときの準備作業

ColorSync を使用する場合は、以下の手順により、お使いのディスプレイのシステム特性を設定する必要があります。

- 1 コントロールパネル内の [ColorSync] アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

- 2 ご使用のディスプレイタイプを [システム特性] のポップアップメニューから選択します。
選択されている場合は、画面左上のクローズボックスをクリックして画面を閉じます。以上で設定は終了です。



実際に ColorSync のカラーマッチングを使用して印刷をする場合は、プリンタドライバの [詳細設定] ダイアログで [ColorSync] を選択して印刷を実行してください。

📖 本書「詳細設定ダイアログ」85 ページ



ポイント

- ColorSyncを使用して色合わせを行う場合は、RGBの画像データを使用してください。CMYK、Labなどのデータでは、正しく色合わせを行うことができません。
- ColorSyncを使用して印刷したにもかかわらず、ディスプレイ上の色合いと印刷結果が異なる場合は、次の理由が考えられます。
 - 1) ディスプレイ調整（モニタキャリブレーション）が正しく行われていない。
 - 2) ディスプレイの経年変化（劣化）により、色表示にズレが生じている。このような場合は、巻頭カラーページのカラーマッチングについての記載を参照して、印刷した結果に合わせるようにディスプレイの調整（モニタキャリブレーション）を行ってください。
📖 巻頭カラーページ「より高度な色合わせについて」（13）ページ
- 一部のアプリケーションソフトウェアでは、ソフトウェア上で ColorSync の設定が行えません（AdobePageMaker6.5J、Photoshop4.0J、Illustrator7.0Jなど）。ソフトウェア上で ColorSync の設定を行う場合は、プリンタドライバでは [ColorSync] を選択せず、[ドライバによる色補正] - [色補正なし] を指定してください。

Mac



バックグラウンドプリントについて

本機のプリンタドライバは印刷時にEPSON Monitor3を経由することで、印刷作業をバックグラウンドで行い、Macintoshを他の作業に使えるようにします。

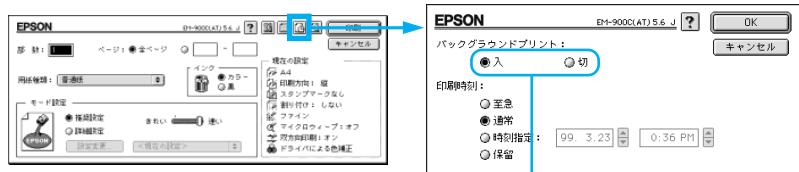
バックグラウンドプリントを使用するには

バックグラウンドプリントの設定は、セレクトで「バックグラウンドプリント」を「入」にします。



選択します

また印刷ダイアログからも、バックグラウンドプリントの設定をすることができます。



選択します

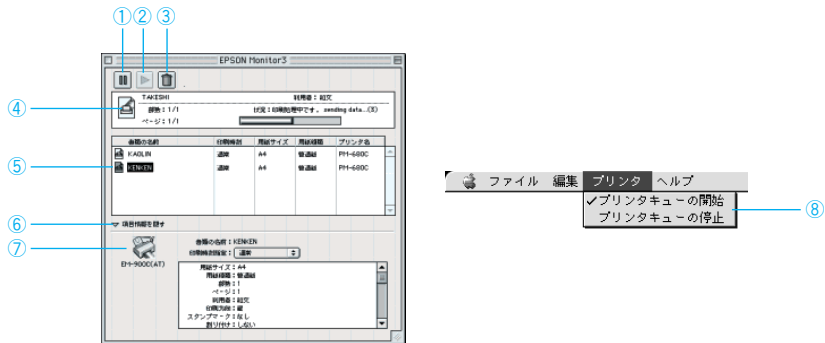
バックグラウンドプリントを行うと、Macintoshによってはマウスカursorが滑らかに動かなくなったり、印刷に時間がかかる場合があります。

EPSON Monitor3の機能

EPSON Monitor3は、バックグラウンドプリントのほかに、現在印刷している書類やこれから印刷される書類を確認したり、印刷を中止することができます。

EPSON Monitor3は、印刷中に画面右上のアプリケーションメニューから[EPSON Monitor3]を選択すると、ウィンドウが前面に表示されます。印刷していないときは、機能拡張フォルダにある[EPSON Monitor3]アイコンをダブルクリックすることで開くことができます。





- ① **⏸ ボタン**
印刷中の書類、または印刷待ちの書類を保留状態にします。
- ② **▶ ボタン**
保留状態を解除します。
- ③ **🗑 ボタン**
印刷中の書類、または印刷待ちの書類を削除します。
- ④ **状態表示部**
印刷中の書類の名称や進行状況などを表示します。
- ⑤ **スプールファイルリスト**
印刷待ちの書類を表示します。
- ⑥ **項目情報を隠す / 表示**
項目情報（画面下部の表示）の表示 / 非表示を切り替えます。
- ⑦ **項目情報**
状態表示部またはスプールファイルリストから選択した書類の名称やプリンタドライバの設定状況などを表示します。「印刷時刻指定」では、[至急] [通常] [保留] [印刷時刻指定] を選択でき、印刷の順番を指定することができます。
 - 至急 : プリントキュー*1内の他の印刷データより優先して印刷します。
 - 通常 : プリントキューに記憶された順番に印刷します。
 - 印刷時刻指定 : 印刷を実行する日時を指定することができます。
 - 保留 : 印刷データをプリントキューに記憶された状態のままにして、印刷しません。
- ⑧ **プリンタキューの開始 / 停止**
印刷の停止と解除（開始）を選択します。[プリンタキューの停止] を選択すると、すべての印刷を停止します。（印刷データは、Macintoshを終了してもすべて保持されます。）この場合、[プリントキューの開始] を選択することで、印刷が開始されます。

*1 プリントキュー：印刷データを一時的に記憶しておくソフトウェア。



印刷の中止方法

印刷は、次の方法で中止します。

バックグラウンドプリント使用時の場合


何らかの理由により印刷を強制終了させたい場合は、まずプリンタの「電源」スイッチをオフにしてください。(印刷中の用紙は排紙されます。)
その後、以下の手順で印刷文書を削除してください。

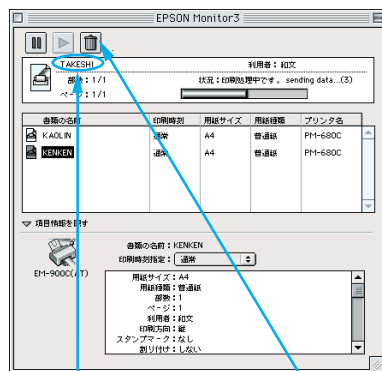
Mac

1 アプリケーションメニューから「EPSON Monitor3」を選択します。

- ① クリックして
- ② クリックします




2 印刷中の印刷文書をクリックし、 ボタンをクリックします。画面上に印刷キャンセルに関するダイアログが表示される場合は、画面の表示に従ってください。これで印刷が正常に中止されます。




- ① クリックして
- ② クリックします

バックグラウンドプリント未使用の場合

何らかの理由により印刷を強制終了させたい場合は、まずプリンタの「電源」スイッチをオフにしてください。(印刷中の用紙は排紙されます。)
その後、以下の手順で印刷を終了してください。

コマンド()キーを押しながらピリオド(.)キーを押します。画面上に印刷キャンセルに関するダイアログが表示される場合は、画面の表示に従ってください。これで印刷が正常に中止されます。

プリントを中止するためには、 キーとピリオド(.)キーを押してください。



プリンタドライバの削除

プリンタドライバのバージョンアップや再インストールを行う場合は、まずインストールされているドライバを削除（アンインストール）してください。

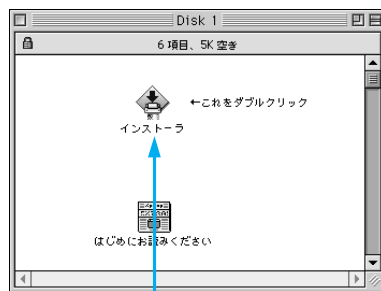
1 Macintoshを起動した後、「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをセットします。

2 [プリンタドライバのインストール] フォルダをダブルクリックして開きます。



ダブルクリックします

3 [インストーラ]アイコンをダブルクリックします。
インストーラが起動します。



ダブルクリックします

4 開始画面で **続行** ボタンをクリックします。



クリックします

5 ポップアップメニューから [削除] を選択して、**削除** ボタンをクリックします。
プリンタドライバの削除が実行されます。



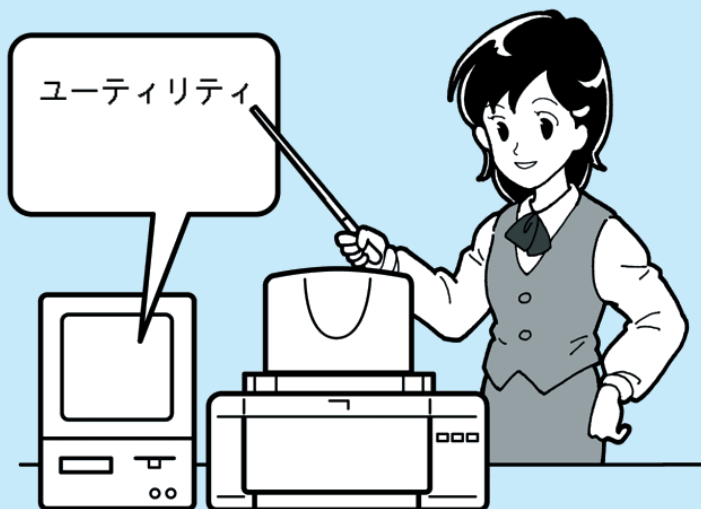
①選択します

②クリックします

Mac

第5章

ユーティリティの使い方



ここでは、各種ユーティリティの使い方とその内容について説明しています。

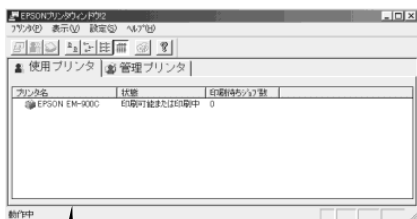
- EPSON プリンタウィンドウ!2 (Windows) .. 102
- EPSON プリンタウィンドウ (Macintosh) 119
- 目詰まりパターン印刷..... 121
- ヘッドクリーニング 122
- ギャップ調整 124
- プリンタ情報 (Windows) 129



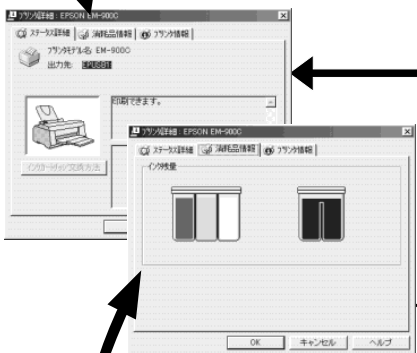
EPSON プリンタウィンドウ!2

EPSON プリンタウィンドウ!2 とは

EPSONプリンタウィンドウ!2は、プリンタの状態を監視して、エラーメッセージや消耗品残量などをコンピュータ上で確認できるユーティリティです。

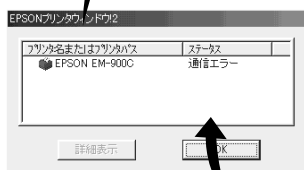


ネットワーク接続またはローカル接続されているプリンタの状態をコンピュータの画面上で知ることができます。



プリンタの状態を監視して、問題があった場合は（用紙切れ、紙詰まりなど）、対処方法を表示します。

インクの残量を知ることができます。



ウィンドウを開いておかなくてもタスクバー上に監視アイコンとして起動させておけば、設定した状況に応じてプリンタの状態を簡易表示でお知らせします。



EPSON プリンタウィンドウ!2 をお使いになる前に

Win

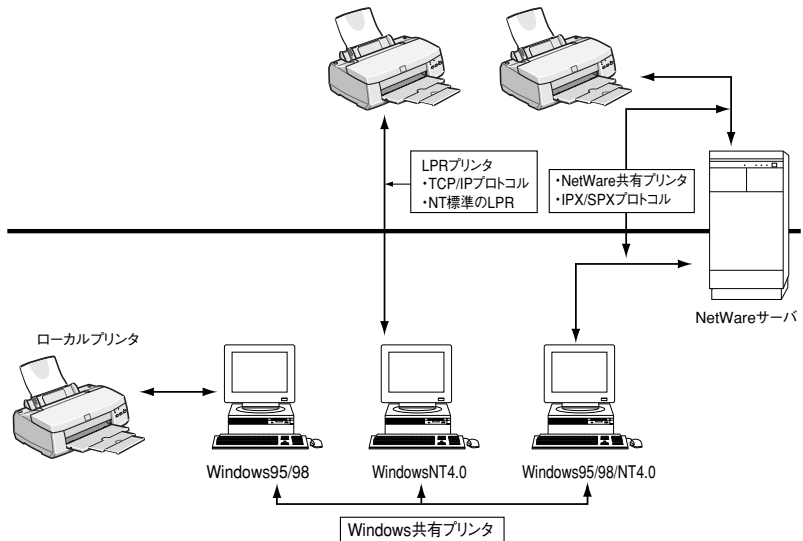
EPSONプリンタウィンドウ!2では、ご利用のOSによって監視可能なプリンタの接続形態が異なります。また、接続の形態によってOSの設定が必要です。

	ローカルプリンタ	LPRプリンタ	NetWare 共有プリンタ	Windows 共有プリンタ
Windows95	○	×	○	○*
Windows98	○	×	○	○*
WindowsNT4.0	○	○	○	○

* Windows95/98にNetWareネットワーククライアントやIPX/SPX互換プロトコルが組み込まれている場合は、Windows共有プリンタは監視できません。



NECのPC-9821シリーズをお使いの場合、WindowsNT4.0でのローカルプリンタの監視はできません。



- TCP/IPの設定、NetWareの設定については、「ネットワーク設定ガイド」を参照してください。
- 1つのキューに対して複数のプリンタを設定すると、プリンタを正常に監視できなくなります。
- ノバル社製のIntraNetWare Client32 for Windows 95およびIntraNetWare Client for WindowsNTでもご利用いただけます。

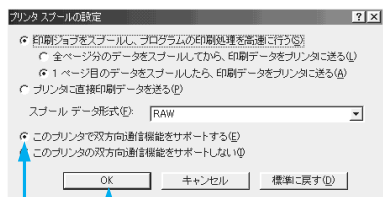
ローカルプリンタ

パソコンのプリンタポートにプリンタを直接接続する形態です。

	Windows95/98	WindowsNT4.0
DOS/V、PC98-NX	双方向通信機能	設定不要
PC-9821 シリーズ	の設定が必要	監視不可

Windows95/98

各プリンタドライバのプロパティで双方向通信機能を設定します。
 [詳細] タブの **スプールの設定** ボタンをクリックし、[双方向通信機能をサポートする] を選択します。



①選択して ②クリックします

ポイント Windows95/98 をお使いの方でパラレルインターフェイスクーブルでローカル接続したプリンタを監視する場合、プリンタの接続ポートは [LPT1] を USB インターフェイスクーブルの場合は [EPUSBx] を使用してください。

NetWare 共有プリンタ

ネットワーク上にプリンタを接続し、NetWare サーバを使用して共有する形態です。

Windows95/98/NT4.0
バインダリキューまたは NDS キューに接続

ポイント

- NDS キューに接続して使用する場合は、クライアント PC に Novell のクライアントソフトウェアを組み込む必要があります。
 Windows95 の場合 : Intranet Ware Client32 Ver1.1J 以降
 WindowsNT の場合 : Intranet Ware Client Ver4.1J 以降
- NDS のサポートについての詳細は [EPSON プリンタウィンドウ!2 Readme] ファイルを参照してください。

LPR プリンタ (WindowsNT4.0)

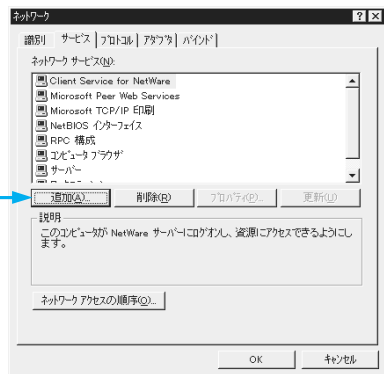
ネットワーク上にプリンタを接続し、サーバを使用することなく共有する形態です。

Windows95/98	WindowsNT4.0
監視できません。	TCP/IP 印刷の設定が必要です。

WindowsNT4.0

1 コントロールパネル内の [ネットワーク] アイコンをダブルクリックし、[サービス] ダイアログの **追加** ボタンをクリックします。

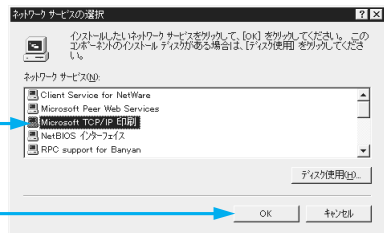
クリックします



2 [Microsoft TCP/IP 印刷] を選択し、**OK** ボタンをクリックします。

① 選択して

② クリックします

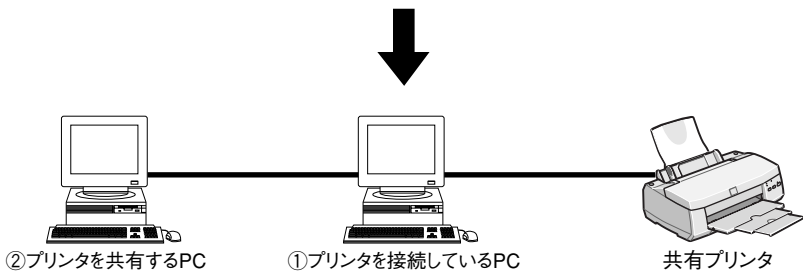
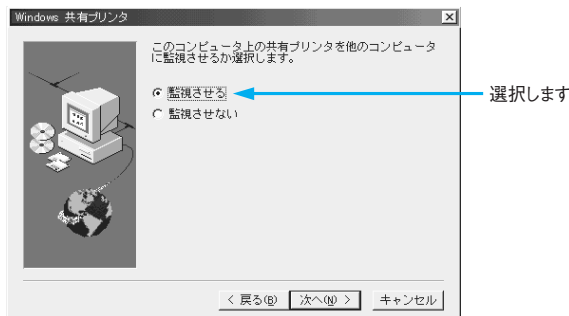


3 この後は画面の指示に従って設定してください。

Windows 共有プリンタ

他のPCに接続されているプリンタを共有プリンタとして監視できます。この場合は、プリンタを接続しているPCおよび、プリンタを共有するPCにEPSON プリンタウィンドウ!2 をインストールしてください。その際、プリンタを接続しているPCで、インストール時に「このコンピュータ上の共有プリンタを他のコンピュータに監視させるか選択します。」で「監視させる」に設定してください。

☞ セットアップガイド「EPSON プリンタウィンドウ!2 のインストール」
41 ページ



①OSごとに、監視可能なポートが異なります（下の表でご確認ください）。

	LPT1	EPUSBx	LPR
WindowsNT4.0	○	×	○
Windows95	○	×	×
Windows98	○	○	×

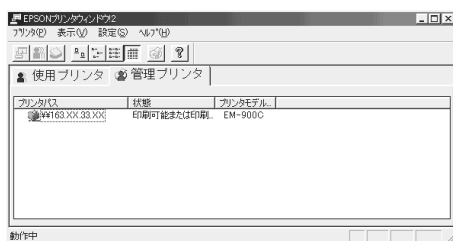
②共有プリンタから正常に印刷できる環境であることが前提となります。

共有プリンタのサポートについての詳細は、[EPSONプリンタウィンドウ!2
Readme] を参照してください。

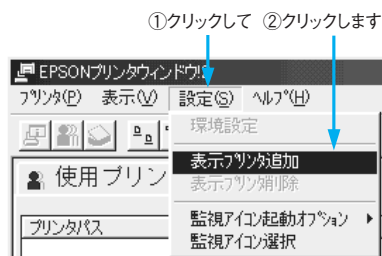
管理プリンタの追加

管理プリンタウィンドウは、プリンタドライバがインストールされていないネットワークプリンタを表示させることができるネットワークプリンタ管理者用のダイアログです。初期状態では表示されるプリンタはありませんので、管理するプリンタを追加する必要があります。

インストール時に [ネットワークプリンタの監視機能] 設定で [監視する] を選択しない場合 [管理プリンタ] ウィンドウは表示されません。



- 1 [設定] メニューの [表示プリンタ追加] をクリックします。




- 2 プリンタのパスまたはIPアドレスを入力して **OK** ボタンをクリックします。



パスまたはIPアドレスが分からない場合は、**参照** ボタンをクリックしてネットワーク上からプリンタを選択してください。




操作方法

- 
ポイント
 - プリンタドライバのプロパティシートにおいてプリンタの印刷先を変更した場合は「監視を中止/再開するには」(116ページ)の手順に従って監視を中止させた後、再起動してください。
 - コンピュータに負担をかけるため、必要のないときは、画面を閉じてください。

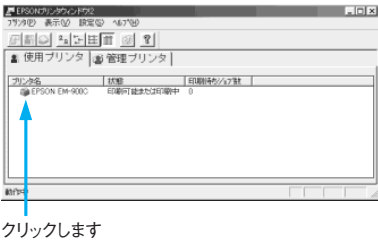
1 タスクバーの右端にある「監視アイコン」をダブルクリックします。
EPSONプリンタウィンドウI2が起動します。



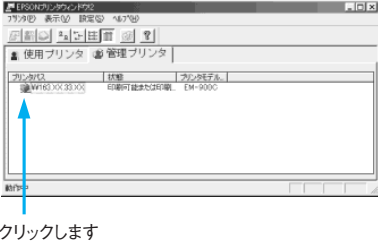
- 
ポイント


EPSONプリンタウィンドウI2はスタートメニューからも起動できます。スタートボタンをクリックし、[プログラム] - [EPSON] にカーソルを合わせます。「EPSON プリンタウィンドウI2」をクリックします。

2 目的のプリンタをクリックして選択します。
画面は「プリンター一覧」ウィンドウです。ここではプリンタドライバのインストールされているプリンタの状態が表示されます。



画面は「管理プリンタ」ウィンドウです。ここではコンピュータにプリンタドライバがインストールされていないネットワークプリンタを表示することができます。監視するプリンタを表示させるには、「プリンタの追加」をする必要があります。
本書「管理プリンタの追加」
107 ページ



- 
ポイント

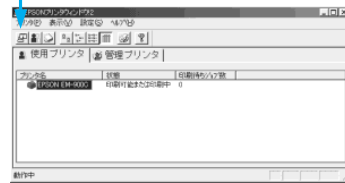
WindowsNT4.0の場合、この画面は管理者権限 (Administrator) でログインした場合のみ表示されます。

3

プリンタの詳細を見るには

「[プリンタ詳細] アイコン」をクリックします。

クリックします



4

プリンタの詳細な状態を確認後「OK」ボタンをクリックして画面を閉じます。



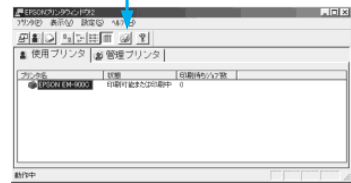
クリックします

本書「ステータス詳細シート」
112 ページ

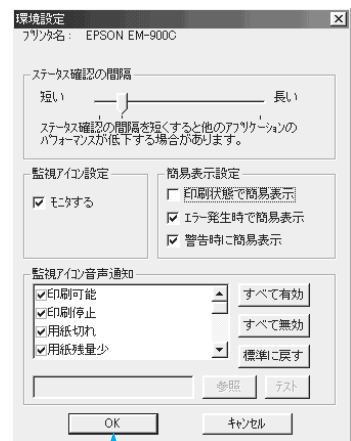
環境を設定するには

「[環境設定] アイコン」をクリックします。

クリックします



環境設定後「OK」ボタンをクリックして画面を閉じます。



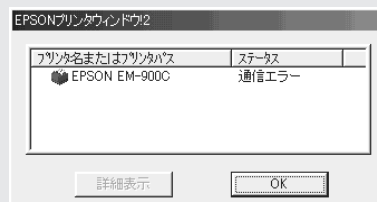
クリックします

本書「環境設定ダイアログ」
114 ページ



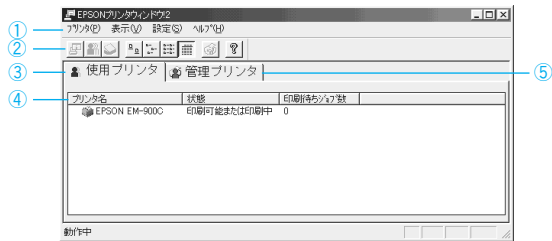
ポイント

環境設定の監視アイコン設定で「モニタする」をチェックすると、設定した条件時に「簡易表示」が表示されるようになります。この「簡易表示」からプリンタの詳細を確認することができます。確認の方法は115ページをご覧ください。





プリンター一覧ウィンドウ

設定されたプリンタの状態を表示しています。カラーアイコンを使用していますので、色の変化によりプリンタの状態が一目で分かります。



①	メニュー	<p>プリンタ： [プリンター一覧] ウィンドウの中から選択したプリンタの [プリンタ詳細]、[ジョブ管理 (Windows95/98のみ)]、のダイアログボックスを開きます。</p> <p>表示： [プリンター一覧] ウィンドウの表示方法を設定します。[最新の情報に更新] をクリックすると、EPSONプリンタウィンドウ!2がプリンタの最新の状態をチェックし表示します。</p> <p>設定： [環境設定] [表示プリンタ追加] [表示プリンタ削除] など動作環境の設定をします。また、監視アイコンの登録などもここで設定します。</p> <p>ヘルプ： EPSONプリンタウィンドウ!2に関する説明を表示します。</p>
②	ツールバー	<p>アイコンをクリックすることで各機能を実行します。アイコンの上にポインタを移動させると、そのアイコンの機能が表示されます。</p>
③	使用プリンタ	<p>コンピュータにインストールされているプリンタを表示します。</p> <p>プリンタ名： コンピュータにインストールされているプリンタの一覧を表示します。</p> <p>状態： コンピュータにインストールされているプリンタの状態を表示します。</p> <p>印刷待ちジョブ数： プリンタの印刷待ち件数を表示します。NT4.0同士の共有では、この機能は使用できません。</p> <p>プリンタアイコン： プリンタの状態を色で表示します。</p> <p>緑： 印刷可能です。</p> <p>黄： 印刷可能ですが、プリンタになんらかの処置を取らないと印刷不可能になることがあります。</p> <p>赤： 印刷不可能です。プリンタに異常があります。</p> <p>グレー： プリンタが監視できない状態です。</p>
④	「プリンタ名」「状態」「印刷待ちジョブ数」	<p>監視するプリンタが複数ある場合、各ボタンをクリックするとプリンタの表示順が変わります。</p>

⑤ 管理プリンタ	<p>ネットワークプリンタ管理者のためのダイアログです。</p>  <p>インストール時に [ネットワークプリンタ監視機能] の設定で [監視する] を選択していない場合はこのダイアログは表示されません。</p> <p>プリンタパス： ネットワークプリンタの印刷先を表示します。 状態： ネットワークプリンタの状態を表示します。 プリンタモデル名：対象プリンタから取得したプリンタ名を表示します。</p> <p> 通常接続しないプリンタおよびステータスが取得できないプリンタは不必要にコンピュータに負担をかけるため、[設定] メニューの [表示プリンタ削除] で削除してください。</p> <p>ポイント</p>
----------	--

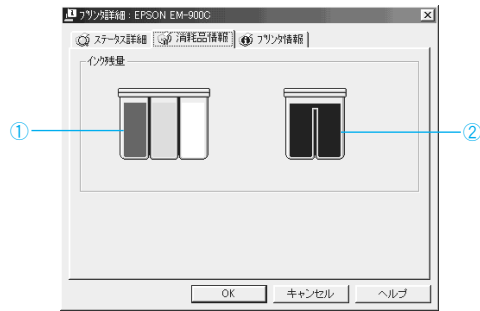
[ステータス詳細] シート

[ステータス詳細] シートでは、選択したプリンタの状態をチェックすることができます。またプリンタに問題のある時はその対処方法も表示されます。



①	イメージアイコン	プリンタの状態をグラフィックで表示します。
②	ステータス表示ウインドウ	選択したプリンタの状態が表示されます。
③	対処方法ウインドウ	プリンタに問題のあるときの対処方法を表示します。
④	インクカートリッジ交換方法	プリンタのインクエンドランプが点滅、点灯している時に選択できます。クリックするとインクカートリッジの交換方法を表示します。

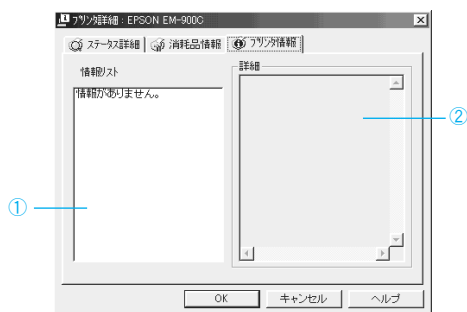
[消耗品情報] シート



①	カラーインク残量	カラーインク残量の目安を表示します。インクの残量は、一番少ないインクに合わせて3色同じレベルで表示されます。
②	黒インク残量	黒インク残量の目安を表示します。

[プリンタ情報]シート

[プリンタ情報]シートでは、選択したプリンタの機能やオプション情報を表示します。EM-900Cでは表示される情報はありません。



①	情報リスト	プリンタの情報、プリントサーバの情報など確認できる情報の一覧を表示します。
②	詳細ウィンドウ	情報リストで選択された情報の詳細を表示します。

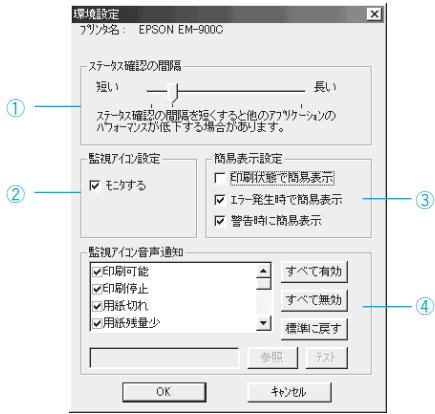


ポイント

ローカル接続の場合、画面が変わるのに少し時間がかかる場合があります。

環境設定ダイアログ

ここではEPSONプリンタウィンドウ!2上における各プリンタの動作環境を設定します。



①	ステータス確認の間隔	コンピュータがプリンタの状態をチェックする間隔を設定します。(最短設定 2 秒：初期設定値 10 秒：最長設定 60 秒)
②	監視アイコン設定	[モニタする] をチェックすると、選択したプリンタの監視がはじまります。監視アイコンを停止している場合は選択できませんのでご注意ください。
③	簡易表示設定	監視アイコンから簡易表示を表示する場合の条件を設定します。簡易表示については以下のページをご覧ください。 📖 本書「監視アイコンと簡易表示について」115 ページ
④	監視アイコン音声通知	プリンタの状態の□チェックボックスをクリックしてチェック印をつけると [簡易表示] が表示される時に音声でアナウンスする機能が有効になります。

ポイント

- お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。
- プリンタの監視を停止している場合には、監視アイコン・簡易表示(②～④)の設定はできません。「監視を中止/再開するには」(116 ページ)の手順に従って [現在より監視する] を選択して監視アイコンの監視を開始してください。

監視アイコンと簡易表示について

環境設定の監視アイコン設定で「モニタする」をチェックすると、選択したプリンタの監視を開始します。監視が開始されるとタスクバー上の監視アイコンの色が選択したプリンタの状況に応じて変化し、「簡易表示」が表示されます。

監視アイコン

選択したプリンタの状況に応じてアイコンの色が変化します。



緑：印刷可能です。

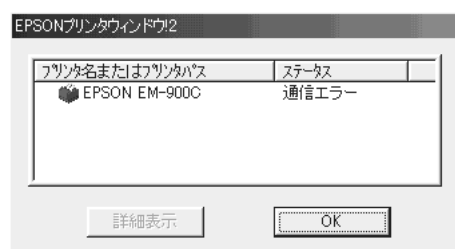
黄：印刷可能ですが、プリンタになんらかの処置を取らないと印刷不可能になることがあります。

赤：印刷不可能です。

- 監視アイコンを停止している場合は、監視アイコンと簡易表示機能はご利用になれません。「監視を中止/再開するには」の手順で、「現在より監視する」を選択し、環境設定（114 ページ）の「監視アイコン設定」で「モニタする」をチェックしてください。
- 監視アイコンをポイントしてマウスの右ボタンをクリックすると、以下の設定ができます。
 - 「手前に表示する」：「簡易表示」を開いているウィンドウの一番手前に表示します。
 - 「監視を停止する」：「監視アイコン」の監視を中止します。

簡易表示

環境設定で設定した条件時のみ「簡易表示」が表示されます。プリンタ名をクリックし、「詳細表示」ボタンをクリックすると「ステータス詳細」シートが開きます。



本書「[ステータス詳細] シート」112 ページ

監視を中止 / 再開するには

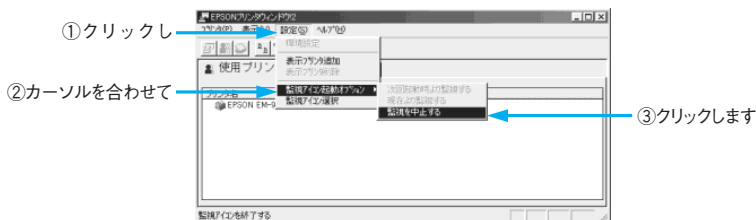
EPSONプリンタウィンドウ¹²は、監視アイコンによって、[環境設定]で[モニタする]を選択したプリンタに対し常時監視を行います。監視アイコンの中止または再開をする場合は以下の手順に従ってください。



監視アイコン

監視を中止する場合

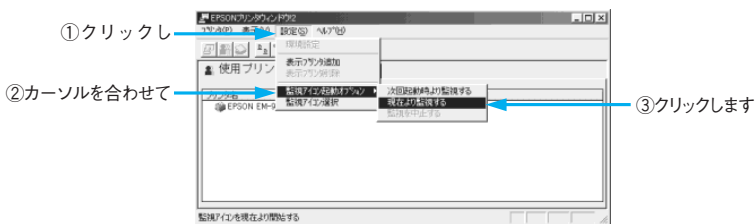
[設定]メニューの[監視アイコン起動オプション]にカーソルを合わせ、[監視を中止する]をクリックします。
監視アイコンは消去されます。



ポイント 監視アイコンにカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックし、[監視を中止する]をクリックすると、監視を中止します。

監視を再開する場合

[設定]メニューの[監視アイコン起動オプション]にカーソルを合わせ[現在より監視する]をクリックします。
監視アイコンが表示されます。



初期設定を変更する場合

インストール時に設定した情報を変更する場合は以下の手順に従ってください。



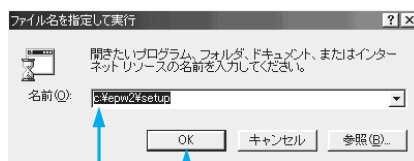
ポイント

初期設定の変更はEPSONプリンタウィンドウI2を再度インストールすることも可能です。

☞ セットアップガイド「EPSONプリンタウィンドウI2のインストール」
41 ページ



1 [ファイル名を指定して実行]ダイアログを開き、EPSONプリンタウィンドウI2をインストールしたドライブ名、ディレクトリ名、実行コマンドを半角文字で入力し、**OK** ボタンをクリックします。



①入力して ②クリックします

EPSONプリンタウィンドウI2をCドライブにインストールした場合
→ C:\\$EPW2¥SETUP



ポイント

[EPW2]以外のディレクトリにEPSONプリンタウィンドウI2をインストールした場合は、[EPW2]の代わりにインストールしたディレクトリ名を入力してください。

Cドライブにインストールした場合

C:\\$インストールしたディレクトリ名¥SETUP



2 この後は画面の指示に従って設定を変更します。



ポイント

WindowsNT4.0の場合はログオンしたユーザーごとに設定が可能です。

EPSON プリンタウィンドウ!2 の削除



ポイント

WindowsNT4.0の場合、管理者権限（Administrator）でログオンする必要があります。

- 1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了させてください。アプリケーションソフトの中には実際の動作が画面上に表示されていないものもあります。各アプリケーションソフトの取扱説明書に従って終了させてください。



注意

他のソフトウェア（ウイルス検知プログラム）が起動している場合は、各ソフトウェア取扱説明書を参照の上停止させてから削除を行ってください。起動したままだと削除できません。

- 2 「監視を中止/再開するには」（116ページ）に従ってEPSONプリンタウィンドウ!2での監視を中止します。

- 3 スタート ボタンをクリックし、[設定]にカーソルを合わせ[コントロールパネル] をクリックします。

- 4 [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。

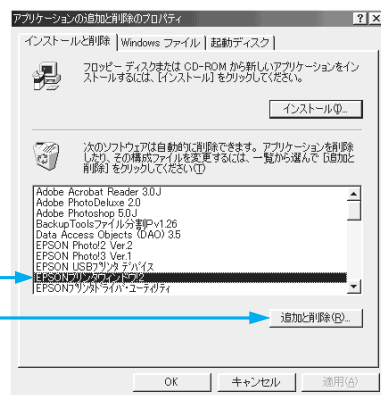
ダブルクリック
します



- 5 [EPSON プリンタウィンドウ!2] をクリックし、[追加と削除] ボタンをクリックします。

①クリックして

②クリックします



- 6 この後は画面の指示に従って削除を進めます。



EPSONプリンタウィンドウ (Macintosh)

EPSON プリンタウィンドウとは、プリンタの状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などをMacintoshのディスプレイ上に表示するユーティリティソフトです。

エラーメッセージ（プリンタのエラー）は、EPSON プリンタウィンドウの画面を開いていなくても、エラーが発生すると自動的に画面上に表示されます。インク残量を確認するとき以外は、プリンタウィンドウの画面を開いている必要はありません。

Mac

起動方法

1 プリンタドライバの印刷ダイアログまたは用紙設定ダイアログを開きます。
本書「印刷設定の手順」73 ページ
「用紙設定の手順」74 ページ

2 ボタンをクリックします。



クリックします

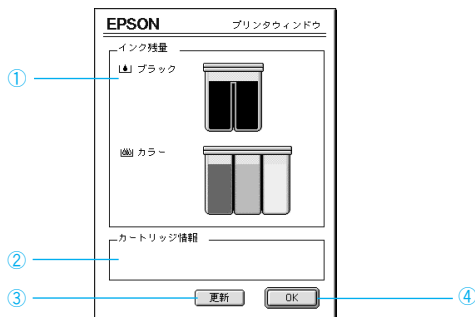
3 **EPSON プリンタウィンドウ** ボタンをクリックします。
プリンタのエラー状態を確認して、エラーが発生していない場合はプリンタウィンドウのダイアログ（インク残量モニター）を表示します。



クリックします

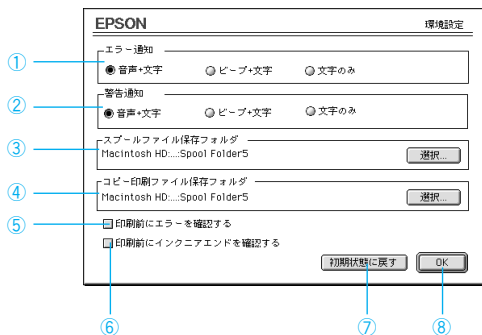
エラー表示などに関する設定を行う場合は、**環境設定** ボタンをクリックします。
ポイント

EPSON プリンタウィンドウ (インク残量モニタ)



①	インク残量	インクカートリッジ (カラー・黒) 内のインク残量の目安を表示します。インク交換時の目安としてください。なお、カラーインク残量は、一番少ないインクに合わせて3色同じレベルで表示されます。
②	カートリッジ情報	この欄は、EM-900C では使用しません。
③	更新	最新のプリンタの状態を取得して画面を更新します。
④	OK	EPSON プリンタウィンドウを終了します。

環境設定



①	エラー通知	プリンタで発生したエラーの通知方法を選択します。
②	警告通知	警告の通知方法を選択します。
③	スプールファイル保存フォルダ	印刷データを一時的に保存しておくためのフォルダを変更する場合は、 選択 ボタンをクリックしてください。
④	コピー印刷ファイル保存フォルダ	同じ印刷データを複数枚印刷する際に、一時的に印刷データを保存しておくためのフォルダを変更する場合は、 選択 ボタンをクリックしてください。
⑤	印刷前にエラーを確認する	印刷を実行する前に、プリンタでエラーが発生していないかどうかを確認する場合は、チェックしてください。
⑥	印刷前にインクニアンドを確認する	印刷を実行する前に、インク残量が少ないかどうかを確認する場合は、チェックしてください。
⑦	初期状態に戻す	設定値を初期の状態に戻します。
⑧	OK	環境設定を保存して終了します。



目詰まりパターン印刷

*1 プリントヘッド：用紙にインクを吹き付けて印刷する部分。外部からは見えない位置にある。

*2 ノズル：インクを吐出するための、非常に小さな孔(あな)。

目詰まりパターン印刷とは、プリントヘッド*1のノズル*2が目詰まりしていないか、確認するためのパターンを印刷する機能です。

目詰まりパターンの印刷がかすれたり、すき間があく場合は、ヘッドクリーニングを実行して、プリントヘッドの目詰まりを除去してください。



ポイント

- 手順は Macintosh、Windows とほぼ同じ手順です。ここでは、Windows98 の画面を例にしています。
- プリンタの **給紙/排紙** (P) スイッチを押したまま **電源** スイッチをオンにすることで目詰まりパターンを印刷することができます。

1 プリンタの **電源** スイッチをオンにし、A4 (縦) サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。

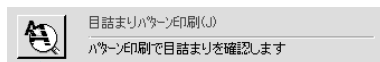
2 「ユーティリティ」ダイアログを開きます。
Windows : プリンタドライバの設定画面で「ユーティリティ」タブをクリックします。

☞本書「ユーティリティ」42 ページ

Macintosh : 印刷ダイアログで **印刷** ボタンをクリックします。

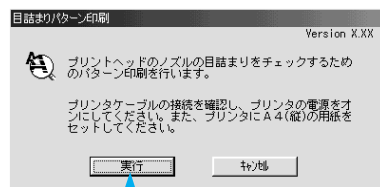
☞本書「印刷ダイアログ」80 ページ

3 **目詰まりパターン印刷** ボタンをクリックします。



クリックします

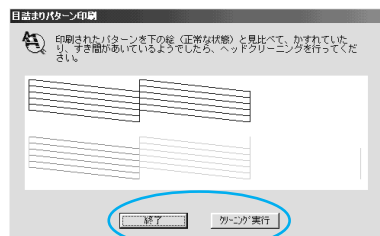
4 **実行** ボタンをクリックします。



クリックします

5 印刷されたパターンの線がかすれたり消えたりしていないかを確認して、問題がない場合は **終了** ボタンをクリックします。問題があった場合は **クリーニング実行** ボタンをクリックします。

パターンの線が画面のようになれば、目詰まりしていません。



どちらかをクリックします



ヘッドクリーニング

*1 プリントヘッド：用紙にインクを吹き付けて印刷する部分。外部からは見えない位置にある。

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッド*1の表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間があくようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングをしてください。



ポイント

- ヘッドクリーニングをした後は、必ず目詰まりパターン印刷を行い、クリーニング結果を確認してください。
 - ヘッドクリーニングは黒とカラーのインクを同時に使います。文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。
 - ヘッドクリーニングは、インクエンドランプ（黒またはカラー）が点滅または点灯しているときには行えません。まずインクカートリッジを交換してください。
- 📖 本書「インクカートリッジの交換」131 ページ

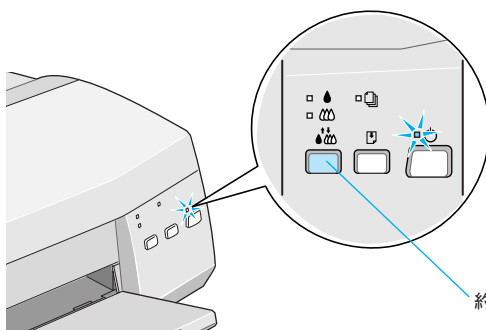
パネル操作でのヘッドクリーニング方法

1 インクエンドランプ（黒またはカラー）が点滅、または点灯していないことを確認します。

インクエンドランプが点滅または点灯している場合は、ヘッドクリーニングは行えません。インクカートリッジを交換して、エラー表示を解除してください。

2 インクメンテナンス（) スイッチを3秒間押したままにします。

ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約1分間続き、その間、電源ランプが点滅します。電源ランプの点滅が点灯に変わったなら、ヘッドクリーニングは終了です。




約3秒間押したままにする

クリーニングは約1分間続きます



ポイント

- プリンタの給紙/排紙（) スイッチを押したまま電源スイッチをオンにすると目詰まりパターンを印刷することができます。
- ヘッドクリーニング後は、目詰まりパターンを印刷して線がかすれたりしていないか確認してください。
- 線がかすれたり抜けている場合は、再度クリーニングを実行してください。
- 📖 本書「目詰まりパターン印刷」121 ページ

ユーティリティでのヘッドクリーニング方法



ポイント

- 手順は Windows、Macintosh とほぼ同じ手順です。ここでは、Windows98 の画面を例にしています。
- ヘッドクリーニングは黒とカラーのインクを同時に使います。文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。

1

「ユーティリティ」ダイアログを開きます。

Windows : プリンタドライバの設定画面で「ユーティリティ」タブをクリックします。

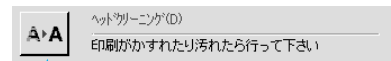
☞本書「ユーティリティ」42 ページ

Macintosh : 印刷ダイアログで  ボタンをクリックします。

☞本書「印刷ダイアログ」80 ページ

2

ヘッドクリーニング ボタンをクリックします。



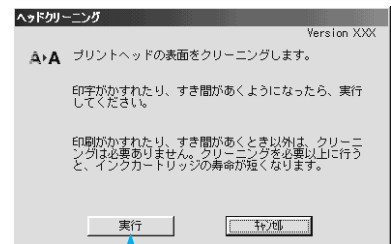
↑
クリックします

3

実行 ボタンをクリックします。

プリンタの電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約1分間続きます。

電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。

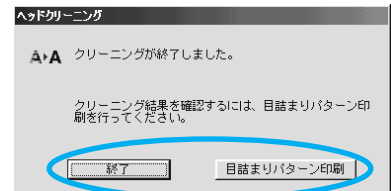


↑
クリックします

4

目詰まりパターン印刷 ボタンをクリックし、印刷結果を確認します。終了の場合は **終了** ボタンをクリックします。

目詰まりパターン印刷については、121 ページを参照してください。



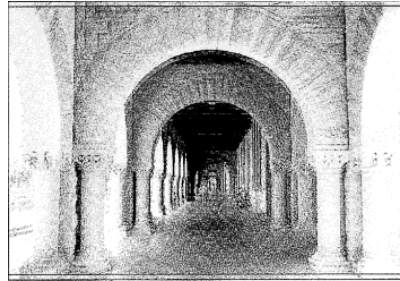
↑
どちらかをクリックします



ギャップ調整

双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。

印刷結果がピントがぼけたようになる




ユーティリティでのギャップ調整



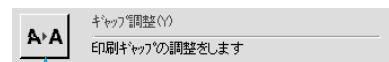
ポイント

- 手順は Windows、Macintosh とともに、ほぼ同じ手順です。ここでは、Windows98 の画面を例にしています。
- アジャストレバーの設定が<+>位置になっていると、同様の印刷結果になる場合があります。アジャストレバーが<0>位置になっているか確認してください。
- ギャップ調整は専用紙を使用する必要はありません。普通紙、または再生紙の使用をお勧めします。

1 プリンタの **電源** スイッチをオンにし、A4（縦）サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。

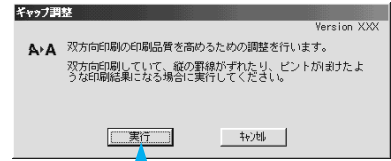
2 「ユーティリティ」ダイアログを開きます。
Windows : プリンタドライバの設定画面で「ユーティリティ」タブをクリックします。
☞本書「ユーティリティ」42 ページ
Macintosh : 印刷ダイアログで  ボタンをクリックします。
☞本書「印刷ダイアログ」80 ページ

3 **ギャップ調整** ボタンをクリックします。



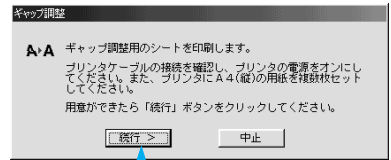
クリックします

4 実行 ボタンをクリックします。



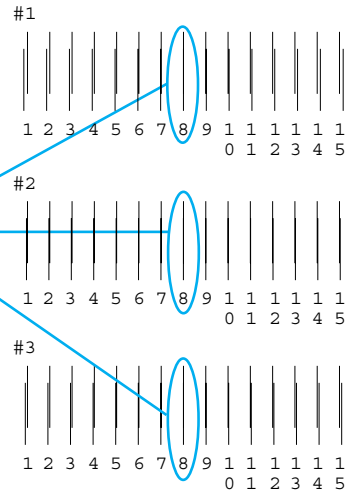
クリックします

5 続行> ボタンをクリックします。プリンタは、シートを印刷します。



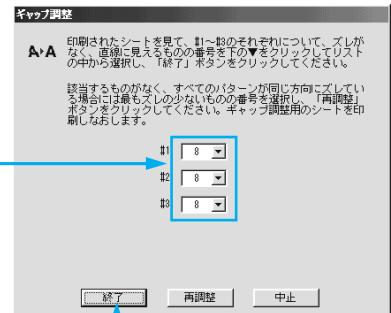
クリックします

6 印刷されたシートの中から、#1～#3それぞれズレのない直線に見える番号(1～15)を探します。



このサンプルの場合は、それぞれ「8」がズレのない直線です。

7 最も直線に見えた番号をリストの中から選択し、「終了」ボタンをクリックします。



①最も直線に見えた番号をクリックして

②クリックします



すべての直線がズれている場合は、最も直線に近い番号を選択して「再調整」ボタンをクリックし、5へ戻ります。

パネル操作でのギャップ調整

システムなどの都合でユーティリティを使用できない場合は、操作パネル上のスイッチ操作によってギャップ調整を行ってください。


1 プリンタの**電源**スイッチをオフにし、A4（縦）サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。

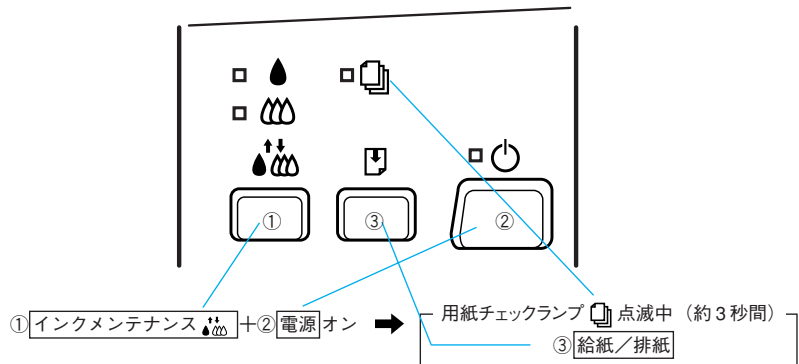
2 アジャストレバーを設定します。
通常の場合 : <0>位置に設定
厚い用紙の場合 : <+>位置に設定



ポイント

アジャストレバーを<0>位置にした場合と<+>位置にした場合では、ギャップ調整の値が異なります。アジャストレバーの設定を変更すると、再度、ギャップ調整が必要な場合があります。

3 用紙チェックランプ  が点滅するまで、①**インクメンテナンス**スイッチを押しながら、②**電源**スイッチを押してください。そして、用紙チェックランプ点滅中（約3秒間）に、③**給紙／排紙**スイッチを押してください。



プリンタはギャップ調整モードに入ります。自動的に用紙を給紙し、設定方法の説明と現在の設定状況を印刷します。

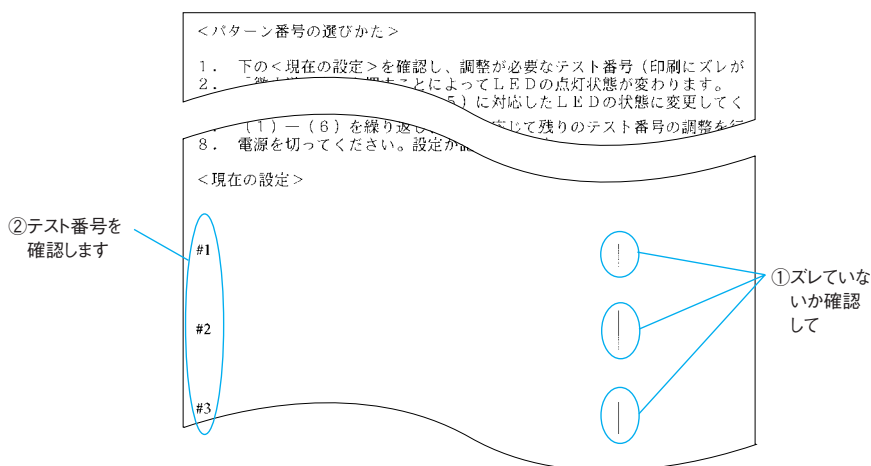


ポイント

ギャップ調整モードに入らなかった場合は、**電源**スイッチをオフにし、再度実行してください。

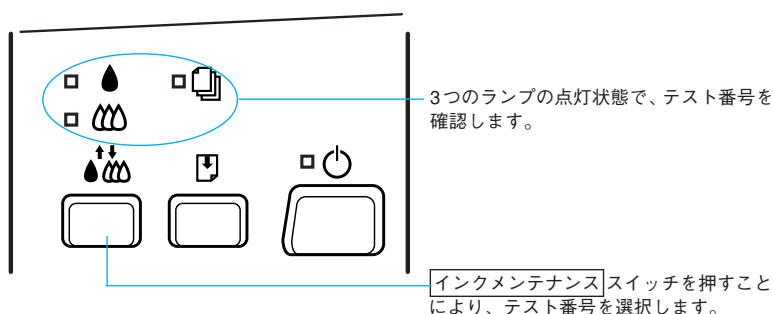
4 用紙下部に印刷される<現在の設定>を見て、ズレが発生している項目のテスト番号を確認します。

1度に1つのテスト番号しか調整できません。ズレが発生している項目が複数の場合は、5～9を繰り返して調整を行ってください。
ズレが発生していない場合、調整する必要はありません。



5 インクメンテナンススイッチを必要な回数だけ押して、調整するテスト番号（ズレが発生している項目）を選択します。

テスト番号は、以下のランプの点灯状態で確認してください。



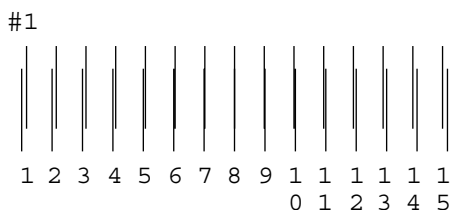
□ 点灯 ■ 消灯

テスト番号		# 1	# 2	# 3
		ランプ		
用紙チェックランプ		■	■	■
インクエンド(黒)ランプ		■	□	□
インクエンド(カラー)ランプ		□	■	□

6 テスト番号が選択できたら、給紙/排紙スイッチを押して確定します。選択したテスト番号用の調整パターン（1～15）が印刷されます。

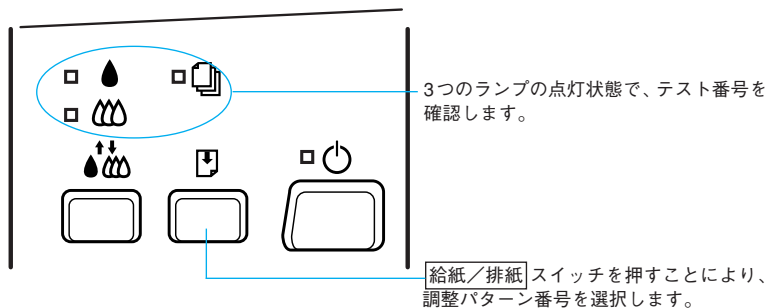
7 印刷された15種類の中から、最もズレが少なく直線的に見える調整パターンを確認します。

ズレが少なく直線的に見える調整パターンがない場合は、一旦最もズレの少ないパターンを選んで次へ進み、全ての調整が一通り終了したところで、もう1度調整作業を繰り返してください。



8 **給紙/排紙** スイッチを必要な回数だけ押して、最もズレが少なく直線的に見える調整パターンを選択します。

調整パターン番号は、以下のランプの点灯状態で確認してください。



□点灯 ■消灯 ☑点滅

パターン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
ランプ															
用紙チェックランプ	■	■	■	□	□	□	■	■	■	☑	☑	☑	□	□	□
インクエンド(黒)ランプ	■	□	□	■	■	□	■	☑	☑	■	■	☑	■	☑	☑
インクエンド(カラー)ランプ	□	■	□	■	□	■	☑	■	☑	■	☑	■	☑	■	☑

9 調整パターンが選択できたら、**インクメンテナンス** スイッチを押して確定します。

ここでギャップ調整が行われ、プリンタは次回からこの調整値で印刷を行います。

10 続けて、**4** のシートから他のテスト番号の調整を行う場合は、**5 ~ 9** を繰り返します。

11 調整が終了したら **電源** スイッチをオフにします。**電源** スイッチをオフにすることで、プリンタはギャップ調整モードを終了します。



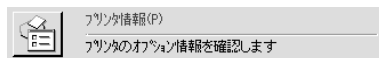
プリンタ情報 (Windows)

色の再現性を向上させるためにプリンタID情報を取得します。プリンタ情報はEPSONプリンタウィンドウI2をインストールしている場合、自動的に取得されます。手動の場合も、一度設定すれば設定し直す必要はありません。

Win

1 プリンタの電源スイッチをオンにし、[ユーティリティ] ダイアログを開きます。

2 プリンタ情報 ボタンをクリックします。

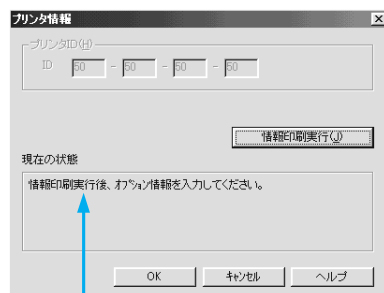


クリックします

3 現在の状態を確認します。

状態①：「情報印刷実行後、オプション情報を入力してください。」
→ 次のステップに進みます。

状態②：「オプション情報は既に設定されています。入力する必要はありません。」
→ OK ボタンをクリックして設定を終了します。



確認します

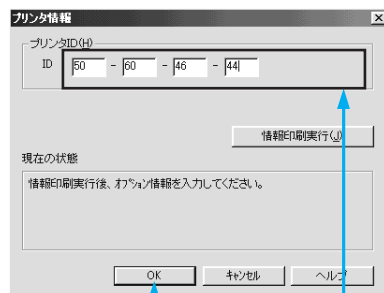
4 プリンタにA4サイズ用の紙をセットして 情報印刷実行 ボタンをクリックします。

プリンタIDが印刷されます。

印刷例 Printer ID : 50-60-46-44

5 印刷されたプリンタIDを半角文字で入力し、OK ボタンをクリックします。

これで、プリンタID情報を取得できました。



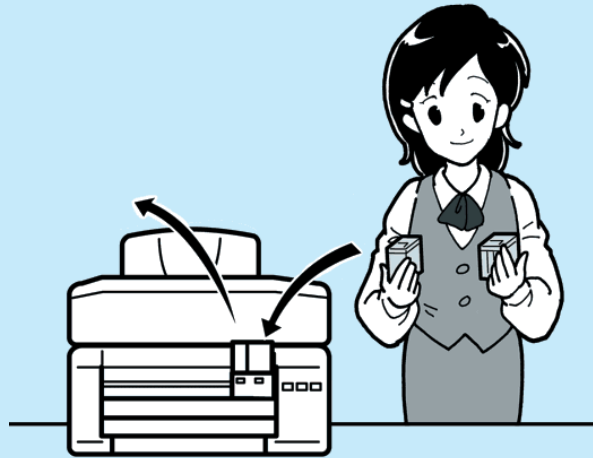
②クリックします

①入力して

第6章

インクカートリッジの交換

EM-900C/900CN Ink Cartridge



ここでは、インクカートリッジの交換方法と、プリントヘッドの保護について説明しています。

- インクカートリッジについて 132
- インクカートリッジを交換します 134
- インクカートリッジの強制交換 139
- プリントヘッドの保護 140



インクカートリッジについて

インクカートリッジを交換する前に、インクカートリッジの使用上の注意を確認します。

インクカートリッジの種類

使用できるインクカートリッジの当社純正品は、下記の通りです。

黒	IC1BK04（当社のその他のインクカートリッジは使用できません）
カラー	IC3CL04（当社のその他のインクカートリッジは使用できません）



- 本製品に添付のプリンタドライバは、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。
- 純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。

使用上のご注意

- 次にインクカートリッジを交換するときまで、インクカートリッジ固定カバーを絶対に開けないでください。印刷できなくなる場合があります。
- インクカートリッジは、取り付け直前に開封してください。開封した状態で長時間放置すると、正常に印刷できなくなる場合があります。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3時間以上室温に放置してから使用してください。
- インクカートリッジは、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものをご使用になると、印刷品質に影響を与える場合があります。
- インクカートリッジは取り付け後、**6ヵ月以内**に使い切ってください。開封後、長時間経過したものは印刷品質が悪くなります。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- インクカートリッジを強く振らないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクが手などに付いてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなるので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

インク消費について

*1 セルフクリーニング：
プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。

各色のインクは、印刷時以外に次の場合にも消費されます。

1. 電源オンなどのセルフクリーニング*1時
2. プリントヘッドのクリーニング操作時

保管上のご注意

- インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かない所に保管してください。また、インクは飲まないでください。

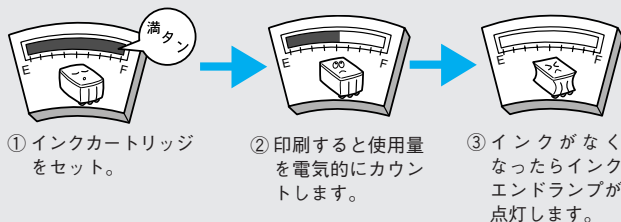
交換時のご注意

- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジは、黒、カラー両方ともセットされた状態にしてください。どちらか片方だけセットされた状態では、プリンタは動作しません。
- 交換作業中はプリンタの **電源** スイッチをオフにしたり、電源コードをコンセントから抜いたりしないでください。プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。
- 充電中は、**電源** スイッチをオフにしないでください。充電が完全に行われずに、印刷ができなくなる場合があります。
- 交換後のインクカートリッジは、インク供給部からインクが漏れることがあります。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはビニール袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

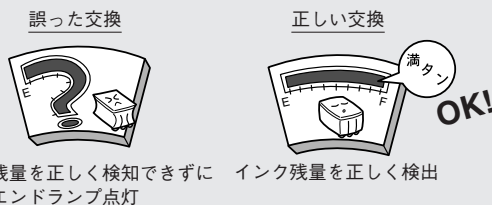


ポイント

インクカートリッジの交換は、必ず本書に記載された方法で交換してください。間違った方法でインクカートリッジを交換すると、インクエンドランプが点灯したままになったり、新品のカートリッジを取り付けたにもかかわらず、インクの残量が正しく認識されずにすぐにまたインクエンドランプが点灯するなどの問題が発生する場合があります。



インクカートリッジを交換します。



- 一旦取り外したカートリッジを再度取り付けたり、プリンタの電源が入っていない状態で無理にインクカートリッジを交換しないでください。インク残量の検出が正しく行われず、正常な印刷ができなくなります。
- インクカートリッジへのインクの補充は、絶対にしないでください。場合によって、正常に動作、印刷ができなくなるおそれがあります。



インクカートリッジを交換します

インクエンドランプの点滅は、インクが残り少ないことを示しています。インクがなくなるまで印刷できますが、早めに交換してください。



- **インクカートリッジは、インクエンドランプが点滅または点灯しているとき以外は交換しないでください。**ただし、何らかの理由で強制的にインクカートリッジを交換したい場合は、以下のページを参照してください。

☞ 本書「インクカートリッジの強制交換」139 ページ

- インクカートリッジは、印刷の途中で交換することはできません。印刷の途中でカートリッジ交換の操作を行うと、印刷途中の用紙は排出されます。
- インクカートリッジの当社純正品は、下記のとおりです。

黒 : IC1BK04 (当社のその他のインクカートリッジは使用できません)

カラー : IC3CL04 (当社のその他のインクカートリッジは使用できません)

*1 本製品に添付のプリンタドライバは、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。

*2 純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。

- インクカートリッジへのインクの補充は、絶対にしないでください。場合によって、正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- 一旦取り外したインクカートリッジを再度取り付けたり、プリンタの電源が入っていない状態で無理にインクカートリッジを交換しないでください。インク残量の検出が正しく行われず、正常な印刷ができなくなります。

注意

インクカートリッジを取り扱うときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、すぐに医師にご相談ください。



ポイント

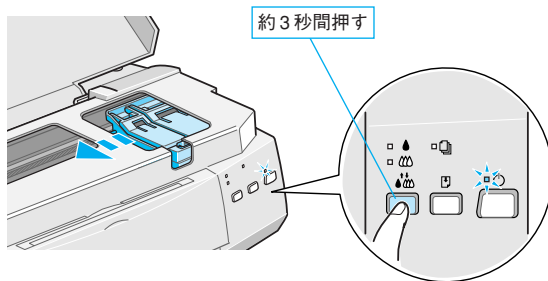
インクエンドランプ (□●、□■) が点滅または点灯している側のインクカートリッジを交換します。

両方とも点滅または点灯している (両方とも交換しなければならない) 場合は、先に黒インクカートリッジから交換します。

1 プリンタの **電源** スイッチをオンにして、プリンタカバーを開けます。

2 **インクメンテナンス (■)** スイッチを約3秒間 (プリントヘッドが動き出すまで) 押したままにします。

プリントヘッドが、インクエンドランプが点滅または点灯している側のインクカートリッジ交換位置まで移動し、電源ランプが点滅します。



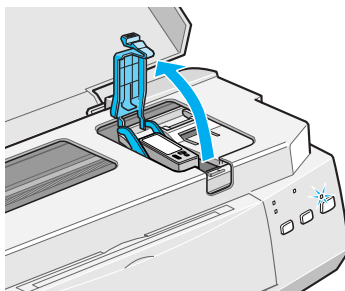
注意

インクエンドランプが点滅または点灯していないときに、約3秒間 **インクメンテナンス (■)** スイッチを押したままにすると、ヘッドクリーニングを実行します。

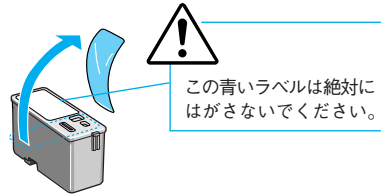
☞ 本書「ヘッドクリーニング」122ページ

(以降、黒インクカートリッジを交換する例です。)

3 固定カバーを引き上げます。



- 4** 新しいインクカートリッジを袋から取り出し、EPSONロゴの印刷された青いラベルをはがさないようにして、黄色いテープをはがします。
カラーインクカートリッジを交換する場合はIC3CL04をご用意ください。



黒インクカートリッジ
(IC1BK04)

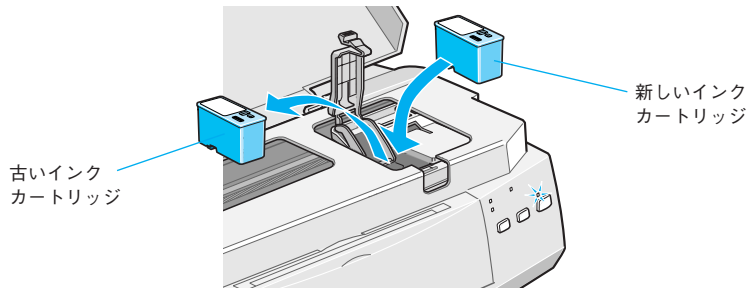


- インクカートリッジは取り付ける直前に袋から出し、黄色いテープを必ずはがしてください。テープをはがさないままセットすると、そのカートリッジは使用できなくなります。
- EPSON ロゴの印刷された青いラベルは、絶対にはがさないでください。EPSONロゴの印刷された青いラベルをはがしたインクカートリッジを使用すると、インクの粘度が増し、プリントヘッドが目詰まりして印刷できなくなる場合があります。

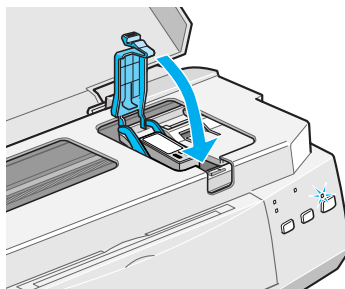
- 5** 古いインクカートリッジを取り出し、新しいカートリッジをセットします。
カートリッジのEPSON ロゴを固定カバー側に向けて取り付けます。



このときはまだカートリッジが不安定に浮いていますが、無理に押し込まないでください。




- 6** インクカートリッジが確実にセットされるように、固定カバーを手前に倒し、しっかりとロックします。




インクカートリッジをセットした後は、次に交換するときまで絶対に固定カバーを開けないでください。固定カバーを開けるとカートリッジ内に気泡が混入するため、インクが残っていても印刷できなくなる場合があります。



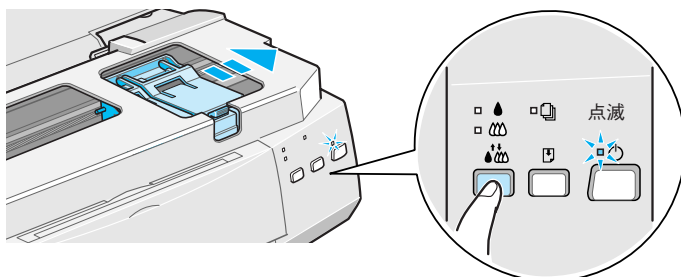
インクエンドランプがカラーと黒両方とも点滅または点灯している場合は、黒インクカートリッジの交換に引き続いて、カラーインクカートリッジ交換します。**インクメンテナンス** () スイッチを押すと、プリントヘッドがカラーインクカートリッジ交換位置に移動しますので、**3** から **6** までの手順を実行してください。



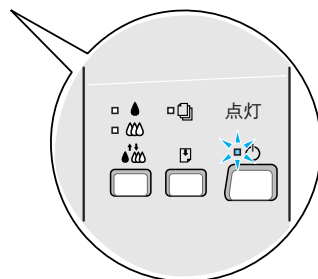
- 7** **インクメンテナンス** () スイッチを押してインクを充てんします。プリントヘッドが右へ移動して、インクの充てんが始まります。電源ランプの点滅が点灯に変わったら充てんは終了です。(インクの充てんには約1分かかります。)



電源ランプ点滅中は、**電源** スイッチをオフにしないでください。充てんが完全に行われず、印刷ができなくなる場合があります。



約1分 ↓



- 8** プリントカバーを閉じます。



交換後のインクカートリッジは、インク供給部からインクが漏れることがあります。使用済みのインクカートリッジはビニール袋などに入れて、地域の条例に従って廃棄してください。

以上でインクカートリッジの交換は終了です。



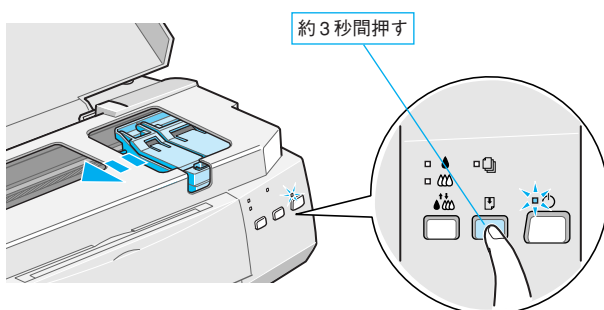
インクカートリッジの強制交換

通常、インクカートリッジは、インクエンドランプが点滅または点灯しているとき以外は交換しないでください。ただし、何らかの理由で強制的にインクカートリッジを交換する場合は、次の手順でインクカートリッジを交換してください。

1 プリンタの **電源** スイッチをオンにして、プリンタカバーを開けます。

2 **給紙/排紙 (P)** スイッチを約3秒間 (プリントヘッドが動きだすまで) 押したままにします。

プリントヘッドが黒インクカートリッジ交換位置まで移動し、電源ランプが点滅します。

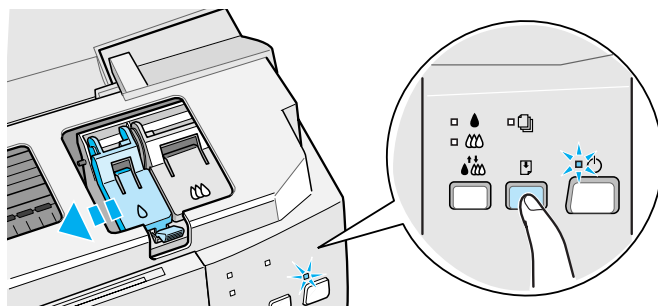


ポイント

給紙/排紙 (P) スイッチを押している時間が短い場合、給紙エラーとなることがあります。その場合は **電源** スイッチを一旦オフしてから、再度実行してください。(プリントヘッドが動きだすまで、**給紙/排紙 (P)** スイッチを押したままにしてください。)

カラーインクカートリッジだけを交換する場合は、もう一度 **給紙/排紙 (P)** スイッチを押してください。

プリントヘッドがカラーインクカートリッジ交換位置まで移動します。



3 この後は、「インクカートリッジを交換します」135ページの手順 **3** ~ **8** の手順に従って作業を進めてください。



プリントヘッドの保護

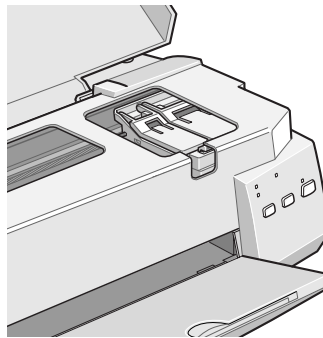
本プリンタには、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、プリンタの電源投入時（ウォーミングアップ時）などに定期的に行われます。（4色すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。）

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

プリントヘッドが図のように右端近くにあれば、キャッピングされています。



注意

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされないまま「電源」スイッチをオフにした場合は、再度「電源」スイッチをオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で「電源」スイッチをオフにしてください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- プリンタの電源がオンの状態で、コンセントを抜かないでください。キャッピングされない場合があります。

第7章

オプションと消耗品の紹介



ここでは、オプションと消耗品について説明しています。

- オプションと消耗品の紹介 142
- 通信販売のご案内 145
- インターフェイスカードの取り付け 146



オプションと消耗品の紹介

パラレルインターフェイスケーブル

パラレルインターフェイスコネクタ装備のコンピュータと本機を接続する場合は、以下のケーブルを使用してください。

'99年3月1日現在

	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V系	EPSON	DOS/V仕様機	PRCB4N	—
	IBM、富士通、東芝、他各社			
	NEC	PC-98NXシリーズ		
98系	EPSON	EPSON PCシリーズデスクトップ	# 8238	※ 1
		EPSON PCシリーズNOTE	市販品（ハーフピッチ20ピン） をご使用ください。	※ 1
	NEC	PC-9821シリーズ （ハーフピッチ36ピン）	PRCB5N	—
		PC-9801シリーズデスクトップ （14ピン）	# 8238	※ 1 ※ 2
		PC-9801シリーズNOTE （ハーフピッチ20ピン）	市販品（ハーフピッチ20ピン） をご使用ください。	※ 1 ※ 2

※ 1 : Windows95/98の双方向通信機能及びEPSON プリンタウィンドウ!2は、コンピュータの機能制限により対応できません。

※ 2 : ハーフピッチ36ピンのPCにはPRCB5Nをご使用ください。



ポイント

- NEC PC-98LT/DOシリーズとは接続できません。また、NEC PC-9801LV/LX/LS/N シリーズは NEC 製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブルを使用したり、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などをコンピュータの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECPモード対応のDOS/V系コンピュータをECPモードで接続する（DMA転送をする）場合は、必ず PRCB4N をご使用ください。

USB インターフェイスケーブル

USBインターフェイスコネクタ装備のコンピュータと本機を接続する場合は、以下のケーブルを使用してください。

- EPSON USB ケーブル (型番 : USBCB1)

OS およびコンピュータの条件

Windows

本機を USB ケーブルで接続するためには、以下のシステム条件をすべて満たす必要があります。

- Windows98 がプレインストールされているコンピュータ
(購入時、すでに Windows98 がインストールされているコンピュータ)
- USB に対応したコンピュータ
- コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ

- Windows95/NT4.0 ではご使用になれません。
- コンピュータの USB ポートに関しては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- パラレルインターフェイスの機能である EPSON プリンタポートおよび DMA 転送は、USB ケーブル接続時にご利用いただけません。



ポイント

パラレルインターフェイスケーブルからUSBケーブルに接続ケーブルを交換したい場合は、以下のページを参照してください。

本書「インターフェイスケーブルを変更する場合」155 ページ

Macintosh

Apple 社により USB の動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム

インターフェイスカード

プリンタに標準装備されていないインターフェイスを使用したい場合や、インターフェイスを増設したい場合に使用します。EM-900CNはインターフェイスカードを装着できません。

型番	名称	解 説
PRIF5E	IEEE-1284	本機にIEEE-1284規格準拠の双方向パラレルインターフェイスを増設するためのオプションです。
PRIF13	IBM5577プリンタ エミュレーションカード	本機に装着することで、IBM5577-H02プリンタのエミュレーションを実現するオプションです。
PRIFNW1S	マルチプロトコル Ethernet I/F カード	本機をEthernetで接続するためのオプションです。 IPX/SPX(NetWare,Windows95/98/NT4.0/NT3.51), TCP/IP(Windows95/98/NT4.0/NT3.51), NetBEUI(Windows95/98/NT4.0/NT3.51/OS2/Warp)に対応しています。
PRIFNW2S	100Base-TX マルチプロトコル Ethernet I/F カード	接続には次のいずれかのケーブルが必要です。 ・PRIFNW1S Ethernet 10BASE2 シン(THIN)同軸ケーブル または Ethernet 10BASE-T ツイストペアケーブル ・PRIFNW2S カテゴリ-5のツイストペアケーブル
PRIF14	IEEE1394 ^{*1} 対応 I/F カード	本機にIEEE-1394規格のインターフェイスを増設するためのオプションです。

*1 IEEE1394 :
FireWireとも呼ば
れる100Mbps、
200Mbps、400Mbps
の中高速データ転
送が可能なインター
フェイスの規格

インクカートリッジ

型 番	名 称
IC3CL04	カラーインクカートリッジ
IC1BK04	黒インクカートリッジ

用紙

ご購入前には必ず、用紙種類、サイズ、型番を確認してください。

用紙種類	サイズ (枚数)	型番
上質普通紙	A4 (250枚)	KA4250NP
フォト・プリント紙2	A4 (20枚)	PMA4SP1
スーパーファイン専用光沢フィルム	A6 (10枚)	MJA6CP1
	A4 (20枚)	MJA4SP6
専用OHPシート	A4 (30枚/10枚)	MJOHPS1N/KA410SOHP
アイロンプリントペーパー	A4 (5枚)	MJTRSP1
ミニフォトシール	(5枚)	MJHSP5
フォトカード2	114mm X 175mm	PMZSP1
	(ミシン目切り取り後 102mm X 152mm) (20枚)	
フォト・クオリティ・カード2	ハガキ (20枚)	PMHSP1



通信販売のご案内

EPSON製品の消耗品・オプション・マニュアルがお近くの販売店で入手困難な場合は、以下の通信販売をご利用ください。

お申し込み方法

巻末の「消耗品FAX注文書（代引き専用）」をコピーし、必要事項をご記入の上、FAXにてご注文ください。また、お電話、インターネットでのご注文もお受けしております。

エプソンOAサプライ株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-5-12 タカラビル2F

FAX番号 : 0120-55-7765（フリーダイヤルFAX）

: 03-3258-7690

ご注文電話番号 : 0120-25-1528（フリーダイヤル）

: 03-3255-1528

インターネットURLアドレス : <http://www2.i-love-epson.co.jp/eos/home>

* 電話番号のかけ間違いにご注意ください。

また、消耗品、オプション、マニュアル以外のお問い合わせにはお答えしかねる場合がございますので、あらかじめご了承くださいませよう願いたします。

お届け方法

宅配便の代金引き換えにてお届けしております。

* 商品がお手元に配達されたとき、その配達員に代金を現金にてお支払いいただくシステムです。

お支払い方法

代金引き換え（商品引き換え払い）でお願いいたします。

* 一部地域によって代金引き換えが不可能な場合等は、別途ご相談させていただきます。

料金システム

- 商品合計金額が5000円未満の場合…商品代金＋消費税＋送料
- 商品合計金額が5000円以上の場合…商品代金＋消費税のみ
- * 送料は消費税を含み、全国一律525円です。
- * 配送は国内に限らせていただきます。

なお、ご注文いただいた商品の在庫がない場合は、メーカーからの取り寄せとなり、納品までにお時間をいただく場合がございます。

また、メーカーにて完売となりました商品につきましては、お取り寄せができませんので、あらかじめご了承くださいませよう願いたします。



インターフェイスカードの取り付け (EM-900C)

取り付けにはプラスドライバーが必要です。あらかじめご用意ください。

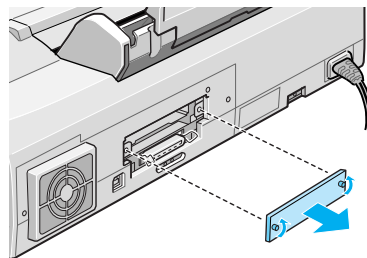
1 プリンタの **電源** スイッチをオフにします。

2 ケーブル類を取り外します。
電源プラグをコンセントから抜き、プリンタに接続されているインターフェイスケーブルを取り外します。



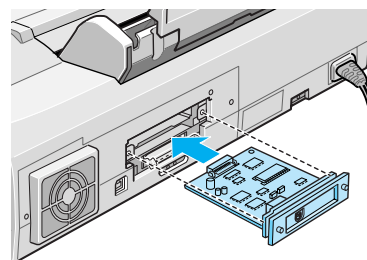
インターフェイスカードの取り付けや取り外しは、必ず電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、ケーブル類を取り外してから行ってください。ケーブル類を接続したまま作業を行うと、プリンタまたはコンピュータの故障の原因となります。

3 コネクタカバーのネジを、プラスドライバーを使って取り外します。



4 必要な場合のみインターフェイスカードに付いているディップスイッチやジャンプスイッチの設定を確認します。
詳細は、インターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

5 インターフェイスカードを、プリンタ内部の溝に合わせて差し込み左右のネジで固定します。
コネクタが接続されるまで、しっかり押し込みます。



EM-900C/900CN Appendix

第8章 付録

● DOSでの印刷	148
● 各種機能の設定	149
● ドライブ名の確認方法について	154
● インターフェイスケーブルを変更する場合	155
● プリンタドライバのバージョンアップ	157
● プリンタドライバのインストール方法について ...	159
● フロッピーディスクについて	160
● プリンタのお手入れ	162
● プリンタを輸送するときは	164
● プリンタの仕様	165
● 英数カナ文字コード表	171
● 漢字コード表	174
● 用語集	185



DOSでの印刷

DOSアプリケーションソフトでのプリンタドライバ設定

DOSアプリケーションソフトから本プリンタの機能を100%活用するためには、印刷する前にアプリケーションソフト側でプリンタドライバを指定する必要があります。

国内版アプリケーションソフトを使用する場合

設定項目の名称や設定方法は、ご使用のアプリケーションソフトによっても異なりますが、多くは「プリンタ名の選択・設定」、「プリンタ設定」などの項目でプリンタ名を指定するようになっています。詳しくは、各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

アプリケーションソフトのプリンタ機種選択では、次の優先順位で機種名を指定してください。

EM-900C以外の機種名を選択した場合には各種制限事項が発生しますので、ご使用の目的に合わせて、機種名を選択してください。

1	EM-900C
2	MJ-930C
3	MJ-910C/900C
4	ESC/P-24-J84C* ¹
5	AP-900/1000* ¹
6	MJ-500* ²
7	その他のエプソンプリンタ* ³

※ 1 カラー印刷は7色になります。

※ 2 モノクロプリンタの機能で印刷します。

※ 3 選択した機種によっては、使用できない機能があります。

海外版アプリケーションソフトを使用する場合

海外版アプリケーションソフトのプリンタ機種選択では、次の優先順位で機種名を指定してください。

1	Stylus COLOR 900
2	Stylus COLOR 800
3	Stylus Pro
4	Stylus COLOR 500
5	Stylus COLOR II
6	LQ-850, LQ-2550
7	その他のエプソンプリンタ



ポイント

- エプソン9ドットプリンタ（EX、FX、RX、MX、LXシリーズなど）は、選択しないでください。
- 半角文字が正常に印刷されない場合は、文字コード表を拡張グラフィックスコードに設定してください。

📖 本書「各種機能の設定」149ページ



各種機能の設定

プリンタの持つ各種機能の設定は、プリンタドライバから実行できるため、プリンタ本体側で設定する必要はほとんどありません。


ただし、利用したい機能およびお使いのアプリケーションソフトの種類によっては、プリンタ本体側で設定する必要があります。

また、本プリンタに対応していないDOSアプリケーションソフトで、各種機能を設定するとうまく印刷できるようになる場合があります。

ここでは、各機能の詳しい説明と、操作パネルでの設定方法について説明します。



ポイント

- 現在設定されている内容を確認したいときは、プリンタに用紙をセットし、**インクメンテナンス**（）スイッチを押しながら**電源**スイッチをオンにしてください。プリンタが設定内容を印刷します。この場合は、印刷が終わったら、必ず一度**電源**スイッチをオフにしてください。
- 最後に設定した内容が有効になります。

変更できる項目と初期状態

次の項目が設定／変更できます。

設定項目初期状態

設定項目	初期状態
印字方向	自動
給紙位置	8.5 ミリ
I/F 選択	自動
I/F 固定解除時間	10 秒
タイムアウト印刷	オン
パラレル I/F モード	高速
自動改行	オフ
文字コード表の選択	カタカナ

各設定項目の機能

変更できる設定項目の詳しい説明は、次の通りです。

印字方向

印刷時の印字方向を選択します。

自動	プリンタ自身が、印刷データに合わせて最適な印刷結果になるように、単方向印字と双方向印字を自動的に切り替えます。
双方向	常に双方向で印字します。プリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷を行います。
単方向	常に単方向で印字します。プリントヘッドは必ず右端に戻ってから印字するので、印字速度は遅くなりますが、印刷品質、特に色合いなどが均一になります。

給紙位置

単票用紙のページ先頭位置（給紙して印刷する位置）を設定します。

8.5mm	用紙の上端から8.5mmの位置をページ先頭位置とします。
22mm	用紙の上端から22mmの位置をページ先頭位置とします。
その他	通常は選択できません。特殊な出荷時設定がなされている場合のみ使用します。

I/F（インターフェイス）選択

プリンタに複数のコンピュータを接続した場合に、インターフェイス（ポート）を選択できます。

自動	プリンタはデータを受信したインターフェイスを自動的に判別し、印刷します。
パラレル	標準パラレルインターフェイス固定となり、インターフェイスを自動判別しません。この設定のとき、パラレルインターフェイス以外は使用できません。
USB	標準USBインターフェイス固定となり、インターフェイスを自動判別しません。この設定のとき、標準USBインターフェイス以外は使用できません。
オプション	EM-900Cの場合は、オプションで取り付けたインターフェイスカード固定またはEM-900CNの場合は、標準Ethernetインターフェイス固定となり、インターフェイスを判別しません。この設定のとき、標準パラレル/USBインターフェイスは使用できません。

I/F 固定解除時間

I/F（インターフェイス）で「自動」が選択されているときの切り替えタイミングを設定します。現在動作中のインターフェイスは、データが途絶えてからここで設定したウェイト時間を経過した後に、再度インターフェイスを選択し直しウェイト状態になります。ウェイト状態になった後、別のインターフェイスでデータを受信した場合、そのインターフェイスに切り替わります。

10 秒	ウェイト時間を 10 秒にします。
30 秒	ウェイト時間を 30 秒にします。

タイムアウト印刷

受け取ったデータを、ある一定時間が経過した際に自動的に印刷するかどうかを設定します。

オフ	時間による自動印字を行いません。ネットワーク環境の中で使用するときは、この設定にします。
オン	ある一定時間以上データが途切れた場合に、プリンタは自動的に受け取り済みのデータを印字します。

パラレル I/F モード

パラレルインターフェイスの通信速度を選択します。

高速	高速にデータ通信を行います。通常はこの設定で使用してください。
通常	通常で速度でデータ通信を行います。「高速」に設定していて正常に印刷できない場合に設定します。

自動改行

CR（キャリッジリターン）コードが入力されたときに改行するかどうかを設定します。

オフ	改行しません。
オン	改行します。






文字コード表の選択

英数カナ文字コード表として使用するコード表を選択します。

カタカナコード表	国内の DOS アプリケーションソフトを使用するときに選択します。
拡張グラフィック	海外版のアプリケーションソフトを使用するときに選択します。
マルチリンガル	DOS アプリケーションソフトによっては、選択します。
マルチリンガルユーロ	ユーロ通貨単位に対応した DOS アプリケーションソフトを使用するときに選択します。






操作パネルでの設定変更


操作パネルを使って、プリンタの各種機能の設定値を変更できます。





- 1 排紙トレイを手前に倒し、排紙サポートを引き出します。
- 2 A4縦サイズ用の紙を2枚以上オートシートフィーダにセットし、**電源**をオフにします。
- 3 **インクメンテナンス(●)**スイッチを押したまま、**電源**スイッチをオンにします。
用紙チェックランプ  が点滅するまで **インクメンテナンス(●)**スイッチを押したままにしてください。約3秒後、設定値変更モードに入ります。プリンタは自動的に給紙して現在設定されている内容を印刷します。
- 4 **給紙/排紙スイッチ**  を押します。
プリンタは自動的に給紙して、設定方法の説明を印刷します。
- 5 **インクメンテナンス(●)**スイッチを押して、変更したい設定項目を選択します。
各項目は、用紙チェックランプ 、インクエンド（黒）ランプ 、インクエンド（カラー）ランプ 、3つのランプの点灯状態で表示されます。

設定項目

□ 点灯  点滅 ■ 消灯

ランプ			
印字方向	■	■	□
給紙位置	■	□	■
I/F 選択	■	□	□
I/F 固定解除時間	□	■	■
タイムアウト印刷	□	■	□
パラレル I/F モード	□	□	■
自動改行	■	■	
文字コード表の選択	■		■

6 給紙／排紙 () スイッチを押して、変更したい設定項目の内容を選択します。



給紙／排紙 () スイッチを押すたびに設定項目の内容が変わります。各項目は、用紙チェックランプ 、インクエンド (黒) ランプ 、インクエンド (カラー) ランプ  の3つのランプの点灯状態が表示されますので、次の表を参照して、スイッチを必要な回数押してください。

設定項目の内容

□点灯 ■消灯

設定項目	設定項目の内容	用紙チェックランプ	インクエンド (黒) ランプ	インクエンド (カラー) ランプ
印字方向	自動	■	■	□
	双方向	■	□	■
	単方向	■	□	□
給紙位置	8.5 ミリ	■	■	□
	22 ミリ	■	□	■
	その他	■	□	□
I/F 選択	自動	■	■	□
	パラレル	■	□	■
	USB	■	□	□
	オプション	□	■	■
I/F 固定解除時間	10 秒	■	■	□
	30 秒	■	□	■
タイムアウト印刷	オフ	■	■	□
	オン	■	□	■
パラレル I/F モード	高速	■	■	□
	通常	■	□	■
自動改行	オフ	■	■	□
	オン	■	□	■
文字コード表の選択	カタカナコード表	■	■	□
	拡張グラフィック	■	□	■
	マルチリンガル	■	□	□
	マルチリンガルユーロ	□	■	■

7 変更したい項目がいくつかある場合は、**5** と **6** を繰り返します。

8 変更が終了したら、電源  スイッチをオフにします。
電源  スイッチをオフにすることで、変更が新たな設定値としてプリンタに記憶されると同時に、設定値変更モードを終了します。



ドライブ名の確認方法について (Windows)

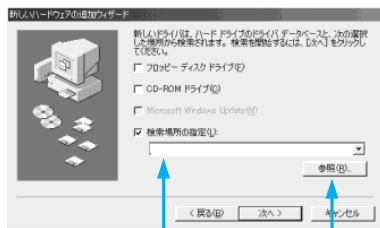
ご利用のコンピュータのCD-ROMやフロッピーディスクのドライブ名は以下の手順でご確認いただけます。

Win

マイコンピュータが表示されていない場合

プラグアンドプレイの場合などはマイコンピュータが表示されていないことがあります。その場合は以下の手順に従ってください。

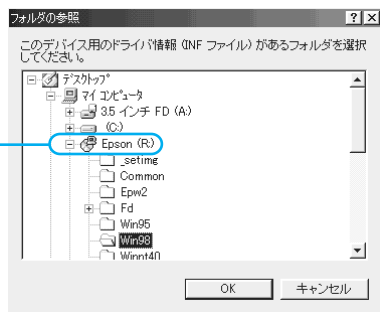
- 1 右のような入力画面が表示されたら **参照** ボタンをクリックします。
入力欄に入力されている場合は削除してください。



①入力されていない状態で ②クリックします。

- 2 CD-ROM のアイコンに割り振られているアルファベットを確認します。

プリンタドライバ・ユーティリティCD-ROMをセットしてある状態の画面です。この画面の場合、CD-ROMドライブ名はRになります。



ポイント Windows98 で USB 接続をご利用の場合 2 の画面で [Win98] のディレクトリを選択して **OK** ボタンをクリックすると入力する必要がなくなります。

マイコンピュータが表示されている場合

画面上にマイコンピュータが表示されている場合は、以下の手順でご確認いただけます。



ダブルクリックします



CD-ROMのアイコンに割り振られたアルファベットがCD-ROMドライブ名です。この場合はRがドライブ名になります。



インターフェイスケーブルを変更する場合

パラレルケーブルとUSBケーブルでは印刷のために必要なドライバや印刷先の設定が異なります。ケーブルを変更して印刷する場合は、以下の手順に従ってください。

Win



ポイント

現在インストールされているプリンタの名称をEM-900CUのように変更してから、再度プリンタドライバをインストールすれば、接続インターフェイスごとに設定されたプリンタドライバを登録しておくことも可能です。

パラレルケーブルから USB ケーブルへ変更



ポイント

本機をUSBケーブルで接続するためのOSおよびコンピュータの条件をご確認ください。

☞ セットアップガイド「USB インターフェイスケーブル」22 ページ



注意

パラレルインターフェイスケーブルを取り外すときは、プリンタとコンピュータの電源をオフにしてください。

- 1 アプリケーションを起動している場合は終了させます。
- 2 プリンタドライバを削除します。
プリンタドライバの削除については、以下のページを参照してください。
☞ 本書「プリンタドライバの削除」54 ページ
- 3 コンピュータとプリンタの電源がオンになっている事を確認し、USB ケーブルをプリンタとコンピュータに接続します。
☞ セットアップガイド「USB インターフェイスケーブルで接続する場合」22 ページ
- 4 右の画面が表示されますので、USBデバイスドライバとプリンタドライバのインストールを実行します。
☞ セットアップガイド
「Windows98—USBケーブル接続時のインストール」29ページ



ポイント

EPSON プリンタウィンドウ!2 をインストールされていた方は、再度セットアップする必要があります。以下のページを参照してください。

☞ 本書「初期設定を変更する場合」117 ページ

USB ケーブルからパラレルケーブルへ変更

プリンタの印刷先のポートを [EPUSBx:(EPSON EM-900C)] から [LPT1] に変更するだけでも印刷はできますが、より良い環境で印刷していただくために以下の方法に従ってください。

☞本書「プリンタ接続先の設定」67 ページ



パラレルインターフェイスクーブルを接続するときは、プリンタとコンピュータの電源をオフにしてください。

- 1** アプリケーションを起動している場合は、すべて終了させます。
- 2** USB ケーブルが接続されている場合は、引き抜きます。
- 3** プリンタドライバを削除します。
☞本書「プリンタドライバの削除」54 ページ
- 4** セットアップガイド「パラレルケーブル接続時のインストール」34 ページの手順に従ってプリンタドライバをインストールします。



ポイント

EPSON プリンタウィンドウ!2 をインストールされていた方は、再度セットアップする必要があります。以下のページを参照してください。
本書「初期設定を変更する場合」117 ページ



プリンタドライバのバージョンアップ

弊社プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。数字が同じ場合は、数字の後ろについているアルファベットが後のもの（AよりB、BよりC...）が新しいバージョンになります。

Win

最新のプリンタドライバ入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

*1 BBS：
(Bulletin Board System)
パソコン通信上の電子掲示板サービス。

*2 ダウンロード：
ホストコンピュータに登録されているデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す（コピーする）こと。

- パソコン通信をご利用の方は、下記BBS*1よりダウンロード*2が可能です。
NIFTY-SERVE：EPSON Information Forum(コマンド GO[FEPSONI])
[]は、半角スペースです。
- インターネットの場合は、次のWWWサーバーでダウンロードできます。
【サービス名】 ソフトウェアダウンロードサービス
【アドレス】 <http://www.i-love-epson.co.jp>
- CD-ROMでの郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。
* 各種ドライバの最新バージョンについては、EPSON FAX インフォメーションにてご確認ください。
FAXインフォメーションの詳細については、本書の巻末にてご案内しております。

エプソンディスクサービス

お問い合わせ電話番号 03-3291-1144
受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00
月曜日～金曜日（祝日を除く）

インストール手順

- *1 圧縮：
1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
- *2 解凍：
圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

ダウンロードした最新プリンタドライバは圧縮*1ファイルとなっていますので、次の手順でファイルを解凍*2してからインストールしてください。

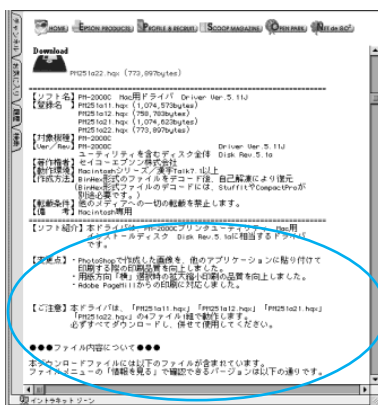


ポイント

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

本書「プリンタドライバの削除」Windows 54ページ
Macintosh 99ページ

- 1 ドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。
- 2 ダウンロードしたファイルを、画面上に表示される紹介文を参照して解凍してください。



スクロールバーでスクロールさせて画面上で確認するか、ブラウザの印刷機能を使用して印刷してご確認ください。

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。EPSON PM-2000Cを例にしています。（'99年1月1日現在）

- 3 解凍してできたファイルを、画面上に表示される紹介文を参照してインストールしてください。



ポイント

Windowsの場合お使いのコンピュータによっては、一部のファイルを画面上に表示させないように設定している場合があります。以下の手順ですべてのファイルを表示させる設定にしてください。

- ① [スタート] - [プログラム] - [エクスプローラ] をクリックします。
- ② [表示] - [オプション] をクリックします。
- ③ [表示] シートの [ファイルの表示] を [すべてのファイルを表示] に設定します。



プリンタドライバのインストール方法について

USB接続時以外の本機のプリンタドライバはセットアップガイドの手順のほかに、以下の方法によってもインストールできます。

Win

プラグアンドプレイ

Windows95または98をご利用の方は、本機を初めてコンピュータに接続した際、プリンタの電源をオンしてからコンピュータの電源をオンにすると右の画面が表示されます。画面の指示に従うことで、プリンタドライバをインストールすることができます。



Windows98 の場合

プリンタの追加

スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ [プリンタ] をクリックすると [プリンタ] フォルダが表示されます。このフォルダ内にある [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックし、画面の指示に従うことで、プリンタドライバをインストールすることができます。



プリンタドライバの収録ディレクトリ

上記の画面の指示に従ってインストールを進めると、プリンタドライバの収録ディレクトリを入力しなければなりません。以下のような画面が表示されたら、コンピュータに「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをセットして下記のように入力し、以降の手順に進んでください。(セットしたドライブ名は、ご利用のパソコン環境によって異なります。)

Windows95 の場合

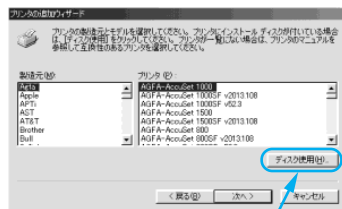
セットしたドライブ例	入力例
D ドライブ	D:¥WIN95
E ドライブ	E:¥WIN95
:	:

Windows98 の場合

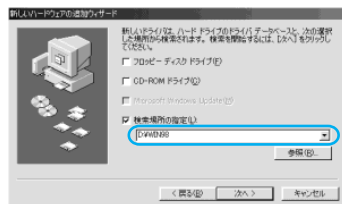
セットしたドライブ例	入力例
D ドライブ	D:¥WIN98
E ドライブ	E:¥WIN98
:	:

WindowsNT4.0 の場合

セットしたドライブ例	入力例
D ドライブ	D:¥WINNT40
E ドライブ	E:¥WINNT40
:	:



ディスク使用 ボタンをクリックして入力します。





フロッピーディスクについて

3.5インチフロッピーディスクをご希望のお客様は、以下の方法でフロッピーディスクを作成してください。

フロッピーディスクの作成方法


お近くにCD-ROM、FDを使用できるコンピュータがない場合、BBS、インターネットより入手していただくこともできます。

Windows

- 1 「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをコンピュータにセットします。
- 2 [フロッピーディスク版セットアップディスクの作成]をダブルクリックします。

ダブルクリックします →



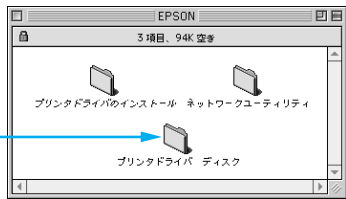
 上記の画面が表示されない場合は、マイコンピュータをダブルクリックして開き CD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。
ポイント

- 3 この後は、画面の指示に従ってディスクを作成してください。

Macintosh

- 1 「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをMacintoshにセットします。
- 2 開いたウィンドウの枠を拡げ、[プリンタドライバディスク]フォルダをダブルクリックして開きます。

ダブルクリックします →



- 3 それぞれのフォルダの中身をフロッピーディスクにコピーします。

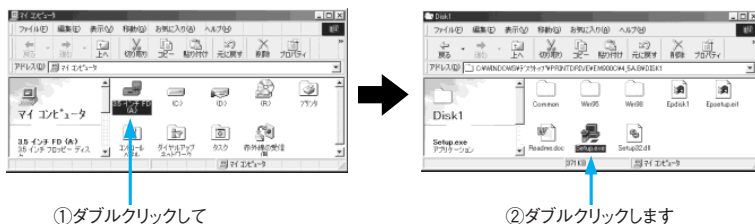


フロッピーディスクでのインストール

フロッピーディスクをご利用の場合、同梱されている「セットアップガイド」の説明とインストールの手順が多少異なります。以下の説明と「セットアップガイド」を併せてご覧いただき、インストールを実行してください。

Windows

- 1 作成したDISK1のフロッピーディスクをコンピュータにセットします。
- 2 デスクトップ上の[マイコンピュータ]をダブルクリックして開きます。
- 3 フロッピーディスクのアイコンをダブルクリックして、[Setup.exe]アイコンをダブルクリックします。



この後は、セットアップガイドを参照してください。



ポイント

フロッピーディスクをご利用の場合は、EPSONプリンタウィンドウ!2は引き続きインストールされません。以下のページを参照してインストールしてください。

📄 セットアップガイド「EPSON プリンタウィンドウ!2のインストール」
41 ページ

Macintosh

- 1 Macintoshを起動して、作成したDISK1のフロッピーディスクをセットします。
- 2 フロッピーディスクのアイコンをダブルクリックして開き、[インストーラ]アイコンをダブルクリックします。
この後は、セットアップガイドを参照してください。



プリンタのお手入れ

- 1** プリンタから用紙を取り除きます。
用紙がプリンタ内に残っている場合は **給紙/排紙** (📄) スイッチを押して排紙します。オートシートフィーダにセットされている用紙があれば、取り除きます。
- 2** **電源** スイッチをオフにして、電源ランプが消えてから電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3** 柔らかいブラシを使って、ほこりや汚れを注意深く払います。
プリンタ外面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとります。最後に、乾いた柔らかい布で水気をふきとります。



プリンタ内部に水気が入らないように、プリンタカバーは閉めた状態でふいてください。
プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。

プリンタ内部がインクで汚れた場合は

プリンタの **電源** スイッチがオフになっていることを確認してから、よく絞った布でふきとります。このとき、キャリッジ周辺部分およびプリントヘッドまわりは絶対にふかないでください。

⚠ 注意

- プリンタ内部のプリントヘッドまわりは絶対にふかないでください。故障の原因になります。
- プリンタ内部の用紙送り部分をふく場合には、突起物がありますので、けがをしないよう注意してふいてください。



- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面が変質・変形するおそれがあります。
- プリンタメカニズムや電気部品に水がかからないように、注意深く扱ってください。
- 硬いブラシを使用しないでください。プリンタ表面を傷つけることがあります。
- プリンタ内部に潤滑油などを注油しないでください。プリンタメカニズムが故障するおそれがあります。潤滑油が必要と思われる場合は、エプソンフィールドセンター／サービスセンターにご相談ください。
*フィールドセンター／サービスセンターのご相談先は巻末にあります。

プリンタを長期間使用しない場合のご注意

- プリンタを長期間使用しないしていると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。
ヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。また、印刷されない場合でも、月に1回はプリンタの電源スイッチをオンにして、数分(1~2分)おいてください。
- 長期間使用していないプリンタをお使いになる場合は、必ず目詰まりパターンを印刷してプリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。目詰まりパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてから印刷してください。
☞ 本書「目詰まりパターン印刷」121ページ
「ヘッドクリーニング」122ページ
- 長期間使用していないプリンタの場合、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、目詰まりパターンが正常に印刷されないことがあります。ヘッドクリーニングを5回繰り返しても目詰まりパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの電源スイッチをオフにして一晩以上経過した後、再度目詰まりパターン印刷とヘッドクリーニングを実行してください。



ポイント

- ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。
- 上記の手順を実行しても正常に印刷できない場合は、インフォメーションセンターへお問い合わせください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は本書の巻末をご覧ください。



プリンタを輸送するときは

プリンタを輸送するときは、プリンタを衝撃などから守るために十分に注意して梱包してください。

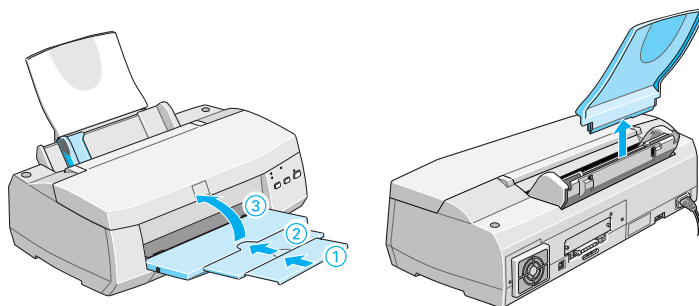
1 プリンタから用紙を取り除きます。
用紙がプリンタ内に残っている場合は、**給紙/排紙** (📄) スイッチを押して排紙します。オートシートフィーダにセットされている用紙は取り除きます。

2 プリンタカバーを開け、プリントヘッドが右端のキャッピング位置にあることを確認します。
☞本書「プリントヘッドの保護」140ページ



インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。

3 排紙サポートを収納し、排紙トレイを閉じ、用紙サポートを取り外します。



4 電源プラグをコンセントから抜き、インターフェースケーブルを取り外します。

5 梱包材を取り付け、プリンタを水平にして梱包箱に入れます。



- プリンタの輸送時には、上下を逆にしないでください。
- 輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
☞本書「ヘッドクリーニング」122ページ



プリンタの仕様

プリンタの技術的な仕様について記載しています。

基本仕様

印字方式	オンデマンドインクジェット
ノズル配列	黒インク：192ノズル カラー：96ノズル x 3色
印字方向	双方向最短距離印字（ロジカルシーキングつき）
解像度	1440DPI x 720DPI（最大）
コントロールコード	ESC/P - J84+ 拡張ラスタグラフィックス
紙送り方式	ASF 式フリクションフィード
入カデータバッファ	256KByte

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
型番	黒インクカートリッジ：IC1BK04 カラーインクカートリッジ：IC3CL04
有効期限	個装箱に記載されている期限 開封から6ヵ月以内
保存温度	保存時：-30℃～40℃（40℃の場合1ヵ月以内） 輸送時：-30℃～60℃（60℃の場合120時間以内、40℃の場合1ヵ月以内） 本体装着時：-20℃～40℃（40℃の場合1ヶ月以内）
カートリッジ外形寸法	黒インクカートリッジ：幅28.9mm x 奥行き67.4mm x 高さ41.8mm カラーインクカートリッジ：幅54.0mm x 奥行き67.4mm x 高さ41.8mm
寿命	黒インクカートリッジ：1200ページ（A4、テキスト印刷時） カラーインクカートリッジ：570ページ（A4、各色紙面占有率5%で印刷時） ※この数値はインクカートリッジを交換後、連続印刷 [※] した場合の値です。

* 連続印刷：電源スイッチのオン・オフ操作およびヘッドクリーニング操作などで動作を中断することなく、印刷し続けること。



- インクは-15℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で3時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

用紙仕様

(単票用紙)

種類	品名	サイズ	用紙厚	用紙重量	備考
専用紙	アイロンプリントペーパー	A4			*1
	フォト・プリント紙2	A4			*2
	スーパーファイン専用光沢フィルム	A4, A6			
	フォトカード2	114mm x 175mm			
普通紙	上質普通紙	A4	0.08mm ~0.11mm	64g/m ² ~90g/m ² (55kg ~78kg)	*1
	複写機等に使用される事務用普通紙	A6/A5/B5/A4/ レター/リーガル			*3
再生紙					*1 *3

- *1 : 丸まっていたり、しわ、毛羽立ち、破れなどがある用紙は使用しないでください。
 *2 : 一般の室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。
 *3 : 紙質によってはにじむことがありますので試し印刷をしてから購入されることをお勧めします。

(ハガキ)

種類	品名	サイズ	備考
専用紙	フォト・クオリティ・カード2	100mm × 148mm (通常ハガキ)	*4
普通紙	官製ハガキ	通常ハガキ 100mm × 148mm 往復ハガキ 200mm × 148mm	

- *4 ● 一般の室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。
 ● 折り曲げたり、丸めたりしたハガキは使用しないでください。
 ● ハガキは、必ず縦方向にセットしてください。
 ● 往復ハガキのみ横方向にセットします。
 ● ハガキの反りは5mm以下のものを使用してください。

(シート)

種類	品名	サイズ	備考
シート	専用 OHP シート	A4 (210mm × 297mm)	*5
	ミニフォトシール	100mm × 148mm	

- *5 ● 一般の室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。
 ● 折れ曲がり、丸まり、しわ、破れなどがある用紙は使用しないでください。

(封筒)

種類	品名	サイズ	用紙重量	備考
普通紙	定形封筒	長形3号・4号	50g/m ² ～70g/m ² (43kg～60kg)	*6
		洋形1号・2号・3号・4号	50g/m ² ～100g/m ² (43kg～86kg)	

- *6 ● 一般の室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。
 ● 試し印刷をしてから購入されることをお勧めします。
 ● 封筒に印刷する場合の注意事項については20ページを参照してください。

電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90～110V
定格周波数	50～60Hz
入力周波数範囲	49.5～60.5Hz
定格電流	0.7A (最大 1.0A)
消費電力	連続印刷時平均約 30W (ISO/IEC 10561 レターパターン印刷時) 待機時 5W
絶縁抵抗	10MΩ以上 (DC500V にて AC ラインとシャーシ間)
絶縁耐力	AC1.0kVrms 1分または AC1.2kVrms 1秒 (AC ラインとシャーシ間)
漏洩電流	0.25mA 以下 [社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準 (PC-11-1988) に適合]
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI 第 2 種

総合仕様

プリントヘッド寿命	40 億ドット (1 ノズルあたり)	
温度	動作時	10℃～35℃
	保存時	－20℃～40℃ (40℃の場合 1ヵ月以内)
	輸送時	－20℃～60℃ (60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1ヵ月以内)
湿度	動作時	20～80% (非結露)
	保存時	20～85% (非結露)
	輸送時	5～85% (非結露)
<p>湿度 (%)</p> <p>この範囲で使用してください。</p> <p>80</p> <p>55</p> <p>20</p> <p>10 27 35 温度 (°C)</p>		
プリンタ重量	約 8.4kg (インクカートリッジを除く)	
プリンタ外形寸法	幅 467mm × 奥行き 296mm × 高さ 199mm (用紙サポートを除く)	

パラレルインターフェイス仕様

データ転送方式	8ビットパラレル
同期方式	外部供給 STROBE パルス信号
ハンドシェイク	ACKNLG および BUSY 信号
ロジックレベル	入力データおよびコントロール信号は TTL レベルコンパチブル
適合コネクタ	57-30360 (アンフェノール) の 36 ピンプラグまたは同等品 (インターフェイスケーブルは必要最短距離とすること)

(入力信号<コネクタ端子の信号配列と信号の説明>フォワードチャンネル)

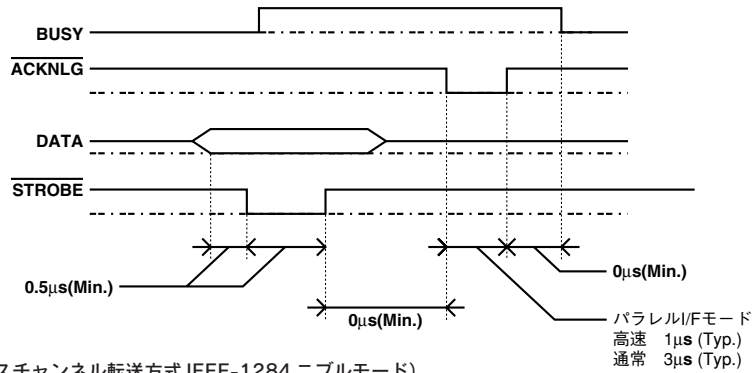
ピン番号	リターン側 ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	STROBE	コンピュータ	データを読み込むためのストロブパルス。パルス幅は0.5 μ s以上必要。定常状態はHIGHであり、LOWになった後にデータを読み込む。
2	20	DATA1	コンピュータ	各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表す。HIGHはデータ1であり、LOWはデータが0であることを示す。
3	21	DATA2		
4	22	DATA3		
5	23	DATA4		
6	24	DATA5		
7	25	DATA6		
8	26	DATA7		
9	27	DATA8		
10	28	ACKNLG	プリンタ	LOWは、プリンタがデータを受け取る準備ができていることを表すパルス信号。パルス幅は約5 μ s。
11	29	BUSY	プリンタ	HIGHは、プリンタがデータを受け取れない状態であることを示す。LOWは、データを受け取れる状態であることを示す。HIGHになるのは次の場合である。 1) データエントリー中 2) エラー状態
12	28	PE	プリンタ	HIGHは、プリンタに用紙がないことを示す。(ERROR=Lowの場合に有効)
13	28	SLCT	プリンタ	常にHIGH状態。1.0k Ω で+5Vにプルアップされている。
14	30	AUTO FEED XT	コンピュータ	未使用
15	—	NC	—	未使用
16	—	GND	—	ツイストペアリターン用グラウンド
17	—	Chassis	—	プリンタシャーシのグラウンド
18	—	Logic H	—	3.9k Ω で+5Vにプルアップされている。
19~30	—	GND	—	ツイストペアリターン用グラウンド
31	30	INIT	コンピュータ	パルス幅50 μ s以上のLOWパルスの入力でプリンタは初期状態にセットされる。
32	29	ERROR	コンピュータ	LOWはプリンタがエラー状態であることを示す。
33	—	GND	—	ツイストペアリターン用グラウンド
34	—	NC	—	未使用
35	—	+5V	—	常にHIGH状態。1.0k Ω で+5Vにプルアップされている。
36	30	SLCTIN	—	未使用



注意

- リターン側とは、ツイストペアリターンを意味し、信号グラウンドレベルに接続します。なお、インターフェイスについて、各信号は必ずツイストペア線を使用して、リターン側も必ず結線します。更にこのケーブルにはシールドを行い、コンピュータとプリンタのそれぞれシャーシグラウンドに接続することがノイズ対策上有利になります。
- インターフェイス条件はすべてTTLレベルを基準とします。各信号の立ち上がり、立ち下がり時間を0.2 μ s以下とします。
- 各信号のタイミングの詳細は、タイミングチャートを参照してください。
- ACKNLGまたはBUSY信号を無視してデータ転送を行わないでください（プリンタへのデータ転送はACKNLGを確認するか、またはBUSYがLOW状態のときに行う必要があります）。
- インターフェイスコネクタのDATA1~8を適当な文字コードに設定し、(対GNDオープンは1、ショートは0) ACKNLGとSTROBEを接続すると、外部装置を使用せずにインターフェイス回路を含む印字試験を行うことができます。

(タイミングチャート)



(リバースチャンネル転送方式 IEEE-1284 ニブルモード)

(入力信号<コネクタ端子の信号配列と信号の説明>リバースチャンネル)

ピン番号	リターン側 ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	HostClk	コンピュータ	ホスト側のクロック信号
2	20	DATA1	コンピュータ	各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表す。HIGHはデータ1であり、LOWはデータが0であることを示す。
3	21	DATA2		
4	22	DATA3		
5	23	DATA4		
6	24	DATA5		
7	25	DATA6		
8	26	DATA7		
9	27	DATA8		
10	28	PtrClk	プリンタ	プリンタ側のクロック信号
11	29	PtrBusy	プリンタ	プリンタ側のBUSY信号およびリバースチャンネルでのデータビット3またはデータビット7。
12	28	AckDataReq	プリンタ	Acknowledge データ要求信号およびリバースチャンネルでのデータビット2またはデータビット6。
13	28	Xflag	プリンタ	X-flag 信号およびリバースチャンネルでのデータビット1またはデータビット5。
14	30	HostBusy	コンピュータ	ホスト側のBUSY信号
15	—	NC	—	未使用
16	—	GND	—	ツイストペアリターン用グラウンド
17	—	Chassis	—	プリンタシャーシのグラウンド
18	—	Logic H	プリンタ	常時 "HIGH" レベル 3.9k Ω で +5V にプルアップされている。
19～30	—	GND	—	ツイストペアリターン用グラウンド
31	30	INIT	コンピュータ	未使用
32	29	Data Avail	プリンタ	Data available信号およびリバースチャンネルでのデータビット0またはデータビット4。
33	—	GND	—	ツイストペアリターン用グラウンド
34	—	NC	—	未使用
35	—	+5V	プリンタ	常時 "HIGH" レベル 1.0k Ω で +5V にプルアップされている。
36	30	1284-Active	コンピュータ	1284 active 信号

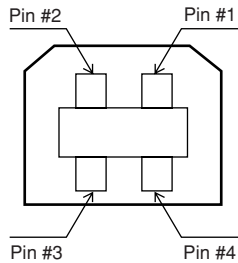
USB (Universal Serial Bus) インターフェイス仕様

1) 仕様

規格	: "Universal Serial Bus Specification Revision 1.0 "
	: "Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Devices Version 1.0"
転送速度	: 12Mbps (Full Speed Device)
データフォーマット	: NRZI
適合コネクタ	: USB Series B
許容ケーブル長	: 2 [m]

2) 入力コネクタにおける信号の配列及び信号の説明

ピン番号	信号名	入力 / 出力	機能
1	VCC	-	ケーブル電源、最大電流 100mA
2	-Data	双方向	データ
3	+Data	双方向	データ、1.5k Ωの抵抗を経由して +3.3V にプルアップ
4	Ground	-	ケーブルグランド



インターフェイス選択

3種類のインターフェイス（パラレル、USB、オプション）は、プリンタの初期設定によるインターフェイス固定、もしくはインターフェイス自動選択機能による自動切り換えが可能です。

- インターフェイス自動選択機能

プリンタの設定機能「I/F 選択」で「自動」を選択した場合、電源投入後、最初にデータを受信したインターフェイスを選択します。その後、データ受信が途絶えてから、一定時間（プリンタの設定機能で設定した「I/F 固定解除時間」）を経過するとアイドル状態（どのインターフェイスも選択されていない状態）となり、次にデータを受信したインターフェイスを選択します。

初期化

プリンタは次の3つの方法で、初期化（イニシャライズ）されます。

プリンタの種類	方法
ハードウェア	電源投入時の初期化です。 プリンタのメカニズムやソフトウェア設定をすべて初期化し、入力データバッファをクリアします。
ソフトウェア	ソフトウェアにより、ESC @（プリンタ初期化）コマンドが送られたときの初期化です。 コントロールコードにより選択された機能や設定された値を、電源投入時と同じ状態にします。 プリンタのメカニズムは初期化しないで、入力データバッファもクリアしません。
パネル操作	電源スイッチを切断してから10秒以内に再投入したとき、またはプリンタがINIT信号を受信したときの初期化です。 用紙を排出してからプリントヘッドをキャッピングします。さらに、入力データバッファをクリアします。プリンタのメカニズムは初期化しません。



英数カナ文字コード表

カタカナコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
0	NUL			0	@	P	'	p	—	⊥		一	タ	ミ	ニ	×	
1			!	1	A	Q	a	q	—	〒	。	ア	チ	ム	ト	円	
2		DC2	"	2	B	R	b	r	—	〒	「	イ	ツ	メ	士	年	
3			#	3	C	S	c	s	—	〒	」	ウ	テ	モ	コ	月	
4		DC4	\$	4	D	T	d	t	—	〒	、	エ	ト	ヤ	▲	日	
5			%	5	E	U	e	u	—	〒	・	オ	ナ	ユ	▲	時	
6			&	6	F	V	f	v	—	〒		ヲ	カ	ニ	ヨ	▼	分
7			'	7	G	W	g	w	—	〒		ア	キ	ヌ	ラ	▼	秒
8			(8	H	X	h	x		〒	「	イ	ク	ネ	リ	♠	〒
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y		〒	コ	ウ	ケ	ノ	ル	♥	市
A	LF		*	:	J	Z	j	z		〒	「	エ	コ	ハ	レ	♦	区
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{		〒	「	オ	サ	ヒ	ロ	♣	町
C	FF	FS	,	<	L	¥	l			〒	「	ヤ	シ	フ	ワ	●	村
D	CR		-	=	M]	m	}		〒	「	ユ	ス	ヘ	ン	○	人
E	SO		.	>	N	^	n	~		〒	「	ヨ	セ	ホ	°	/	☰
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	+	〒	「	ッ	ソ	マ	°	\	

拡張グラフィックスコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	'	p	Ç	É	á	☰	⊥	α	≡	
1			!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	☰	⊥	〒	β	±
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☰	〒	〒	Γ	≥
3			#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		〒	⊥	π	≤
4		DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	〒	—	⊥	Σ	∫
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	〒	+	〒	σ	J
6			&	6	F	V	f	v	â	û	ä	〒	〒	〒	μ	÷
7			'	7	G	W	g	w	ç	ù	Ω	〒	〒	〒	τ	≈
8			(8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	〒	⊥	+	Φ	°
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y	è	Ö	〒	〒	〒	〒	θ	·
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	〒		⊥	〒	Ω	·
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{	ï	Ç	½	〒	〒	■	δ	√
C	FF	FS	,	<	L	\	l		î	£	¼	〒	〒	■	∞	η
D	CR		-	=	M]	m	}	ì	¥	i	↓	=	■	φ	²
E	SO		.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	«	↓	〒	■	∈	■
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	f	»	〒	⊥	■	∩	

マルチリンガルコード表

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
NUL			0	@	P	'	p	Ç	É	á	☼	⊥	ǰ	ó	—
		!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	☼	⊥	Ð	β	±
	DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☼	⊥	Ê	ô	=
		#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥	È	ò	$\frac{3}{4}$
	DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	⊥	—	È	õ	¶
	§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	⊥	ı	õ	§
		&	6	F	V	f	v	å	û	á	Â	ã	í	μ	÷
		'	7	G	W	g	w	ç	ù	ó	À	Ã	î	p	°
		(8	H	X	h	x	ê	ÿ	ı	©	⊥	ï	p	°
HT	EM)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	¶	¶	⊥	Ú	°
LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬		⊥	⊥	Û	·
VT	ESC	+	;	K	[k	{	ï	ø	$\frac{1}{2}$	¶	¶	■	Ü	¹
FF	FS	,	<	L	\	l		î	£	$\frac{1}{4}$	¶	¶	■	Ý	³
CR		-	=	M]	m	}	ì	Ø	i	Ç	=		Ÿ	²
SO		.	>	N	^	n	~	Ă	×	«	¥	†	ì	—	■
SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	f	»	⊥	⊥	■	'	

マルチリンガルユーロコード表

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
NUL			0	@	P	'	p	Ç	É	á	☼	⊥	ǰ	ó	—
		!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	☼	⊥	Ð	β	±
	DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☼	⊥	Ê	ô	=
		#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥	È	ò	$\frac{3}{4}$
	DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	⊥	—	È	õ	¶
	§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	⊥	ı	õ	§
		&	6	F	V	f	v	å	û	á	Â	ã	í	μ	÷
		'	7	G	W	g	w	ç	ù	ó	À	Ã	î	p	°
		(8	H	X	h	x	ê	ÿ	ı	©	⊥	ï	p	°
HT	EM)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	¶	¶	⊥	Ú	°
LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬		⊥	⊥	Û	·
VT	ESC	+	;	K	[k	{	ï	ø	$\frac{1}{2}$	¶	¶	■	Ü	¹
FF	FS	,	<	L	\	l		î	£	$\frac{1}{4}$	¶	¶	■	Ý	³
CR		-	=	M]	m	}	ì	Ø	i	Ç	=		Ÿ	²
SO		.	>	N	^	n	~	Ă	×	«	¥	†	ì	—	■
SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	f	»	⊥	⊥	■	'	

国際文字

	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
アメリカ	#	\$	@	[\]	^	'	{		}	~
フランス	#	\$	à	°	ç	§	^	'	é	ù	è	¨
ドイツ	#	\$	§	Ä	Ö	Ü	^	'	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	\$	@	[\]	^	'	{		}	~
デンマーク1	#	\$	@	Æ	Ø	Å	^	'	æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Û	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	\$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
スペイン1	Pt	\$	@	i	Ñ	¿	^	'	¨	ñ	}	~
日本	#	\$	@	[¥]	^	'	{		}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Û	é	æ	ø	å	ü
デンマーク2	#	\$	É	Æ	Ø	Å	Û	é	æ	ø	å	ü
スペイン2	#	\$	á	i	Ñ	¿	é	'	í	ñ	ó	ú
ラテンアメリカ	#	\$	à	i	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú



漢字コード表

漢字コード表

エプソン JIS90 漢字横書き

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F	
20																																
21	◆	□	■	△	▲	▽	▼	;	?	!	、	。	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	
22								※	〒	→	←	↑	↓	=																		
23																0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	€	≡	≡	≡	≡	≡	
24	あ	ア	い	イ	う	ウ	え	エ	お	オ	か	ガ	き	ギ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	ず	ぜ	そ	ぞ	た	た		
25	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ズ	ゼ	ソ	ゾ	タ	タ		
26	A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P	Σ	T	Υ	Φ	X	Ψ	Ω								
27	A	B	B	Γ	Δ	E	È	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	
28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
29																																
2A																																
2B																																
2C																																
2D	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X		
2E																																
2F																																
30	垂	唾	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	種	惡	握	渥	旭	葦	芦	鯨	粹	庄	幹	扱	宛	姐	虻	鉛	絢	綾	鮎	或	
31	院	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
32	押	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
33	魁	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
34	機	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
35	供	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
36	掘	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
37	檢	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
38	后	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
3A	此	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
3B	察	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
3C	次	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
3D	宗	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
3E	勝	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
3F	拭	陰	隱	韻	吋	右	字	烏	羽	迂	雨	卵	鷄	窺	丑	確	白	渦	嘘	呷	蔚	蔚	鰓	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿	媿
40	澄	摺	寸	世	瀨	畝	是	淒	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	漸	然	全	正	清	牲	生	盛	精	聖	聲	製	西	誠	
41	織	羨	腺	外	船	薦	詮	賤	踐	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	正	清	牲	生	盛	精	聖	聲	製	西	誠	
42	臟	藏	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	屬	善	漸	然	全	正	清	牲	生	盛	精	聖	聲	製	西	誠	
43	叩	但	達	辰	奪	脫	異	豎	迪	棚	朝	狸	朝	狸	朝	狸	朝	狸	朝	狸	朝	狸	朝	狸	朝	狸	朝	狸	朝	狸	朝	狸
44	帖	帳	釘	辰	鼎	張	擗	敵	挑	滴	透	鐙	禱	陶	寧	葱	八	必	分	訪	豐	邦	脈	妙	湧	溜	朗					
45	邸	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪
46	董	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪
47	如	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪
48	函	箱	稗	箸	壘	苦	樞	藩	肌	畑	昌	弼	八	必	分	訪	豐	邦	脈	妙	湧	溜	朗									
49	鼻	腹	稗	箸	壘	苦	樞	藩	肌	畑	昌	弼	八	必	分	訪	豐	邦	脈	妙	湧	溜	朗									
4A	福	泡	稗	箸	壘	苦	樞	藩	肌	畑	昌	弼	八	必	分	訪	豐	邦	脈	妙	湧	溜	朗									
4B	法	腹	稗	箸	壘	苦	樞	藩	肌	畑	昌	弼	八	必	分	訪	豐	邦	脈	妙	湧	溜	朗									
4C	漫	腹	稗	箸	壘	苦	樞	藩	肌	畑	昌	弼	八	必	分	訪	豐	邦	脈	妙	湧	溜	朗									
4D	論	腹	稗	箸	壘	苦	樞	藩	肌	畑	昌	弼	八	必	分	訪	豐	邦	脈	妙	湧	溜	朗									
4E	痢	腹	稗	箸	壘	苦	樞	藩	肌	畑	昌	弼	八	必	分	訪	豐	邦	脈	妙	湧	溜	朗									
4F	連	腹	稗	箸	壘	苦	樞	藩	肌	畑	昌	弼	八	必	分	訪	豐	邦	脈	妙	湧	溜	朗									

	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
20	\								“ ”								{ } < > 《 》 「 」 『 』 【 】 † ‡ ± ×															
21	~								^ v ㄣ => ⇔ v								ヨ															
22	U								H I J K L M N O								P Q R S T U V W X Y Z															
23	A B C D E F G								H I J K L M N O								P Q R S T U V W X Y Z															
24	だちぢちつつづてで								とどなにぬねのは								ぱひびびふぶ															
25	ダチヂチツツヅテデ								トドナニヌネノハ								パヒビビフブ															
26	α β γ δ ε ζ η								θ ι κ λ μ ν ξ ο								π ρ σ τ υ φ χ ψ ω															
27	Ю Я																а б в г д е ж з и й к л м н															
28	十																															
29																																
2A																																
2B																																
2C																																
2D	ミリ キロ ゼン トル グラム トン アル ケル								キログラム トン センチメートル								mm cm km mg kg cc m ³ 職															
2E																																
2F																																
30	粟雲伽垣汗祇鏡契								鞍曳家拙竿吉業携								委英珂角觀却均繼															
31	裕往佃柿漢義響形								杏榮寡攪管吃局敬								威衛禍赫諫客巾繫															
32	安餌佳蚡澗蟻饗徑								以永科格簡喫曲景								尉詠禾較貫脚錦野															
33	庵釵加鈞灌誼驚惠								伊泳暇核緩桔極桂								惟銳稼郭還虐斤荃															
34	按管可劃環議仰慶								位洩果殼缶橋玉溪								意液箇閣鑑逆欣荆															
35	暗嬰嘉嚇甘掬凝慧								依瑛架獲翰詰桐畦								慰疫花隔問丘欽蚩															
36	案影夏各監菊再悃								偉盈歌確肝砧秆稽								易益苛革閑久琴計															
37	闇映嫁廓看鞠曉揭								困穎河穫艦杵僅系								椅馱茄学閔仇禁詣															
38	案嬰嘉嚇甘掬凝慧								依瑛架獲翰詰桐畦								慰疫花隔問丘欽蚩															
39	案嬰嘉嚇甘掬凝慧								依瑛架獲翰詰桐畦								慰疫花隔問丘欽蚩															
3A	案嬰嘉嚇甘掬凝慧								依瑛架獲翰詰桐畦								慰疫花隔問丘欽蚩															
3B	案嬰嘉嚇甘掬凝慧								依瑛架獲翰詰桐畦								慰疫花隔問丘欽蚩															
3C	案嬰嘉嚇甘掬凝慧								依瑛架獲翰詰桐畦								慰疫花隔問丘欽蚩															
3D	案嬰嘉嚇甘掬凝慧								依瑛架獲翰詰桐畦								慰疫花隔問丘欽蚩															
3E	案嬰嘉嚇甘掬凝慧								依瑛架獲翰詰桐畦								慰疫花隔問丘欽蚩															
3F	案嬰嘉嚇甘掬凝慧								依瑛架獲翰詰桐畦								慰疫花隔問丘欽蚩															
40	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
41	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
42	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
43	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
44	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
45	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
46	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
47	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
48	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
49	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
4A	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
4B	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
4C	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
4D	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
4E	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															
4F	誓狙太胆沈点得農								脆組蘇舵檀追塗読								石叢耐恥佃兔苦糜															

旧 JIS との違いについて

JIS S0280-1990/旧 JIS の字形変更

旧 JIS から字形を変更し、旧 JIS の字形を新たに追加した漢字

変更された字形			追加された旧 JIS の字形	
16進	JIS X0208-1990	旧 JIS	16進	JIS X0208-1990
3 6 4 6	堯	堯	7 4 2 1	堯
4 B 6 A	楨	楨	7 4 2 2	楨
4 D 5 A	遙	遙	7 4 2 3	遙
6 0 7 6	瑤	瑤	7 4 2 4	瑤

第 1 水準と第 2 水準の位置を変えた漢字

第 1 水準			第 2 水準		
16進	JIS X0208-1990	旧 JIS	16進	JIS X0208-1990	旧 JIS
3 0 3 3	鯨	鯨	7 2 4 D	鯨	鯨
3 2 2 9	鶯	鶯	7 2 7 4	鶯	鶯
3 3 4 2	蛎	蛎	6 9 5 A	蛎	蛎
3 3 4 9	攪	攪	5 9 7 8	攪	攪
3 3 7 6	竈	竈	6 3 5 E	竈	竈
3 4 4 3	灌	灌	5 E 7 5	灌	灌
3 4 5 2	諫	諫	6 B 5 D	諫	諫
3 7 5 B	頸	頸	7 0 7 4	頸	頸
3 9 5 C	礪	礪	6 2 6 8	礪	礪
3 C 4 9	蕊	藁	6 9 2 2	藁	蕊
3 F 5 9*	靱	R	7 0 5 7*	R	靱
4 1 2 8	賤	賤	6 C 4 D	賤	賤
4 4 5 B	壺	壺	5 4 6 4	壺	壺
4 5 5 7	礪	礪	6 2 6 A	礪	礪
4 5 6 E	梲	梲	5 B 6 D	梲	梲
4 5 7 3	涛	涛	5 E 3 9	涛	涛
4 6 7 6*	迓	邇	6 D 6 E*	邇	迓
4 7 6 8	蠅	蠅	6 A 2 4	蠅	蠅
4 9 3 0	桧	檜	5 B 5 8	檜	桧
4 B 7 9	俣	儘	5 0 5 6	儘	俣
4 C 7 9	藪	藪	6 9 2 E	藪	藪
4 F 3 6	籠	籠	6 4 4 6	籠	籠

*第 1 水準と第 2 水準の位置を変え、字形も変更した場合

JISX0208-1900で字形を変更した漢字

16進	JIS X0208 -1990	旧JIS	16進	JIS X0208 -1990	旧JIS	16進	JIS X0208 -1990	旧JIS
3 0 2 2	啞		3 7 3 7	邗	l	3 E 2 5	哨	o
3 0 2 9	逢	l	3 7 4 5	慧	s	3 E 3 3	廠	P
3 0 3 2	芦	ㄥ	3 7 4 E	稽	t	3 E 3 F	梢	
3 0 3 B	飴		3 7 5 2	繫		3 E 5 5	蔣	P
3 0 6 E	溢		3 7 5 5	荆	u	3 E 5 F	醬	ø
3 0 7 3	鰯	鰯	3 7 6 4	隙	v	3 E 6 4	鞘	N
3 0 7 C	淫	~	3 7 7 1	倦	,	3 F 2 A	蝕	Q
3 1 2 A	迂	m	3 7 7 9	嫌	w	3 F 6 0	逗	T
3 1 3 5	薈	薈	3 7 7 E	捲	M	3 F 6 9	翠	U
3 1 3 9	厖	厖	3 8 3 4	齟	°	4 0 2 2	摺	摺
3 1 3 D	噉	`	3 8 4 1	諺	x	4 0 4 2	逝	V
3 1 4 2	餌		3 9 2 B	巷	~	4 0 6 6	蟬	C
3 1 6 B	焰	z	3 9 3 7	昂	y	4 0 7 1	撰	v
3 2 2 8	襖	d	3 9 4 2	溝	溝	4 0 7 2	栓	栓
3 2 2 A	鴟		3 9 6 D	趨	B	4 0 7 9	煎	W
3 2 6 0	迦	n	3 9 7 4	鵠	z	4 0 7 A	煽	X
3 2 7 A	恢	f	3 9 7 9	甌	A	4 1 2 7	詮	詮
3 2 7 D	拐	g	3 A 5 3	采	B	4 1 3 9	噌	¿
3 3 2 2	晦	A	3 A 6 3	牙	牙	4 1 4 C	遡	Z
3 3 3 5	概	概	3 A 6 7	桡		4 1 4 F	創	
3 3 6 5	喝	h	3 A 7 4	柵	C	4 1 5 F	搔	w
3 3 6 B	葛	H	3 B 2 7	薩	D	4 1 6 9	瘦	"
3 3 7 3	鞞	I	3 B 2 A	鯖	E	4 2 3 D	遜	o
3 3 7 A	嚙	J	3 B 2 B	捌	捌	4 2 4 D	驢	W
3 4 4 2	澗	K	3 B 2 C	鏑	F	4 2 5 C	腿	
3 4 4 D	翰	j	3 B 3 9	珊	G	4 2 6 3	黛	
3 4 6 5	翫	l	3 C 4 8	屢	H	4 2 6 F	啄	啄
3 5 2 B	徽	m	3 C 5 7	遮	I	4 2 7 5	濯	α
3 5 4 0	祇		3 C 5 D	杓	J	4 2 7 6	琢	˘
3 6 2 2	俠	n	3 C 5 E	灼	K	4 2 7 D	蛸	s
3 6 2 A	卿	o	3 D 2 B	繡	æ	4 3 2 7	巽	
3 6 4 F	僅	p	3 D 3 6	首	'	4 3 2 9	迪	p
3 6 6 D	軀	Y	3 D 6 C	曙	L	4 3 2 A	棚	ㄥ
3 6 7 4	喰	喰	3 D 6 D	渚	œ	4 3 2 D	鱒	
3 6 7 B	櫛	q	3 D 7 2	薯	M	4 3 2 E	樽	.
3 6 7 D	屑	r	3 D 7 3	諸	N	4 3 3 D	箎	

16進	JIS X0208 -1990	旧JIS	16進	JIS X0208 -1990	旧JIS	16進	JIS X0208 -1990	旧JIS
4 3 7 0	註	~	4 8 2 4	箸	F	4 E 7 B	煉	X
4 3 7 5	瀦	・	4 8 2 E	澆	U	4 F 2 1	蓮	fl
4 3 7 C	凋	æ	4 8 3 0	醜	V	4 F 3 1	榔	, fl
4 4 3 D	抄	x	4 8 5 4	挽	挽	4 F 3 9	蠟	fl
4 4 4 8	槌		4 8 6 2	扉		5 1 3 D	兔	兔
4 4 4 A	鎚	~	4 8 7 5	槌	^	5 1 4 7	冉	冉
4 4 4 D	塚	"	4 8 7 5	柎	・	5 1 4 B	冕	冕
4 4 4 F	捆	S	4 9 2 2	稗	稗	5 1 4 D	冤	冤
4 4 5 4	辻	q	4 9 2 3	稗	s	5 1 4 D	啞	啞
4 5 2 2	鄭		4 9 2 F	逼	・	5 3 3 0	啞	啞
4 5 2 7	擢	y	4 9 3 2	媛	%	5 3 3 A	啞	啞
4 5 2 E	溺	ß	4 9 3 5	謬		5 3 5 E	嘲	嘲
4 5 3 6	填	Q	4 9 4 0	廟		5 3 6 B	嚙	嚙
4 5 3 F	顛		4 9 4 E	瀨	l	5 4 4 4	瑚	瑚
4 5 4 8	堵		4 9 5 1	頰		5 5 3 D	媾	媾
4 5 4 B	屠	D	4 A 4 3	蔽	。	5 5 6 3	寃	寃
4 5 5 1	菟	菟	4 A 4 D	瞥		5 6 2 2	屏	屏
4 5 5 2	賭	~	4 A 5 A	婉	婉	5 8 2 4	悅	悅
4 5 6 4	塘	塘	4 A 7 9	庖	G	5 9 6 0	搵	搵
4 5 7 8	禱	R	4 B 2 2	泡		5 9 6 C	搵	搵
4 6 3 E	鴛	・	4 B 2 9	蓬		5 A 3 9	攢	攢
4 6 4 2	澆		4 B 4 B	頰	T	5 A 4 D	斃	斃
4 6 5 4	滌		4 B 7 0	鱒	t	5 B 4 5	朽	朽
4 6 5 5	瀨		4 B 7 8	迄		5 B 4 A	枋	枋
4 6 5 B	噸		4 C 4 D	麵		5 B 6 B	椰	椰
4 6 5 C	頓	・	4 C 5 9	儲	^	5 B 7 4	梔	梔
4 6 6 1	那	那	4 C 5 F	餅	・	5 E 5 0	湮	湮
4 6 6 6	謎	謎	4 C 6 2	粿	Ø	6 0 2 6	爨	爨
4 6 6 7	灘	灘	4 C 7 A	鏢	-	6 0 5 F	玊	玊
4 6 6 A	植	E	4 C 7 C	愈	・	6 1 2 B	甄	甄
4 7 2 9	襴		4 C 7 E	癒		6 1 3 0	蕘	蕘
4 7 3 9	囊		4 D 3 2	猷		6 1 3 1	甕	甕
4 7 5 7	牌	牌	4 D 5 0	熔		6 2 2 8	皓	皓
4 7 6 7	這	r	4 D 5 4	耀	ß	6 2 6 F	礪	礪
4 7 6 9	秤		4 D 6 9	萊	æ	6 3 4 A	稱	稱
4 7 6 D	剥	E	4 E 4 B	遼		6 3 5 4	穉	穉
			4 E 7 A	漣		6 4 3 9	箴	箴

16進	JIS X0208 -1990	旧JIS	16進	JIS X0208 -1990	旧JIS
6 4 6 4	粃	粃	7 0 7 5	頤	頤
6 4 6 E	粮	粮	7 2 2 D	鬪	鬪
6 5 3 9	認	認	7 2 3 C	終	終
6 5 3 B	縶	縶	7 2 4 E	鯨	鯨
6 5 4 6	緜	緜	7 3 5 1	麩	麩
6 6 4 6	翔	翔	7 3 7 D	龜	龜
6 7 6 4	舡	舡			
6 7 6 9	芍	芍			
6 7 7 2	苒	苒			
6 8 3 4	莫	莫			
6 8 3 B	葱	葱			
6 8 7 4	蔗	蔗			
6 9 6 1	蛛	蛛			
6 A 2 7	螂	螂			
6 A 3 D	蟒	蟒			
6 A 6 F	徧	徧			
6 B 3 2	覲	覲			
6 B 6 6	諷	諷			
6 B 7 6	諱	諱			
6 C 6 9	跚	跚			
6 C 7 4	踉	踉			
6 D 4 E	輓	輓			
6 D 6 C	迪	迪			
6 E 2 9	遘	遘			
6 E 3 D	扈	扈			
6 E 5 7	覺	覺			
7 0 4 5	雷	雷			
7 0 5 1	靠	靠			



ポイント

漢字コード表は JIS X0208-1990 に準拠しています。しかし、使用するコンピュータまたはソフトウェアによっては、画面上に現われる漢字と実際に印字される漢字が異なる場合があります（コンピュータ側では旧 JIS を使用しているものがあるため）。



用語集

以下に説明されている用語の中には、エプソンプリンタ独自の用語があり、一般的に使われている語意とは多少異なるものがあります。

アルファベット

- A** A4 210mm (横) × 297mm (縦) の用紙サイズ。
A6 105mm (横) × 148mm (縦) の用紙サイズ。
- B** BBS (Bulletin Board System/ ビービーエス)
パソコン通信上の電子掲示板サービス。
Bit (ビット) コンピュータやプリンタが扱う情報 (データ量) の単位で「2進数 (Binary digit)」の略。実数を2つの数字 (0または1) で表す。
BIOS (Basic Input/Output System/ バイオス)
コンピュータの基本的な動作を命令するプログラム。
BMP (ビーエムピー)
画像データを保存する際のファイル形式の1つ。Windows上でもっとも一般的に使用されている。
Byte (バイト) コンピュータやプリンタが扱う情報 (データ量) の単位。
1Byte=8 Bit (ビット) で構成され、1Byteで英数カナ文字1文字、2Byteで漢字1文字を表現する。
B5 182mm (横) × 257mm (縦) の用紙サイズ。
- C** CPI (Characters Per Inch/ シーピーアイ)
25.4mm (1インチ) の範囲に印字できる文字数を表す単位。
文字ピッチを示す単位として使う。
- D** DPI (Dot Per Inch/ ディーピーアイ)
解像度の単位で、25.4mm (1インチ) 幅に印字できるドット数を示す。
DMA (Direct Memory Access/ ディーエムエー)
CPUを介さずに直接メインメモリと周辺装置、あるいは周辺装置内でデータをやりとりする機能。
- E** ECP (Extended Capability Port/ イーシーピー)
パラレルポートの拡張仕様の1つ。
ESC (Escape/ エスケープ)
拡張用の制御コード。次に続くコードと組み合わせて1つの機能を実現する。コードの27 (<1B> H)。
ESC/P (EPSON Standard Code for Printer/ イーエスシーピー)
セイコーエプソンが標準化した、ターミナルプリンタ用コントロールコード体系。
- F** FG線
プリンタとコンピュータとの間の電位差をなくし、動作を安定させるために接続するコード。通常、インターフェイスケーブルのプリンタ側コネクタの横にケーブルから出ているが、インターフェイスケーブルによってはFG線がないものもある。
- I** ICM (Image Color Matching)
Windows カラーマネージメントシステム。
ICM機能を使用してスキャナから取り込んだ画像と、プリンタでの印刷結果の色合いを合わせることができる。
IEEE1394 シリアルSCSIの規格で100Mbps、200Mbps、400Mbpsでの高速データ転送が可能。
- J** JIS (Japanese Industrial Standard/ ジス)
日本工業規格で規定した、日本国内の文字コードの規格。

- K** KByte (Kilo Byte/ キロバイト)
データ量の単位。1KByte=1024 Byte。
- L** Legal (リーガル) 216mm (横) × 356mm (縦) の用紙サイズ。
Letter (レター) 216mm (横) × 279mm (縦) の用紙サイズ。
- M** MByte (Mega Byte/ メガバイト)
データ量の単位。1MByte=1024 KByte=1024 × 1024 Byte。
MSDT (マルチサイズドットテクノロジー)
インクの吐出量を3段階に吹き分けることによって、ムラのない写真品質のグラフィックスイメージを提供する EPSON 独自の機能。
- O** OHP シート オーバーヘッドプロジェクタ用の透明フィルム。
OS (Operating System/ オーエス)
コンピュータのシステムを管理する基本ソフトウェア。
- R** RAM (Random Access Memory/ ラム)
データなどを読み書きできるメモリ。
ROM (Read Only Memory/ ロム)
データなどの読み出し専用のメモリ。
RS-423 (アールエス 423)
シリアルインターフェイスの規格の1つ。
- S** sRGB Microsoft 社とヒューレットパッカード社が共同で制定した RGB の色の規格。
今後増えてくる sRGB 対応の画像を、sRGB 対応の機器 (スキャナ・ディスプレイ・プリンタなど) を使って入出力する場合、それぞれの機器同志でカラーマッチング (色合わせ) を行うことができる。
- U** USB (Universal Serial Bus)
中速、低速向けのシリアルインターフェイスの規格の1つ。
コンピュータやプリンタなどの接続機器の電源が入ったまま、ケーブルの抜き差しができる。また、「USB ハブ」という機器を使用することで、規格上、同時に 127 台までの USB 対応機器を接続することができる。
- V** VGA (ヴァイジーエー)
もともと、IBM PS/2のグラフィックス制御用チップの名称で、解像度・色数などのディスプレイへの表示能力を示す。VGA を拡張した SVGA という規格もある。
VGA : 640 × 480 ドット 16 色
SVGA : 800 × 600 ドット 256 色
 1024 × 768 ドット 256 色
* コンピュータのグラフィックアクセラレータの性能により、更に高解像度・多色表示が可能。

数字

16進数

16進法で用いる英数字。一般的には、0～9まではそのままの数字で、10～15はA～Fで表す。

アイウエオ

ア アイコン

コンピュータの画面上に表示される、ファイルや書類、フォルダなどを象徴する図柄。マウスでこの図柄をクリックなどすることにより、さまざまな命令をコンピュータに指示する。

圧縮（データ圧縮） 1つ、または複数のファイルを1つにまとめて、データ容量を小さくすること。圧縮されたデータは展開して、元のデータに戻して使用する。（これを「解凍」と言う。）

アプリケーションソフトウェア

コンピュータ上で実務処理などを行うためのソフトウェア。
ワープロソフト、表計算ソフト、画像処理ソフトなどがある。

イ インクカートリッジ 印刷用のインクが入った容器。

インクジェットプリンタ

プリントヘッドのノズル部分（インク吐出孔）からインクを用紙に吹きつけて印刷するプリンタ。

インストーラ

CD-ROMやフロッピーディスクで供給されるデータやソフトなどを自分のコンピュータのハードディスクにコピーし、更に、環境を使用できる状態に自動的に整えるソフト。

印刷領域

印刷内容が欠落することなく用紙に印刷されることを保証する領域。この領域を超えて作成されたデータは、印刷されないが、2ページにまたがって印刷される。

インターフェイス

異なる機器が接続される接点（境界面）。また、それらの機器間でデータなどをやりとりするためのハードウェアやソフトウェアの接続仕様。

インターフェイスカード

プリンタに標準装備されているインターフェイス以外に、更にインターフェイスを増やしたい場合にプリンタに取り付けるカード。目的に合わせて、さまざまなカードが用意されている。

インターフェイスケーブル

プリンタとコンピュータを接続するケーブル。接続するコンピュータの種類によって、使用するケーブルが異なる。

インターフェイスコネクタ

インターフェイスケーブルを差し込む端子。

インチ

長さの単位で、1インチは約25.4mm。

オ オートシートフィーダ

セットされている用紙を自動的に1枚ずつ給紙する装置。

オプション

本書では、別売りのプリンタ関連用品を意味する。

カ 改行

印刷位置を次行の左マージン位置に移動すること。

解像度

画質の細かさを表す指標で、一般にDPI（dot per inch; 25.4mm(1インチ)あたりのドット数）の単位で表わす。

解像度が大きければそれだけ画質も良くなるが、コンピュータで処理しなければならぬデータの容量も多くなり、印刷に時間がかかる。

解凍

圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

改頁

印刷位置を次ページ先頭の左マージン位置（印字開始位置）に移動すること。

カラーマッチング

原画（印刷データ）、ディスプレイ上の表示、印刷結果の色を合わせ込む機能。

- +** 起動
キャッピング

コンピュータやアプリケーションソフトウェアを、使用可能な状態にすること。
プリントヘッドの乾燥を防ぐために、プリンタが自動的にプリントヘッドにキャップをする機能。
- ギャップ調整

黒/カラーインクの吐出位置を調整する機能。この機能を実行することにより、双方向印刷時の縦罫線のズレや、黒インクとカラーインクの印刷位置のズレを補正する。
- キャリッジ
給紙

プリントヘッドやインクカートリッジを左右に移動させる部分。
オートシートフィーダにセットされている用紙を、ページ先頭位置まで紙送りすること。
- ク** クライアント
グラデーション
グラフィックアクセラレータ

ネットワーク環境下において、サーバから各種サービスを受ける側となるコンピュータ。
画像の色合いや濃淡が徐々に変わること。
WindowsやMacintoshが動作するパソコンにおいてグラフィックス表示を高速化する専用ビデオアダプタ。
- クリック

マウスのボタンを“カチッ”と1回押すこと。
- クリーニング

プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの詰まりを解消する機能。
- コ** 誤差拡散

印刷時に中間色、階調などを表現するための手法の1つ。写真などの印刷時に、最も自然な感じに印刷できる。
- コネクタ

インターフェイスケーブルの先端と、その先端を差し込むところ。
- コントロールコード

プリンタの機能を制御するためにコンピュータからプリンタ側へ送られるコード（命令符号）。
- サ** サーバ

ネットワーク環境下において、クライアントにサービスを提供する機能を持つハードウェアやソフトウェア。
- シ** 充てん

プリントヘッドノズル（インク吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。
- 初期設定値

電源スイッチをオンしたときに選択される設定。
- 初期動作

電源スイッチをオンにしたときに行われる、プリンタのウォーミングアップ。プリントヘッドが左右に動き、インクエンドなどのエラー状態を検査する。
- ス** スーパーファイン印刷

フォトプリントなどで高品質な印刷結果が得られる機能。
- スプール

プリンタ出力などで印刷データを一時的にディスクに保存してからプリンタに送信する出力の手法。
- スプールマネージャ

印刷データを一時的に蓄えるアプリケーションソフト。
スプールマネージャが印刷処理を実行するため、印刷中でもコンピュータは別の作業をすることが可能となる。
- セ** セルフクリーニング

プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。
- タ** ダウンロード

ホストコンピュータに登録されているデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す（コピーする）こと。
- ダブルクリック

マウスのボタンを、速い操作で2回連続して“カチカチッ”と押すこと。
- チ** チェックボックス

ダイアログボックスやウィンドウ内で、項目（機能）の有効/無効を指定するための四角いマーク。クリックで有効⇔無効を切り替える。有効の場合は四角の中に×や✓が表示され、無効の場合は四角の中が空白になっている。

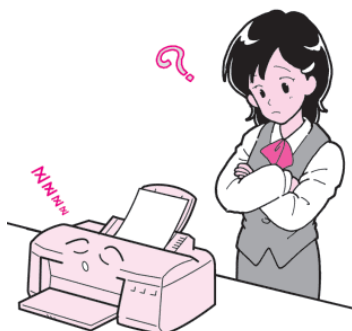
- テ** ディレクトリ 大量のファイルを整理および管理するために考え出された概念。ディレクトリ名は、記憶装置（ハードディスクやCD-ROMなど）のどこにファイルが記憶されているかを示す「住所」のような働きをする。
- デバイス CPUに接続する全てのハードウェア装置の意味。
- ト** ドライブ CD-ROM、ハードディスク、フロッピーディスクなどの駆動装置。Windowsの場合、管理のために各ドライブにアルファベットを割り振り、ドライブ名としている。
- ドラッグ マウスのボタンをクリックすることにより対象となるアイコンやオブジェクトを掴み、マウスのボタンを押したままマウスを動かして、アイコンやオブジェクトを移動させること。
- ノ** ノズル インクを吐出するための、非常に小さな孔（あな）。プリントヘッドにはこのインク吐出孔がたくさんあり、そこからインクを用紙に吹き付けている。インクが乾燥したりしてこの孔が詰まると、印刷品質が悪くなる。
- ハ** ハーフトーン 色の階調表現。
- 排紙 用紙をプリンタから排出すること。
- バッファ コンピュータから送られてきた印刷データを一時的に蓄えておくメモリ。
- パラレルインターフェイス データ転送を8ビットずつ行う転送方式のインターフェイス。
- フ** ファイン印刷 日常使用に最適な印刷結果が得られる機能。
- フィットページ 設定した用紙サイズに合わせて、データを自動的に拡大 / 縮小して印刷する機能。
- フォーマット ハードディスクやフロッピーディスクなどを、利用するOSにあわせて初期化すること。
- フォト印刷 最高品質で印刷する機能。
- フォルダ ディレクトリと同義語。画面上ではディレクトリといわずフォルダと呼ばれる場合が多い。
- フォント（書体） 字体のこと。明朝体・ゴシック体などがある。
- プラグアンドプレイ Windows95/98で提供される、コンピュータにハードウェア（プリンタなど）を接続するだけで自動的に動作環境が設定されてすぐに使用可能状態になる機能。
- フラップ 封筒の、封を閉じる折り返しの部分。
- プリセットメニュー あらかじめ用意されている、用途別の選択肢。
- プリンタドライバ アプリケーションソフトウェアの命令をプリンタのコマンドに変換する、システムの一部に組み込むもの（またはソフトウェアの一部）。
- プリンタバッファ コンピュータから送られた印刷データを一時的に蓄えておくメモリ。
- プリントキュー 印刷データを一時的に記憶しておくソフトウェア。
- プリントヘッド 用紙にインクを吹き付けて印刷する部分（ノズル先端部分）。外部からは見えない位置にある。
- プログレスメータ 印刷の進行状況やインク残量などを表示するダイアログボックス。
- プロファイル 各機種固有の色情報が記された、色補正用データ。
- ヘ** ページ先頭位置 用紙の一番初めに印刷される位置。
- ホ** ポイント マウスカーソルをメニューの項目に合わせて、クリックせずにその先の階層メニューを自動的に表示させること。この機能はWindows95/98/NT4.0で提供されている。
- ポート プリンタやモデムなどの周辺機器をコンピュータに接続するために使うコネクタやソケット。

- ☑ **マージン** 余白のことで、物理的に印刷不可能な用紙上の領域を言う。
- マイクロイーブ機能**
行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現する、エプソン独自の機能。
- ✕ **目詰まりパターン** プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっていないかどうかを確認するための格子状のパターン（図柄）。格子状のパターンの中に印刷されない箇所（線が途切れている箇所）がある場合は、ノズルが詰まっているので、プリントヘッドのクリーニングを行う必要がある。
- メモリ** 情報（データ）を保存する部分。プログラムのような固定された情報を保持するROM（Read Only Memory - 読み出し専用メモリ）や、一時的に情報を格納するRAM（Random Access Memory - 読み書き可能メモリ）などがある。
- 📄 **リストボックス** 複数の項目が、一覧となって表示される窓。複数の候補の中から、特定のものを選択するために表示される。
- リセット** バッファをクリアし、各設定値を初期設定値に戻すこと。
- ▶ **連続印刷** 電源スイッチのオン・オフ操作およびヘッドクリーニング操作などで動作を中断することなく、印刷し続けること。
- 🖨 **ローカルプリンタ** コンピュータのポートと直接インターフェイスケーブルで接続されているプリンタを意味する。
- ロジカルシーキング** 双方向最短距離印字機能。次の行の印字位置への移動が最短距離になるように判断して改行する。

第9章

困ったときにお読みください

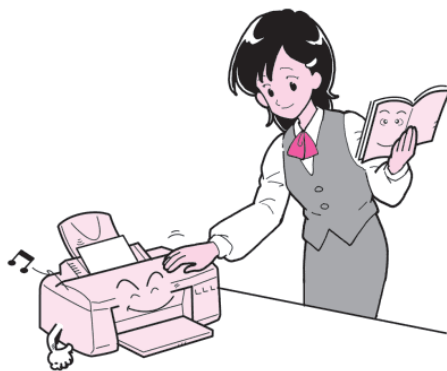
「故障かな?」と思ったときは、



エプソンインフォメーションセンターにお問い合わせいただく前に、



まず、この「困ったときにお読みください」をよくお読みいただき、対処方法が記載されているかを必ずご確認ください。



故障かな？と思ったら

現在の症状がどれに当てはまるかを次の **1**~**6** の中から選び、それぞれのページをご覧ください。

1

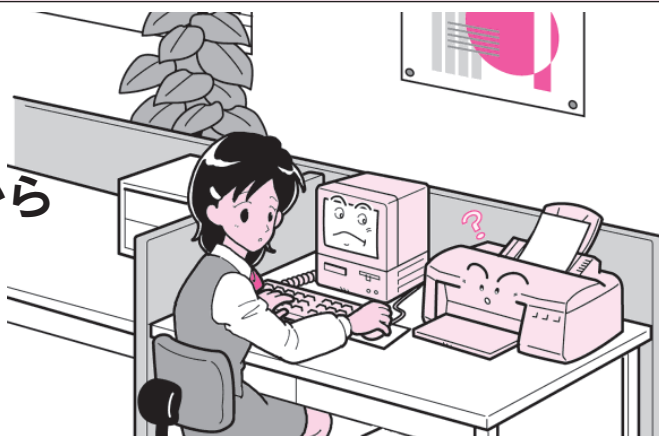
電源ランプが
点灯しない



194 ページ

2

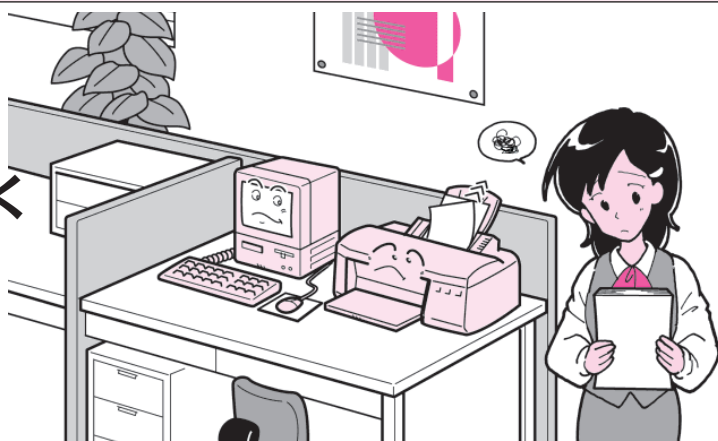
コンピュータから
印刷できない



195 ページ

3

紙送りが正しく
行えない

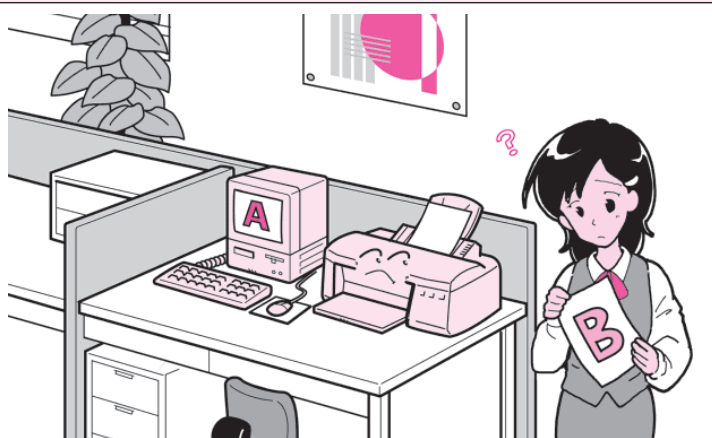


203 ページ

4

印刷結果が 画面表示と 異なる

207 ページ



5

印刷品質上の トラブル

211 ページ



6

- USB ケーブル接続時のトラブル 217 ページ
- EPSON プリントウィンドウ!2でのトラブル 221 ページ
- その他の一般的なトラブル 224 ページ

7

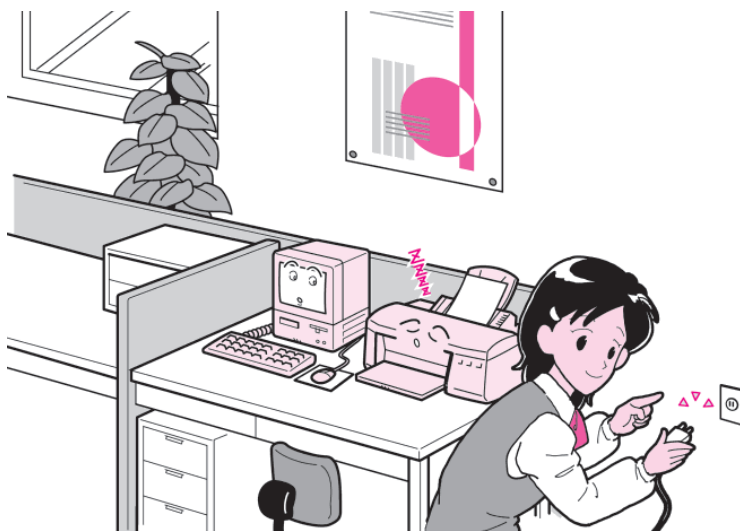
- お問い合わせいただく前に 228 ページ
- サービス・サポートのご案内 230 ページ

EM-900CNを使用してのネットワーク接続に関するトラブル
についてはネットワーク設定ガイドをご覧ください。



電源ランプが点灯しない

電源 スイッチをオンにしても操作パネルのランプが1つも点灯しない。

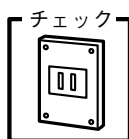


次の2点を確認してください。



電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。



コンセントに電源は来ていますか？

他の電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

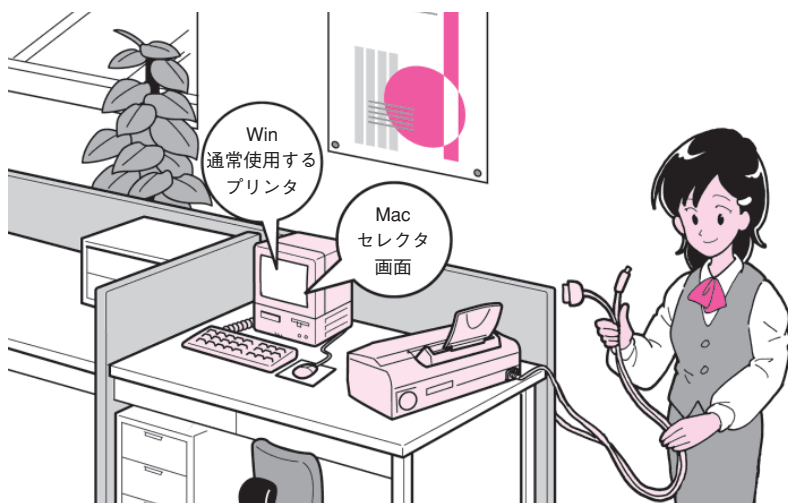
以上の2点を確認の上で **電源** スイッチをオンにしても電源ランプが点灯しない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはお近くのエプソンフィールドセンター／サービスセンターへご相談ください。

* フィールドセンター／サービスセンターのご相談先は巻末にあります。



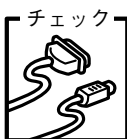


コンピュータから印刷できない



プリンタとコンピュータの接続を確認します

*1 コネクタ：
インターフェイスケーブルの先端と、その先端を差し込むところ。



インターフェイスケーブルが外れていませんか？
プリンタ側のコネクタ*1とコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているかを確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。
(予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。)



コネクタのピンが折れたりしていませんか？
コネクタ部分のピンが折れていたり曲がったりしていると、プリンタとコンピュータの通信が正しく行われず場合があります。



インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
☞セットアップガイド「コンピュータと接続します」20ページ

*2 プリンタバッファ：
コンピュータから送られた印刷データを一時的に蓄えておくメモリ。



ローカル接続の場合コンピュータとプリンタはケーブルで直結していますか？
プリンタとコンピュータの接続に、プリンタ切替機、プリンタバッファ*2および延長ケーブルを使用している場合、組み合わせによっては正常に印刷できません。プリンタとコンピュータをインターフェイスケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。

プリンタドライバの状態を確認します

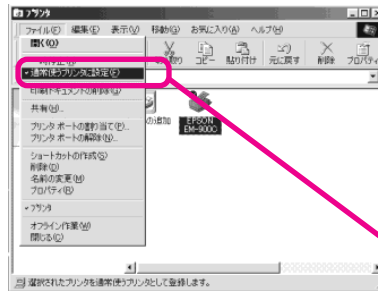


EM-900C/900CN用のプリンタドライバが正しくインストールされていますか？

プリンタドライバはEM-900C/900CN共通です。EM-900CNの場合もEM-900C プリンタドライバを選択します。

Windows

[コントロールパネル] の [プリンタ] フォルダで [EM-900C] のアイコンが表示され、通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。



画面は Windows98 の場合です。

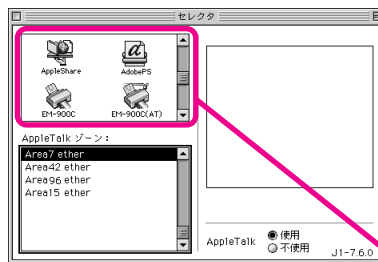
確認方法

- ① **スタート** ボタンをクリックしてカーソルを [設定] に合わせ、[プリンタ] をクリックします。
- ② EPSON EM-900C を選択し [ファイル] メニューを確認します。

「通常使うプリンタ」の設定になっているか確認します。

Macintosh

セレクト画面に EM-900C/900CN 用プリンタドライバ [EM-900C] (USB 接続用) または [EM-900C(AT)] (EtherTalk 接続用) のアイコンが表示されているか確認します。



アイコンが表示されているか確認します。

プリンタの状態を確認します

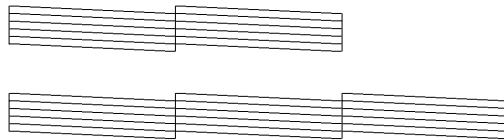


目詰まりパターン印刷が行えますか？

EM-900C/900CN は、プリンタ内部で持っている目詰まりパターンを印刷する機能をもっています。
コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷状態を確認できます。

- 1 **電源** スイッチをオフにし、プリンタケーブルを外します。
- 2 A4 サイズの用紙（事務用普通紙など）を複数枚プリンタにセットします。
- 3 **給紙/排紙** (📄) スイッチを押したまま **電源** スイッチをオンにします。
印刷が始まるまで **給紙/排紙** (📄) スイッチを押したままにしてください。（約3秒間）

以下のように印刷されれば、プリンタは正常に機能しています。



上記のように印刷結果が欠けている場合は、プリントヘッドが目詰まりしています。ヘッドクリーニングを実行してください。

📖 本書「ヘッドクリーニング」122 ページ

1 ~ 3 の手順を何度くりかえしても上記のように印刷できない場合は、ご購入いただいた販売店またはお近くのエプソンフィールドセンター／サービスセンターにご相談ください。



チェック

操作パネルのランプがエラー表示になっていませんか？

プリンタにエラー(正常でない状態)が発生したときは、操作パネルのランプ表示で知らせます。

点灯
 点滅
 消灯

ランプ	エラー内容と処置方法
	<p>内容：用紙がありません。</p> <p>処置：オートシートフィーダに用紙をセットして 給紙/排紙 (📄) スイッチを押して給紙します。</p>
	<p>内容：用紙がプリンタ内部で詰まっています。</p> <p>処置：給紙/排紙 (📄) スイッチを押して排紙します。それでもエラーが解除されない場合は、プリンタカバーを開け詰まった用紙を取り除き、オートシートフィーダに用紙をセットし直して 給紙/排紙 (📄) スイッチを押してください。</p> <p>なお用紙を取り除くときに、詰まっている用紙を強く引き抜かないでください。プリンタが故障するおそれがあります。また、用紙が切れてプリンタ内部に残らないように気を付けてください。</p> <p>(用紙が切れてプリンタ内部に残り取れなくなってしまった場合は、無理に取ろうとしたりプリンタを分解せずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンフィールドセンター/サービスセンターへご相談ください。)</p>
	<p>内容：黒インクカートリッジのインクがなくなったが、インクカートリッジがセットされていません。</p> <p>処置：新しい黒インクカートリッジを取り付けてください。</p> <p>📖 本書「インクカートリッジの交換」131ページ</p> <p>黒インクエンドランプが点滅しているときは、黒インクが残り少なくなっています。新しいインクカートリッジをご用意ください。(EPSON 純正品型番 IC1BK04)</p>
	<p>内容：カラーインクカートリッジのインクがなくなったが、インクカートリッジがセットされていません。</p> <p>処置：新しいカラーインクカートリッジを取り付けてください。</p> <p>📖 本書「インクカートリッジの交換」131ページ</p> <p>カラーインクエンドランプが点滅しているときは、カラーインクが残り少なくなっています。新しいインクカートリッジをご用意ください。(EPSON 純正品型番 IC3CLO4)</p>
	<p>内容：キャリッジ (プリントヘッドが載っている部分) が正常に動作していません。</p> <p>処置：一旦 電源 スイッチをオフにしてください。再度電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、再度 電源 スイッチをオフにしてください。その後、輸送用の保護具が残っていないか、プリンタ内部に異物が入っていないか、紙詰まりがないか、インクカートリッジがきちんとセットされているかを調べて異常の原因を取り除き、電源 スイッチを入れ直してください。</p>
	<p>内容：通風口がふさがれています。</p> <p>処置：一旦 電源 スイッチをオフにしてください。その後、通風口をふさいでいるものがないか調べ異常の原因を取り除いてから、電源 スイッチを入れ直してください。</p>
	<p>内容：プリンタ内部の部品調整が必要です。</p> <p>処置：一旦 電源 スイッチをオフにしてください。再度、電源をオンしてもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはお近くのエプソンフィールドセンター/サービスセンターへご相談ください。</p>

*フィールドセンター/サービスセンターのご相談先は巻末にあります。

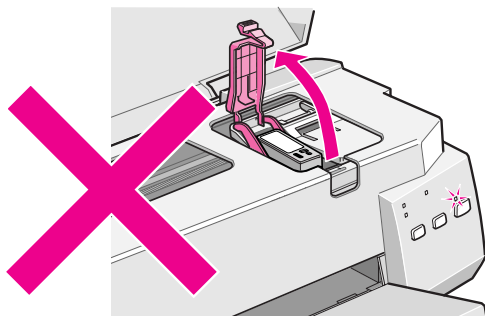


チェック

インクカートリッジ固定カバーを開けませんでしたか？

インクカートリッジを取り付けた後に固定カバーを開けると、カートリッジ内に気泡が入るために印刷できなくなる場合があります。プリントヘッドのクリーニングと目詰まりパターン印刷を5回繰り返しても印刷できない場合は、インクカートリッジを交換してください。

☞本書「インクカートリッジの強制交換」139ページ

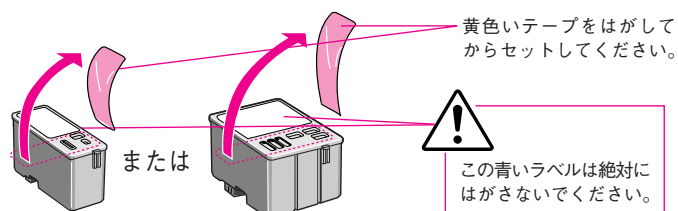


チェック

インクカートリッジは、黄色いテープをはがしてからセットしましたか？

インクカートリッジは、必ず黄色いテープをはがしてからプリンタにセットしてください。黄色いテープをはがさずにセットすると、印刷できません。黄色いテープをはがさずにセットしてしまった場合は、インクカートリッジを交換してください。

☞本書「インクカートリッジの強制交換」139ページ



チェック

プリンタを、長期間使用せずにいませんか？

プリンタを長期間使用しないしていると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。プリンタを長期間使用しなかった場合の処置については、以下のページを参照してください。

☞本書「プリンタを長期間使用しない場合のご注意」163ページ

コンピュータの状態を確認します

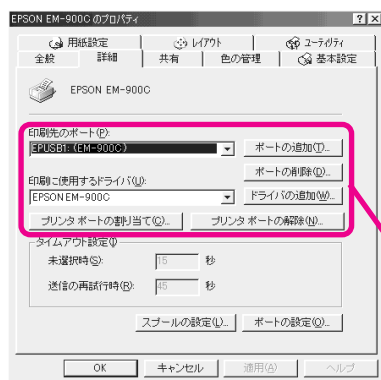
*1 WPS :
Microsoft
Windows Printing
System の略



プリンタを接続したポートと、プリンタドライバのプリンタ接続先の設定が合っていますか？

通常プリンタの接続先は、パラレルインターフェイスの場合「LPT1」/USBインターフェイスの場合「EPUSB」に設定されています。Windows98をご利用の場合は、ご使用のインターフェースケーブルに応じて印刷先のポートを変更してください。WPS^{*1}プリンタをインストールしている場合、接続先が「File:」に変更されていることがあるので注意が必要です。

☞ 本書「プリンタ接続先の設定」67ページ

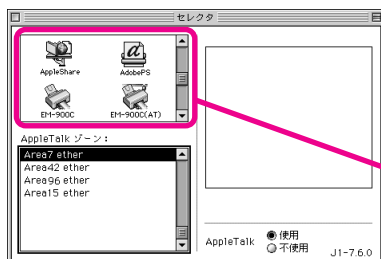


パラレルの場合は [LPT1]、
USBの場合は [EPUSBx] を
選択します。



接続の形態に合ったプリンタドライバを選択していますか？

Macintosh用のEM-900C/900CNプリンタドライバは、USB接続用の [EM-900C] プリンタドライバと EtherTalk 接続用の [EM-900C(AT)] プリンタドライバの2種類があります。接続の形態に応じてセレクタで選択してください。



USB 接続の場合は [EM-
900C] アイコンを Ethernet 接
続の場合は [EM-900C(AT)]
アイコンを選択します。

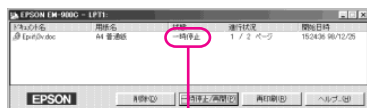


お使いのMacOSのバージョンが7.6.1以上を使用していますか？
本機のプリンタドライバの動作可能環境はMacOS7.6.1以上です。
また漢字Talk7.5以降のQuick Draw GXには対応していません。



EPSON スプールマネージャまたはプリントマネージャのステータスが「一時停止」になっていませんか？

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、スプールマネージャまたはプリントマネージャのステータスが「一時停止」になります。このままの状態でも印刷を実行しても印刷されません。



確認

(Windows95/98 その1)

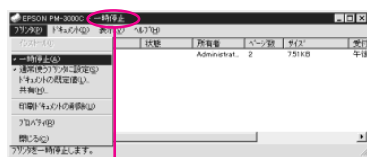
- ① タスクバー上の **EPSON EM-900C** をクリックしてスプールマネージャを開きます。
- ② 印刷データの [状態] が [一時停止] になっている場合は、印刷データをクリックして **一時停止/再開** ボタンをクリックしてください。
 - 印刷の必要のないデータは削除してください。



確認

(Windows95/98 その2)

- ① [スタート]メニューの[設定]にカーソルを合わせて[プリンタ]をクリックします。
- ② [EM-900C] アイコンをクリックして、[ファイル]メニュー内の [一時停止] にチェックが付いている場合は、クリックして「」を外します。



確認

(WindowsNT4.0)

- ① [スタート]メニューの[設定]にカーソルを合わせて[プリンタ]をクリックします。
- ② [EM-900C] アイコンをダブルクリックし、プリンタが一時停止状態の場合は [プリンタ] メニューの [一時停止] をクリックして「」を外します。

アプリケーションソフトを確認します

ここでは、トラブルが特定のアプリケーションソフトまたは特定のデータだけで起こるものなのかどうかについて判断します。



違うデータを印刷した場合、またはデータ量が少ない場合は正常に印刷が可能ですか？

データが壊れているなどの理由により、特定のデータだけ印刷ができないという可能性があります。他のデータを印刷することで確認してください。

データ量が大きいときにだけ印刷ができない場合は、アプリケーションソフトとメモリの関係、コンピュータのシステムなどに問題がある可能性があります。

もう一度コンピュータを確認します



システム条件を確認しましょう。

お使いのコンピュータのシステム条件によっては、EM-900C/900CNをご利用になれない場合があります。もう一度システム条件の確認をしてください。

☞ セットアップガイド「システム条件の確認」

Windows 26 ページ

Macintosh 46 ページ

*1 BIOS :
(Basic Input /
Output System)
コンピュータの
基本的な動作を
命令するプログ
ラム。



BIOS の設定を確認してください。

コンピュータのBIOS*1システムセットアップの平行ポートのモード設定がEPP などとなっている場合には、Bi-Directional、Compatible、ECP などに変更してください。

BIOSシステムセットアップの方法は各社、各機種により異なりますので、コンピュータの取扱説明書などを参照して、設定の確認、変更を行ってください。



OS は正常に動作していますか？

以下の方法で、簡単な OS のチェック、修復ができます。詳しい方法はそれぞれの取扱説明書などを参照してください。

Windows95/98 の場合

[スタート] から [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [スキャンディスク] を起動し、Windows95/98 がインストールされているドライブのチェック、修復を行ってください。

WindowsNT4.0 の場合

[マイコンピュータ] の中から、WindowsNT4.0 がインストールドライブを選択し、[プロパティ] - [ツール] - [エラーチェック] を行ってください。

Macintosh の場合

MacOS に添付の [Disk First Aid] を実行することで、MacOS のエラーチェックと修復が実行できます。



プリンタドライバを再度インストールしてみましょう。

以上のことを確認しても、まったく印刷が行えない場合、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。EM-900C/900CNプリンタドライバを再度インストールしてみましょう。

一度、削除（アンインストール）してから再度インストールしてください。



紙送りが正しく行えない

用紙が正しくセットされているか確認します

給紙がうまくできないときは、まず、用紙を正しくセットし直してください。



ポイント

各種用紙のセット可能枚数と詳細については、以下のページを参照してください。

📖 本書「使用できる用紙の種類」12 ページ



チェック

左のエッジガイドをセットした用紙の側面に合わせていますか？
エッジガイドの幅が狭すぎると、用紙が動きにくくなって、用紙を給紙しない原因となります。また、エッジガイドの幅が広すぎると、斜めに給紙されたり、重なって給紙される原因となります。セットした用紙の側面に正しく合わせてください。



チェック

プリンタにセットしてある用紙が多すぎませんか？

一度にセットできる用紙の量は、左側のエッジガイドの▼マークまで（普通紙の場合）です。用紙の量が多すぎると、正常に給紙できない場合があります。

📖 本書「使用できる用紙の種類」12 ページ



チェック

用紙の先端が、プリンタ内部に押し込まれていませんか？

用紙の先端がプリンタ内部に押し込まれていると、重なって給紙される原因となります。



チェック

プリンタは水平な場所に設置されていますか？プリンタの下に、はさまれている物はありませんか？

また、プリンタを「プリンタ底面より小さい台」の上に設置していませんか？

設置場所が水平でなかったり、何か物がはさまれていたり、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出していると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。

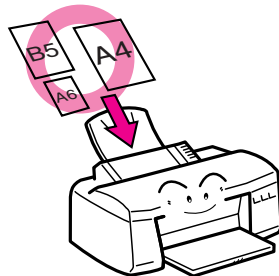
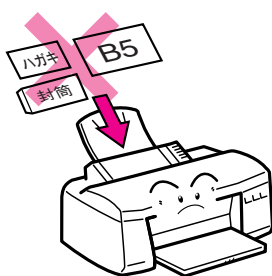
なお、一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも内部機構に無理な力がかかり、給紙・排紙が正常に行われません。

設置面が水平であること、すべてのゴム製の脚が正しく接地していることをご確認ください。



プリンタに用紙が横使いでセットされていませんか？

用紙はすべて縦方向にセットしてください。
往復ハガキのみ横方向にセットしてください。



用紙の状態を確認します



用紙にシワや折り目がありませんか？

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。



一般の室温環境下で使用していますか？

各種専用紙と封筒は、一般の室温環境下(温度：15～25°C、湿度40～60%)で使用してください。



用紙が湿気を含んでいませんか？

湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、専用紙は、お使いになる分だけ袋から出して使用してください。長期間放置しておく、専用紙が反ったり、湿気を含んで正常に給紙できない原因となります。



用紙はよくさばきましたか？

用紙は、よくさばいてからプリンタにセットしてください。
用紙をよくさばかないと、重なって給紙される原因になります。



用紙が反っていませんか？

用紙が反っていると正常に給紙できません。用紙の反りを直してからプリンタにセットしてください。



用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか？

EPSON 純正品以外の用紙の厚さは0.08～0.11mm、坪量64～90g/m²の範囲内のものをお使いください。ハガキでは0.23mm以下です。

給紙補助が必要なのか確認します

お使いの用紙の種類によっては、普通紙や補助シートを添えてプリンタにセットする必要のある用紙があります。



専用光沢フィルム・専用OHPシートに普通紙を添えずにセットしていませんか？また、専用光沢フィルムを複数枚まとめてセットしていませんか？

専用光沢フィルム・専用OHPシートは、プリンタに普通紙を1枚セットして、その上にセットしてください。専用光沢フィルムの場合は1枚ずつセットし、印刷データも1ページ単位に分けてプリンタへ送ってください。



フォト・プリント紙2、フォトカード2、専用ハガキ、フォト・クォリティ・カード2、A6光沢フィルム、ミニフォトシールに、補助シート（用紙に添付）を添えずにセットしていませんか？

お買い求めいただいた用紙に添付されている補助シート（フォト・クォリティ・カード2の場合は<タイプC>の補助シート、ミニフォトシールの場合は給紙補助シートA/B）をプリンタにセットしてから、各種用紙をオートシートフィーダにセットしてください。

紙詰まりしていないか確認します



プリンタ内部に用紙が詰まっていますか？

プリンタのカバーを開き、プリンタ内部に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。

もし紙詰まりが発生している場合は、以下の手順で用紙を取り除いてください。

- 1 **電源** スイッチをオフにし、プリンタカバーを開けます。
- 2 用紙を静かに引き抜きます。
- 3 プリンタカバーを閉じ、**電源** スイッチをオンにして、用紙をセットし直します。

用紙は強い力で引き抜かないでください。強い力で引き抜くと、プリンタ内部のメカニズムを損傷するおそれがあります。

用紙が切れてプリンタ内部に残り、取れなくなってしまった場合は、無理にとろうとしたりプリンタを分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店またはエプソンフィールドセンター／サービスセンターへご相談ください。

アプリケーションソフトの設定を確認します



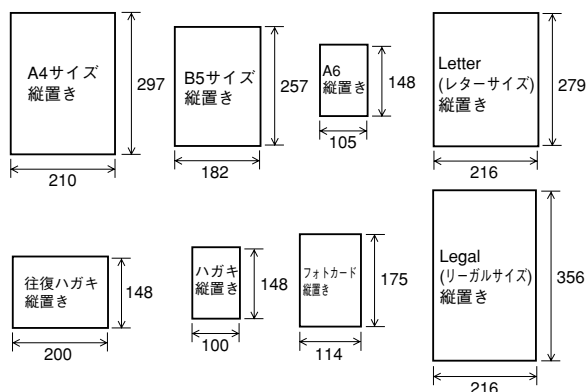
設定した用紙サイズ・印刷領域と実際用の紙は合っていますか？
 設定と実際用の紙サイズが異なると、正しく排紙されないことがあります。設定と実際に印刷する用紙のサイズは必ず合わせてください。

また、使用できる用紙サイズと印刷領域は以下の通りです。印刷可能領域以外への印刷はできません。

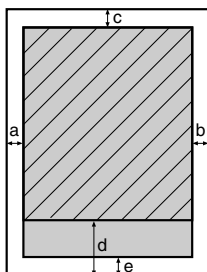
印刷可能な封筒のサイズと印刷領域については、以下のページを参照してください。

☞ 本書「封筒への印刷」20ページ

●用紙サイズ



●印刷領域



プリンタドライバで設定されているマージン（余白）の値は、以下の通りです。

プリンタドライバで [印刷領域] を [通常] に設定している場合（＝印刷推奨領域に印刷します。）

左端 a : 3mm

右端 b : 3mm

上端 c : 3mm

下端 d : 14mm

※ 180度回転印刷時は上端 14mm、下端 3mm



プリンタドライバで [印刷領域] を [最大] に設定している場合（＝印刷可能領域に印刷します。）

下端 e : 3mm



改ページ命令がコンピュータから送られていますか？

ご使用のアプリケーションソフトによっては印刷後に排紙を行わないものもあります。この場合は、操作パネルの **給紙/排紙** (P) スイッチを押すと排紙されます。

※ 改ページ命令についての詳細は、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書をご参照いただくか、メーカーにお問い合わせください。



印刷結果が画面表示と異なる



印刷されない色がある



プリンtheadが目詰まりしていませんか？

目詰まりパターン印刷にてプリンtheadの状態を確認してください。

☞本書「目詰まりパターン印刷」121ページ

もし、目詰まりパターンがかけている場合は、プリンtheadをクリーニングしてください。

☞本書「ヘッドクリーニング」122ページ



プリンタドライバのインク設定が[カラー]になっていますか？

プリンタドライバのインクの設定が、「黒」に設定されていると、カラー印刷ができません。設定が「カラー」になっているか確認してください。

☞本書 Windows 「基本設定」37ページ

Macintosh 「印刷ダイアログ」80ページ

画面表示と印刷される文字が異なる



EM-900C用のプリンタドライバが選択されていますか？

EM-900C用のプリンタドライバが、アプリケーションで、印刷するプリンタとして設定されているか確認してください。EM-900C用以外のプリンタドライバでは、EM-900C/900CNの機能をフルに使用できません。

☞本書「プリンタドライバの状態を確認します」196ページ



チェック

印刷に失敗したり、中止したデータがスプールマネージャまたはプリントマネージャに残っている可能性があります。

プリンタの電源をオフにして、スプールマネージャまたはプリントマネージャに残っているデータを削除します。

☞本書「印刷の中止方法」33 ページ



チェック

プリンタドライバで印刷機能を使用した設定にしていますか？

スタンプマークなどの印刷機能を使用すると、印刷結果と画面表示が異なります。プリンタドライバの設定を確認してください。

☞本書「便利な印刷機能について」Windows 49 ページ

Macintosh 90 ページ



チェック

DOSアプリケーションで正しくプリンタが選択されていますか？

DOSアプリケーションソフトから本プリンタの機能を100%使用するためには、アプリケーションソフト側で、プリンタドライバを指定する必要があります。正しいプリンタドライバが指定されているか確認してください。

☞本書「DOSアプリケーションソフトでのプリンタドライバ設定」148 ページ

画面表示と印刷位置が異なる



チェック

アプリケーションソフトでページレイアウトの設定をしましたか？

ページレイアウトの設定で用紙サイズと余白（マージン）を確認してください。用紙サイズに対して印刷設定が適切が見直してください。



チェック

プリンタドライバで設定した用紙サイズと、実際に使用している用紙サイズは同じですか？

プリンタドライバの設定と実際の用紙サイズが合っていなければ正しい位置に印刷されません。設定と実際に印刷する用紙のサイズは合わせてください。

☞本書 Windows 「用紙設定」39 ページ

Macintosh 「用紙設定ダイアログ」77 ページ

画面表示と色合いが異なる

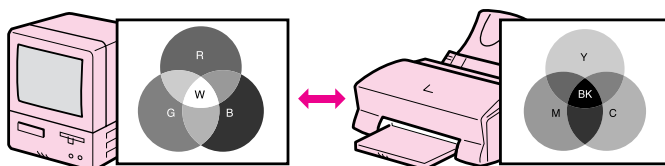


出力装置（ディスプレイとプリンタ）の違いによる差です。

ディスプレイ表示とプリンタで印刷した時の色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

テレビやディスプレイなどでは、赤 (R)・緑 (G)・青 (B) の“光の三原色”と呼ばれる3色の組み合わせでさまざまな色を表現します。どの色も光っていない状態が黒、3色すべてが光っている状態が白となります。

一方、カラーのグラビア印刷やカラープリンタの印刷は、シアン (C)・マゼンタ (M)・黄 (Y) の“色の三原色”を組み合わせています。全く色を付けないのがもちろん白で、3色を均等に混ぜた状態が黒になります。



スキャナで読み込んだ画像を印刷するとき、原画(CMY)→ディスプレイ(RGB)→印刷(CMY)の変更が必要になり、完全に一致させることは難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチング（色の合わせこみ）を行うのが、ICM (Windows) と ColorSync (Macintosh) です。

☞ 本書 Windows「手動設定」44 ページ

Macintosh「詳細設定ダイアログ」85 ページ



プリントヘッドが目詰まりしていませんか？

目詰まりパターン印刷にてプリントヘッドの状態を確認してください。

☞ 本書「目詰まりパターン印刷」121 ページ

もし、目詰まりパターンがかけている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

☞ 本書「ヘッドクリーニング」122 ページ



古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、プリンタに取り付けてから6ヶ月以内に使い切ってください。古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。(未開封のインクカートリッジの有効期限は2年です。有効期限は、インクカートリッジ個装箱に記載してあります。)

☞ 本書「インクカートリッジの強制交換」139 ページ



オートフォトファイン!3機能を有効にしていますか？

オートフォトファイン!3は、コントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのため「オートフォトファイン!3」を有効にしていると、表示画面の色合いが異なる場合があります。

☞本書 Windows「手動設定」44 ページ

Macintosh「詳細設定ダイアログ」85 ページ



普通紙を使用していますか？

カラー印刷の場合、使用する用紙によって仕上がりがイメージがかなり異なります。目的に応じて用紙（専用紙と普通紙など）を使い分けていただくことをお勧めします。

罫線がずれる



アジャストレバーの設定がく+>になっていませんか？

通常は、<0>位置へ戻して印刷してください。

☞本書「厚紙へ印刷するときは」24 ページ



ギャップ調整された状態で双方向印刷（高速印刷）をしていますか？

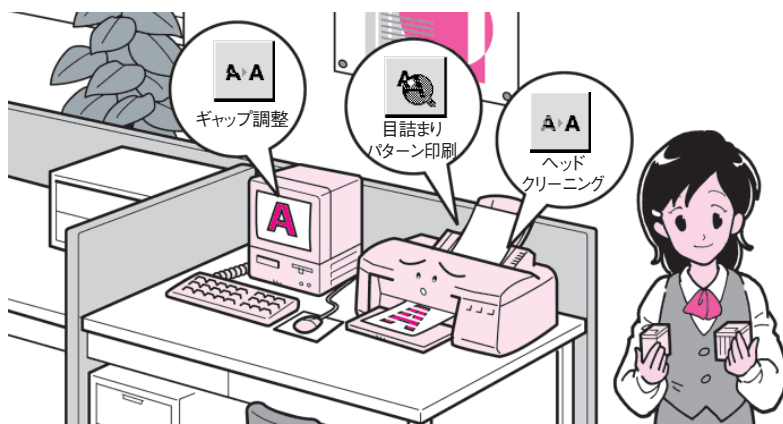
双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらかに移動するときも印刷を行います。この時、プリントヘッドのずれ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷される場合があります。

双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたときは、ギャップ調整をしてください。ギャップ調整は、プリンタドライバ [ユーティリティ] ダイアログの **ギャップ調整** ボタンをクリックして起動してください。

☞本書「ギャップ調整」124 ページ



印刷品質上のトラブル



印刷品質がよくないときは、まず、次の5点を確認してください。

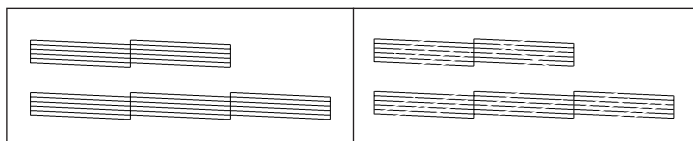


目詰まりパターンは正常に印刷されますか？

目詰まりパターンを印刷してみてください。

< 良い例 >

< 悪い例 >



目詰まりパターンは、プリンタドライバ[ユーティリティ]ダイアログの「目詰まりパターン印刷」ボタンをクリックして印刷します。
☞本書「目詰まりパターン印刷」121 ページ

目詰まりパターンが欠けている場合は、次ページを参照してプリントヘッドのクリーニングを行ってください。

長期間使用していないプリンタで、目詰まりパターンが正常に印刷されない場合は、以下のページを参照してください。


☞本書「プリンタを長期間使用しない場合のご注意」163 ページ



チェック

目詰まりパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

ヘッドクリーニングの方法は、2通りあります。

【方法1】プリンタ本体パネル上の **インクメンテナンス** () スイッチを3秒間押したままにします。

【方法2】プリンタドライバ[ユーティリティ]ダイアログ内の **ヘッドクリーニング** ボタンをクリックします。

☞本書「ヘッドクリーニング」122ページ

クリーニングと印刷を5回くり返しても正常に印刷されない場合は、新しいインクカートリッジに交換してください。

☞本書「インクカートリッジの強制交換」139ページ

クリーニングが必要な場合の印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。

☞本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」⑥



チェック

ギャップ調整がされていますか？

双方向印刷をしていて画像がぼけたときは、ギャップ調整ユーティリティを起動して、プリントヘッドのギャップ調整をしてください。ギャップ調整ユーティリティは、プリンタドライバ[ユーティリティ]ダイアログの **ギャップ調整** ボタンをクリックして起動してください。

☞本書「ギャップ調整」124ページ

ギャップ調整が必要な場合の印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。

☞本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」④



チェック

プリンタを、長期間使用せずにいませんか？

プリンタを長期間使用しないしていると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。

プリンタを長期間使用しなかった場合の処置については、以下のページを参照してください。

☞本書「プリンタを長期間使用しない場合のご注意」163ページ



チェック

アジャストレバーが < 0 > 位置に設定されていますか？

封筒へ印刷するとき、および厚い用紙に印刷する際に印刷面が汚れる場合のみ、アジャストレバーを < + > 位置に設定してください。

☞本書「厚紙へ印刷するときは」24ページ

印刷がきたない、汚れる

以下のチェック項目が原因だと思われる印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。

☞本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」◎

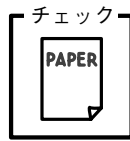


チェック

用紙仕様外の厚い用紙、または薄い用紙を使用していませんか？
プリンタで使用できる EPSON 純正品以外の用紙の厚さは、単票用紙で0.08～0.11mm以下です。仕様に合った用紙を使用してください。

ただし、厚い用紙を使用するとプリントヘッドが印刷面をこすって汚れてしまうことがあります。このような場合には、アジャストレバーの設定を<+>位置にセットしてください。

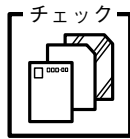
☞本書「厚紙へ印刷するときは」24 ページ



チェック

お使いの用紙は、適切ですか？

カラー画像の印刷や、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお勧めします。



チェック

専用 OHP シート、専用光沢フィルムに印刷後、すぐに印刷面に触れていませんか？

上記の特殊紙はインクの乾きなどが普通紙に比べて遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると汚れることがあります。印刷直後は印刷面に触れないよう、排紙トレイから1枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。



チェック

厚紙に印刷する際に、アジャストレバーが<+>位置に設定されていますか？

厚紙および封筒へ印刷する場合は、アジャストレバーを<+>位置に設定してください。

☞本書「厚紙へ印刷するときは」24 ページ



チェック

プリンタの内部は汚れていませんか？

用紙の上端および用紙の裏面が汚れる場合は、プリンタ内部の用紙の通過経路が汚れている可能性があります。**給紙/排紙**スイッチを押して通紙を数枚行っても改善されない場合は、プリンタ内部の汚れをきれいにしてください。

☞本書「プリンタのお手入れ」162 ページ

印刷にムラがある、薄い、または濃い

以下のチェック項目が原因だと思われる印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。

☞本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」⑩



チェック

プリントヘッドが目詰まりしていませんか？

目詰まりパターン印刷にてプリントヘッドの状態を確認してください。

☞本書「目詰まりパターン印刷」121 ページ

もし、目詰まりパターンがかけている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

☞本書「ヘッドクリーニング」122 ページ



チェック

プリンタドライバで設定した用紙の種類の設定と実際に使用している用紙の種類は同じですか？

プリンタドライバの用紙種類の設定と実際の用紙種類が合っていないければ印刷品質に影響をおよぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。



チェック

双方向印刷（高速印刷）をしていませんか？

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するので、より高速に印刷できます。しかし、速度と引き換えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で、双方向印刷の設定を解除してください。



チェック

明度、コントラストを調整していませんか？

プリンタドライバのカラー調整にて明度や、コントラストを調整したままだと、印刷結果の濃さが変化します。プリンタドライバの設定を確認してください。



チェック

古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、プリンタに取り付けてから6ヶ月以内に使い切ってください。古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。(未開封のインクカートリッジの有効期限は2年です。有効期限は、インクカートリッジの個装箱に記載されています。)

☞本書「インクカートリッジの強制交換」139 ページ



チェック

プリンタドライバでカラー調整をしましたか？

出力装置（この場合はディスプレイとプリンタ）の違いによって、カラー出力の色合いが多少違うことがあります。このような場合に、ディスプレイの色をより忠実に再現するためのカラー調整の機能が用意されています。この機能を使ってカラー調整を試みてください。

📖 本書 Windows「手動設定」44 ページ

Macintosh「詳細設定ダイアログ」85 ページ

色がぼやける、にじむ



チェック

双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

双方向印刷をしていて画面がぼやけるときは、ギャップ調整をしてください。ギャップ調整の方法は、プリンタドライバ[ユーティリティ]ダイアログ内の「ギャップ調整」ボタンをクリックします。

📖 本書「ギャップ調整」124 ページ



チェック

厚紙に印刷するとき以外に、アジャストレバーを<+>位置に設定していませんか？

厚紙に印刷するとき以外は、アジャストレバーを<0>位置に設定してください。

📖 本書「厚紙へ印刷するときは」24 ページ



チェック

お使いの用紙は適切ですか？

カラー画像の印刷や、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお勧めします。



USB ケーブル接続時のトラブル

インストールできない (Windows)



チェック

お使いのコンピュータはWindows98プレインストールマシンですか？

Windows95 から 98 へアップグレードしたコンピュータや USB ポートの動作が保証されていないコンピュータは、正常に印刷できません。お使いのコンピュータについてはコンピュータメーカーへご確認ください。

☞ セットアップガイド「USB インターフェイスケーブルで接続する場合」22 ページ



チェック

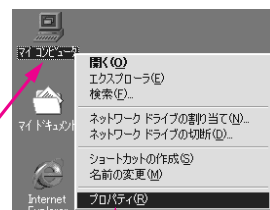
[デバイスマネージャ] に [不明なデバイス] として本機のドライバが登録されていませんか？

セットアップガイドの手順に従ってプラグアンドプレイによるインストールを実行中に、キャンセルをするなどの原因でインストールが不完全なまま終了してしまうことがあります。以下の手順で [デバイスマネージャ] の状態を確認します。

1 プリンタの電源をオンにして、プリンタ、コンピュータそれぞれに USB ケーブルを接続します。

2 画面上的 [マイコンピュータ] をマウスの右ボタンでクリックしてから、[プロパティ] を左ボタンでクリックします。

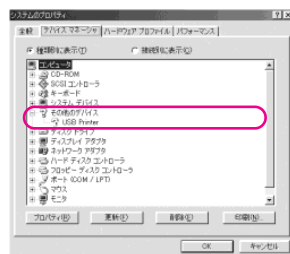
①右クリックして



②左クリックします

3 [デバイスマネージャ] タブをクリックし、以下の画面を確認します。

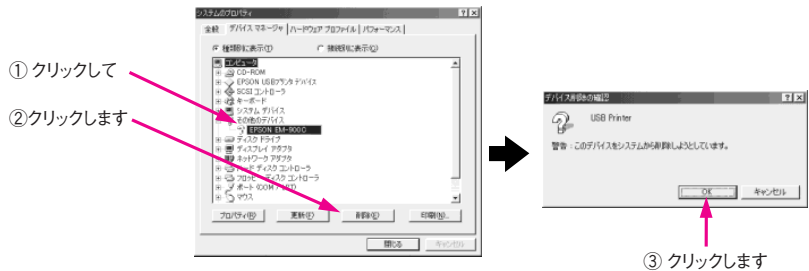
以下の表示のように、[その他のデバイス] として [USB Printer] または [EPSON EM-900C] が登録されている場合は、正しくインストールされていません。





前ページの表示がない場合は、**更新** ボタンをクリックするかケーブルを1度抜き差ししてください。それでも前ページの画面が表示されない、ドライバのインストールが実行できない場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。
エプソンインフォメーションセンターのお問い合わせ先は、巻末にあります。

4 [USB Printer]または[EPSON EM-900C]を選択して、**削除** ボタンをクリックします。



5 プリンタ側のUSBケーブルを一旦外してから、再度接続します。

6 右の画面が表示されますので、以下のページを参照して再度インストールを実行してください。

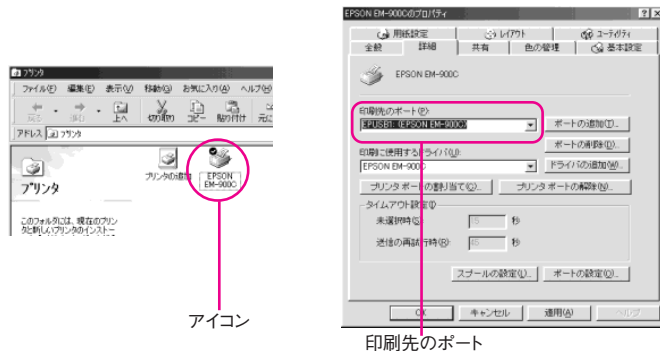
☞ セットアップガイド
「Windows98 – USB
ケーブル接続時のイン
ストール」29ページ



[コントロールパネル] の [プリンタ] フォルダにプリンタのアイコンが登録され、[印刷先のポート] が [EPUSBx:(EM-900C)] と表示されれば、正しくインストールされています。

印刷先のポートについては、以下のページを参照してください。

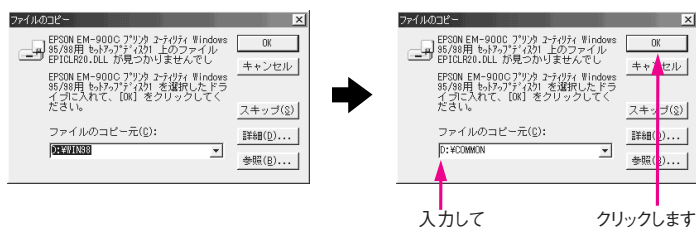
☞ 本書「プリンタ接続先の設定」67ページ



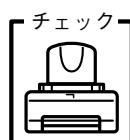


プリンタドライバを再インストールしていませんか？

以前に本機のプリンタドライバをインストールしたことがあると以下のような画面が表示されることがあります。その場合は「Win98」の代わりに「COMMON」と入力して **OK** ボタンをクリックしてください。



印刷先のポートに、使用するプリンタ名が表示されない



プリンタの電源がオンになっていますか？

プリンタの電源がオフの状態では、コンピュータがプリンタを認識できないため、ポートが正しく表示されません。以下の画面を一度閉じてから、プリンタの電源をオンにしてUSBケーブルを一度抜き差ししてください。



プリンタの電源がオフまたはUSBケーブルが接続されていない場合です。

USB ハブに接続すると正常に動作しない



本機はUSBハブの1段目までに接続されていますか？

USBは仕様上、USBハブを5段まで縦列接続できますが、本機を接続する場合はコンピュータに直接接続された1段目のUSBハブに接続するか本体に直接接続してください。



USBハブが正しく認識されていますか？

Windowsの[デバイスマネージャ]の<ユニバーサルシリアルバス>の下に、USBハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピュータのUSBポートから、USBハブをすべて外してから、本機のUSBコネクタをコンピュータのUSBポートに直接接続してみてください。

印刷できない (Windows)



チェック

プリンタドライバの接続先は正しいですか？

新たにUSB対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートを確認してください。

- 1 プリンタ、コンピュータそれぞれにUSBケーブルを接続し、プリンタの電源をオンにします。
- 2 **スタート** ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて [プリンタ] をクリックします。
- 3 [EM-900C] アイコンをクリックし [ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 4 [詳細] タブをクリックして印刷先ポートを確認します。USB 接続で本機をご利用の場合は [EPUSBx:(EM-900C)] と表示されていることを確認します。表示されていない場合は、[印刷先のポート] のリストボックスから選択してください。



- [印刷先のポート] のリストボックスにEPUSBxの表示がない場合は、USBデバイスドライバがインストールされていません。USBデバイスドライバをインストールしてください。
- USBデバイスドライバをインストールする前に、いったんプリンタドライバとEPSON プリンタウィンドウ!2 を削除してください。



EPSON プリンタウィンドウ!2でのトラブル

ステータス詳細シートに「通信エラーが発生しました」と表示される



プリンタの電源が入っていますか？

コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの電源スイッチをオンにします。



インターフェイスクーブルが外れていませんか？

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスクーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか、コネクタのピンが折れたり曲がったりしていないかを確認してください。
(予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。)



パラレルインターフェイスクーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？

インターフェイスクーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
☞セットアップガイド「コンピュータと接続します」20 ページ



プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？ (ローカル接続時)

本書「ローカルプリンタ」104 ページを参照して、双方向通信機能を設定します。



新たに EPSON 製プリンタドライバをインストールしていませんか？

EPSON プリンタウィンドウ!2 がインストールされている状態で新たにプリンタドライバをインストールすると、プリンタの監視が正常にできなくなる場合があります。以下のページを参照して、再度セットアップしてください。

☞本書「初期設定を変更する場合」117 ページ



お使いのコンピュータ (またはケーブル) は、双方向通信に対応していますか？ (ローカル接続時)

お使いのコンピュータが双方向通信に対応しているかをコンピュータのメーカーに確認してください。EPSON PCシリーズ全機種、およびNEC PC-9800シリーズ、各社DOS/V系の一部の機種は対応していません。また、お使いのケーブルがエプソン製プリンタケーブルPRCB4/PRCB5の場合も双方向通信機能は使用できませんので、PRCB4N/PRCB5Nをご使用ください。



Windows98をご利用の場合、接続に使用しているインターフェイスケーブルと印刷先のポートの設定が合っていますか？

パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は「LPT1」を、USBケーブルをご利用の場合は「EPUSB」を印刷のポートに設定します。

☞本書「プリンタ接続先の設定」67 ページ



プリンタにエラーが発生していませんか？

プリンタにエラーが発生していると、コンピュータとプリンタが通信できなくなる場合があります。

プリンタにエラーが発生していないか、操作パネルのランプ表示を確認してください。

☞本書「プリンタの状態を確認します」197 ページ



1台のプリンタに対して多数のコンピュータが監視をしていませんか？

1台のプリンタに対して多数のコンピュータが監視すると、プリンタの返信能力が限界に達し監視できなくなることがあります。監視中のユーザーを減らすか[環境設定]ダイアログで監視間隔を長く設定してください。

NetWare 共有プリンタが監視できない



リモートプリンタモードで本プリンタをご使用の際に、ポートの番号が「0」以外に設定されていませんか？

NetWare共有プリンタをリモートプリンタモードでご使用になる場合、ポート番号は必ず「0」をご使用ください。ポート番号の確認は、NetWareに付属の管理ツールをご使用ください。



インストール時のホップ数の設定は正しいですか？

ルータを超えたプリンタを監視する場合は、ホップ数の設定を変更する必要があります。ホップ数の変更はネットワーク管理者にご相談の上、変更してください。

☞本書「初期設定を変更する場合」117 ページ



ネットワークの状態によっては監視できないことがあります。

[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてください。

画面の表示とプリンタの状態が異なる



EPSON プリンタウィンドウ!2 では、「環境設定」画面で設定した間隔でプリンタの状態を調査しています。画面の表示と実際の状態が異なるのは、プリンタの状態が変化してから次の調査を行うまでにわずかな時間差が生じるためです。

調査の間隔は、最長設定で1分です（初期設定10秒）。EPSON プリンタウィンドウ!2が次の調査を行うまで少しお待ちください。

インク残量が正しく表示されない



インク残量は、プリンタの電源がオンになっているときにインクカートリッジをプリンタ本体から外すとリセットされます。そのため、使用中のインクカートリッジを取り付けたり現在のインクカートリッジを抜き差しした場合は、インク残量がリセットされてしまい、正しく表示されなくなります。

一旦取り付けたインクカートリッジは、次にインクカートリッジを交換するときまで絶対に取り外さないでください。取り外した場合は、新しいインクカートリッジを取り付けてください。

EPSON プリンタウィンドウ!2 を削除できない



他のソフトウェアが起動していませんか？

他のソフトウェアが起動しているとEPSONプリンタウィンドウ!2は削除（アンインストール）できません。ソフトウェアの中には、実際の動作が画面に表示されていなくても起動している場合がありますので、各ソフトウェアの取扱説明書に従って終了させてください。

本書とReadmeをお読みいただきなおトラブルが解決しないお客様は、エクスプローラなどで、EPSON プリンタウィンドウ!2をインストールしたディレクトリ内（変更していない場合は「EPW2」）の「VerInfo.exe」をダブルクリックして開き、「一覧印刷」ボタンをクリックして一覧を印刷してからエプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。





その他の一般的なトラブル

NEC 製 98 版 Windows 95 を使用して印刷ができない



NEC PC-9821 シリーズに変換コネクタ（ハーフピッチ 36 ピン → 14 ピン）が装着されていませんか？
変換コネクタ（ハーフピッチ 36 ピン → 14 ピン）を取り外して、エプソン製ケーブル PRCB5N で接続してください。

Macintosh で印刷に時間がかかる、印刷が始まらない



Macintosh 本体のシステムの空きメモリ容量が少ないと、印刷に時間がかかる（または印刷がなかなか始まらない）場合があります。この場合は、使用していないアプリケーションソフトを終了するなどしてメモリの空き容量を増やすか、Macintosh のメモリを増設してください。

- システムの空きメモリ容量とは、アップルメニューから [このコンピュータについて...] を選択したときのウィンドウに表示される「最大未使用ブロック：」の値です。
- 印刷に必要な空きメモリ容量については、以下のページを参照してください。
☞ セットアップガイド「システム条件の確認」46 ページ
- 必要な空きメモリ容量が得られない場合は、暫定的に Macintosh の仮想メモリを使用してください。（[システムが使用するメモリ] + [印刷に必要な空きメモリ容量] 以上の値を割り当ててください。）

ご使用の環境にもよりますが、以上の措置により、より快適にご使用になれる場合があります。

Macintosh のセレクト画面にプリンタドライバが表示されない



本製品に同梱のプリンタドライバは漢字 Talk 7.5 以降に添付されている QuickDrawGX には対応しておりませんので、QuickDrawGX がインストールされている Macintosh のセレクト画面には、本製品のプリンタドライバ（EM-900C）は表示されません。この場合、QuickDrawGX を使用停止にしてから、セレクト画面を開いてください。
☞ セットアップガイド「システム条件の確認」46 ページ

コンピュータ、マウスがまったく動かない



チェック

コンピュータを再起動させてください。

コンピュータ、マウスがまったく動かなくなった場合には、以下の方法でコンピュータを再起動させ、印刷をはじめから行ってください。

コンピュータを再起動させると保存していないデータは失われます。

※ 通常、プリンタドライバが原因でコンピュータやマウスが動かなくなってしまうことはありません。このようなことが頻繁に起こる場合には、原因の1つとして、コンピュータのシステムやOSの環境によることが考えられます。OSやコンピュータにインストールされているユーティリティなどの取扱説明書を参照して確認を行ってください。

DOS/V 機をご使用の場合

以下の3つのキーを同時に押してください。



NEC98 シリーズ、EPSON PC シリーズをご使用の場合

以下の3つのキーを同時に押してください。



Macintosh をご使用の場合

以下の3つのキーを同時に押してください。



プリンタドライバのコピーができてしまったら？



チェック

Windowsにおいて、EM-900Cのプリンタドライバがインストールされている状態で新たにEM-900Cのプリンタドライバをインストールすると、プリンタフォルダ（スタートから[設定] - [プリンタ]）の中に [EPSON EM-900C コピー 2]、[EPSON EM-900C コピー 3] というように、コピーという名称でアイコンが増えていきます。この場合は、どれを使用しても印刷が可能ですので [EPSON EM-900C] のアイコンを残して、コピーのアイコンは削除してください。

Microsoft Windows Printing System 対応プリンタ使用時のご注意



EPSON LP-700W など Microsoft Windows Printing System (以下 WPS) 対応のプリンタをご使用の場合、「全く印刷をしない」「印刷結果が画面表示と異なる」「コンピュータに用紙がないと表示される」などの現象が起こることがあります。このような場合は、下記の手順でプリンタドライバの印刷先のポート（接続先）を変更してください。

- 1** WPS 対応プリンタの印刷先のポートを「FILE」に変更します。あるいは、今後そのプリンタを使用しないのであれば、WPS 対応プリンタのプリンタドライバを削除します。
- 2** 本機のプリンタドライバの印刷先のポートをご利用のインターフェイスクーブルに応じたポートに変更します。
☞本書「プリンタの接続先の設定」67 ページ

オプションのインターフェイスカード使用時のご注意(EM-900C)

オプションのインターフェイスカードを使用して正常に印刷できない場合、下記の内容をご確認ください。

- インターフェイスカードのコネクタが、プリンタから外れている場合があります。インターフェイスカードをプリンタにしっかりと差し込み、必ず左右のネジで固定してください。
- インターフェイスカードとコンピュータの条件設定が一致していない場合があります。それぞれの取扱説明書を参照して、同じ条件に設定してください。
- オプションのインターフェイスが有効になっていない場合があります。プリンタの初期設定 [I/F 選択] の項目を「自動」または「オプション」に設定してください。

☞本書「各種機能の設定」149 ページ

また、インターフェイスカードによっては有効／無効を選択するディップスイッチのあるものがあります。インターフェイスカードの取扱説明書を参照して、インターフェイスカードを有効にしてください。

最新のプリンタドライバを入手したい

通常は本製品に同梱されているプリンタドライバで問題なくご利用いただけますが、アプリケーションソフトなどのバージョンアップに伴い、プリンタドライバのバージョンアップが必要な場合があります。

そのような場合は、下記の方法で、プリンタドライバを入手してください。

*1 ダウンロード：
ホストコンピュータに登録されているデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す（コピーする）こと。

- パソコン通信：下記BBSよりダウンロード*¹が可能です。
NIFTY-SERVE:EPSON Information Forum(コマンド GO □ FEPSONI)
□は、半角スペースです。
- インターネット：次のWWWサーバーでダウンロード*ができます。
【サービス名】ソフトウェアダウンロード*サービス
【アドレス】 <http://www.i-love-epson.co.jp>
- エプソンディスクサービス：CD-ROMでの郵送をご希望の場合にご利用ください。

お問い合わせ先につきましてはFAXインフォメーションをご利用ください。
FAXインフォメーションにつきましては、巻末を参照してください。

*2 圧縮：
1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。

*3 解凍：
圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。



ポイント

パソコン通信などでダウンロードしたプリンタドライバは圧縮²ファイルとなっていますので、そのままではご使用になれません。ファイルを解凍³してからインストールしてください。

☞本書「プリンタドライバのバージョンアップ」157ページ

インターネットで取得した画像をきれいに印刷したい

インターネット上の画像は、コンピュータの画面で見ると作成されたものがほとんどで、通常はプリンタで印刷してもあまりきれいに印刷できません。

インターネット上の画像の解像度は72～96DPIくらいです。一方、プリンタできれいに印刷するために必要な解像度は、最低180DPIですので、画面で表示される大きさで印刷すると、解像度が足りないために粗が目立ってしまうのです。

粗さを目立たなくするには、画面で表示されるサイズの1/2以下に縮小して印刷するとよいでしょう。

また、オートファイン!3機能を使用して印刷すると、きれいに印刷できる場合があります。



お問い合わせいただく前に

「故障かな? と思ったら」の内容を確認しても、現在の症状が改善されない場合は、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

プリンタ本体の故障なのか、ソフトウェアのトラブルなのかを判断します。→プリンタの動作確認

本機 (EM-900C/900CN) は、プリンタ内部で持っている目詰まりパターンを印刷する機能をもっています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。



- 1** **電源** スイッチをオフにし、インターフェイスケーブルを外します。
- 2** A4 サイズの用紙（事務用普通紙など）を、2 枚以上プリンタにセットします。
- 3** **給紙/排紙** (□) スイッチを押ししたまま **電源** スイッチをオンにします。

プリントヘッドが動き出すまで (約3秒間)、スイッチを押ししたままにしてください。自動的に用紙を給紙し、目詰まりパターンの印刷を開始します。印刷しない場合は、**1** からもう一度やり直してください。

正常に印刷ができない

正常に印刷できる

お買い求めいただいた販売店、またはお近くのエプソンフィールドセンター/サービスセンターへご相談ください。

* フィールドセンター/サービスセンターのご相談先は巻末にあります。



プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。

Windows 標準添付のワードパッド／Macintosh 標準添付の SimpleText で簡単な印刷が行えるかどうかを確認します。



Windows



ワードパッド

[ファイル] メニュー内の [印刷] を実行します。

Macintosh




SimpleText

[ファイル] メニュー内の [プリント] を実行します。

正常に印刷ができない

正常に印刷できる

プリンタドライバのインストール・設定・バージョンに問題があると考えられます。「セットアップガイド」を参照して、プリンタドライバをインストールし直してください。

- ご使用のアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。この場合は、各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合わせ先へご相談ください。
 - プリンタドライバをバージョンアップさせることにより、正常に印刷できるようになる場合があります。プリンタドライバをバージョンアップしてみてください。
-  本書「最新のプリンタドライバ入手方法」157ページ

それでもトラブルが解消できない場合は、エプソンインフォメーションセンターへご相談ください。

* インフォメーションセンターのご相談先は巻末にあります。



ポイント

お問い合わせの際は、ご使用の環境(コンピュータの型番、アプリケーションソフトウェアの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など)と、本機の名称(EM-900C/900CN)、製造番号をご確認のうえ、ご連絡ください。





サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。

エプソンFAXインフォメーション

EPSON製品に関する最新情報を24時間FAXでお引き出しいただけます。FAX 付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）からおかけください。

FAX 番号：本書巻末の一覧表をご覧ください。

情報内容：製品情報（カタログ、機能概要）

技術情報（Q & A 他）

パソコンスクール、サービスセンター情報等

エプソンインフォメーションセンター

EPSONプリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間：本書巻末の一覧表をご覧ください。

電話番号：本書巻末の一覧表をご覧ください。

お問い合わせの際には本書233ページの「お問い合わせ確認票」にご記入の上、お電話をおかけください。

インターネット・パソコン通信サービス

EPSON製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネット、パソコン通信による情報の提供を行っています。

■インターネット

エプソン販売 www.epson.co.jp SERVER:<http://www.i-love-epson.co.jp>

（ソフトウェアダウンロードサービス）

■パソコン通信

NIFTY-SERVE:EPSON information Forum（コマンド：GO FEPSONI）

□は、半角スペースです。

ショールーム

EPSON製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

営業時間・所在地：本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも分厚い解説本を見たとなん、どうもやる気が失せてしまう。エプソン・デジタル・カレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身に付きます。お問い合わせは本書巻末の一覧表をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな?」と思ったときは、慌てずに、まず本書のトラブルシューティングをよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないかを必ずご確認ください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受付窓口

保守サービスのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービス認定店
- エプソンフィールドセンター／サービスセンター

電話番号：本書巻末の一覧表をご覧ください。

受付時間：本書巻末の一覧表をご覧ください。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の3種類の保守サービスを用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。

種類	概要	修理代金と支払方法	
		保証期間内	保証期間外
年間保守契約	製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。修理のつど発生する修理代・部品代*の費用はいただきませんので予算化ができて便利です。また、定期点検(別料金)で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定料金の保守料金(初年度は半額) 一括払いでお支払いいただけます。 *消耗品(インクカートリッジ、用紙など)は保守料金に含まれておりません。	
出張スポット修理	お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。故障の発生した製品をお持ち込みできない場合にご利用ください。	出張費のみ	出張費+修理費用
		修理完了後、そのつどお支払いください。	
持ち込み修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みいただき、一旦お預りして修理いたします。お持ち込みいただくときは、必ず巻末の「修理依頼票」を製品に添付してください。「修理依頼票」は修正箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。持ち込み修理の場合は、「年間保守契約」や「スポット出張修理」よりも、多少お時間をいただきます。	無料	修理費用のみ
		修理完了品をお届けしたときにお支払いください。	

* 製品によっては、上記保守サービスの一部あるいは全部が実施できない場合がありますので、詳細については、最寄りのエプソンフィールドセンター/サービスセンターまでお問い合わせください。

持ち込み修理をされる方へ

「持ち込み修理」をされる場合は、巻末の「修理依頼票」をコピーして、必要事項をご記入のうえ必ず製品に添付してください。「修理依頼票」は、修理箇所をすばやく的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。



お問い合わせ確認票

電話にてエプソンインフォメーションセンターへお問い合わせいただく際にご使用ください。

あらかじめご記入のうえ電話をかけていただくことにより、トラブルの解決がよりスムーズに行えます。

*印については次のページを参照してください。

プリンタ機種名 コンピュータメーカー名 コンピュータ OS	_____ _____ <input type="checkbox"/> MS-DOS Ver. _____ <input type="checkbox"/> Windows95 *1 Ver. _____ <input type="checkbox"/> Windows98 *1 Ver. _____ <input type="checkbox"/> Windows NT4.0 Ver. _____ <input type="checkbox"/> MacOS *2 Ver. _____ <input type="checkbox"/> その他 Ver. _____
接続ケーブル	EPSON 製 <input type="checkbox"/> PRCB4N <input type="checkbox"/> PRCB5N <input type="checkbox"/> #8238 <input type="checkbox"/> USBCB1 その他 <input type="checkbox"/> メーカー名 _____ <input type="checkbox"/> 型番 _____ パッファ、切替機など <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
目詰まりパターン	カラー <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 正常でない モノクロ <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 正常でない お問い合わせの際は念のため、お手元に印刷結果をご用意ください。
プリンタドライバ	プリンタドライバのバージョン *3 Ver. _____ CD-ROMまたはFDのリビジョン *4 Rev. _____ TestPageの印刷 (Windows) <input type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 正常でない プリンタドライバの再インストール <input type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行っていない
アプリケーションソフト	メーカー名 _____ ソフト名 _____ バージョン Ver. _____ 上記アプリケーションソフトで他のデータを印刷した場合はどうか <input type="checkbox"/> 正常に印刷できる <input type="checkbox"/> 正常に印刷できない 他のアプリケーションから印刷を行った場合はどうか 使用したアプリケーション名 _____ <input type="checkbox"/> 正常に印刷できる <input type="checkbox"/> 正常に印刷できない
今回のようなトラブルの現象は以前からありましたか? <input type="checkbox"/> 以前からあった <input type="checkbox"/> 以前はなかった	
今回のようなトラブルはどのくらいの頻度で発生しますか? <input type="checkbox"/> 毎回必ず発生する <input type="checkbox"/> ほとんどの場合に発生する <input type="checkbox"/> 発生したりしなかったり	
お客様IDコード (取得済みの方のみ)	プリンタの製造番号 *5 製造番号

お問い合わせ確認票記入のために

*1 Windows95/98のバージョン（Ver.）の確認方法

スタート から[設定（S）]—[コントロールパネル（C）]を開きます。
[システム]のアイコンをダブルクリックして開き、[情報]（[全般]）タブの画面[システム]の部分で、[Windows95/98]の次に記載されている部分が該当します。

*2 MacOSのバージョンの確認方法

[アップルメニュー] から [このコンピュータについて] を選択します。
開いたウィンドウの左上にバージョンが表示されます。

*3 プリンタドライバのバージョン（Ver.）の確認方法

Windows

プリンタドライバの[プロパティ]—[基本設定]タブを選択し、右下の **バージョン情報** ボタンをクリックします。開いたウィンドウの中にバージョン番号の記載があります。

Macintosh

[印刷ダイアログ] や [用紙設定ダイアログ] の上部に表示されます。

*4 プリンタドライバのリビジョン（Rev.）の確認方法

お客様がプリンタドライバのインストールに使用されたCD-ROM、もしくはフロッピーディスクに記載の「Rev.」が該当します。

*5 プリンタの製造番号の確認方法

プリンタの保証書、もしくはプリンタ本体の背面に貼ってあるシールに記載があります。

索引

参照ページがSxxとなっているものは「セットアップガイド」の該当ページを示します。数字のみのものは本書中のページを示します。

アルファベット

I	180度回転印刷	40, 77
C	ColorSync	94
D	DMA 転送	57
	DMA 転送 (ドライバ設定)	43
	DOS での印刷	148
E	EPSON Monitor3	96
	EPSON プリンタウィンドウ (Macintosh 版)	119
	EPSON プリンタウィンドウ2 (Windows 版)	42, 102
	EPSON プリンタウィンドウ2でのトラブル	221
	EPSON プリンタウィンドウ2の削除	118
	EPSON プリンタポート	43
I	I/F (インターフェイス)	S4, S20
	I/F 固定解除時間	151
	I/F 自動選択機能	170
	I/F 選択	150
	ICM (カラー調整)	(14), 47
M	Macintosh での印刷	71
	MSDT (マルチサイズドットテクノロジー)	44, 85
O	OHP シート→専用 OHP シート	13
	OHP シートへの印刷	15
S	sRGB	47
U	USB インターフェイス	S2, S4
	USB インターフェイスクーブル	S22
	USB インターフェイスコネクタ	S4
	USB インターフェイス仕様	170
	USB ケーブル接続時のトラブル	217
	USB デバイスドライバの削除	56
	USB ハブ	219
W	Window での印刷	25

アイウエオ

ア	アイロンプリントペーパー	13
	アジャストレバー	S5, 24
	厚紙への印刷	24
	安全にお使いいただくために	S(1)
イ	イエロー (カラー調整)	(12), 46, 87
	色の概念	(3)
	色の三原色→減法混色	(4)
	色の要素	(3)
	色補正方法 (カラー調整)	46, 87
	インク (ドライバ設定)	37, 44, 80, 85
	インクエンドランプ	4
	インクカートリッジ	132, 165
	インクカートリッジ強制交換	139
	インクカートリッジ交換位置	S5
	インクカートリッジ固定カバー	S5
	インクカートリッジの交換	134

	インク仕様	165
	インクメンテナンススイッチ	S5, 2
	印刷可能封筒サイズ	20
	印刷可能用紙サイズ	10
	印刷可能領域	11
	印刷可能領域 (ドライバ設定)	40, 78
	印刷順序 (Macintosh)	92
	印刷推奨領域	11
	印刷ダイアログ	80
	印刷中止 (Macintosh)	98
	印刷中止 (Windows)	33
	印刷の高速化	43, 57
	印刷の設定と実行 (Macintosh)	73
	印刷の設定と実行 (Windows)	27
	印刷品質 (ドライバ設定)	44, 85
	印刷部数 (ドライバ設定)	39, 80
	印刷方向 (ドライバ設定)	40, 77
	印刷までの流れ (Macintosh)	72
	印刷までの流れ (Windows)	26
	印刷領域 (封筒)	21
	印字方向 (仕様)	165
	印字方向 (パネル)	150
	印字方式	165
	インターフェイス	S4, S20
	インターフェイスクーブル	S20
	インターフェイスコネクタ	S4
	インターフェイス仕様	167, 170
エ	エッジガイド	S4
	エラー通知	120
	エラー表示	5
オ	オートシートフィーダ	S4
	オートフォトファイン!3	(10), 47, 88
	お手入れ	162
	オプションと消耗品の紹介	142
	オリジナルマーク	53, 92
	温度	165, 167
カ	外形寸法 (インクカートリッジ)	165
	外形寸法 (プリンタ本体)	167
	解像度	(5), 165
	各種機能の設定	149
	拡大/縮小	49, 90
	拡大/縮小 (ドライバ設定)	41, 77
	拡張グラフィックスコード表	171
	各部の名称と働き	S4
	カスタム用紙 (Macintosh)	79
	カタカナコード表	171
	加法混色	(3)
	紙送り方式	165
	カラーインクエンドランプ	S5, 4
	カラーインクカートリッジ	134, 165
	カラー印刷 (ドライバ設定)	37, 80
	カラー印刷のポイント	(6)
	カラー調整 (ドライバ設定)	46, 87
	簡易表示	115
	環境設定 (EPSON プリンタウィンドウ2)	114
	環境設定 (ドライバ設定)	42, 43
	監視アイコン	115
	漢字コード表	174
	監視の中止/再開	116
	官製ハガキ	14
キ	基本仕様	165
	基本設定ダイアログ	37
	キャッピング	140
	ギャップ調整 (ドライバ設定)	124

ギャップ調整 (パネル)	3, 126
ギャップ調整 (ユーティリティ)	124
給紙位置 (パネル)	150
給紙/排紙スイッチ	S5, 2
ク クリーニング (パネル操作)	122
クリーニング (ユーティリティ)	123
クリーニングシート	14
黒一モノクロ印刷 (ドライバ設定)	37, 80
黒インクエンドランプ	S5, 4
黒インクカートリッジ	134, 165
ケ 減法混色	(4)
コ 高画質ハーフトーン	45, 86
交換 (インクカートリッジ)	134
高速ハーフトーン	45, 86
光沢紙→フォト・プリント紙2	12, 15
光沢ハガキ→	
フォト・クオリティ・カード2	14
光沢ハガキへの印刷	18
光沢フィルム→	
スーパーファイン専用光沢フィルム	12
光沢フィルムへの印刷	15
国際文字	173
コントラスト (カラー調整)	(12), 46, 87
コントロールコード	165
サ サイズ (プリンタ)	167
サイズ (用紙)	12
彩度 (カラー調整)	(12), 46, 87
左右反転 (ドライバ設定)	45, 86
シ シアン (カラー調整)	(12), 46, 87
システム条件	S26, S46
湿度	167
自動改行	151
事務用普通紙→普通紙	12
出力装置による発色の違い	(4)
修理依頼票	巻末
手動設定ダイアログ	44
寿命 (インクカートリッジ)	165
寿命 (プリントヘッド)	167
重量	167
仕様	165
詳細設定 (モード設定)	37, 80
詳細設定ダイアログ (Macintosh)	85
上質普通紙→普通紙	12
消費電力	167
消耗品 FAX 注文書	巻末
消耗品情報 (EPSON プリンタウィンドウ2)	112
初期化	170
初期設定変更 (EPSON プリンタウィンドウ2)	117
ス 推奨設定 (モード設定)	37, 80
スイッチ	2
スーパーファイン (印刷品質)	44, 85
スーパーファイン専用光沢フィルム	12
スキャナから画像を取り込む場合のポイント	(7)
スタンプマーク	51, 91
スタンプマーク (ドライバ設定)	41, 91
ステータス確認の間隔	
(EPSON プリンタウィンドウ2)	114
ステータス詳細 (EPSON プリンタウィンドウ2)	112
スプールの設定 (ドライバ設定)	69
スプールマネージャ	31
スムージング (ドライバ設定)	45, 86
セ 絶縁耐力	167
絶縁抵抗	167
接続先の設定	67
専用 OHP シート	13
専用光沢フィルム→	
スーパーファイン専用光沢フィルム	12
専用紙への印刷	15
ソ 操作パネル	2
双方向印刷 (ドライバ設定)	45, 86
双方向通信	69
タ タイムアウト (ドライバ設定)	68
タイムアウト印刷	151
チ 調整 (カラー)	(12), 46, 87
調整 (ギャップ)	124
ツ 通信販売のご案内	145
テ 定格周波数	167
定格電圧	167
定格電流	167
定形紙	10
ディスプレイの調整	(13)
ディスプレイの発色プロセス	(3)
データ転送方式	167
適合コネクタ	167
デジタルカメラ	38, 81
デジタルカメラ用補正	47, 88
電気関係仕様	167
電源コード	S4
電源スイッチ	S5, 2
電源ランプ	S5, 4
ト 同期方式	167
特長	S2
ドライバによる色補正 (ドライバ設定)	46, 87
ドラフト (印刷品質)	44, 85
ニ 入力周波数範囲	167
入力信号	168, 169
入力データバッファ	165
入力電圧範囲	167
任意倍率	49, 77
ネ 年賀状	19
ノ ノズル配列	165
ハ ハーフトーン (ドライバ設定)	45, 86
排紙サポート	S4
排紙トレイ	S4
ハガキ	14
ハガキへの印刷	18
発色のプロセス	(3)
パラレルインターフェイスケーブル	S20
パラレルインターフェイスコネクタ	S4, S21
パラレルインターフェイス仕様	167
パラレル I/F モード	151
ハンドシェイク	167
ヒ ピアトゥピア接続	63
光の三原色→加法混色	(3)
フ ファイン (印刷品質)	44, 85
フィットページ	49, 90
封筒	14
封筒のサイズ	20
封筒のセット方法	21
封筒への印刷	20
フォト (印刷品質)	44, 85
フォトカード2	13
フォト・クオリティ・カード2	14
フォト・クオリティ・カード2への印刷	18
フォト・プリント紙2	12
フォト・プリント紙2への印刷	15

部数 (ドライバ設定)	39, 80	㊦ 漏洩電流	167
部数印刷高速化 (ドライバ設定)	43	ロジックレベル	167
普通紙	12	㊧ 割り付け	41, 50
普通紙への印刷	15	割り付け印刷	50, 93
プラグアンドプレイ	159		
プリセットメニュー	38, 81		
プリンター一覧 (EPSON プリンタウィンドウI2)	110		
プリンタカバー	S4		
プリンタ情報	129		
プリンタ情報 (EPSON プリンタウィンドウI2)	113		
プリンタ情報 (ドライバ設定)	42		
プリンタドライバのインストール	S32, S34, S47		
プリンタドライバの削除	54, 99		
プリンタドライバのシステム条件	S26, S46		
プリンタドライバのバージョンアップ	157		
プリンタのお手入れ	162		
プリンタの共有	63		
プリンタの出力解像度	165		
プリンタの接続先の設定 (Windows95/98)	67		
プリンタの追加	159		
プリンタの動作確認	S17, 3		
プリンタの発色プロセス	(4)		
プリンタ本体外形寸法	167		
プリンタ本体重量	167		
プリンタを輸送するときは	164		
プリントヘッド	S5, 140		
プリントヘッド寿命	167		
プリントヘッドの保護	140		
プログレスメータ	32		
㊦ ヘッドクリーニング (パネル操作)	122		
ヘッドクリーニング (ドライバ設定)	42		
ヘッドクリーニング (ユーティリティ)	123		
㊦ ポート (ドライバ設定)	68		
保存温度 (インクカートリッジ)	165		
㊦ マイクロウィーブ (ドライバ設定)	45, 86		
マゼンタ (カラー調整)	(12), 46, 87		
マルチリンガルコード表	172		
マルチリンガルユーロコード表	172		
㊦ ミニフォトシール	13		
㊦ 明度 (カラー調整)	(12), 46, 87		
目詰まりパターン印刷	121		
目詰まりパターン印刷 (ドライバ設定)	42		
㊦ モード設定 (ドライバ設定)	37, 80		
文字コード表の選択	151		
モノクロ印刷→インク	37, 80		
㊦ 有効期限 (インクカートリッジ)	165		
ユーザー設定ダイアログ	48		
ユーザー定義サイズ	39		
ユーティリティダイアログ	42		
ユーティリティの使い方	101		
輸送	164		
㊦ 用紙サイズ (ドライバ設定)	39, 77		
用紙サポート	S4		
用紙種類	12		
用紙種類 (ドライバ設定)	37, 44, 80, 85		
用紙仕様	166		
用紙設定ダイアログ	39		
用紙チェックランプ	S5, 4		
用紙のセット方向	10		
㊦ ランプ	4		
ランプ (エラー表示)	5		
㊦ レイアウトダイアログ	41		

修理依頼票

※保守サービスについては、232 ページのご案内をお読みください。

初めて故障 再修理

機種名	製造番号									
お買上店名	お買上日 年 月 日									
修理品への添付	<input type="checkbox"/> 保証書 <input type="checkbox"/> ケーブル（種類：） <input type="checkbox"/> （ ） <input type="checkbox"/> （ ）									

発生の日時／頻度について、ご記入下さい	
初めて故障した日時	年 月 日
故障が発生する時	電源 ON 時・使用開始直後・使用開始後 分／時間してから・電源 OFF 時
故障頻度	使用開始時のみ・いつも・ときどき（ 時間／日に 回）・まれ（ 週間に 回）
故障内容について、文字／イラスト等、具体的に記入ください	
お願い：印刷結果に関する故障は、印刷サンプルを添付してください。用紙によって発生する場合は該当紙の添付をお願いします。また、特定のファイルで現象が発生する場合、差し支えなければ、データの添付をお願いいたします。	
お客様のコンピュータについて、ご記入ください	
コンピュータ	メーカー名 機種
メモリ	標準 MB + 増設 MB（メーカー 型番）= 合計 MB
インターフェイス	パラレル・双方向パラレル・SCSI・Ethernet・その他（ ）
接続ケーブル	メーカー名：
故障発生時のソフトウェアをご記入ください	
OS	<input type="checkbox"/> Windows95 （メーカー、 Ver. ）
	<input type="checkbox"/> Windows98 （メーカー、 Ver. ）
	<input type="checkbox"/> WindowsNT4.0 （メーカー、 Ver. ）
	<input type="checkbox"/> MacOS （メーカー、 Ver. ）
	<input type="checkbox"/> ネットワーク （メーカー、 Ver. ）
	<input type="checkbox"/> その他 （メーカー、 Ver. ）
ドライバ	メーカー ドライバ名 Ver.
アプリケーション	メーカー Ver.
	メーカー Ver.
一日の使用時間／印字あるいは取り込み枚数 時間／ 枚（用紙サイズ ）	

フリガナ お名前	電話番号 TEL FAX
ご住所 〒 -	お客様 ID コード （取得済みの方のみ）

*保証期間中の修理依頼については、必ず保証書を添付してください。

消耗品 FAX 注文書（代引き専用）

※ご注文方法については、145ページのご案内をお読みください。

エプソンOAサプライ株式会社 行

FAX番号 : 0120-55-7765 (フリーダイヤルFAX)
: 03-3258-7690

発注日 年 月 日

* 空欄にご希望の商品名、金額など必要事項をすべてご記入ください。また、お客様の
お電話番号は弊社管理上の必要事項となっておりますので、必ずご記入ください。

お電話番号： ()			
会社名 / お名前			
ご住所 〒 —			
品名・型番	数量	単価	金額
商品金額合計			

送 料	
消 費 税	
お支払い金額合計	

EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

PC-9800シリーズ、PC-98XA/XL/XL2/RL/LT/DO、PC-9801LV/LX/LS/Nシリーズ、PC-9821シリーズ、PC-98 NXシリーズ、PC-H98は日本電気株式会社の商標です。

IBM PC、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。

Appleの名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、漢字TalkはApple Computer, Inc.の登録商標または商標です。

MS-DOS、Microsoft、Windows、WindowsNTは米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

電波障害自主規制について 一注意一

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を越えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

トラブルチェック用印刷サンプル

以下の印刷サンプルを参照して、現在の状態に当てはまるものがあれば、解説を確認してください。

A ギャップ調整が必要と思われます。



正常



ギャップ調整が必要

手順 ⇒ 本書「ギャップ調整」
124 ページ

解説 ⇒ 本書 212 ページ

B クリーニングが必要と思われます。



正常



クリーニングが必要

手順 ⇒ 本書「ヘッドクリーニング」122 ページ

解説 ⇒ 本書 212 ページ

C 印刷している用紙、および用紙のセット方法を確認する必要があると思われます。



正常



用紙の種類とセット方法の確認が必要

解説 ⇒ 本書 213 ページ
「印刷がきたない、
汚れる」

D インクカートリッジの状態、およびプリンタドライバの設定を確認する必要があると思われます。



正常



インクカートリッジとプリンタドライバの設定確認が必要

解説 ⇒ 本書 215 ページ
「印刷にムラがある、
薄い、または濃い」

Ver.	日付	改訂ページ	改訂内容
00	1999/7/1	-	新版
01	1999/12/27	132	「インク消費について」追記